

トヨタ純正

トヨタ純正 SDナビゲーション

■型番 **NSZT-W60**

ナビゲーション／オーディオ／ハンズフリーの操作 詳細版

お買い上げいただきありがとうございました。
ご使用前に必ずこの詳細版をお読みいただき、記載された内容にしたがって
正しくお使いください。本書は紛失しないように車の中に保管してください。



トヨタ自動車株式会社

安全に正しくお使いになるために

この取扱書では「運転者や他の人が傷害を受ける可能性のあること」とその回避方法を下記の表示で記載しています。

これらは安全のために重要ですので、必ず読んで遵守してください。

	警告	記載事項を守らないと生命にかかわるような重大な傷害、事故につながるおそれがあること。
	注意	記載事項を守らないと、事故につながったり、ケガをしたり、車を損傷するなどのおそれがあること。

お車のために必ず守っていただきたいことや、知っておくと便利なことを下記の表示で記載しています。

	チェック	操作する前に知っておいていただきたいことを記載しています。
	アドバイス	より安全、快適にご使用していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

- 製品に添付されている各種説明書などは必ずお読みください。
これらの指示を守らなかったことによる不具合に対しては、当社は責任を負いかねます。
- 取扱書で使用されている画面と実際の画面は、データベースの作成時期・種類等によって異なることがあります。



表示画面のタッチスイッチ内側に結露が発生した場合、正しく動作しないことがありますので無理に使用せず、結露がなくなるまで操作をしないようにしてください。

詳細版の構成

本機のすべての機能を、以下のセクションのいずれかに分類して記載しています。

はじめに	本機をお使いになる前に知っておいていただきたい、基本的な事項について説明しています。
ナビゲーション	地図の操作や目的地案内など、ナビゲーション機能を説明しています。
オーディオ	音楽の聞き方やテレビの見方など、オーディオ機能を説明しています。
便利機能	携帯連携機能やFM多重放送など、知っていると便利な機能を説明しています。
カスタマイズ機能	スイッチ操作音の設定やセキュリティの設定など、お好みに合わせて変更できる機能を説明しています。
オプション機能	ETCシステムやバックガイドモニターなど、オプション機器を接続して使用する機能を説明しています。
ハンズフリー機能	電話のかけ方や受け方など、ハンズフリー機能を説明しています。
付録	アフターサービスや機能のしくみなど、参考情報を説明しています。
困ったときは	エラーメッセージやよくある質問について、原因と処置を説明しています。

索引

パネルスイッチ

本機のスイッチを表しています。

操作手順

操作の内容です。

番号の順に操作してください。

タッチスイッチ

画面に表示されるスイッチを表しています。

はじめに
共通操作

画面を見やすくする

角度を調整する

アドバイス

ディスプレイを開けエンジンスイッチをONすると、自動で傾いてします。次にエンジンスまたはONにした場合、に戻ります。

1 を押します。

2 、または をタッチします。

3 を押します。

TILT・EJECT

…タッチすることに斜め下方に1段階(5°)ずつ傾きます
最大6段階30°。
…タッチすることにディスプレイが傾いた状態から1段階(5°)ずつ戻ります。

22

セクション見出し

セクションの見出しを表示しています。

共通操作

3 完了 をタッチします。

アドバイス =

コントラストや明るさ調整は、昼画面と夜画面で独立して調整することができます。

昼画面表示と夜画面表示を切り替える

ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯・消灯により、昼画面表示と夜画面表示を切り替えることができます。また、ライトを点灯して切り替わった夜画面表示を、昼画面表示に切り替えることができます。



トが強くなります。
トが弱くなります。
るくなります。
くなれます。
くなります。
なります。
なります。
なります。

23

タイトル目次

タイトル目次

はじめに

安全上のご注意について	15	表示せ切り替える	44
各部の名称について	18	消した道に印字 (進行軌跡) を表示する	50
電源を入れる・切る	20	地図上のタスクリストを消す	51
機能の使用条件一覧	21	ナビゲーションの位置を切り替える	52
共通操作	22	周辺の施設を表示する	53
画面を見やすくする	22	走行中に表示する	53
音量を調整する	22	検索して目的地を表示する	54
音量を調整する	23	施設の情報を表示する	56
画面表示と夜画面表示を切り替える	23	操作方法を確認する	56
画面を消す	24	ピット機械で確認する	56
メディアを入れる・取り出す	25	ディンプルマーケーション機能で確認する	57
メディアの取り扱いについて	26	目的地・ルートを設定する	58
		目的地を決める	58

本のタイトル項目を順番に並べたものです。

索引

マークから探す

画面に表示されたマークの意味を知りたい場合、次をご覧ください。表示方法などを詳しく知りたいときは、各ページを参照してください。

マーク (例)	表示される画面	概要	ページ
●	ナビ	交差点を人間工学に基づいて改良された案内ポイントを表示しています。	106
■	ナビ	目的地を示すルートを表示する表示です。	50
×	ナビ	直進方向へ進むことを示す矢印です。	137
↑ ↓ ← →	ナビ	直進方向へ進むことを示す矢印です。	48
↑ ↓ ← →	ナビ	左側の矢印で左折する方向を示す矢印です。	156

画面に表示されるマークの一覧です。

用語から探す

五十音順

アルファベット	USB メモリ	414
アルファベット	VTR	417
アルファベット	オーディオ用語	325
アルファベット	音質調整	328
アルファベット	音声案内	114
アルファベット	音声記録	
アルファベット	地上デジタル TV 放送	238
アルファベット	DVD ピデオ	205, 206
アルファベット	DVD-VR	218
アルファベット	音量設定	
アルファベット	オーディオ音量	181
アルファベット	高音域の自動音量切替	52
アルファベット	ナビ案内音声	52
アルファベット	ナビスフリー	446
アルファベット	音量バランス	

機能名を50音順やアルファベット・数字順に並べたものです。

タイトル目次

はじめに

安全上のご注意について	15
各部の名称について	18
電源を入れる・切る	20
機能の使用条件一覧	21
共通操作	22
画面を見やすくする	22
角度を調整する	22
画質を調整する	23
昼画表示と夜画表示を切り替える	23
画面を消す	24
メディアを入れる・取り出す	25
メディアの取り扱いについて	25
CD/DVD/SDメモリーカードを入れる	27
CD/DVD/SDメモリーカードを取り出す	29
文字を入力する	30
リスト画面、タブを切り替える	32
QUICK SETUP（初期設定 サポート）	35
携帯電話で本機の 操作方法を見る	37

ナビゲーション

よく使う機能	38
ナビゲーション画面の見方	38
地図を操作する	39
現在地の地図を表示する	39
見たい場所まで地図を動かす	39
縮尺を切り替える	40
向きを切り替える	43

表示を切り替える	44
通った道に目印（走行軌跡）を 表示する	50
画面上のタッチスイッチを消す	51
ナビゲーションの音量を 切り替える	52
周辺の施設を表示する	53
走行中に表示する	53
検索して詳細を表示する	54
施設の情報を表示する	56
操作方法を確認する	56
ヒント機能で確認する	56
デモンストレーション機能で 確認する	57
目的地・ルートを設定する	58
目的地を決める	58
名称から呼び出す	62
住所から呼び出す	66
施設から呼び出す	66
電話番号から呼び出す	67
Yahoo! JAPANで登録した地点/ ルートから呼び出す	68
登録した場所（メモリ地点）から 呼び出す	71
ジャンルから呼び出す	71
郵便番号から呼び出す	73
マップコードから呼び出す	73
携帯電話から呼び出す	74
目的地履歴から呼び出す	75
呼び出した地図を操作する	75
目的地までのルートを決める	78
案内を開始する	81
目的地・ルートを変更する	82
目的地を変更する	82
追加する	82
消去する	84

並び替える	86
ルートを変更する	88
5つのルートから選択する	88
条件を変えてルートを探す	89
乗降インターチェンジを指定、 変更する	91
通過する道路を指定・変更する	94
ルートを確認する	98
デモ走行で確認する	98
ルート情報を表示する	103
目的地までのルートを 再表示する	104
目的地へ案内する	105
案内方法について	105
案内画面の見方	105
案内図に切り替える	106
拡大図を表示する	109
案内ルートを選択する	114
音声で案内させる	114
到着予想時刻と残り距離を 表示する	115
案内ルートから はずれたときは	116
案内中にルートを変更する	116
案内を中止・再開する	116
場所を登録する(メモリ地点)	117
登録する	117
覚えておきたい場所を登録する	117
通りたくない場所 (迂回メモリ地点)を 登録する	119
登録した場所を修正する	121
登録した場所を消去する	127
登録した場所のデータを移す	129
データを保存する	130
パスワードを設定する	132
パスワードを初期化する	133
登録した場所のデータを 本機に移す	134
交通情報を表示する(VICS)	136
交通情報について	136
地図に交通情報を表示する	137
表示する情報を設定する	137
表示する道路を設定する	139
VICSの詳細情報を見る	140
渋滞・規制を音声で 案内させる	141
VICS図形情報、VICS文字情報 を表示する	141
VICSの放送局を選ぶ	143
地図データを更新する	147
差分更新(マップオンデマンド) と全更新について	147
差分更新の対象について	147
更新方法と費用について	147
地図データ情報を表示する	148
専用のアプリケーション ソフトについて	148
専用のアプリケーションソフトの 動作環境	148
専用のアプリケーションソフトを インストールする	149
専用のアプリケーション ソフトについて	150
お好みに合わせて設定する	151
ナビゲーションの詳細を 設定する	151
地図表示に関する設定一覧	151

オーディオ

よく使う機能	181
オーディオを切り替える	181
オーディオの情報を見る	181
オーディオの電源を切る	181
音量を調整する	181
ラジオを聞く	182
ラジオを聞く	182
基本操作	183
放送局を記憶する	184
放送局を一時的に記憶する (AUTO. P)	184
今いる地域の放送局を表示する ...	185
ラジオを止める	185
音楽CDを聞く	186
再生できるCDについて	186
CDを聞く	187
基本操作	188

画面の自動表示に関する 設定一覧	156
案内表示に関する設定一覧	159
音声に関する設定一覧	161
ルート探索に関する設定一覧	164
その他の設定一覧	167
注意地点案内を設定する	174
設定を記憶する	176
記憶できる項目一覧	176
記憶する	177
記憶した設定を呼び出す	178
記憶した設定の名称を変更する	179
記憶した設定を消去する	180
曲を一覧から選ぶ	189
CDを止める	189
MP3/WMAデータを聞く	190
再生できる MP3/WMA について	190
対応しているファイル	190
対応しているディスク	191
MP3/WMAを聞く	193
基本操作	194
フォルダを一覧から選ぶ	195
曲を一覧から選ぶ	195
MP3/WMAを止める	195
DVDビデオを見る	196
再生できるDVDについて	197
DVDを見る	199
基本操作	200
DVDメニューを操作する	201
映像をタイトル番号から探す	202
DVDの指定位置から再生する	202
DVDを止める	202
映像のアングルを切り替える	203
字幕言語を切り替える	204
音声言語を切り替える	205
画面サイズを切り替える	205
プレーヤーの設定を変更する	206
再生される音声の言語を 設定する	206
再生される字幕の言語を 設定する	207
メニューの言語を設定する	208
マルチアングルの表示を 設定する	209

視聴制限を設定する	210
走行中の自動再生を設定する	211
画面サイズを設定する	212
DVD-VRを見る	214
再生できるDVDについて	214
DVDを見る	214
基本操作	215
静止画を切り替える	216
映像をタイトル番号から探す	216
DVDを止める	216
字幕言語を切り替える	217
音声言語を切り替える	218
主音声と副音声を切り替える	218
画面サイズを切り替える	219
再生モードを切り替える	220
プレーヤーの設定を変更する	220
再生される音声の言語を 設定する	220
再生される字幕の言語を 設定する	221
画面サイズを設定する	222
TVを見る	224
B-CASカードについて	224
取り扱いについての注意	224
B-CASカードの破棄について	225
B-CASカードを入れる・ 取り出す	225
B-CASカードを入れる	225
B-CASカードを取り出す	226
TVを見るために必要な 設定をする	226
TVを見る	228
基本操作	230
プリセットモードを 切り替える	231
チャンネルを一覧から選ぶ	231
番組を一覧から選ぶ	232
EPG（電子番組表）を見る	232
データ放送を見る	233
TVを止める	234
TV放送の受信方法を設定する	234
放送局（系列局／中継局） サーチを設定する	235
主音声と副音声を切り替える	236
字幕を切り替える	237
文字スーパーを切り替える	237
映像を切り替える	238
音声を切り替える	238
初期設定を変更する	239
ホームプリセットを設定する	239
居住地域を設定する	241
B-CASカードを確認する	242
受信したメールを閲覧する	243
SDメモリーカードに音楽 CDを録音する	244
録音について	244
SDメモリーカードの 録音準備をする	248
タイトルデータベースを 更新する	249
バージョンを確認する	249
録音の設定をする	249
録音時の音質を設定する	249
録音方法を設定する	250
全ての曲を録音する	251
お好みの曲のみを録音する	252

録音したデータ容量を確認する	254	登録した機器を削除する	282
SDメモリーカードに録音した 音楽を聞く	255	設定を変更する	283
録音した音楽の分類について	255	Bluetoothオーディオを 止める	286
SDメモリーカードを聞く	256	ポータブルオーディオを聞く	287
基本操作	257	本機に接続する・取りはずす	288
アルバムを一覧から選ぶ	258	ポータブルオーディオを 再生する	288
曲を一覧から選ぶ	259	ポータブルオーディオを 止める	288
SDメモリーカードの 再生を止める	259		
SDメモリーカードに録音した 音楽を編集する	260	便利機能	
基本操作	260		
アルバムの情報を編集する	261	ナビゲーションと携帯電話で 情報を通信する	289
アルバムの情報を入力する	261	地点情報を携帯電話へ送信する	289
アルバムの情報を自動取得する	264	地点情報を本機へ送信する	290
曲を消去する	265	Yahoo! JAPANと連携した 機能を使用する	292
マイベストを編集する	267	FM多重放送を表示する	300
新しく作成する	267	放送を表示する	300
名称を修正する	269	文字情報を編集する	302
曲を追加する/並べ替える	269	電話帳を見る	304
マイベストの曲を消去する	272	カレンダーを見る	306
Bluetooth対応機器を聞く	274	ステアリングスイッチで 操作する	307
使用できるBluetooth対応 機器について	275		
本機に接続する	276	カスタマイズ機能	
Bluetoothオーディオを 再生する	278		
基本操作	279	スイッチ操作音を設定する	309
ライブラリから曲を選ぶ	281	オーディオ画面を継続して 表示する	310
再生リストから曲を選ぶ	281	画面のアクセントカラーを 切り替える	311
他の機器に切り替える	282		

セキュリティを設定する	312	ETCシステムの設定をする	335
セキュリティを作動させる	312	バックガイドモニターを 操作する	337
セキュリティのロックを 解除する	314	バックガイドモニターについて ...	337
作動インジケータを 点滅させる	314	バックガイドモニターの注意点	337
セキュリティを停止する	315	画面に映る範囲について	339
車のメンテナンスを設定する ...	316	ガイド方法について	341
メンテナンスの設定をする	317	並列駐車をする	343
メンテナンス時期を案内する	318	進路表示モードで駐車する	343
メンテナンス時期を更新する	319	駐車ガイド線表示モードで 駐車する	346
メンテナンスの設定を消去する...	321	縦列駐車をする	349
メンテナンスする店を設定する...	322	縦列ガイドモードで駐車する	349
メンテナンスする店を消去する...	324	駐車ガイド線表示モードで 駐車する	360
オープニング画面を選択する ...	325	バックガイドモニターの 設定をする	362
個人情報を元に戻す	326	こんなときは	364
オーディオの音質を調整する ...	328	システム初期化中の 表示がでたときは	364
オプション機能			
VICSビーコンユニットを 操作する	329	バッテリーの脱着や本機の 載せ替えをしたときは ...	365
VICSビーコンユニットで できること	329	マルチビューバックガイド モニターを 操作する	366
割り込み情報を呼び出す	329	マルチビューバックガイド モニターについて	366
割り込み情報表示を設定する	330	マルチビューバックガイド モニターの注意点	366
ETCシステムを操作する	332	画面に映る範囲について	368
システムの状態を確認する	332	カメラの視点を切り替える	370
案内について	333	バックモニターを操作する	373
履歴情報を表示する	333	バックモニターについて	373
登録情報を表示する	334	バックモニターの注意点	373
		画面に映る範囲について	375

後方の映像を表示する	377	iPodを聞く	402
ガイドの表示を設定する	378	使用できるiPodについて	402
ブラインドコーナーモニター / サイドモニター システムを 操作する	379	iPodを接続する / 取りはずす	404
ブラインドコーナーモニター / サイドモニター システムについて	379	iPodを接続する	404
ブラインドコーナーモニター / サイドモニター システムの注意点	379	iPodを取りはずす	405
画面に映る範囲について	381	iPodを再生する	405
周辺の映像を表示する	383	基本操作	406
ブラインドコーナーモニター / サイドモニター システムの 設定をする	384	曲を一覧から選ぶ	407
マルチアングル全周囲モニターを 操作する	386	曲を選曲モードから探す	407
マルチアングル全周囲モニター について	386	選曲モードスイッチを 並び替える	409
マルチアングル全周囲モニターの 注意点	386	iPodを止める	409
画面に映る範囲について	388	USBメモリのデータを聞く	410
カメラの視点を切り替える	390	使用できるUSBメモリ について	410
マルチアングル全周囲モニターの 設定をする	393	対応しているファイル	410
便利な使い方	395	対応しているUSBメモリ	412
リモコンで操作する	396	USBメモリを接続する · 取りはずす	413
後席ディスプレイについて	396	USBメモリを聞く	414
オーディオ共通の操作をする	397	基本操作	415
再生中の曲を操作する	399	フォルダを一覧から選ぶ	416
ラジオ・テレビを操作する	400	曲を一覧から選ぶ	416
DVDプレーヤーを操作する	401	USBメモリの再生を止める	416
		外部機器の映像を見る	417
		VTRを見る	417
		基本操作	418
		VTR機器を止める	419
		画面のサイズを切り替える	419

ハンズフリー機能

ハンズフリー機能について	420	発信を中断する	439
ハンズフリーについて	420	電話の受け方	440
Bluetooth携帯電話について	421	電話を受ける	440
ハンズフリーが 使用できないとき	421	着信中画面で操作する	441
マイクについて	423	電話を保留する（応答保留）	441
ハンズフリー操作について	423	着信音量を調整する	441
音声について	423	着信拒否する	441
お車を手放すとき	424	通話中の操作	442
Bluetooth機器使用上の 注意事項	424	通話中画面で操作する	442
各種表示について	425	受話音量を調整する	442
受信レベル表示	425	通話を終了する	442
電池残量表示	426	10キー入力する	443
Bluetooth接続状態表示	427	送話音をミュート（消音）する	443
ハンズフリーの準備	428	通話を転送する	443
携帯電話の登録	428	簡易画面での操作	444
携帯電話の接続	430	簡易画面で操作する	444
携帯電話を自動で接続する	430	ハンズフリーの設定	445
携帯電話を手動で接続・ 切断する	431	設定・編集画面（電話）を 表示する	445
Bluetooth接続の 再接続について	432	音量の設定をする	446
電話のかけ方	433	音量の設定をする	446
ダイヤル画面を表示する	433	高速走行時の自動音量切替を 設定する	446
ダイヤル発信する	435	使用する携帯電話を選択する	447
電話帳発信する	436	電話機詳細情報を表示する	449
履歴発信する	437	携帯電話の名称を変更する	449
ワンタッチ発信する	438	Bluetooth設定を変更する	450
ナビから発信する	438	Bluetooth電話機の登録を 削除する	452
携帯電話本体から発信する	439	電話詳細設定をする	453
		着信割り込み表示	453
		自動着信応答	454

ACC ON時のBluetooth接続確認案内	454
電話帳の編集	455
電話帳について	455
電話帳編集画面を表示する	455
携帯電話の電話帳データを転送する	456
電話帳に新規データを追加する	458
名称、名称読みの編集をする	459
電話番号を編集する	459
電話帳の選択をする	460
電話帳のデータを修正する	461
電話帳のデータを削除する	462
電話帳のデータを個別に削除する	462
電話帳のデータをすべて削除する	462
ワンタッチダイヤルを登録する	463
ワンタッチダイヤルを削除する	464
ワンタッチダイヤルを個別に削除する	464
ワンタッチダイヤルをすべて削除する	464
履歴の削除	465
履歴を削除する	465
セキュリティの設定	466
セキュリティについて	466
ロックNo.を変更する	466
電話帳・発着信履歴制限をする	468
設定を初期化する	469

付録

アフターサービスについて	470
機能のしくみについて	471
液晶パネルについて	471
自車位置の精度と誤差について	471
ルート探索について	474
VICSについて	475
ETCについて	483
CD・DVDプレーヤーについて	484
地上デジタルTV放送について	484
バッテリーの交換について	485
お手入れについて	487
参考情報	488
DVD言語コード一覧	488
画面に表示されるマークについて	489
本機の仕様について	491
用語説明について	495
商標について	500

困ったときは

メッセージが表示されたとき	501
故障と思ったとき	511

索引

マークから探す	515
用語から探す	516

MEMO

NAVIGATION SYSTEM

ナビゲーションシステム

ナビゲーションは、あくまでも走行の参考として
地図と音声で案内するのですが、精度により、
まれに不適切な案内をする場合があります。

案内ルートを走行するときは、
必ず実際の交通規制（一方通行など）にしたがってください。

＜地図データベースについて＞

このGPSナビゲーションシステムの「地図」は財団法人日本デジタル道路地図協会作成の「全国デジタル道路地図データベース」と株式会社ゼンリンの地理情報に基づいて、アイシン・エイ・ダブリュ株式会社と株式会社トヨタマップマスターが制作したものです。但し、調査時期やその取得方法により現場の状況と異なる場合があるため、使用に際しては実際の道路状況および交通規制にしたがってください。

インファレンシャルルートガイド機能（交通情報推定機能）はアイシン・エイ・ダブリュ株式会社の提供です。
地図データの詳細につきましては、**SET** の **地図更新** の **使用データ**、または別紙の印刷物「データベースについて」をご覧ください。

いかなる形式においても著作権者に無断でこの地図の全部または一部を複製し、利用することを固く禁じます。

- この地図の作成に当たっては、国土交通省国土地理院発行の5万分の1地形図および2.5万分の1地形図を使用しました。
- この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て同院発行の2.5万分の1地形図を使用しました。（測量法第30条に基づく成果使用承認 平15企指向第2号）
- この地図の作成に当たっては、国土情報整備事業の一環として国土交通省国土地理院において作成された、国土数値情報を使用しました。
- この地図の作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。（測量法第44条に基づく成果使用承認 06-052T）
- この地図に使用している事故多発地点データは、警察庁および国土交通省のデータをもとに作成しました。
- この地図に使用しているボトルネック踏み切りデータは、国土交通省の資料を参考に作成しました。
- 交通規制データの出典について
この地図に使用している交通規制データは、道路交通法および警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、(株)トヨタマップマスターが作成したものを使っています。
- 道路交通規制の優先について
このデータが現場の交通規制と違う場合は、現場の交通規制標識・標示等にしたがってください。
- 道路交通情報データについて
道路交通情報データは、財団法人日本道路交通情報センターから提供されます。
データ作成には、財団法人道路交通情報通信システムセンター（VICSセンター）の技術が用いられています。

©2010 財団法人 日本デジタル道路地図協会

©アイシン・エイ・ダブリュ(株) & ZENRIN CO.,LTD & (株)トヨタマップマスター & (株)昭文社

本製品のデータ格納機能として、株式会社ACCESSのAVE-File(TM)を搭載しています。

Copyright© 2000-2004 ACCESS CO., LTD.

安全上のご注意について

⚠ 警告

- 本機は DC 12 V ⊖ アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの 24 V 車で使用しないでください。火災の原因となります。
- ナビゲーションによるルート案内時も、実際の交通規制に従って走行してください。ナビゲーションによるルート案内のみに従って走行すると実際の交通規制に反する可能性があり、交通事故の原因となります。
- 安全のため、運転者は走行中に操作しないでください。走行中の操作はハンドル操作を誤るなど思わぬ事故につながるおそれがあります。車を停車させてから操作をしてください。なお、走行中に画面を注視しないでください。運転者が走行中、画面を注視することは法律で禁止されています。前方不注意となり事故の原因となります。
- 運転者は走行中に音量調整などの操作をしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転者は走行中にディスクの切り替えをしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転者は走行中に地点登録・メモリ設定などの操作をしないでください。前方不注意となり事故の原因となりますので、必ず安全な場所に車を停車させてから行ってください。
- 運転中は、絶対にヘッドホン・イヤホンを使用しないでください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、交通事故の原因となります。
- 運転者がテレビやビデオなどを見るときは必ず安全な場所に車を停車し、パーキングブレーキを使用してください。テレビやビデオは安全のため走行中は表示されません。
- 走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。安全のため、走行中の操作は絶対に行わないでください。
- ディスクおよび SD メモリーカード差し込み口に異物を入れないでください。火災や感電の原因となります。
- 本機を分解したり、改造しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- 機器内部に水や異物を入れないでください。発煙、発火、感電の原因となります。
- 画面が映らない、音が出ないなどの故障状態で使用しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
- ヒューズを交換する時は、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
- 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な匂いがするなど異常が起こったら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店に相談してください。そのまま使用すると事故、火災、感電の原因となります。
- 雷が鳴りだしたら、アンテナ線や本機に触れないでください。落雷により感電の危険性があります。
- 本機を使用するために禁止された場所に駐・停車しないでください。
- 車内に直射日光が差し込んだ場合、製品に光が反射する場合があります。十分に注意して運転頂きますようお願い致します。

安全上のご注意について

⚠ 注意

- 本機はエンジンスイッチがONまたはACCのとき使用できますが、バッテリー保護のため、エンジンをかけた状態でご使用ください。
 - 本機を車載用以外としては使用しないでください。感電やけがの原因となることがあります。
 - 運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度で使用してください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因となることがあります。
 - 電源ON時は、ボリュームに注意してください。電源ON時に突然大きな音が出て、听力障害などの原因となることがあります。
 - ディスクおよびSDメモリーカード差し込み口に手や指を入れないでください。けがの原因となることがあります。
 - ディスプレイに強い力を加えたりしないでください。故障の原因となることがあります。
 - ディスプレイの上にコップや缶など異物を置かないでください。また、ディスプレイを倒したままにしないでください。故障の原因となることがあります。
 - ディスプレイの収納や角度調整時に、手や指を挟まないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。
 - 本機の放熱部に手を触れないでください。放熱部の熱でやけどをする場合があります。
 - 本機の取り付け場所変更時は安全のため必ずお求めの販売店へ依頼してください。取り外し、取り付けには専門技術が必要です。
 - 音声が割れる、歪むなどの異常状態で使用しないでください。火災の原因となることがあります。
 - 当該液晶ディスプレイパネルは蛍光管が組み込まれていますので、地方自治体の条例、または、規則にしたがって廃棄してください。
 - 極端な高温や低温でのご使用は誤作動や故障の原因となります。とくに夏期は車内が高温になることがありますので、窓を開けるなどして温度を下げてからご使用ください。
 - 本機の中に金属や水が入ったり、強い衝撃が加わると故障の原因となりますのでご注意ください。
 - ディスク等を取り出すときや、チルト位置を設定する際に、下記に注意してください。
- < A/T 車の場合 >
- ・ ディスク等を取り出す際、Pレンジで干渉する場合はNレンジに切り替えてから操作してください。(コラムA/Tの場合はPまたはNレンジで操作してください。)
 - ・ チルト位置を設定する際、PまたはR、Nレンジで手などが干渉しないように設定しご使用ください。(走行レンジで干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。)
- < M/T 車の場合 >
- ・ ディスク等を取り出す際、1・3・5・⑧ポジションで干渉する場合はニュートラルに切り替えてから操作してください。但し、走行中は操作しないでください。
 - ・ チルト位置を設定する際、1・3・5・⑧ポジションで手などが干渉しないように設定しご使用ください。(干渉する場合はチルト位置の設定はしないでください。)
- お車のラジオアンテナがモーターアンテナの場合、アンテナを折らないように注意してください。本機ではFM多重放送のVICS情報を常時受信するためにオーディオの電源をOFFにしてもアンテナは下がりません。駐車場など天井の低い場所に入る前は、ラジオアンテナの設定をモーターアンテナ車に設定し、必ずアンテナが収納されていることを確認してください。アンテナを収納しないで天井の低い場所に入ると、アンテナが折れるなどの故障の原因になります。

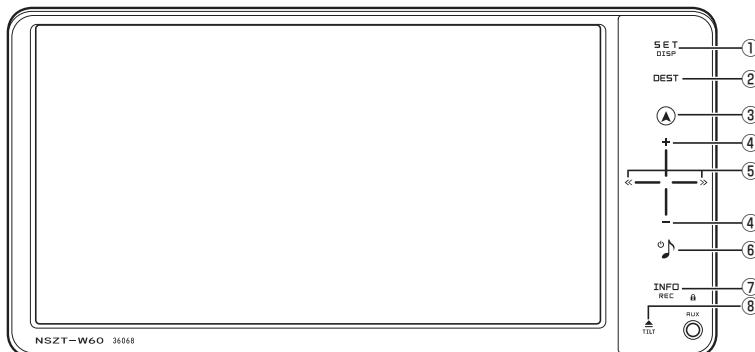
④ アドバイス

- 著作権保護された番組をビデオデッキなどで録画する際、著作権保護のための機能が働き、正しく録画できません。また、この機能により、再生目的でもビデオデッキを介してモニター出力した場合には画質劣化する場合がありますが、機器の問題ではありません。著作権保護された番組を視聴する場合は本製品とモニターを直接接続してお楽しみください。
- 走行中操作できないものは走行状態になると色がトーンダウンし、操作することができません。また、操作できないスイッチをタッチすると、画面に操作禁止メッセージが表示されることがあります。
- 悪路走行中などの振動の激しい場合、ディスクのデータを読み取れなくなり正常に作動しないことがあります。振動が静まり、しばらくすると正常に戻ります。
- 本機に結露が発生した場合、1時間ほどそのままの状態で放置しておけば、結露が取り除かれ正常に作動するようになります。何時間経っても正常に戻らない場合、販売店にご相談ください。
- 本機をお買いあげ後、初めてご使用になるときや長時間バッテリーをはずしておいた場合など、現在地が正しく表示されないことがありますが、しばらくするとGPSの測位により表示位置などが修正されます。
- 本機は精密機器であり、静電気、電気的なノイズ、振動等により記録されたデータが消失することがあります。お買いあげ後、お客様が本機に記録するデータについては、データ消失の場合にそなえて、別にメモをとるなどして保管してください。
- なお、次のような場合、保証はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。本機を装着もしくはご使用された場合、次の内容を承認されたものとみなさせていただきます。
 - ・本機の故障、誤作動、または不具合等により、あるいは本機が電気的なノイズの影響等を受けたことにより、お客様が記録されたSDメモリーカード内のデータ等が変化、消失した場合。
 - ・お客様、または第三者が本機の使用を誤ったことにより、SDメモリーカード内の地図データや基本プログラム、お客様がSDメモリーカードに記録されたデータ等が変化、消失した場合。
 - ・本機の故障、修理のとき、お客様が記録されたSDメモリーカード内のデータ等が変化、消失した場合。
- 本機は他の電装品からの電気的ノイズに対して影響を受けにくい構造になっていますが、強力なノイズを発生する電装品を本機のそばで使用された場合、画面の乱れ、雑音等の誤作動をすることがあります。その場合、原因と思われる電装品の使用をやめてください。
- 地図データに情報が無い場合、路線名の表示や施設の検索、ルートの案内などをすることができません。
- 施設の表示やルートの案内などは、実際と異なることがあります。
- 本機が探索するルートは目的地周辺までの参考ルートです。必ずしも最短ルート、早く行けるルート、渋滞していないルートではありません。
- 交差点案内や音声案内などは、状況により異なることがあります。また、まれに誤った案内をすることがあります。

各部の名称について

本機はパネルに配置しているスイッチ（パネルスイッチ）を押したり、画面に表示されるスイッチ（タッチスイッチ）を直接タッチして操作します。

■パネルスイッチについて

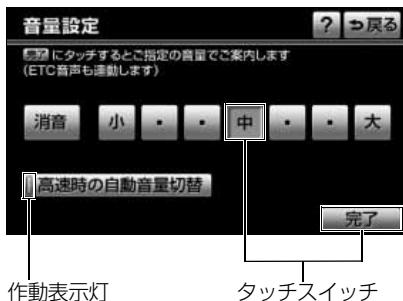


番号	スイッチ	内容
①	SET	いろいろな設定をするときや、画質の調整をしたり画面を消すときに押します。
②	DEST	ナビゲーションで目的地を設定するときに押します。
③	▲	ナビゲーション画面／現在地を表示するときに押します。
④	+ 、 -	オーディオの音量を調整するときに押します。
⑤※	<< 、 >>	地上デジタルTV放送やラジオの選局、音楽用CDの選曲、DVDのチャプター選択などをするときに押します。
⑥	♪	オーディオの操作画面を表示するときや、オーディオの電源を入れるとき、切るときに押します。
⑦	INFO	各情報機能やハンズフリー機能を使用するときに押します。音楽の録音開始や停止をするときにも押します。
⑧	▲	ディスプレイを開くときや、画面の角度調整をするときに押します。

※ ナビゲーション画面表示中や画面が消えている場合に操作すると、スクリーンが表示されます。



■ タッチスイッチについて



- タッチスイッチは“ピッ”という応答音が鳴るまでタッチします。
- 「戻る」をタッチした場合、操作がキャンセルされ、前の画面に戻ります（一部を除く）。
- スイッチの反応がない場合、一度画面から手を離してから再度タッチします。
- タッチスイッチの色がトーンダウンしている場合、操作することができません。
- 走行中操作できないものは走行状態になると色がトーンダウンし、操作することができません。また、操作できないスイッチにタッチすると、画面に操作禁止メッセージが表示されることがあります。
- スイッチの機能が働いている場合、タッチスイッチの色が明るくなるものや、作動表示灯が点灯するものがあります。



注意

タッチスイッチは指で軽くタッチしてください。ボールペン、シャープペンシルの先など先端の硬い物や先端の鋭利な物で操作すると、故障の原因になることがあります。



アドバイス

液晶画面に保護フィルム（保護フィルター）等を貼り付けないでください。タッチスイッチが正常に操作できなくなります。

電源を入れる・切る

1

車両のエンジンスイッチをACC、またはONにします。

- オープニング画面を表示し、その後自動でナビゲーション画面、またはオーディオ画面に切り替わります。



- 車両のエンジンスイッチを OFF (LOCK) になると、本機の電源が切れます。

機能の使用条件一覧

本機の機能は、次の条件（車両のエンジンスイッチの位置）により、操作できる場合とできない場合があります。

○…操作できます ×…操作できません

各機能 ＼エンジン スイッチ	OFF (LOCK)	ACC	ON 停車中	ON 走行中	ディスプレ イがオープン 状態
GPSボイス ナビゲーション ／情報	×	○	○	○	安全上の配慮な どから、操作で きなくなる機能 があります
オーディオ※ (映像を伴わないオー ディオモード)	×	○	○	○	安全上の配慮な どから、操作で きなくなる機能 があります
オーディオ※ (映像を伴うオーディ オモード)	×	○	○	○	安全上の配慮な どから音声のみ になります
FM多重放送 (FM多重文字情報)	×	○	○	○	ご使用になれま せん（一部の番 組はご使用にな れます）
ハンズフリー	×	○	○	○	安全上の配慮な どから、操作で きなくなる機能 があります
ディスクおよびSD メモリーカードの出 し入れ／ディスプレ イの角度調整	ディスプレイ 部を閉じるこ とができます	○	○	○	ディスプレイ の角度調整は できません

※ 映像を伴わないオーディオモード …… AM、FM、CD、MP3/WMA、SDメモリーカード、Bluetooth
オーディオ、AUX、USBメモリ、iPod

映像を伴うオーディオモード DVD、TV、VTR

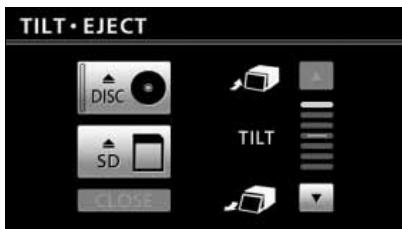
共通操作

画面を見やすくする

角度を調整する

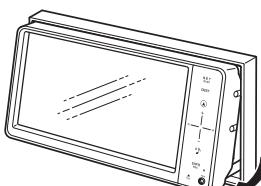
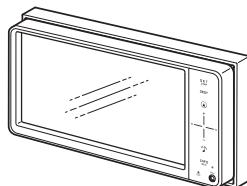
1 ▲ を押します。

2 ▼ 、または ▲ をタッチします。



- ▼ …タッチするごとに斜め下方に1段階(5°)ずつ傾きます
(最大6段階30°)。

- ▲ …タッチするごとにディスプレイが傾いた状態から1段階(5°)ずつ戻ります。



3 ▲ を押します。

アドバイス

ディスプレイ部を傾けた状態で車両のエンジンスイッチをOFF (LOCK) になると、自動で傾いていない状態になります。次にエンジンスイッチをACC、またはONにした場合、元の傾いた状態に戻ります。

画質を調整する

コントラスト（鮮明度）や明るさなどを調整して、画面を見やすくすることができます。

チェック

色合いや色の濃さは、テレビやDVDなどの映像画面を表示している場合、調整することができます。

1 **SET** を1秒以上押します。

2 画質を調整します。



画質調整画面



画質調整画面（映像画面時）

- **強** …コントラストが強くなります。
- 弱** …コントラストが弱くなります。
- 明** …画面が明るくなります。
- 暗** …画面が暗くなります。
- 赤** …赤色が強くなります。
- 緑** …緑色が強くなります。
- 濃** …色が濃くなります。
- 淡** …色が淡くなります。

3

完了をタッチします。

アドバイス

コントラストや明るさ調整は、昼画と夜画で独立して調整することができます。

昼画表示と夜画表示を切り替える

ライト（車幅灯、尾灯、番号灯）の点灯、消灯により、昼画表示と夜画表示を切り替えることができます。また、ライトを点灯して切り替わった夜画表示を、昼画表示に切り替えることができます。



昼画表示（ライト消灯時）



夜画表示（ライト点灯時）

共通操作

1 **SET** を1秒以上押します。

2 **画面** をタッチします。



- タッチするごとに、昼画表示と夜画表示が切り替わります。

3 **完了** をタッチします。

画面を消す

1 **SET** を1秒以上押します。

2 **画面消** をタッチします。



- **(A)** を押すと、画面が表示されます。

アドバイス

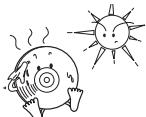
画面を消しても、GPSによる現在地測位は継続されます。

メディアを入れる・取り出す

メディアの取り扱いについて

■ディスクの取り扱いについて

- ディスクは直射日光を避け、必ずケースにいれて保管してください。ディスクがそり、使用できなくなるおそれがあります。



- 記録面（虹色に光っている面）はもちろん、レーベル面にも紙テープを貼らないでください。故障の原因となります。



- ひびがはいったディスクやそりが大きいディスクは、使用しないでください。故障の原因となります。



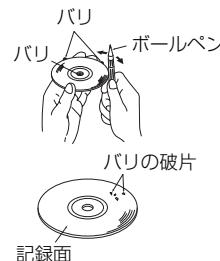
- 記録面に触れないように持ってください。ディスクが汚れ、音とびをすることがあります。



- 汚れたディスクを使用するとディスクに傷がつき、音とびをするおそれがあります。ディスクが汚れた場合、市販のディスク・クリーナーでディスクの内側中心から外側方向へ軽く拭きとってください。

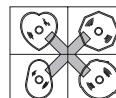


- 新しいディスクをご使用になると、ディスクのセンターホールや外周部に“バリ”があることがあります。“バリ”がついているときは、ボールペンなどで取り除いてからご使用ください。“バリ”がついているディスクを使用すると、ディスクを正しく認識できないなど、正常に動作しないことがあります。



- レンタルしたディスクにセロハンテープやレンタルディスクのラベルなどの糊がはみ出したり、剥がした痕があるものはお使いにならないでください。そのままプレイヤーにかけると、ディスクが取り出せなくなったり、故障する原因となることがあります。

- ハート型や八角形など特殊形状のディスクは、演奏できません。機器の故障の原因となりますので、ご使用にならないでください。

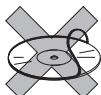


- 音質向上やディスク保護用として市販されているアクセサリー（スタビライザー、保護シールなど）は使用しないでください。ディスクの厚さや外形寸法が変わるために、故障の原因となることがあります。



共通操作

- 音質向上や防振効果を高めるCDの保護用として市販されているアクセサリー(CDリング・プロテクター)は使用しないでください。内部ではずれて再生できなかったり取り出せなくなるため、故障の原因となることがあります。



■ SDメモリーカードの取り扱いについて

- 定期的にカートリッジの表面についたホコリやゴミなどを乾いた布で拭き取ってください。



- ラベルがはがれていたり、ネームテープ(ラベル)が貼ってあるSDメモリーカードは使用しないでください。

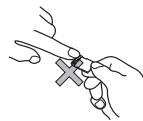


- 直射日光や湿気の多いところをさけて保管してください。SDメモリーカードが使用できなくなることがあります。



- 持ち運びや保管の際は、付属の収納ケースに入れてください。

- 端子部には、手や金属が触れないようにしてください。



- 静電気や電気的ノイズを受ける恐れのある場所に、SDメモリーカードを放置しないでください。データが破壊される恐れがあります。
- 音楽用SDメモリーカードの再生中は、音楽用SDメモリーカードを抜かないでください。データが破損する恐れがあります。破損した場合、補償できませんのでご容赦ください。

CD/DVD/SDメモリーカードを入れる

音楽をお聞きになるときは、CD、またはSDメモリーカードを、DVDビデオを再生するときはDVDビデオを各差し込み口に入れます。

⚠ 注意

- ディスプレイの開閉時にオートマチックチェンジレバー（“P”位置）もしくはシフトレバー（1・3・5・R位置）やカップホルダー上の缶などに干渉する場合は、チェンジレバーもしくはシフトレバーを“N”または“ニュートラル”位置にするか缶などを取り除いて開閉を行ってください。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください。そのまま放置しておくと故障するおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。
- SDメモリーカードは▶マークを奥にして、“カチッ”と音がするまで差し込んでください。奥のストッパーに突き当たると、それ以上は差し込めませんので、無理に力を加えないでください。
- miniSDカード、microSDカード、miniSDHCカード、microSDHCカードを差し込むときは、必ず、専用のアダプターを取り付けてから差し込んでください。(miniSDカード、micro SDカード、miniSDHCカード、microSDHCカードのみを差し込むと取り出せないことがあります。)
- 各ディスク、またはSDメモリーカードの差し込み途中に **CLOSE**、または **▲** を押さないでください。

チェック

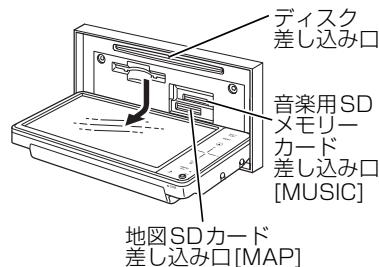
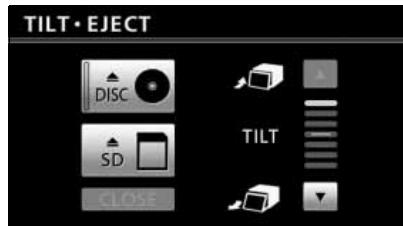
- 音楽用SDメモリーカードを再生するには、本機で音楽を録音する必要があります(244ページ参照)。
- 音楽用SDメモリーカードと地図SDカードでは、差し込み口が異なります。
- 地図SDカードは、ロックせずに差し込んでください。

1

▲ を押します。

2

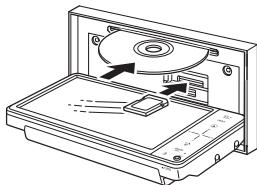
▲DISC、または **▲SD** をタッチします。



- ディスプレイ部が開きます。

共通操作

3 差し込み口にディスク、またはSDメモリーカードを差し込みます。



- ディスクは、中心の穴と端をはさんで持ち、ラベル面を上にして差し込みます。
- ディスクを差し込むと、自動でディスプレイ部が閉じます。
- CD を差し込んだ場合、音楽CD、またはMP3/WMA の再生が始まります。
- DVDを差し込んだ場合、DVDの再生が始まります。
- SD メモリーカードを奥まで差し込んだことを確認します。
- SD メモリーカードを差し込んだ場合、**CLOSE** をタッチすると、ディスプレイ部が閉じます。**▲** を押してもディスプレイ部は閉じます。

アドバイス

- 音楽CDとSDメモリーカードを差し込んだ場合、音楽をSDメモリーカードに録音することができます（251ページ参照）。
- DVDおよびCDの差し込み口は同じですので、どちらか一方の使用になります。

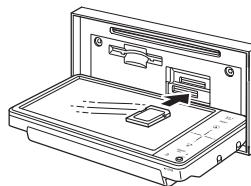
■ バッテリーとの接続が断たれたとき

地図SDカードを取り出した状態で、エンジンスイッチをACC、またはONにすると、「**▲**スイッチを10秒以上押して、ディスプレイを開き地図SDカードを入れて下さい」のメッセージが表示されます。その場合、次の手順で地図SDカードを差し込みます。

チェック

地図SDカードは、ロックせずに差し込んでください。

- 1** **▲** を10秒以上押します。
 - ディスプレイ部が開きます。
- 2** 地図SDカードを差し込みます。



- プログラムの読み込みを開始します。完了するとオープニング画面を表示し、その後TILT EJECT画面が表示されます。

- 3** **CLOSE** をタッチします。



- ディスプレイ部が閉じます。

-  を押してもディスプレイ部は閉じます。

CD/DVD/SDメモリーカードを取り出す

注意

- ディスクを取り出す際、下記に注意してください。
 - ・ A/T車はディスクを取り出す際、Pレンジで干渉する場合は、Nレンジに切り替えてから操作してください。(コラムA/Tの場合はPまたはNレンジで操作してください。)
 - ・ M/T車はディスクを取り出す際、1・3・5・Rポジションで干渉する場合は、ニュートラルに切り替えてから操作してください。
- 各ディスク、またはSDメモリーカードを取り出すとき、押し出された状態のままディスプレイ部を閉じないでください。本機およびディスクにキズがつくおそれがあります。
- ディスプレイ部を手で閉じないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部を開けたとき、ディスプレイ上にコップや缶などの物を置かないでください。ディスプレイが損傷するおそれがあります。
- ディスプレイ部にジュースなどをこぼしたときは、すぐにふき取ってください。そのまま放置しておくと故障するおそれがあります。
- 熱やホコリからディスプレイを保護するため、各ディスクやSDメモリーカードを出し入れするとき以外は、ディスプレイ部を閉じておいてください。
- SDメモリーカード再生中や録音中は、絶対に取り出さないでください。データが破損する恐れがあります。破損した場合、補償できませんのでご容赦ください。

注意

本機からディスクまたはSDメモリーカードを取り出すときは水平方向に引き出してください。上側に強く引き出さないでください。また、下側にも強く押しながら引き出さないでください。ディスクに傷がつき、音とびをしたり、SDメモリーカードを破損するおそれがあります。

- 1  を押します。

- 2 DISC、または SD をタッチします。

TILT・EJECT



- ディスクは自動で押し出されます。
- SDメモリーカードはカードを軽く押して取り出します。

- 3 CLOSE をタッチします。

- ディスプレイ部が閉じます。
-  を押してもディスプレイ部は閉じます。

アドバイス

ディスプレイ部を開けたままエンジンスイッチをOFF (LOCK) にすると、操作音を5回鳴らしてお知らせします。

を押すとディスプレイ部を閉じることができます。

共通操作

文字を入力する

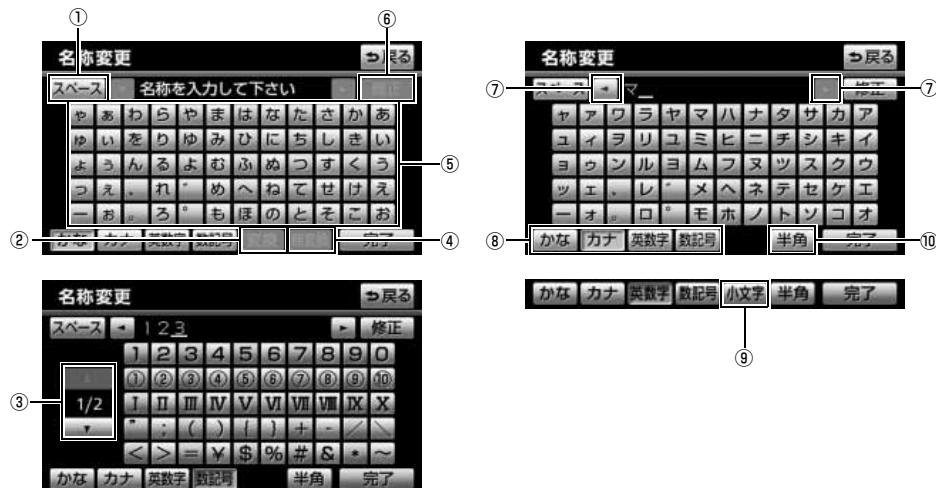
場所や音楽のタイトル情報を登録する場合など、文字を入力することができます。ひらがなや漢字の他、数字や英語などを入力することができます。

アドバイス

文字の入力方法は、機能により異なります。

■ 入力の基本操作

- 1 次の各スイッチをタッチして入力します。



番号	スイッチ	内容
①	スペーススイッチ	空白が入力されます。
②	変換スイッチ※1	入力した文字を漢字などに変換します (32 ページ参照)。
③	ページ切り替えスイッチ※2	表示する数記号が切り替わります。
④	無変換スイッチ※1	表示されている文字で確定します。
⑤	入力スイッチ	文字が入力されます。
⑥	修正スイッチ	1 文字消去されます。
⑦	入力位置切り替えスイッチ	文字を入力する位置が切り替わります。
⑧※3	かなスイッチ カナスイッチ 英数字スイッチ 数記号スイッチ	入力する文字の種類が切り替わります。
⑨	大文字/小文字スイッチ※4	入力する文字の大文字と小文字が切り替わります。
⑩	半角/全角スイッチ※5	入力する文字の半角と全角が切り替わります。

※1 文字を確定しても入力制限文字数をこえる文字は削除されます。

※2 数記号を入力するときに表示されます。

※3 最大入力文字数をこえると、メッセージが表示され、入力ができなくなります。

※4 英数字を入力するときに表示されます。

※5 カナ、英数字、数記号を入力するときに表示されます。

2 完了 をタッチします。

- 文字を確定しても入力制限文字数をこえる文字は削除されます。

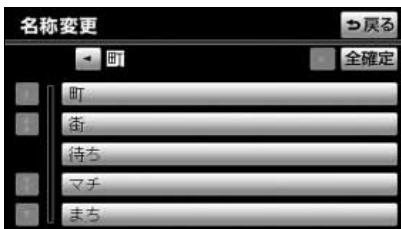
共通操作

■ 文字を変換する

- 1 [変換] をタッチします。



- 2 入力する熟語や単語をタッチします。



- [全確定] をタッチすると、表示されている文字で入力することができます。

リスト画面、タブを切り替える

■ 項目の切り替え

- 1 ▲、または ▼ をタッチします。



■ ページの切り替え

- 1 ▲、または ▼ をタッチします。



はじめて

■ 行の切り替え

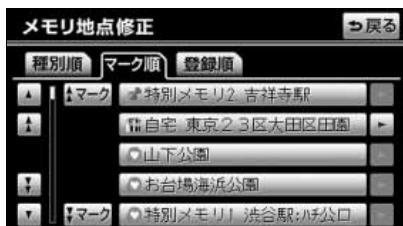
- 1 あ行、か行、さ行、た行、
な行、は行、ま行、や行、
ら行、わ行 のいずれかをタッチし
ます。



- タッチするごとに、行の中で「あ→い」と音ごとにリストが動きます。

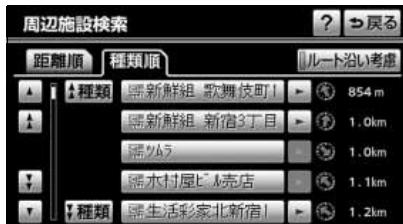
■ マークの切り替え

- 1 **▲マーク**、または **▼マーク** をタッ
チします。



■ 種類の切り替え

- 1 **▲種類**、または **▼種類** をタッチし
ます。



■ 地域の切り替え

- 1 北海道、東北、関東、中部、
近畿、中四国、九州 のいずれか
をタッチします。



共通操作

■ 施設項目の切り替え

- 1 店、車、宿泊、遊び、公共、医療、交通、文化、他のいずれかをタッチします。



■ 文字の表示範囲の切り替え

リストに表示されている名称の文字数が多い場合、表示範囲を切り替えることができます。

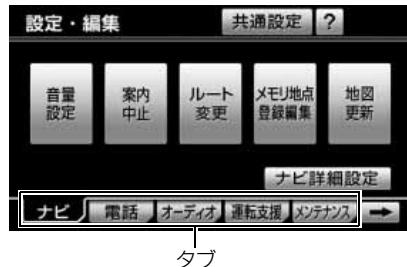
- 1 ▶、または◀をタッチします。



■ タブの切り替え

設定・編集画面やオーディオ操作画面など画面下部にタブが表示されている場合、タブを表示したまま画面を切り替えることができます。

- 1 タブをタッチします。



- ▶、または◀をタッチすると、表示されていないタブに切り替えることができます。

アドバイス

オプション機器などの接続状態により、表示されるタブは異なります。

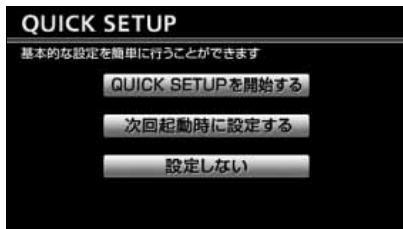
QUICK SETUP (初期設定サポート)

初めて本機を起動したときやバッテリーをはずしたときは、QUICK SETUP画面が表示されます。最初に設定しておくと便利な、自宅や案内音量、車両情報などを設定することができます。設定状況は、画面で確認することができます。

チェック

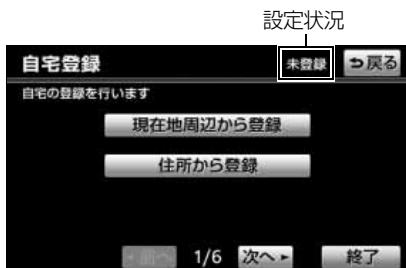
地図SDカードを差し込む必要があります (28ページ参照)。

- 1** **QUICK SETUPを開始する** をタッチします。



- **次回起動時に設定する** をタッチすると、QUICK SETUPを終了します。次回本機を起動したとき、QUICK SETUP画面が再度表示されます。
- **設定しない** をタッチすると、QUICK SETUPを終了します。次回本機を起動しても、QUICK SETUP画面は表示されません。

- 2** 自宅の地図を呼び出します。



- **現在地周辺から登録** …現在地周辺の地図が表示されます。
- **住所から登録** …66ページ参照。

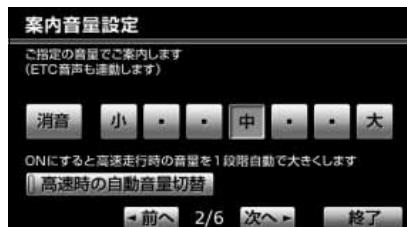
- 項目により、設定状況が表示されます。

- 3** **セット** をタッチします。



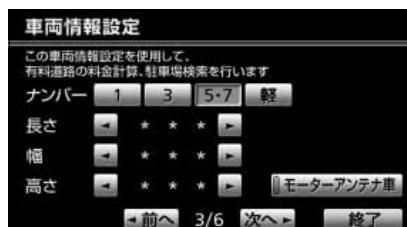
- 4** **次へ▶** をタッチします。

- 5** 案内音量を設定します (52 ページ参照)。



- 6** **次へ▶** をタッチします。

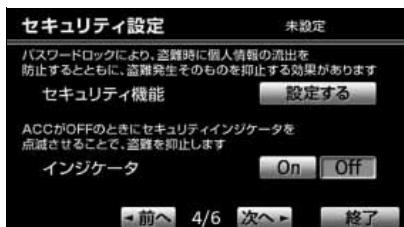
- 7** 車両情報を設定します (170 ページ参照)。



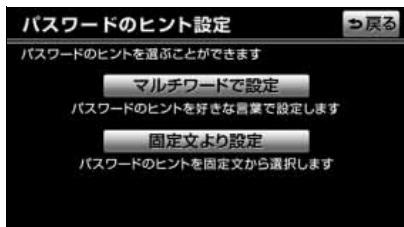
- 8** **次へ▶** をタッチします。

QUICK SETUP (初期設定サポート)

9 セキュリティを設定します。



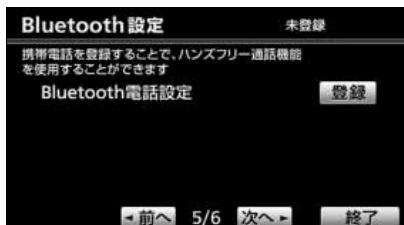
- **On / Off** …314 ページ参照。
- **設定する** をタッチすると、パスワードのヒント設定画面が表示されます。



- **マルチワードで設定**、
固定文より設定 …312 ページ参照。

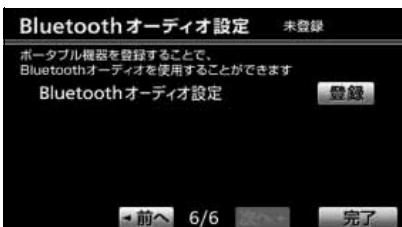
10 次へ▶をタッチします。

11 Bluetooth 電話を設定します (428 ページ参照)。



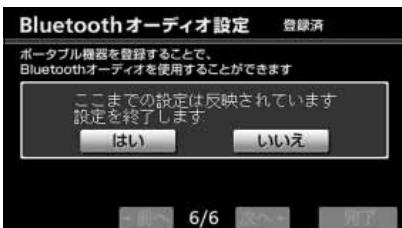
12 次へ▶をタッチします。

13 Bluetooth オーディオを設定します (276 ページ参照)。



14 **完了** をタッチします。

15 **はい** をタッチします。



アドバイス

- **前へ** をタッチすると、前の画面に戻ることができます。
- 設定の途中でパネルスイッチを押して他の画面に切り替えた場合、そこまでの設定が反映されます。次回本機を起動したとき、QUICK SETUP 画面が再度表示されます。
- 設定の途中で **終了**、**はい** の順にタッチした場合、そこまでの設定が反映されます。次回本機を起動したとき、QUICK SETUP 画面は表示されません。設定の続きを、ナビ詳細設定から操作してください (167 ページ参照)。
- QUICK SETUP は、ナビ詳細設定から操作することができます (167 ページ参照)。

携帯電話で本機の操作方法を見る

携帯電話からモバイルサイトにアクセスして本機の操作説明を見ることができます。



警 告

運転者が走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。安全のため、走行中の操作は絶対に行わないでください。



チェック

次の携帯電話を使用することができます。ただし、機種やお客様の設定によって、ご利用いただけない場合があります。ご了承ください。

- NTT docomo
- au
- Soft Bank

1

INFO を押します。

2

携帯マニュアル をタッチします。



- **BT NAVI** が選択されている場合、**情報** をタッチします。

3

携帯電話で2次元バーコードを読み取る、またはURLを入力します。

携帯マニュアル

戻る

携帯電話からモバイルサイトにアクセスしてナビの操作説明を見るることができます。
携帯電話でURLを入力、または、2次元バーコードを読み取って下さい

<http://www.e-iserv.com/jp/tmanual/mazt-w60/>

サイズ変更

- **サイズ変更** をタッチすると、2次元バーコードが拡大されます。

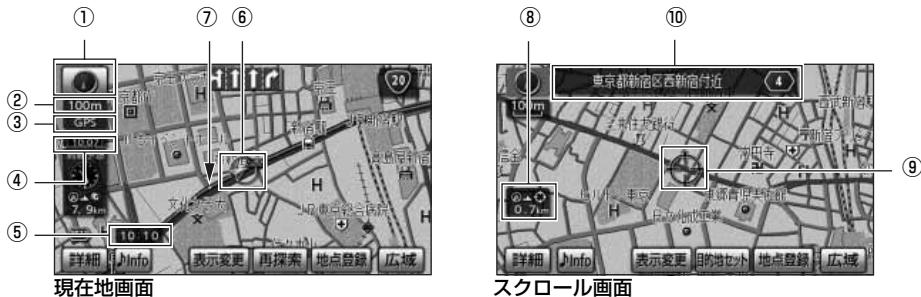
アドバイス

- 携帯電話の通信料金はお客様のご負担になります。
- 2次元バーコードの読み取りは携帯電話各社で完全に保証されておりません。また、読み取り環境や条件によって読み取りが困難になることがあります。
- 2次元バーコードが読み取れないときは、2次元バーコードのサイズを変更する、または携帯電話および本機の画面の明るさを変えることで読み取ることができる場合があります。
- QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

よく使う機能

ナビゲーション画面の見方

地図画面には自車位置を示した現在地画面（39 ページ参照）と、地図を動かしたときに表示されるスクロール画面（39 ページ参照）があります。



番号	表示	内容	ページ
①	方位マーク	地図の向きを表しています。タッチすると、向きを切り替えることができます。	43
②	スケール表示	地図のスケールを表しています。この場合、____の長さが 100m です。	40
③	GPSマーク	3 個以上の GPS 衛星から情報を受信して、自車位置を正確に計測していることを表しています。	—
④	VICS タイムスタンプ/ VICS 情報	<ul style="list-style-type: none"> VICS 情報が提供された時刻を表しています。渋滞・規制音声案内があるときは、スイッチになります。 リアルタイムに受信した道路の混雑状況を表しています。 	136
⑤	時計	GPS衛星から受信した現在の時刻です。	167
⑥	自車マーク	自車の現在地と向きを表しています。	—
⑦	走行軌跡	自車が通った道を表しています。	50
⑧	現在地からの距離	自車位置からカーソルまでの直線距離を表しています。	—
⑨	カーソル	表示している地図の中心を表しています。タッチした方向に移動します。	39
⑩	地名表示	カーソルの中心の地名を表しています。	151

地図を操作する

現在地の地図を表示する

1

- Ⓐ を押します。



- 再度、Ⓐ を押すと、現在地付近の地名が表示されます。

アドバイス

- 走行中は道路の表示が制限されます。細街路を走行したときなどは、必要に応じて表示されます（78 ページ参照）。
- 現在地が道路上の場合、路線名や路線番号が表示されることがあります（25m～200m スケール図のとき）。

見たい場所まで地図を動かす

地図をタッチすると、タッチした地点に地図を動かすこと（スクロール）ができます。

1

- 地図をタッチします。

直線距離



- 地図左に現在地からの直線距離が表示されます。
- 画面の中心付近にタッチし続けると、ゆっくり地図が移動します。
- 画面の端付近にタッチし続けると、高速で地図が移動します。

アドバイス

- 安全のため、走行中の地図の移動は、一定の距離でスクロールします。
- 地図を動かした場合、車を移動しても地図は動きません。Ⓐ を押すと、地図を動かすことができます。
- 地図を移動させたときは、地図向きの切り替えができないことがあります（43 ページ参照）。
- カーソル位置が道路上の場合、路線名や路線番号が表示されることがあります（50m～200m スケール図のとき）。
- 地図を動かしたとき、地名を表示することができます（151 ページ参照）。

よく使う機能

縮尺を切り替える

地図の縮尺を25m～200kmの範囲で切り替えることができます。また、一部の地域では市街図（詳細な地図）を表示することができます。

■ 地図の縮尺を切り替える

- 1 広域、または詳細をタッチします。



- **広域** …より広い範囲の地図が表示されます。
- **詳細** …より詳しい地図が表示されます。
- タッチすることに、1段階ずつ縮尺が切り替わります。
- タッチし続けると、連続して縮尺が切り替わります。
- スケールバーが表示され、切り替えた縮尺に (黄色) が表示されます。
- 目的地が設定されている場合、 を表示されます。



スケールバー

- スケールバーをタッチすると、タッチした縮尺に切り替わります。
- をタッチすると、現在地から次の目的地までの縮尺に切り替わります。

アドバイス

- スケール表示は、リアル市街図を表示している場合REAL、駐車場マップを表示している場合PARKと表示されます。
- 最大範囲（200km スケール図）にした場合、**広域** が消去されます。また、市街図が収録されている地域では、50m スケール図にした場合、**詳細** が**市街図** に切り替わります。市街図が収録されていない地域では、**詳細** が消去されます。
- 設定しているルートや現在地により、 をタッチしてもルート全体を表示できないことがあります。
- 3D表示をしている場合、スケール表示の は表示されません。
- 次のときは を表示されません。
 - ・ 3D表示中 (44 ページ参照)
 - ・ 市街図表示中 (41 ページ参照)
- 縮尺を切り替えた場合、メッセージを表示することができます (159 ページ参照)。

■ 市街図について

市街図が収録されている地域では、詳細な市街図を表示することができます。3D表示中(44 ページ参照)は、建物を立体的に表現した、リアル市街図を表示することができます。



市街図



リアル市街図

■ 市街図を表示する

チェック

市街図 は、収録されている地域の地図を50mスケールで表示している場合に表示されます(同梱の「データベースについて」参照)。

1

市街図 をタッチします。



- 50mスケールで **広域** をタッチすると、市街図が解除されます。

アドバイス

- 市街図が収録されていない地域に地図、または現在地を移動させた場合、市街図表示は自動で解除されます。
- 一方通行は、25mスケールの市街図では□、リアル市街図では●を表示します。
- 25m スケールのときに3D表示に切り替えた場合も、リアル市街図を表示することができます(44 ページ参照)。

■ 市街図で施設の情報を表示する

1

施設 をタッチします。



- 3D 表示(リアル市街図含む)、または2画面表示の場合、通常の市街図に切り替わります。

よく使う機能

2 施設情報 をタッチします。



- 選んだ建物の建物名称、建物形状、施設の件数、階数、店名、会社名などが表示されます。
- 選んだ建物に複数の施設がない場合、施設の情報が表示されます。
- をタッチすると、地図を動かすことができます。

3 施設の名称をタッチします。



- リスト最上段の施設位置が建物に表示されます。

■ リアル市街図の視点（見下ろす高さ）を切り替える

1 広域、または 詳細 をタッチします。



- **広域** … より高い視点の地図が表示されます。
- **詳細** … より低い視点の地図が表示されます。
- タッチするごとに、低 ← 中 ← 高 の3段階に視点が切り替わります。
- タッチし続けると、9段階に視点が切り替わります。
- スケールバーが表示され、切り替えた視点に ○ (黄色) が表示されます。
- スケールバーをタッチした場合、低 ← 中 ← 高 の3段階に視点が切り替わります。
- 視点が最高の場合、**広域** をタッチすると、リアル市街図が解除されます。

アドバイス

リアル市街図の視点（角度と高さ）が最小(低)の場合、**詳細** は消去されます。

向きを切り替える

表示させている地図の向きを切り替えることができます。

● ノースアップ表示

車の進行方向に関係なく、北をつねに上向きにした地図が表示されます。



● ヘディングアップ表示

車の進行方向をつねに上向きにした地図が表示されます。



チェック

3D表示（44 ページ参照）にしている場合、地図向きを切り替えることができません。

1

(または) をタッチします。



- タッチするごとに、ノースアップ表示とヘディングアップ表示が切り替えられます。

アドバイス

ヘディングアップ表示の場合、目的地の設定で呼び出した地図（61 ページ参照）や全ルート図（79 ページ参照）などは、ノースアップ表示になりますが、現在地画面にすると、ヘディングアップ表示に戻ります。

よく使う機能

表示を切り替える

■ 地図の表示について

地図の表示を3Dや2画面に切り替えることができます。また、高速道路や駐車場では、表示を切り替えることができます。

地図の表示	内容
2D	真上から見た地図が表示されます。
3D	斜め上から見た立体的な地図が表示されます。
2Dツイン	2つに分割した地図（左画面は2D）が表示されます。縮尺などを異なる設定することができます（46ページ参照）。
3Dツイン	2つに分割した地図（左画面は3D）が表示されます。縮尺などを異なる設定することができます（46ページ参照）。
高速略図画面	高速道路走行中に画面を2分割して、次に通るインターチェンジやサービスエリアの名称や距離などが表示されます。高速道路を走行すると自動で表示されます。
高速路線マップ	高速道路を簡略化した地図が表示されます（一般道路は表示されません）。
駐車場マップ	立体駐車場や地下駐車場の詳細な地図が表示されます。



2D



3Dツイン



3D



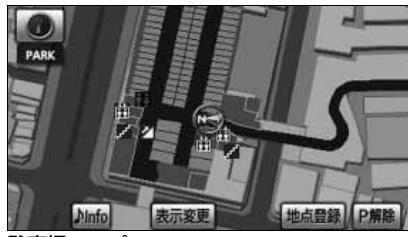
高速略図画面



2Dツイン



高速路線マップ



駐車場マップ

■ 地図の表示を切り替える

チェック

- **高速略図表示** および
高速略図解除 は、高速道路走行中に表示されます。
- **駐車場マップ表示** および
駐車場マップ解除 は、データの収録されている駐車場に入ったときに表示されます。

1 表示変更 をタッチします。



2

地図表示 をタッチします。



3

表示する地図をタッチします。



- ○○解除 をタッチすると、表示が解除されます。

アドバイス

- ターンリスト図、都市高マップは目的地への案内中のみ表示することができます（106 ページ参照）。
- 高速略図画面やターンリスト図（106 ページ参照）などを表示している場合、2画面表示に切り替えることができません。
- 高速路線マップを表示させている場合、3D 表示に切り替えることができません。
- 高速路線マップは自動で表示することができます（156 ページ参照）。
- 駐車場マップは自動で表示することができます（156 ページ参照）。

よく使う機能

■ 3D表示について

アドバイス

- 3D表示は、ヘディングアップ、フロントワイドで表示されます。
- 3D表示の見下ろす角度を調整することができます（151ページ参照）。
- 目的地案内中、進行方向の地図を広く表示することができます（151ページ参照）。

【3D表示の地図向きを切り替える】

3D表示中は、地図の向きを回転させることができます。

1 地図をタッチします。



2 ↗、または ↘ をタッチします。



- ↗ …地図が時計回りに回転します。
- ↘ …地図が反時計回りに回転します。
- ⌂ を押すと、回転前の地図に戻ります。

■ 2画面表示について

アドバイス

- 2画面表示は、前回と同じ設定で表示されます。
- 目的地の設定で呼び出した地図や全ルート図（79ページ参照）を表示した場合、2画面表示は解除されます。現在地画面を表示した場合、2画面表示に戻ります。
- 左画面は地図を移動させることができますが、右画面は地図を移動させることができません。
- 右画面の周辺施設とVICS表示は、左画面と同じ設定で表示されます。左画面で表示していない場合、右画面にも表示することができません。
- 進行方向の地図を広く表示することができます（151ページ参照）。

【2画面表示中の地図を操作する】

2画面表示中は、左画面とは別に右画面の縮尺や向きなどを切り替えることができます。左画面は、1画面と同様の操作をすることができます。

1 右画面の地図をタッチします。



2

右画面を操作します。



- **詳細、広域** …地図の縮尺が切り替わります (40 ページ参照)。
[] 、 [] …地図の向きが切り替わります (43 ページ参照)。
- 3D表示** …地図が3D表示に切り替わります (44 ページ参照)。
- 周辺施設表示** …左画面に周辺施設を表示させている場合、右画面にも周辺施設が表示されます (53 ページ参照)。
- VICS表示** …左画面にVICS情報を表示させている場合、右画面にもVICS情報が表示されます (136 ページ参照)。
- 地図縮尺、または地図の向きを切り替えた場合、[戻る] をタッチします。

■ 高速略図画面について

高速道路走行中に画面を2分割して、次に通るインターチェンジやサービスエリアの名称、距離などが表示されます。高速道路を行なうと自動で表示されます。

アドバイス

- 目的地案内をしている場合、都市高速や有料道路でも高速略図画面が自動で表示されます。
- サービスエリアやパーキングエリアに入った場合など、高速道路の本線からはずれたときは、高速略図画面が解除されることがあります。
- 目的地案内中、出口インターチェンジ、分岐するジャンクションやサービスエリア、パーキングエリアの手前では、高速分岐模式図が自動で表示されることがあります (109 ページ参照)。ジャンクション、サービスエリア、またはパーキングエリアの場合、高速分岐模式図が終了すると、自動で高速略図画面に戻ります。

よく使う機能

【高速略図画面の見方と操作】



番号	表示／スイッチ	内容
①	施設名称	これから通過する施設の名称が表示されます。
②	VICSマーク・表示	受信したVICS情報が表示されます（136ページ参照）。
③	現区間スイッチ	タッチすると、現在地からの最寄施設表示に切り替わります。
④	設備マーク	選択した施設にある設備が最大6つ（+ガソリンスタンド）まで表示されます。
⑤	通過予想時刻	選択した施設を通過する予定期刻が表示されます。
⑥	施設切り替えスイッチ	タッチすると、施設を切り替えることができます。
⑦	施設までの距離	現在地から施設までの距離が表示されます。
⑧	道路名称	走行中、または選択した施設のある道路名称が表示されます。

設備マーク	内容	設備マーク	内容
	レストラン		FAX
	ドラッグストア		ショッピングコーナー
	仮眠施設		休憩所
	お風呂		スナックコーナー
	キャッシュコーナー		トイレ
	ハイウェイ情報ターミナル		ハイウェイオアシス
	郵便局・ポスト		スマートインターチェンジ

- ガソリンスタンドは、ロゴマークが表示されます。

アドバイス

- 目的地案内をしていない場合、10ヵ所まで施設名称を表示することができます。
- VICS情報の表示を“一般道のみ”に設定している場合でも、高速略図画面にVICS情報を表示することができます。“非表示”に設定している場合、VICS情報は表示されません（139ページ参照）。
- 反対車線の施設情報は表示することができません。

■ 高速路線マップについて

アドバイス

- 目的地案内中、出口インターチェンジ、分岐するジャンクションやサービスエリア、パーキングエリアの手前では、高速分岐模式図が自動で表示されることがあります(109ページ参照)。ジャンクション、サービスエリア、またはパーキングエリアの場合、高速分岐模式図が解除されると、自動で高速路線マップに戻ります。
- 高速路線マップは、地図向きを切り替えることができません。

【高速路線マップの縮尺を切り替える】

高速路線マップ表示中は、縮尺を切り替えることができます。

1

広域、または **詳細** をタッチします。



- 広域**…より広い範囲の地図が表示されます。
- 詳細**…より詳しい地図が表示されます。
- タッチするごとに、1段階ずつ縮尺が切り替わります。
- スケールバーが表示され、切り替えた視点に ○ (黄色) が表示されます。

■ 駐車場マップについて

【駐車場マップを解除する】

駐車場マップは、**駐車場マップ解除** (45ページ参照) をタッチする他に、地図画面からも表示を解除することができます。

1

P解除 をタッチします。



- 駐車場マップ表示** (45 ページ参照) をタッチする、または **Ⓐ** を押すと、駐車場マップが再度表示されます。

よく使う機能

〔通った道に目印（走行軌跡）を表示する〕

走行した道路の軌跡（約1000km）を自動で保存し、表示することができます。保存できる距離をこえて走行した場合、古い軌跡を消去して、新しい軌跡が保存されます。



走行軌跡表示

■ 走行軌跡を表示する

- 1 表示変更 をタッチします。



- 2 走行軌跡表示 をタッチします。



■ 走行軌跡を消去する

- 1 表示変更 をタッチします。



- 2 走行軌跡解除 をタッチします。



- 3** はい、またはいいえをタッチします。



- **はい**…保存してある軌跡を消去して、表示も解除されます。
- **いいえ**…保存してある軌跡はそのまままで、表示が解除されます。

アドバイス

- 走行軌跡は、25m～50kmスケール図で表示されます。
- リアル市街図（41ページ参照）、または高速路線マップ（44ページ参照）を表示させている場合、走行軌跡を表示することができません。

画面上のタッチスイッチを消す

地図を表示させているときに、画面上のタッチスイッチの表示を少なくすることができます。

- 1** ↗ Info をタッチします。



- 現在作動しているオーディオ名や再生している曲名、受信している放送局名などの情報が表示されます（181ページ参照）。

- 2** ◀Off をタッチします。



- タッチスイッチを消した後、▶Onをタッチすると、タッチスイッチが表示されます。

アドバイス

画面上から消すタッチスイッチは、選択することができます（167ページ参照）。

よく使う機能

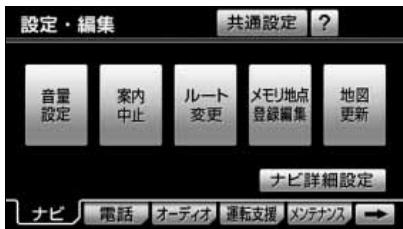
ナビゲーションの音量を切り替える

操作の手引きを説明する音声や、ルート案内中に聞こえる音声の音量を調整することができます。

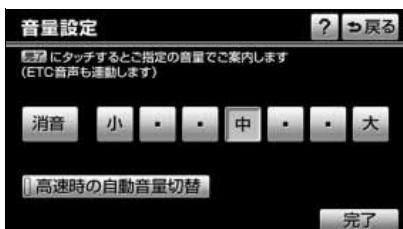
■ 音量を調整する

1 **SET** を押します。

2 **音量設定** をタッチします。



3 **消音**、**小**、**・**、**・**、**中**、**・**、**・**、**大** のいずれかをタッチします。

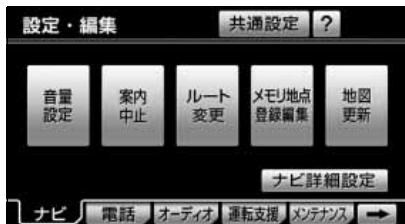


4 **完了** をタッチします。

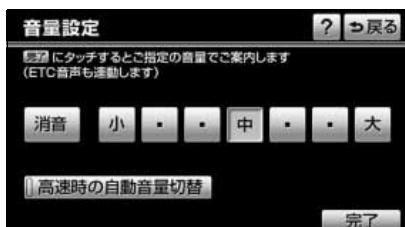
■ 高速時の自動音量切り替えを設定する
高速走行中、設定した音量を自動で1段階上げることができます。

1 **SET** を押します。

2 **音量設定** をタッチします。



3 **高速時の自動音量切替** をタッチします。



4 **完了** をタッチします。

アドバイス

高速時の自動音量切り替えを設定した場合、車速が約80km/h以上になると、音量が自動的に1段階上がり、車速が約70km/h以下になるととの音量に戻ります。

周辺の施設を表示する

地図に施設ランドマークを表示することができます。



施設表示

走行中に表示する

走行中に簡易操作で施設ランドマークを表示することができます。

1 表示変更 をタッチします。



2 周辺施設 をタッチします。



3

GS、コンビニ、レストラン、駐車場、銀行、郵便局 のいずれかをタッチします。



- タッチした施設ランドマークが表示されます。
- 5 ジャンルまでの施設ランドマークを表示することができます。他の施設ランドマークを表示する場合、再度**1**から操作します。
- 再度、タッチすると、選んだ施設ランドマークが解除されます。
- **表示解除** をタッチすると、施設ランドマークの表示を解除することができます。

アドバイス

- 800mスケール図以下の詳細な地図に表示することができます（全ルート図を除く）。
- または \diamond から半径約10km以内にある施設を表示することができます（最大200件まで）。
- 高速路線マップ、または駐車場マップを表示している場合、施設ランドマークは表示することができません。
- 施設ランドマークを複数表示する場合、ナビ詳細設定の **地図表示設定** から操作することができます（151ページ参照）。
- 走行中に設定できる施設ランドマークは変更することができます（167ページ参照）。

よく使う機能

検索して詳細を表示する

■周辺の施設を検索する

施設ランドマークを表示している場合、Ⓐ、またはⒷの位置の近くにある施設の名称と直線距離を表示することができます。また、Ⓐのときは施設の方向を表示することができます。

- 1 表示変更** をタッチします。



- 2 周辺施設** をタッチします。



- 3 施設検索** をタッチします。



- 4 施設名称をタッチします。**



- 選んだ施設を中心とした地図が表示され、施設の名称と現在地からの直線距離が表示されます。
- Ⓐのとき前方に施設がある場合、Ⓐ(矢印上)で表示されます（車の進行方向から見える位置）。
- 距離順をタッチすると、Ⓐ、またはⒷから近い施設の距離順に並び替えることができます。
- 種類順をタッチすると、施設のマークの種類順に並び替えることができます。



- 情報が表示された場合、施設の情報を表示することができます（56ページ参照）。

アドバイス

- Ⓐ、またはⒷから半径約10km以内にある施設を検索することができます（最大200件まで）。
- 目的地を設定している場合、ルートに沿った施設のリストを表示することができます（55ページ参照）。

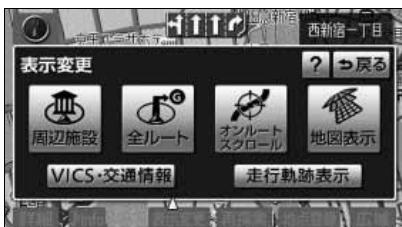
■ ルートを考慮したリストを表示する

目的地を設定している場合、距離や方向のリストをルートに連動した表示にすることができます。距離の表示は道なり距離、マークの表示は施設がルートの左右どちらか、または現在地より後方を表しています。

1 表示変更 をタッチします。



2 周辺施設 をタッチします。



3 施設検索 をタッチします。



4

「ルート沿い考慮」をタッチします。



- **距離順** をタッチすると、Ⓐ から近い施設の距離順に並び替えることができます。
- **種類順** をタッチすると、施設のマークの種類順に並び替えることができます。
- 施設名称をタッチすると、選んだ施設を中心にした地図が表示され、施設名称と現在地からの道なり距離を表示することができます。

よく使う機能

施設の情報を表示する

- 1 施設ランドマークをタッチします。



- 2 **情報** をタッチします。



- 施設の名称と現在地からの直線距離が表示されます。
- 同じ建物に複数の施設がある場合、施設ランドマークをタッチするごとに、施設名称が切り替わります。

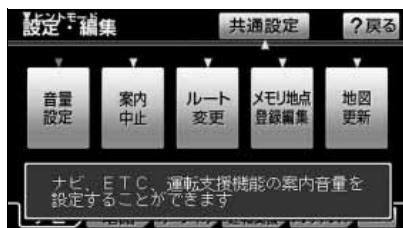
アドバイス

地図データに情報が収録されていない場合、**情報** は表示されません。

操作方法を確認する

ヒント機能で確認する

ナビゲーションの画面上に表示される各タッチスイッチの機能説明を表示させることができます。次の説明はヒント機能の一例です。



機能説明

- 1 **SET** を押します。

- 2 **?** をタッチします。



3 黄色い矢印のあるヒント機能対象スイッチをタッチします。

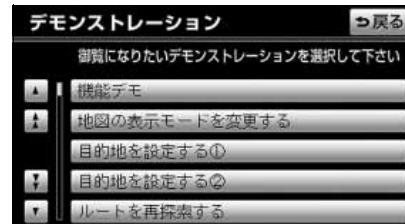


- 矢印が赤色に変わり、約6秒間、機能の説明が表示されます。
- **？戻る** をタッチすると、ヒント機能を解除することができます。

アドバイス

ヒント機能を操作している場合、通常の操作ができません。**？戻る** をタッチしてから操作してください。

3 項目をタッチします。



- **Ⓐ** 、 **DEST** を押すとデモが中止されます。

アドバイス

- デモ機能で表示される画面は、実際と異なることがあります。
- デモ機能は、地図データを更新すると使用できないことがあります。

デモンストレーション機能で確認する

ナビゲーションの操作方法を、画面表示と音声で確認することができます。

1 **INFO** を押します。

2 **デモ** をタッチします。



- **BTナビ** が選択されている場合、**情報** をタッチします。

目的地・ルートを設定する

目的地を決める

目的地は、表示している地図や登録地点などから設定することができます。

アドバイス

目的地に設定した地点は、自動で記憶（最大100カ所まで）され、次回、目的地を設定するときなどに、地図を呼び出すことができます。100カ所をこえた場合、古いものから自動で消去されますが、不要な目的地は消去することもできます（167ページ参照）。

■ 地図スクロールから設定する

現在、表示している地図を目的地に設定することができます。

1 地図をタッチします。

2 **目的地セット** をタッチします。



3

目的地セット、**新規目的地**、**追加目的地** のいずれかをタッチします。



目的地が設定されていない場合



目的地が設定されている場合

- 目的地セット** …目的地が設定されていない場合に表示されます。表示している地点が目的地に設定されます。

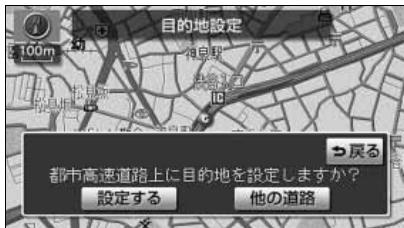
- 新規目的地** …目的地が設定されている場合に表示されます。設定されている目的地を消去して、表示している地点が目的地に設定されます。

- 追加目的地** …目的地が設定されている場合に表示されます。表示している地点が一番最初に向かう目的地に設定されます。

- の位置に目的地が○マークで表示され、ルート探索が開始されます。

- 高速道路や橋、トンネルなどの付近では、目的地を設定する道路の種類を選ぶ画面が表示されることがあります。

- ↑をタッチすると、地図を移動することができます。



- 道路の種類を選ぶ画面が表示された場合、**設定する**、または**他の道路**をタッチします。
設定する …表示している道路が目的地に設定されます。
他の道路 …他の道路が表示されます。

■ 携帯電話から設定する

Bluetooth 携帯電話で検索した施設の位置情報や、受信したメールに含まれている待ち合わせ場所の情報を本機へ送信して、その場所の地図を呼び出すことができます。

本機能を使用するためには、専用のアプリケーションを携帯電話にダウンロードする必要があります。本機で動作確認済みの機種、携帯電話の設定や利用方法については、次の方法でご確認ください。

- ・各携帯電話会社へのお問い合わせ
- ・携帯電話のパンフレット
- ・専用カタログ
- ・トヨタのホームページ



警告

運転者が走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。安全のため、走行中の操作は絶対に行わないでください。



チェック

本機に登録されたBluetooth携帯電話のみ使用することができます (428ページ参照)。

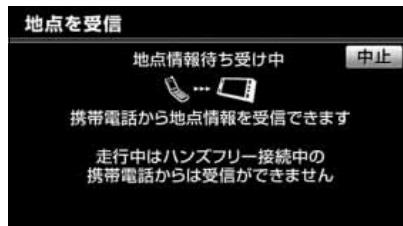
- 1** **[INFO]** を押します。

- 2** **[地点を受信]** をタッチします。



- **[情報]** が選択されている場合、**[BTナビ]** をタッチします。

- 3** 携帯電話から位置情報を送信します。



- 位置情報を取得するとメッセージが表示され、検索された地図が表示されます (75ページ参照)。
- **[中止]** をタッチすると、通信を中止し前の画面が表示されます。

- 4** **[目的地セット]**、**[新規目的地]**、**[追加目的地]** のいずれかをタッチします。

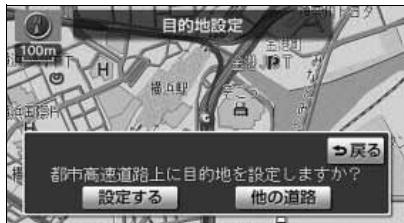


目的地・ルートを設定する



目的地が設定されている場合

- **目的地セット** …目的地が設定されていない場合に表示されます。表示している地点が目的地に設定されます。
- **新規目的地** …目的地が設定されている場合に表示されます。設定されている目的地を消去して、表示している地点が目的地に設定されます。
- **追加目的地** …目的地が設定されている場合に表示されます。表示している地点が一番最初に向かう目的地に設定されます。
- **△**の位置に目的地が **○**マークで表示され、ルート探索が開始されます。
- 高速道路や橋、トンネルなどの付近では、目的地を設定する道路の種類を選ぶ画面が表示されることがあります。
- **↑**をタッチすると、地図を移動することができます。



- 道路の種類を選ぶ画面が表示された場合、**設定する**、または**他の道路**をタッチします。
- **設定する** …表示している道路が目的地に設定されます。
- **他の道路** …他の道路が表示されます。

アドバイス

- 同乗者が携帯電話を操作する場合、ハンズフリー（430ページ参照）に接続中の携帯電話から走行中は地点を受信することはできません。
- 送信中にエンジンスイッチを OFF(LOCK) にした場合、送信が中止されます。その場合、エンジンスイッチを ACC、または ON にして再度操作します。
- 送信中に本機を操作したり、他の画面に切り替わった場合、送信が中止されます。
- データ送信中は、Bluetooth オーディオ（274ページ参照）やハンズフリー（420ページ参照）の接続が切断されます。その場合、送信が終了すると、再接続されます（機種により、再接続できないことがあります）。
- 表示される地図は、携帯電話で送信した位置情報とずれる場合があります。

登録地点から設定する

1 **DEST** を押します。

2 **1** ~ **5**、または **自宅に帰る** をタッチします。



- 自宅、または特別メモリ地点の位置に目的地が **C** で表示され、ルート探索が開始されます。
- 目的地が設定されている場合、**新規目的地**、または**追加目的地**が表示されます。



- **新規目的地** …設定されている目的地を消去して、表示している地点が目的地に設定されます。
- **追加目的地** …表示している地点が一番最初に向かう目的地に設定されます。

アドバイス

自宅を登録していない場合、**自宅に帰る**をタッチするとメッセージが表示されます。**はい**をタッチすると、**現在地周辺**（現在地周辺の地図が表示されます。）、**目的地履歴**（75ページ参照）、**住所指定**（66ページ参照）から自宅を登録することができます。

■ 地図の呼び出し方法から設定する

- 1 DEST** を押します。
- 2** 地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示します。



- **名称** …62 ページ参照。
- **住所** …66 ページ参照。
- **施設** …66 ページ参照。
- **電話番号** …67 ページ参照。
- **Yahoo! JAPANと連携** …68 ページ参照。
- **他の方法** / **戻る** …ページが切り替わります。
- **メモリ地点** …71 ページ参照。
- **ジャンル** …71 ページ参照。
- **郵便番号** …73 ページ参照。
- **先程の地図** …最後に表示していた地図が表示されます。
- **マップコード** …73 ページ参照。
- **1 ~ 5** *…60 ページ参照。
- **地点を受信** *…74 ページ参照。
- **履歴** *…75 ページ参照。
- **自宅に帰る** *…60 ページ参照。
- **前回操作呼出** …前回中断した地図の呼び出し操作が再開されます。
- 走行中は拡大表示されます。

- 3** **目的地セット**、**新規目的地**、**追加目的地** のいずれかをタッチします。

目的地・ルートを設定する



目的地が設定されていない場合



目的地が設定されている場合

- **目的地セット** …目的地が設定されていない場合に表示されます。表示している地点が目的地に設定されます。
- **新規目的地** …目的地が設定されている場合に表示されます。設定されている目的地を消去して、表示している地点が目的地に設定されます。
- **追加目的地** …目的地が設定されている場合に表示されます。表示している地点が一番最初に向かう目的地に設定されます。
- **⇨**の位置に目的地がマークで表示され、ルート探索が開始されます。
- 高速道路や橋、トンネルなどの付近では、目的地を設定する道路の種類を選ぶ画面が表示されることがあります。



- 道路の種類を選ぶ画面が表示された場合、**設定する**、または**他の道路**をタッチします。

設定する …表示している道路が目的地に設定されます。

他の道路 …他の道路が表示されます。

名称から呼び出す

部分的にわかっている施設の名称を入力し、ジャンルや地域、市区町村名などで候補を絞り込んで地図を呼び出すことができます。また、住所の名称を入力すると、その地域の地図を呼び出すことができます。

- 1 施設の名称（または住所）を入力します（30 ページ参照）。



- 35 文字まで入力でき、12 文字まで表示されます。
- 1 文字タッチするごとに、検索される施設名称の件数が表示されます。
- 入力中に検索候補が 5 件以下になり、約 10 秒以上操作しなかった場合、自動で施設名称のリスト画面が表示されます。

2

施設名称（または住所）をタッチします。



- 見つかった地図が表示されます（75 ページ参照）。
- 施設が特定できなかった場合、表示された画面で、[OK] をタッチすると、周辺の地図を表示することができます。
- 施設名称に複数の店舗（チェーン店）がある場合、グループ化されます。施設名称の右側に検索された施設の店舗数が表示されます。
- 住所を入力した場合、住所をタッチすると、地図が表示されます（77 ページ参照）。
- [エリアで絞る] をタッチすると、施設のあるエリアを指定することができます（63 ページ参照）。
- [ジャンルで絞る] をタッチすると、施設のジャンルを指定することができます（65 ページ参照）。
- [戻る] をタッチすると、入力した画面が表示され、名称を修正することができます。



- グループ化された施設名称をタッチした場合、表示させる施設名称（または住所）をタッチします。

● [名称順] をタッチすると、施設・店舗の名称、または都道府県名の50音順に並び替えることができます。

● [距離順] をタッチすると、現在地から近い施設の順に並び替えることができます。

■ エリアで絞り込む [住所から絞り込むとき]

1

[エリアで絞る] をタッチします。



2

[住所] をタッチします。



3

都道府県（一部市）名をタッチします。

- [全エリア] をタッチすると、1 の画面に戻ります。

目的地・ルートを設定する

4 市区町村名をタッチします。



- ○○**全域** をタッチすると、指定した都道府県（一部市）別施設リスト画面が表示されます。

[地域から絞り込むとき]

1 エリアで絞る をタッチします。



2 地域 をタッチします。



3 地域名をタッチします。



- **全エリア** をタッチすると、**1** の画面に戻ります。

[周辺から絞り込むとき]

1 エリアで絞る をタッチします。



2 周辺 をタッチします。



3 地図を呼び出す方法をタッチします。



- **全エリア** …施設名称のリスト画面(64 ページ 1 参照)に戻ります。

現在地周辺 …現在地周辺の地図が表示されます。

先程の地図 …最後に表示していた地図が表示されます。

目的地周辺 …目的地を1カ所設定している場合、目的地周辺の地図が表示されます。

目的地を複数設定している場合、目的地のリストが表示されます。



- 目的地のリストが表示された場合、目的地をタッチします。

4 セット をタッチします。



- をタッチすると、地図を移動することができます。

■ 施設ジャンル別で絞り込む

施設のジャンルで絞り込むことができます。

1 ジャンルで絞る をタッチします。



- 施設のジャンルをタッチします。



● **全ジャンル** をタッチすると 1 の画面に戻ります。

● **その他** の **住所** をタッチすると、地名だけを表示することができます。

- 詳細な施設のジャンルをタッチします。

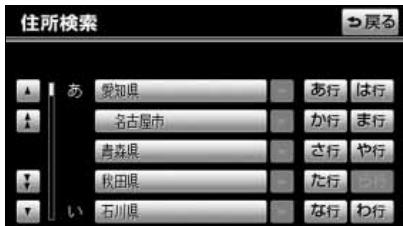


● **○○全て** をタッチすると、その項目のすべての施設が設定されます。

目的地・ルートを設定する

住所から呼び出す

1 地名をタッチします。



- 都道府県名、市区町村名、町名、丁目(字)の順にタッチします。

2 番地指定 をタッチします。



- ○○主要部 をタッチすると、地名の広域図が表示されます。

3 番地、号数を入力します。



- 修正 をタッチすると、1文字ずつ消去することができます。

4 完了 をタッチします。

- 該当する住所がある場合、その住所付近の地図が表示されます(75 ページ参照)。
- 該当する住所がない場合、その丁目(字)の広域図が表示されます(77 ページ参照)。

施設から呼び出す

さまざまなジャンルから施設を選択して地図を呼び出すことができます。

1 施設のジャンルをタッチします。



- その他 をタッチすると、タッチスイッチ以外のジャンルが表示されます。



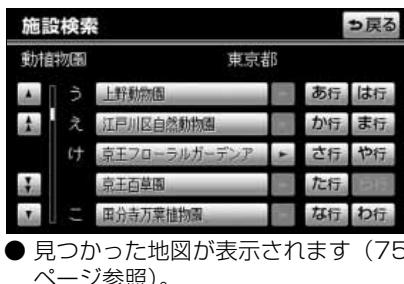
- その他 をタッチした場合、施設のジャンルをタッチします。

2 都道府県名（路線名）をタッチします。



- さらに市区町村名（路線名、販売会社名）が表示されることがあります。この場合、同様に市区町村名（路線名、販売会社名）をタッチします。
- **全国の○○** をタッチすると、全国の施設名称が50音順に表示されます。

3 施設名称をタッチします。



- 見つかった地図が表示されます（75ページ参照）。

アドバイス

施設名称により、登録されていない施設があります。その場合、名称、住所、電話番号、ジャンルによる検索で周辺の地図を呼び出すことができます（62、66、67、71ページ参照）。

電話番号から呼び出す

電話番号を入力すると、登録されている施設の場合は、周辺の地図を、それ以外はその局番を使用している周辺の地図を呼び出すことができます。また、メモリ地点に電話番号を登録している場合（121ページ参照）、メモリ地点や特別メモリ地点を呼び出すことができます。

1 電話番号を入力します。



- 市外局番から入力します。
- 市内局番まで検索する場合、6桁入力します。
- **修正** をタッチすると、1文字ずつ消去することができます。

2 完了をタッチします。

- 入力した番号に該当する施設がある場合、その施設付近の地図が表示されます（75ページ参照）。
- 入力した番号に該当する施設がない場合、市内局番まで入力した場合、または入力した番号が個人住宅などの場合、入力した市外、市内局番が使用されている地域の地図が表示されます（77ページ参照）。
- 同じ電話番号で複数の地点がある場合、施設名称を選ぶ画面が表示されます。

目的地・ルートを設定する



- 施設名称を選ぶ画面が表示された場合、施設名称をタッチします。

④ アドバイス

- 局番が変更になった場合は検索できません。また、一部地域では検索できないことがあります。検索できない場合、他の方法で地図を呼び出してください。
- 施設により、表示した地点が必ずしも正確な所在地とは限りません。また、次のような場合、一般情報誌などとは異なる検索がされることがあります。
 - ・ デパート内の美術館、アミューズメントパークなどでは、問い合わせ先の場所と所在地が離れていることがあります。このとき、電話番号を入力すると、問い合わせ先の所在地の地図が表示されます。
 - ・ 一般情報誌などではホールなどの電話番号として、管理会社の電話番号を記載していることがあります。この場合、電話番号を入力すると、ホール名ではなく、管理会社名が検索され、その管理会社の所在地周辺の地図が表示されます。
- 地図に隣接する地名が表示されることがあります。
- 収録されていない電話番号(全桁)を入力して表示した地点は、目的地の設定などをした時点で自動で記憶されます。次回、同じ番号を入力すると記憶された地図が表示されます。
- 収録されていない電話番号を入力して表示し、目的地やメモリ地点などに設定した地点は、最大100カ所まで記憶されます。100カ所をこえた場合、古い地点から自動で消去されます。

Yahoo! JAPANで登録した地点/ルートから呼び出す

Yahoo! JAPANのサービスで登録した施設や場所の位置情報を携帯電話から本機へ送信して地図を呼び出すことができます。また、作成したドライブルートの情報を送信してルート探索をすることもできます。

本機能を使用するためには、専用のアプリケーションを携帯電話にダウンロードする必要があります。詳細は次のホームページをご参照ください。

路線・地図アプリ紹介ページ

- ・ <http://transit.map.yahoo.co.jp/mobile/app/info.html> (パソコン)
- ・ <http://map.mobile.yahoo.co.jp/dl> (モバイル)

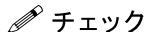
※ Yahoo! JAPAN のサービスや専用のアプリケーションについては予告なく変更、終了する場合があります。

なお、2012年12月20日で「ドライブルート(ドライブルートの情報を車載機へ送信する)」、「走行軌跡(車載機に保存されている走行軌跡の情報を携帯電話に送信し、Yahoo! JAPANのサービスでの活用)」のサービスは終了しました。



警 告

運転者が走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。安全のため、走行中の操作は絶対に行わないでください。



チ ケ ッ ク

本機に登録されたBluetooth携帯電話のみ使用することができます(428ページ参照)。

1

目的地受信、**ドライブルート**、**地点情報** のいずれかをタッチします。



- **目的地受信** …目的地情報を本機へ送信し、検索された地図を表示することができます（70ページ参照）。
- **ドライブルート** …作成したドライブルートの情報を本機へ送信することができます（70ページ参照）。
- **地点情報** …最大100件まで地点情報を本機へ送信することができます（71ページ参照）。

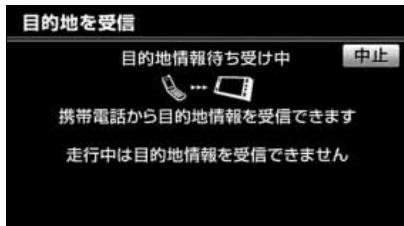
アドバイス

- 送信中に走行を開始した場合、前の画面に戻ります。ただし、携帯電話の操作が完了している場合、送信が完了してから前の画面に戻ります。
- 送信中にエンジンスイッチをOFF(LOCK)にした場合、送信が中止されます。その場合、エンジンスイッチをACC、またはONにして再度操作します。
- 送信中に本機を操作したり、他の画面に切り替わった場合、送信が中止されます。
- データ送信中は、Bluetoothオーディオ（274ページ参照）やハンズフリー（420ページ参照）の接続が切断されます。その場合、送信が終了すると、再接続されます（機種により、再接続に時間がかかることがあります）。
- 路線・地図アプリ紹介ページの情報料、アプリケーション使用料は無料です。
- 携帯電話の通信料金は、お客様のご負担になります。
- 本機の情報を携帯電話に送信することもできます。詳しくは、「ナビゲーションと携帯電話で情報を通信する」289ページを参照してください。

目的地・ルートを設定する

■ 目的地情報を本機へ送信する

- 1** 携帯電話から位置情報を送信します。



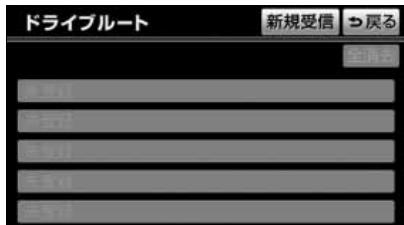
- **[中止]** をタッチすると、通信を中止し前の画面が表示されます。
- 位置情報を取得するとメッセージが表示され、検索された地図が表示されます（75ページ参照）。

アドバイス

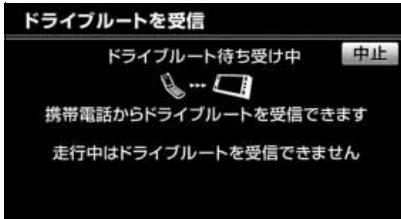
表示される地図は、携帯電話で送信した位置情報とずれる場合があります。

■ ドライブルートの情報を本機へ送信する

- 1** **新規受信** をタッチします。



- 2** 携帯電話から情報を送信します。



- **[中止]** をタッチすると、通信を中止し前の画面が表示されます。
- 情報を取得するとメッセージが表示され、リスト画面が表示されます。リストをタッチすると、ドライブルート詳細画面が表示されます。
- リスト画面で **全消去** 、**はい** の順にタッチすると、送信した全てのドライブルート情報を削除することができます。



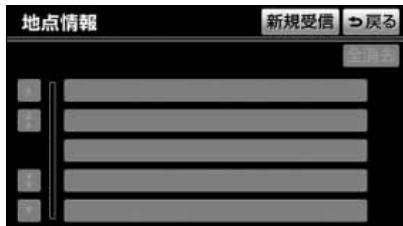
- **探索開始** をタッチすると、ルート探索を開始します。
- **消去** 、**はい** の順にタッチすると、選択したドライブルートを削除することができます。

アドバイス

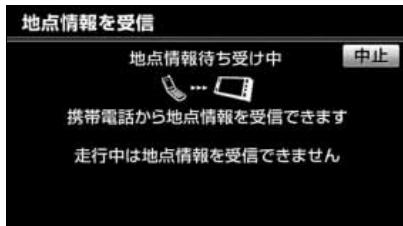
本機に保存されている情報は、携帯電話から本機へ送信するごとに新しい情報に上書きされます。

■ 地点情報を本機へ送信する

- 1 新規受信 をタッチします。



- 2 携帯電話から情報を送信します。



- 中止 をタッチすると、通信を中止し前の画面が表示されます。
- 情報を取得するとメッセージが表示され、リスト画面が表示されます。地点をタッチすると、検索された地図が表示されます。
- リスト画面で 全消去 、 はい の順にタッチすると、送信した全ての地点情報を削除することができます。

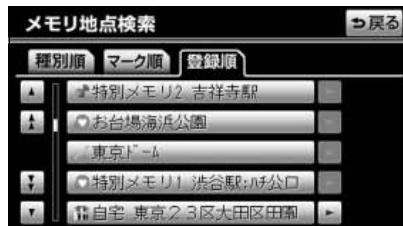
アドバイス

本機に保存されている情報は、携帯電話から本機へ送信するごとに新しい情報に上書きされます。

登録した場所(メモリ地点)から呼び出す

メモリ地点をあらかじめいくつか登録しておくと(117ページ参照)、メモリ地点から地図を呼び出すことができます。

- 1 メモリ地点をタッチします。



- 見つかった地図が表示されます(75ページ参照)。

ジャンルから呼び出す

現在地や目的地(目的地設定時)周辺、または指定した住所周辺の施設付近から地図を呼び出すことができます。

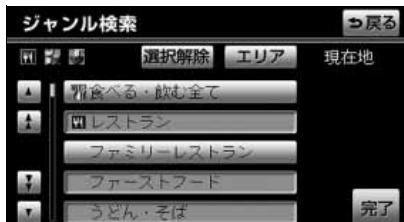
- 1 施設のジャンルをタッチします。



- エリア をタッチすると、エリアを指定することができます(72ページ参照)。

目的地・ルートを設定する

- 2** 詳細な施設のジャンルをタッチします。



- マークが表示されていないジャンルをタッチした場合、さらに詳細な施設のジャンルが表示されます。
- 5つまで選択することができます。
- 「戻る」をタッチすると、前の画面に戻り、別のジャンルを選択することができます。
- 「選択解除」をタッチすると、選択されているジャンルを右側から順に解除することができます。
- 再度、タッチすると、選んだジャンルが解除されます。

- 3** 「完了」をタッチします。

- エリアを指定（72 ページ参照）していない場合、現在地周辺のリストが表示されます。

- 4** 施設名をタッチします。



- 見つかった地図が表示されます（75 ページ参照）。
- 「種類順」をタッチすると、施設のマークの種類順に並び替えることができます。

- 「距離順」をタッチすると、①、または②から近い施設の距離順に並び替えることができます。

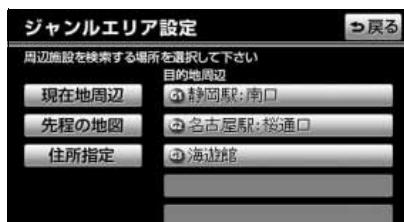
- 「ルート沿い考慮」をタッチすると、ルートを考慮したリストを表示することができます（55 ページ参照）。

■ エリアを指定する

- 1** 「エリア」をタッチします。



- 2** 地域をタッチします。



- 「現在地周辺」をタッチすると、現在地周辺の地図が表示されます。

- 「先程の地図」をタッチすると、最後に表示していた地図が表示されます。

- 「住所指定」をタッチすると、住所を選択する画面が表示されます（66 ページ参照）。

- 目的地周辺の名称をタッチすると、目的地周辺の地図が表示されます。

3 セット をタッチします。



- **↑** をタッチすると、地図を移動することができます。

郵便番号から呼び出す

郵便番号が分かっている場合、郵便番号を7桁入力して地図を呼び出すことができます。

1 郵便番号を入力します。



- **修正** をタッチすると、1文字ずつ消去することができます。

2 完了 をタッチします。

- 見つかった地図が表示されます（75ページ参照）。

マップコードから呼び出す

マップコードから地図を呼び出すことができます。

1 マップコードを入力します。



- **修正** をタッチすると、1文字ずつ消去することができます。

2 完了 をタッチします。

- 見つかった地図が表示されます（75ページ参照）。

目的地・ルートを設定する

アドバイス

- マップコードとは、日本全国のすべての位置を数字としてコード化し、6～10桁の番号（標準マップコードの場合）でその場所を特定することができます。従来は、住所などを使って、場所を特定していましたが、住所では特定できないところ（景勝地や山、川、海など）もマップコードで位置を特定することができます。
- 標準マップコード（6～10桁）の後に＊を入力し、高分解能マップコード（1～2桁）を入力することで、より詳細な位置を特定することができます。
- マップコードについては、次のホームページを参照してください。
<http://www.e-mapcode.com>
- マップコードは、メモリ地点や迂回メモリ地点を登録すると、修正画面に表示することができます（121ページ参照）。
- 「マップコード」は、株式会社デンソーの登録商標です。

携帯電話から呼び出す

Bluetooth携帯電話で検索した施設の位置情報や、受信したメールに含まれている待ち合わせ場所の情報を本機へ送信して、その場所の地図を呼び出すことができます。

本機能を使用するためには、専用のアプリケーションを携帯電話にダウンロードする必要があります。本機で動作確認済みの機種、携帯電話の設定や利用方法については、次の方法でご確認ください。

- ・ 各携帯電話会社へのお問い合わせ
- ・ 携帯電話のパンフレット
- ・ 専用カタログ
- ・ トヨタのホームページ



警告

運転者が走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。安全のため、走行中の操作は絶対に行わないでください。

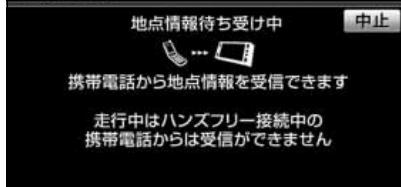
チェック

本機に登録されたBluetooth携帯電話のみ使用することができます（428ページ参照）。

1

携帯電話から位置情報を送信します。

地点を受信



- **中止** をタッチすると、通信を中止し前の画面が表示されます。
- 位置情報を取得するとメッセージが表示され、検索された地図が表示されます（75ページ参照）。

アドバイス

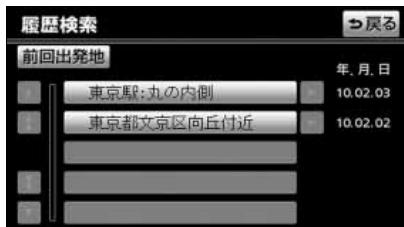
- 同乗者が携帯電話を操作する場合、ハンズフリー（430 ページ参照）に接続中の携帯電話から走行中は地点を受信することはできません。
- 送信中にエンジンスイッチを OFF(LOCK) にした場合、送信が中止されます。その場合、エンジンスイッチを ACC、または ON にして再度操作します。
- 送信中に本機を操作したり、他の画面に切り替わった場合、送信が中止されます。
- データ送信中は、Bluetooth オーディオ（274 ページ参照）やハンズフリー（430 ページ参照）の接続が切断されます。その場合、送信が終了すると、再接続されます（機種により、再接続できないことがあります）。
- 表示される地図は、携帯電話で送信した位置情報とずれる場合があります。

目的地履歴から呼び出す

以前に設定した目的地を 100ヶ所まで自動で記憶し、簡単に同じ地図を呼び出すことができます。

1

目的地履歴をタッチします。



- 見つかった地図が表示されます（75 ページ参照）。
- **前回出発地** をタッチすると、前回、ルート案内をした出発地の地図を表示することができます。

アドバイス

- 目的地履歴には、目的地に設定した日付が表示されます。
- 自宅および特別メモリ地点は、目的地履歴に記憶されません。
- 携帯電話で呼び出した地図は、目的地履歴に記憶されないことがあります。また、設定したときの名称と異なる名称が記憶されることがあります。
- 記憶された目的地履歴が 100ヶ所をこえた場合、古いものから自動で消去されます。また、不要な目的地履歴を消去することもできます（171 ページ参照）。

呼び出した地図を操作する

呼び出した地図は、提携駐車場の検索や住所の絞り込みなどをすることができます。

アドバイス

携帯電話で地図を呼び出した場合、**戻る** が表示されません。

表示している地図を動かす

1

↑ をタッチします。



目的地・ルートを設定する

■ 施設情報を表示する

チェック

- 次の方法で地図を検索し、該当する情報がある場合、**情報** が表示されます。また、詳細な情報を表示できる場合、地図に  が表示されます。
 - ・名称で地図を検索した場合
 - ・施設で地図を検索した場合
 - ・電話番号で地図を検索した場合
 - ・ジャンルで地図を検索した場合
 - ・携帯電話で地図を検索した場合
- 携帯電話で呼び出した地図の操作は、290ページを参照してください。

1

情報 をタッチします。



- 施設の内容が表示されている画面で  をタッチすると、表示されている電話番号に電話をかけることができます。

アドバイス

施設により、情報が表示されないことがや、一部の情報のみ表示されることがあります。

■ 提携駐車場を検索する

検索した施設（デパートやホテルなど）と提携している駐車場を表示させることができます。

チェック

- 次の方法で地図を検索し、提携駐車場がある場合、**提携 P** が表示されます。
 - ・名称で地図を検索した場合
 - ・施設で地図を検索した場合
 - ・電話番号で地図を検索した場合
 - ・ジャンルで地図を検索した場合

1

提携 P をタッチします。



2

駐車場名称をタッチします。

提携駐車場		
	高島屋東京店	P 専用 地図
  日本橋高島屋上駐車	74 m	地図
  日本橋高島屋南駐車場	95 m	地図
  日本橋高島屋北駐車場	128 m	地図
  APAホテル日本橋駅前パーキング	152 m	地図
  日本橋高島屋新館駐車	162 m	地図

- **地図** をタッチすると、駐車場の地図を表示することができます。

アドバイス

- **提携 P** が表示されても、検索できないことがあります。
- 車両情報の設定により、検索される駐車場が異なります（167 ページ参照）。車両情報が入力されていない場合、車両寸法を考慮しないで、駐車場が検索されます。

■ 住所一覧から住所を絞り込む

チェック

次の方法で地図を検索した場合、**住所一覧** が表示されます。

- ・名称（地名）で地図を検索した場合
- ・郵便番号で地図を検索した場合
- ・電話番号で地図を検索した場合

1 住所一覧 をタッチします。



2 住所をタッチします。



- **○○主要部** をタッチすると、タッチした地名の広域図が表示されます。

アドバイス

住所一覧 から番地を入力して検索できない場合、**周辺住所** が表示されます（77 ページ参照）。

■ 周辺住所から住所を絞り込む

チェック

次の方法で地図を検索した場合、

周辺住所 が表示されます。

- ・住所で地図を検索した場合
- ・**住所一覧** から検索できない場合

1 **周辺住所** をタッチします。

2 住所をタッチします。



- リストの最上段の住所が で表示されます。

目的地・ルートを設定する

目的地までのルートを決める

目的地を設定すると、原則として道幅が5.5m以上の道路を対象に、自動でルート探索が開始されます。ルートが見つかったら、全ルート図が表示されます（79 ページ参照）。ルートは探索された5つのルートから選ぶ他、条件を指定して、新しくルートを探索することができます（88 ページ参照）。ルートを決めると、目的地への案内が開始されます（81 ページ参照）。

アドバイス

- ルート探索中に、他の画面に切り替えても探索は継続されます。
- 目的地や出発地の周辺は、細街路を探索することができます。
- 道幅が5.5m未満の主要道路でも、ルートを探索することができます。
- 高速道路や有料道路のインターチェンジやサービスエリア、パーキングエリアなどでルート探索をすると、その周辺の一般道から案内を開始するルートが探索されることがあります。この場合、ルートが再探索されます（89 ページ参照）。
- 細街路では、交通規制（一方通行など）や道路が狭いなどの理由により、通行できないルートが探索されることがあります。必ず、実際の交通規制にしたがってください。
- 目的地までの距離が近い場合、ルートを表示することができません。
- 受信したVICS情報などの交通状況を考慮したルートを探索することができます（164 ページ参照）。

■全ルート図の見方

全ルート図では、現在地から目的地までの到着予想時間や距離などが表示されます。



番号	表示	内容
①*	到着予想時刻	最終目的地に到着する予想時刻が表示されます。目的地案内開始後にルートからはずれた場合、目的地の方向を矢印で表示します。
	残距離表示	最終目的地までの残りの距離が表示されます。目的地案内開始後にルートからはずれた場合、目的地までの直線距離が表示されます。
②	ICマーク	有料道路を通過する場合、入口と出口のインターチェンジに表示されます。
③	有料道路距離	目的地までに走行する有料道路の距離が表示されます。
④	有料道路料金	目的地までに走行する有料道路の料金が表示されます。
	全走行距離	最終目的地までの距離が表示されます。
⑤	インターチェンジ名称	有料道路を通過する場合、入口と出口のインターチェンジ名称が表示されます。タッチすると、インターチェンジを指定することができます（91 ページ参照）。
⑥	ルート表示	目的地までのルートが表示されます。ルートは種類により色が異なります。 <ul style="list-style-type: none"> 青色…現在地から次の目的地までの道路 青枠の水色…目的地が複数設定されているときの、現在地から次の目的地以外の道路 水色…細街路（幅が5.5m未満の道路） 青枠の橙色…季節規制区間（90 ページ参照）

* 目的地が複数設定されている場合、タッチするとそれぞれの目的地の内容に切り替えることができます。

目的地・ルートを設定する

④ アドバイス

- 高速路線マップ（44 ページ参照）のルートは青色で表示されます。
- 到着予想時刻は設定した平均車速（159 ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じることがあります。
- 交通規制（常時進入禁止、時間による進入禁止など）区間を通らないと目的地に行けない場合など、ルート上の規制箇所に☒が表示されることがあります。
- 料金は設定した車両情報（167 ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 高速道路上に目的地を設定した場合や、高速道路走行中にルートを変更した場合、料金は案内されません。
- 細街路では、交通規制（一方通行など）や道路が狭いなどの理由により、通行できないルートが探索されることがあります。必ず、実際の交通規制にしたがってください。
- 目的地案内を開始した後も、全ルート図を表示させることができます（104 ページ参照）。
- 季節規制区間を含むルートが探索された場合、メッセージを表示させることができます（164 ページ参照）。

【フェリー航路について】

フェリーの航路は  (破線) で表示されます。



- フェリーターミナルまで音声案内が行われます。
- フェリー利用後、しばらく走行すると目的地案内が再開されます。

アドバイス

フェリー航路を使用する全ルート図では、フェリー料金を表示しません(到着予想時刻は、フェリー時間を含んでいます)。

案内を開始する

ルートの探索が終了すると、全ルート図(79ページ)が表示されます。

1

案内開始 をタッチします。



- 全ルート図が表示されたあと、 を押した場合、または走行して約3秒以上操作しなかった場合、自動で目的地案内が開始されます。

目的地・ルートを変更する

目的地を変更する

追加する

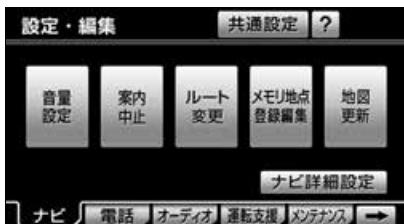
目的地を設定した後、最大5カ所まで立ち寄る場所や、最後に向かう目的地を追加することができます。

1

SET を押します。

2

ルート変更 をタッチします。



3

追加 をタッチします。



4

地図の呼び出し方法を選び、目的地を設定する地点の地図を表示させます。



● **名称** …62 ページ参照。

住所 …66 ページ参照。

施設 …66 ページ参照。

電話番号 …67 ページ参照。

Yahoo! JAPANと連携 …68 ページ参照。

その他の方法 / **戻る** …ページが切り替わります。

メモリ地点 …71 ページ参照。

ジャンル …71 ページ参照。

郵便番号 …73 ページ参照。

先程の地図 …最後に表示していた地図が表示されます。

マップコード …73 ページ参照。

1 ~ 5 *…60 ページ参照。

地点を受信 *…74 ページ参照。

履歴 *…75 ページ参照。

自宅周辺 *…自宅周辺の地図が表示されます。

* 走行中は拡大表示されます。

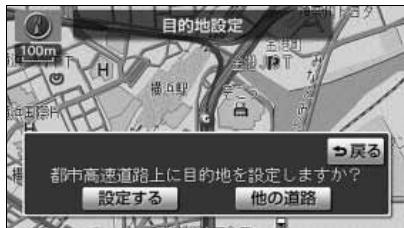
5

目的地セット をタッチします。



● ◆の位置に目的地が ● で表示されます。

● 高速道路や橋、トンネルなどの付近では、目的地を設定する道路の種類を選ぶ画面が表示されることがあります。

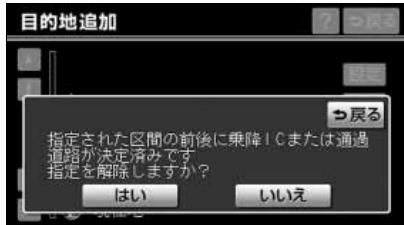


- 道路の種類を選ぶ画面が表示された場合、**設定する**、または**他の道路**をタッチします。
設定する …表示している道路が目的地に設定されます。
他の道路 …他の道路が表示されます。

6 設定する区間の **設定** をタッチします。



- インターチェンジ (IC) や通過道路を指定している場合、解除する画面が表示されることがあります。



- 解除する画面が表示された場合、**はい**、または**いいえ**をタッチします。

はい …インターチェンジや通過道路の指定を解除して、目的地が追加されます。

いいえ …インターチェンジや通過道路の指定を解除しないで、目的地が追加されます。

7

探索開始 をタッチします。

- さらに目的地を追加する場合、**追加**をタッチすると、82 ページの **4** の画面が表示されますので、**4** ~ **6**を繰り返します。

アドバイス

- インターチェンジ (IC) や通過道路 (91、94 ページ参照) が指定されている場合、目的地を追加すると、指定されている地点により、インターチェンジ (IC) や通過道路の指定が解除されることがあります。
- 目的地の追加は全ルート図 (79 ページ参照)、または目的地を設定 (58 ページ参照) するときも操作することができます。

目的地・ルートを変更する

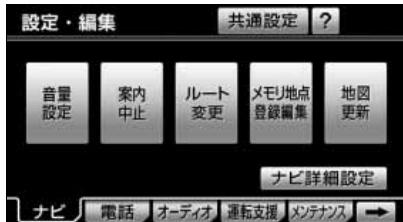
消去する

複数設定した目的地の1つを消去することができます。また、全ての目的地を同時に消去することもできます。

ルート変更 から消去する

1 SET を押します。

2 ルート変更 をタッチします。



3 消去 をタッチします。



● 1力所のみ設定している場合、**5** の画面が表示されます。

4

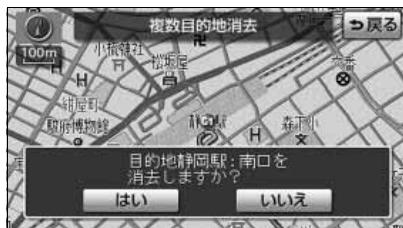
目的地名称をタッチします。



● 全消去 をタッチすると、全ての目的地を選択することができます。

5

はい をタッチします。



● 全ての目的地を消去した場合、1力所のみ設定していた場合は、現在地画面が表示されます。

6

探索開始 をタッチします。

● ルート探索が開始されます。

アドバイス

ルート変更 からの消去は、全ルート図からも操作することができます（79ページ参照）。

■ DEST から消去する

1 DEST を押します。

2 目的地消去 をタッチします。



- 1カ所のみ設定している場合、**4** の画面が表示されます。

3 目的地名称をタッチします。



- **全削除** をタッチすると、全ての目的地を選択することができます。

4 はい をタッチします。



- 全ての目的地を消去した場合、1カ所のみ設定していた場合、現在地画面が表示されます。

5 探索開始 をタッチします。

- ルート探索が開始されます。

■ 地図画面から消去する

1 目的地をタッチします。

2 情報 をタッチします。

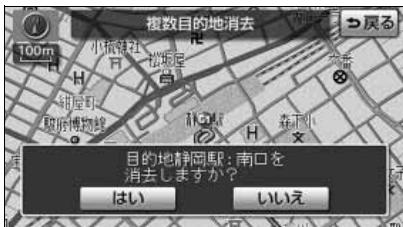


3 消去 をタッチします。



目的地・ルートを変更する

4 **はい** をタッチします。



- 目的地を 1 地所のみ設定していた場合、現在地画面が表示されます。
- ルート探索が開始されます。

並び替える

複数設定した目的地を並び替えて再探索することができます。

1 **SET** を押します。

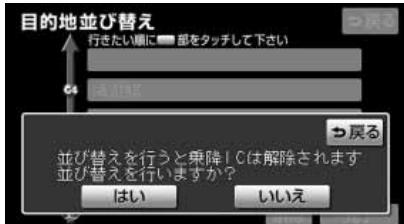
2 **ルート変更** をタッチします。



3 **並び替え** をタッチします。



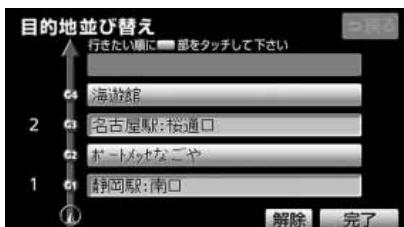
- インターチェンジ (IC)、通過道路を指定している場合、解除して、並び替えをするか確認する画面が表示されます。



- 確認する画面が表示された場合、**はい**、または**いいえ**をタッチします。

はい …インターチェンジや通過道路の指定を解除して、並び替えます。
いいえ …並び替えを中止し、もとの画面に戻ります。

4 次に行く目的地の順に、目的地名称をタッチします。



- タッチした目的地名称の左側に、新しい順番が表示されます。
- **解除**をタッチすると、選ばれていた順番を解除することができます。
- 選ばれている目的地名称をタッチすると、その目的地の順番が解除され、以降の順番が繰り上がります。

5 **完了**をタッチします。

- 最終目的地の1つ手前の目的地を選択すると、**完了**をタッチしなくても、約3秒後、自動で画面が切り替わります。その後、6の操作をします。
- 全ての目的地名称をタッチしないで、並び替えたい目的地のみをタッチしてから**完了**をタッチした場合、タッチした目的地のみが手前になります。

6 **探索開始**をタッチします。

- ルート探索が開始されます。

アドバイス

目的地の並び替えは、全ルート図からも操作することができます(79ページ参照)。

目的地・ルートを変更する

ルートを変更する

5つのルートから選択する

目的地を設定すると推奨ルートが探索され、現在地から目的地までの全ルート図が表示されます。推奨ルート以外に有料道路優先ルート、一般道路優先ルート、距離優先ルート、別ルートの合計5ルートを同時表示して選ぶことができます。探索が終了したルートから順に表示されます。

チェック

全ルート図から操作することができます（79ページ参照）。

1 ルートをタッチします。



- 5つのルートが色分けされて表示されます。

2 全行程一覧をタッチします。



- 5つのルートの距離、料金、所要時間が表示されます。
- ルート名称をタッチすると、タッチしたルートが表示された全ルート図が表示されます。

3

ルート名称をタッチします。

全行程一覧表

探査条件	全行程	有料道路	料金	所要時間
推奨	530km	528km	12250円	7時間 2分
有料優先	530km	528km	12250円	7時間 2分
一般優先	539km	74km		17時間 0分
距離優先	497km	195km	5300円	12時間58分
別ルート	556km	550km	12200円	7時間19分

- **推奨** …一般的なルートが探索されます。

有料優先 …有料道路を優先したルートが選択されます。

一般優先 …一般道路を優先したルートが選択されます。

距離優先 …走行距離の短いルートが探索されます。

別ルート …上記とは別のルートが探索されます。

- タッチしたルートが表示された全ルート図が表示されます。

アドバイス

● 料金は設定した車両情報（167ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。

● 所要時間は設定した平均車速（159ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じことがあります。

● 次の場合、5ルートの同時表示はできません。

- ・ 目的地を2つ以上設定している場合

- ・ 通過する地点【乗降インターチェンジ (IC)、通過道路】を指定している場合

- ・ 目的地案内を開始したあと

● オプションのVICSビーコンユニットを接続して、渋滞考慮探索が“する”に設定されている場合、渋滞を考慮したルートを探索することができます（164ページ参照）。

条件を変えてルートを探す

■ ルートの再探索

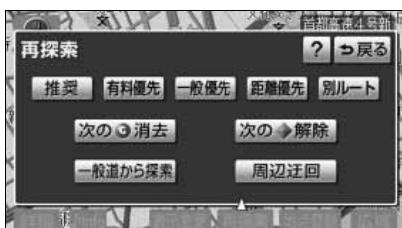
チェック

- **周辺迂回** は、ルート上を走行している場合に表示されます。
- **一般道から探索** や **有料道から探索** は、一般道と有料道路が並行して続くような場所で、ルート上を走行している場合に表示されます（案内できる別のルートがある場合のみ）。

1 再探索 をタッチします。



2 探索する条件をタッチします。



- **推薦**、**有料優先**、**一般優先**、**距離優先**、**別ルート** をタッチすると、各条件でルートが探索されます（88 ページ参照）。
- **次の○消去** …次の目的地を消去してルートが探索されます。
- **指定IC解除** …インターチェンジの指定を解除して、ルートが探索されます。

- **次の△解除** …次の通過道路の指定を解除して、ルートが探索されます。

- **一般道から探索**、**有料道から探索** …タッチした道路を通るルートが探索されます。
- **周辺迂回** …前方の案内ルート周辺を迂回したルートが探索されます。

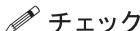
アドバイス

- ルートを大きくはずれて走行している場合、目的地やインターチェンジ、通過道路に向かうルートが再探索されます。
- 一般道路と有料道路が並行して続くような場所でルートを探索した場合、走行しているルートを間違えることがあります。その場合、**一般道から探索**、または**有料道から探索** をタッチして、正しいルートに修正します。
- 道路の形状により、再探索されない場合や同じルートが再探索される場合があります。

目的地・ルートを変更する

■ 区間別探索条件の変更

区間別に探索条件を変更して、再探索することができます。



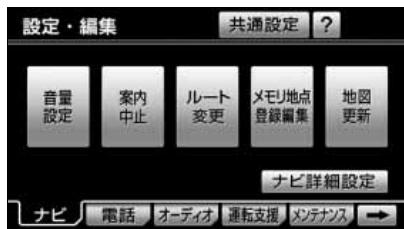
別ルート は、現在地から次の目的地までの区間に表示されます。

1

SET を押します。

2

ルート変更 をタッチします。



3

探索条件変更 をタッチします。



4

各区間の探索条件(ルート名称)をタッチします。



- **推奨**、**有料優先**、**一般優先**、**距離優先**、**別ルート**（現在地から最初の目的地のみ）をタッチすると、各条件でルートが探索されます（88 ページ参照）。

5

探索開始 をタッチします。

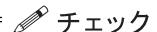
- ルート探索が開始されます。



区間別探索条件の変更は、全ルート図からも操作することができます（79 ページ参照）。

■ 季節規制区間を回避する

長期間に渡り規制される区間（冬期通行止めになる道路など）を含むルートが探索された場合、全ルート図に青枠の橙色で表示されます。

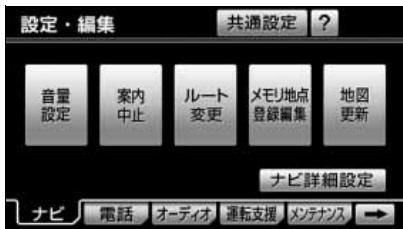


季節規制回避（または**季節規制通過**）は、季節規制区間を通りルートが探索された場合、表示されます。

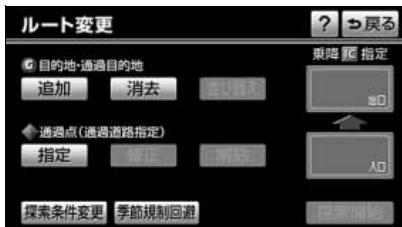
1

SET を押します。

2 ルート変更 をタッチします。



3 季節規制回避 をタッチします。



- ルート探索が開始されます。
- 再度、季節規制区間を通るルートを探索する場合、**季節規制通過** をタッチします。

アドバイス

- 規制区間を通らないと目的地などに行けない場合など、**季節規制回避** をタッチしても、規制区間を利用するルートが探索されることがあります。
- 季節規制区間の回避は、全ルート図からも操作することができます(79ページ参照)。

乗降インターチェンジを指定、変更する

目的地を設定したあと、乗降インターチェンジ (IC) を指定、変更することができます。

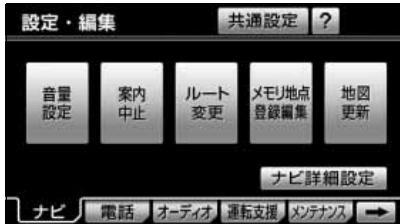
△ 注意 =

スマートIC(ETC専用インターチェンジ)を選択することもできます。このとき、ETC車載器の有無、規制情報などは考慮されませんので、事前にご確認のうえ、注意して走行してください。

■ 乗降インターチェンジ (IC) の指定

1 SET を押します。

2 ルート変更 をタッチします。



3 インターチェンジ (IC) 名称をタッチします。



目的地・ルートを変更する

- 4** 左画面で地図を移動し、ICマークをタッチする、または右画面でインターチェンジ (IC) 名称をタッチします。



- 選択しているインターチェンジ (IC) は **IC** マークが表示されます。
- 同じインターチェンジ (IC) に複数の出入口がある場合、複数のICマークが選択されます。
- ▲、▼、または **次路線** をタッチすると、インターチェンジを切り替えることができます（**次路線** はジャンクションがあり、分岐する場合のみ表示されます。）。
- 右画面でインターチェンジ名称をタッチすると、左画面中央にインターチェンジ (IC) の位置が表示されます。

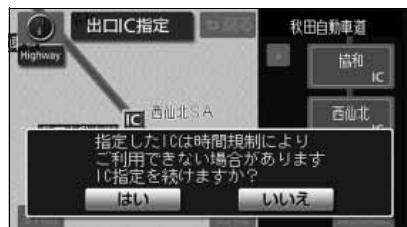
- 5 探索開始** をタッチします。



- すでに指定しているインターチェンジ (IC) がある場合、解除して設定します。
- 全ルート図から操作をした場合、ルート探索が開始されます。
- 指定したインターチェンジに出口(入口)が2カ所以上ある場合、指定する出口(入口)を確認する画面が表示されます。



- 出口(入口)を確認する画面が表示された場合、**セット**、または**次候補**をタッチします。
セット …表示している出口(入口)が指定されます。
次候補 …他の出口(入口)が表示されます。
- インターチェンジ (IC) が **IC** マークで指定されます。
- 指定したインターチェンジに時間指定がある場合、指定を続けるか確認する画面が表示されます。



- 指定を続けるか確認する画面が表示された場合、**はい**、または**いいえ**をタッチします。
はい …指定を続けます。
いいえ …指定を終わります。

6 探索開始 をタッチします。

- ルート探索が開始されます。

アドバイス

- 指定できるインターチェンジ (IC) は入口、出口とも各 1 カ所です。
- インターチェンジ (IC) の道路名が画面右上に表示されます。
- 目的地（現在地）が高速道路上の場合、出口（入口）の指定はすることができます。
- 左画面の高速路線マップの縮尺は、4 段階に切り替えることができます。
- 乗降インターチェンジの指定、変更是、全ルート図からも操作することができます（79 ページ参照）。

■ 指定したインターチェンジ (IC) の解除

1 SET を押します。

2 ルート変更 をタッチします。



3 解除するインターチェンジ (IC) 名称表示をタッチします。



4 出口解除（または 入口解除）をタッチします。



- インターチェンジ (IC) の指定が解除され、ルート探索が開始されます。

アドバイス

- 指定したインターチェンジの解除は、全ルート図からも操作することができます（79 ページ参照）。

目的地・ルートを変更する

通過する道路を指定・変更する

- 通過道路を指定する
- [全ルート図から指定する]

チェック

全ルート図から操作することができます（79 ページ参照）。

1 地図をタッチします。

2 通過道路指定 をタッチします。

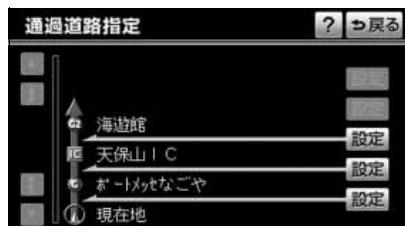


3 セット 、または 次候補 をタッチします。



- セット …選択している道路が指定されます。
- 次候補 …他の道路が選択されます。
- 通過道路が ◆ で指定されます。
- 目的地を 1 台所のみ設定していて、インターチェンジ (IC)、通過道路を指定していなかった場合、ルートが探索され、全ルート図になります。

- 目的地を 2 台以上設定している場合や、インターチェンジや通過道路を指定している場合、指定する区間を設定する画面が表示されます。



- 指定する区間を設定する画面が表示された場合、指定する区間の 設定 をタッチします。

- ルートが探索され、全ルート図が表示されます。

アドバイス

- 最大 2 台所まで指定することができます。
- インターチェンジ (IC) を指定（91 ページ参照）している場合、通過道路を指定すると、指定している地点により、インターチェンジ (IC) の指定が解除されることがあります。
- 表示されている地図に道路情報が少ない場合、次候補 をタッチしても、道路が選択できないことがあります。

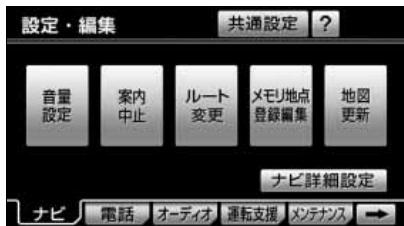
【ルート変更】から指定する】

1

SET を押します。

2

ルート変更 をタッチします。



3

指定 をタッチします。



4

通過道路を指定する位置に地図を動かします。

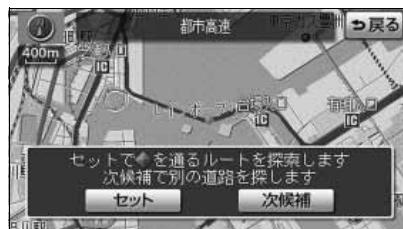


5

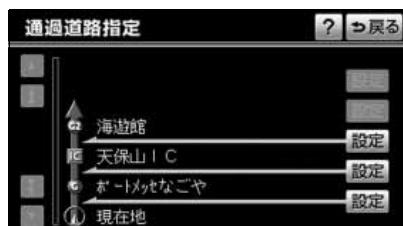
通過道路セット をタッチします。

6

セット、または 次候補 をタッチします。



- セット …選択している道路が指定されます。
- 次候補 …他の道路が選択されます。
- 通過道路が ◆ マークで指定されます。
- 目的地を 1ヵ所のみ設定していて、インターチェンジ (IC)、通過道路を指定していなかった場合、7 の操作を行います。
- 目的地を 2ヵ所以上設定している場合や、インターチェンジや通過道路を指定している場合、指定する区間を設定する画面が表示されます。



- 指定する区間を設定する画面が表示された場合、指定する区間の 設定 をタッチします。

目的地・ルートを変更する

7 [探索開始] をタッチします。

- ルート探索が開始されます。

アドバイス

- 表示している地図の道路情報が少ない場合、[次候補] をタッチしても、道路が選択できないことがあります。
- [ルート変更]からの指定は、全ルート図からも操作することができます(79 ページ参照)。

■ 指定した通過道路を修正する

1 [SET] を押します。

2 [ルート変更] をタッチします。

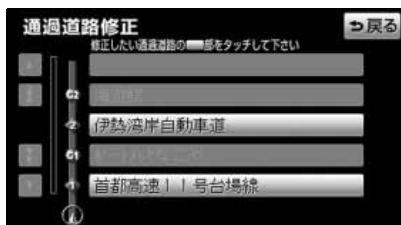


3 [修正] をタッチします。



- 1カ所のみ設定していた場合、**5** の画面が表示されます。

4 道路名称などをタッチします。



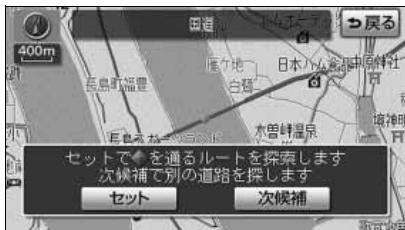
5 通過道路を修正する位置に地図を動かします。



- 近接した道路を選択する場合、地図は動かしません。

6 [通過道路セット] をタッチします。

7 **セット**、または**次候補**をタッチします。



- **セット** …選択している道路が指定されます。
 - **次候補** …他の道路が選択されます。
 - 通過道路が  マークで指定されます。

8 **探索開始** をタッチします。

- ルート探索が開始されます。

アドバイス

- 表示している地図に道路情報が少ない場合、**次候補** をタッチしても、道路が選択できないことがあります。
 - 指定した通過道路の修正は全ルート図からも操作することができます(79 ページ参照)。

■ 通過道路指定を解除する

1 SET を押します。

② ルート変更 をタッチします。

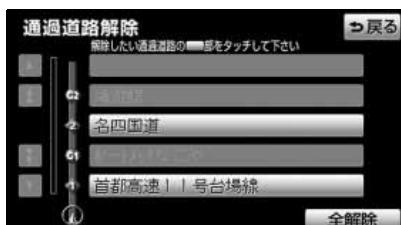


3 [解除] をタッチします。



- 1力所のみ設定していた場合、**5**の画面が表示されます。

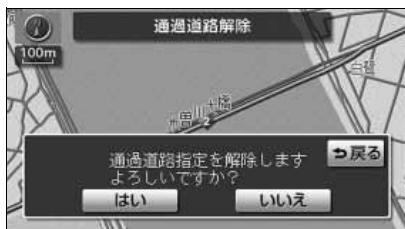
4 道路名称などをタッチします。



- **全解除** をタッチすると、全ての通過道路を選択することができます。

目的地・ルートを変更する

5 はい をタッチします。



ルートを確認する

デモ走行で確認する

ルート探索終了後、目的地案内を開始する前に、目的地案内のデモ走行を見るすることができます。また、オルルートスクロールを使うと、案内ルートが表示されている画面で、目的地や出発した地点、設定されている施設までルートに沿って、自動で地図を移動し、確認することができます。

6 探索開始 をタッチします。

- ルート探索が開始されます。

アドバイス

通過道路の解除は、現在地画面からの再探索（89 ページ参照）や全ルート図（79 ページ参照）からも操作することができます。

■ デモ走行機能で確認する

チェック

デモ走行機能は、目的地設定後のルート探索終了時（案内開始前）に表示される全ルート図から操作することができます（79 ページ参照）。

1 案内開始 を3秒以上タッチします。



- デモ走行が始まります。



- 縮尺を広域にした場合、デモ走行の速度が速くなります。
- 縮尺を詳細にした場合、デモ走行の速度が遅くなります。

- **(A)**、または **DEST** を押すと、デモ走行が終了します。
- 走行した場合、デモ走行が終了し、目的地案内が開始されます。

■ オンルートスクロールで確認する 【目的地までのルートを確認する】

1 **表示変更** をタッチします。



2 **オンルートスクロール** をタッチします。



3 オンルートスクロールを操作します。



- **▶** …次の目的地まで、地図が移動されます。
- **◀** …出発した地点（前の目的地）まで、地図が移動されます。
- **▶▶** …次の目的地の地図が表示されます。
- **◀◀** …出発した地点（前の目的地）の地図が表示されます。
- **▶▶▶**、**◀◀◀** …移動が早送りされます。
- **II** …地図の移動が一時停止されます。
- **設定** をタッチすると、施設のマークを表示することができます（102ページ参照）。
- **(A)** を押すと、オンルートスクロールが終了します。

目的地・ルートを変更する

1 アドバイス

- 次の表示をしている場合、オンラインスクロールを行うと表示が解除されますが、Ⓐ を押すと戻ります。
 - ・ 2画面表示をしている場合
 - ・ 高速略図画面を表示している場合
 - ・ 都市高速マップを表示している場合
 - ・ 3D表示をしている場合
- 表示される地図により、オンラインスクロールが止まることがあります。
- 高速路線マップでは、オンラインスクロールを操作することができます。
- 表示している地図にルートが表示されていない場合、オンラインスクロールを操作することができます。
- 走行中は操作することができません。オンラインスクロール中に走行すると ⌂ 、 ⌂ のみ操作することができます。

【次の施設までのルートを確認する】

2 チェック

地図に表示する施設を設定します
(102 ページ参照)。

3 表示変更 をタッチします。



2

オンラインスクロール をタッチします。



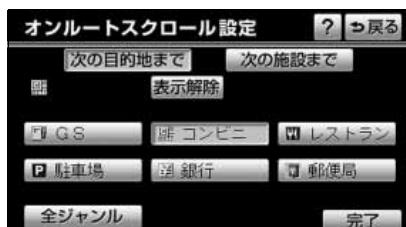
3

設定 をタッチします。



4

次の施設まで をタッチします。



- 次の目的地まで をタッチすると、目的地までのルートを確認することができます (99 ページ参照)。

5

完了 をタッチします。

6 オンルートスクロールを操作します。

- …目的地方向で、ルート沿いの次の施設ランドマークまで地図が移動されます。
- …出発した地点の方向で、ルート沿いの手前の施設ランドマークまで地図が移動されます。
- …目的地方向で、ルート沿いの次の施設ランドマークの地図が表示されます。
- …出発した地点の方向で、ルート沿いの手前の施設ランドマークの地図が表示されます。
- 、 …移動が早送りされます。
- …地図の移動が一時停止されます。
- を押すと、オンルートスクロールが終了します。

アドバイス

- 次の表示をしている場合、オンルートスクロールを操作すると表示が解除されますが、 を押すと戻ります。
 - ・2画面表示をしている場合
 - ・高速略図画面を表示している場合
 - ・都市高マップを表示している場合
 - ・3D表示をしている場合
- 表示される地図により、オンルートスクロールが止まることがあります。
- 高速路線マップでは、オンルートスクロールを操作することができません。
- 表示している地図にルートが表示されていない場合、オンルートスクロールを操作することができます。
- 走行中は操作することができません。オンルートスクロール中に走行すると 、 のみ操作することができます。
- 800mスケールより広域の地図を表示している場合、 、 、 、 を操作することができます。
- 施設ランドマークまで移動した場合、施設の情報を表示することができます（56 ページ参照）。

目的地・ルートを変更する

【表示する施設を設定する】

- 1** 表示変更 をタッチします。



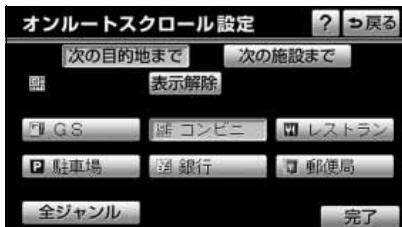
- 2** オンルートスクロール をタッチします。



- 3** 設定 をタッチします。



- 4** 施設をタッチします。



- 5つまで選択することができます。
- 「全ジャンル」をタッチすると、タップスイッチに表示されていない施設を設定することができます(54ページ参照)。
- 「表示解除」をタッチすると、選択されている全てのジャンルを解除して、「次の目的地まで」を選択することができます。
- 再度、タッチすると、そのジャンルが解除されます。

- 5** 完了 をタッチします。

ルート情報を表示する

目的地までのルートを、設定した地点、乗降インターチェンジ (IC)、道路の種類別などに区分し、区間の距離、高速道路などの料金、または目的地や乗降インターチェンジ (IC) の通過予想時刻を一覧で表示することができます。

チェック

全ルートから操作することができます
(79 ページ参照)。

1 情報 をタッチします。



- 乗降インターチェンジ (IC)、ジャンクション (JCT)、目的地、通過道路、道路の種別の変わり目でルート情報を分割して表示されます。
- 分割された各ルート情報は、道路名称、距離、有料道路の料金、分割された地点への通過予想時刻が表示されます。



- 地図 をタッチすると、設定したそれぞれの地点の地図を表示することができます。

アドバイス

- 現在地がルート上にある場合、ルート情報画面の区間に自車位置 (●) が表示されます。
- 現在地がルート上にない（ルートからはずれた）場合、ルートが表示されている地点からの情報が表示されます。
- 料金は設定した車両情報 (167 ページ参照) から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。
- 通過予想時刻は設定した平均車速 (159 ページ参照) から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じことがあります。
- 携帯電話で目的地を設定した場合、検索した施設名称と表示する目的地名称が異なることがあります。

目的地・ルートを変更する

目的地までのルートを再表示する

出発地から目的地までの全ルート図を再度表示することができます。

- 1 表示変更 をタッチします。



- 2 全ルート をタッチします。



- 全ルート図では、目的地設定時と同じ操作をすることができます(79 ページ参照)。
- 全ルート図を表示した後、「案内に戻る」をタッチすると、現在地画面が表示されます。

アドバイス

- 再表示された全ルート図には、残り料金、全料金が表示されます。
- 設定しているルートにより、ルート全体を表示できないことがあります。

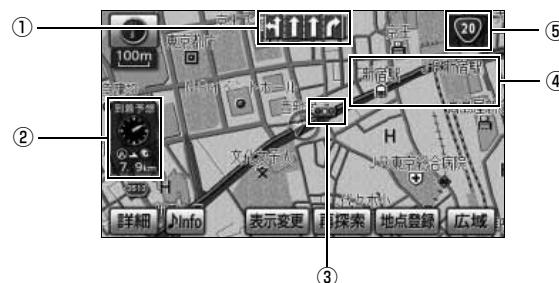
目的地へ案内する

案内方法について

目的地へは、状況に応じて案内図や拡大図などを表示して案内させることができます。

案内画面の見方

目的地案内中は、通常の現在地画面にルートや到着予想時刻が表示されます。



番号	表示	内容
①	レーン（車線）表示	通過 分岐する交差点の車線が表示されます。走行を推奨するレーンが青色で表示されます。
②	到着予想時刻 目的地方向マーク	到着予想時刻…目的地へ到着する予想時刻が表示されます。 目的地方向マーク…ルートからはずれた場合、目的地の方向が表示されます。
	残距離表示	現在地から目的地までの距離が表示されます。ルートからはずれた場合、目的地までの直線距離が表示されます。
③	案内ポイント	交差点案内が表示される地点です。マークごとに案内方法が異なります。 ・●(赤) …交差点拡大図が表示されます。 ・○○○…信号機がある交差点名称、レーンが表示されます。 ・●(灰) …レーンが表示されます。
④	ルート表示	目的地までのルートが表示されます。
⑤	道路名称 交差点名称	走行中の道路名称、または通過、分岐する交差点の名称が表示されます。

アドバイス

到着予想時刻は設定した平均車速（159 ページ参照）から計算しているため、走行条件などにより、多少の誤差が生じことがあります。

目的地へ案内する

案内図に切り替える

■ 案内図について

目的地案内中は、通常の地図表示（44 ページ参照）の他、次の案内図を表示することができます。

案内図	内容
ターンリスト図	現在地から3つ先までの分岐する交差点やインター、エンジの名称、距離などのリストが表示されます（108 ページ参照）。
都市高マップ	都市高速道路のみのシンプルな地図が表示されます。



ターンリスト図



都市高マップ

■ 案内図に切り替える

チェック

都市高マップは、目的地案内中の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）が 200m～1.6 km スケールの場合、表示することができます。

1

表示変更 をタッチします。



2

地図表示 をタッチします。



3 表示する地図をタッチします。



- ○○解除 をタッチすると、表示が解除されます。

■ 都市高マップについて

アドバイス

- 都市高マップは、2画面表示をしている場合、左画面に表示されます。
- サービスエリア（SA）やパーキングエリア（PA）に入るなど、都市高速道路の本線からはずれた場合、都市高マップが解除されることがあります。

アドバイス

- 案内図表示中も、案内ポイントに近くと拡大図が表示されます（109 ページ参照）。
- ターンリスト図は、高速略図画面（44 ページ参照）と同時に表示することができません。
- 都市高マップは、高速路線マップ（44 ページ参照）と同時に表示することができません。
- 高速路線マップや高速略図は案内中以外も表示することができます（44 ページ参照）。
- ターンリスト図は自動で表示することができます（156 ページ参照）。
- 都市高マップは自動で表示することができます（156 ページ参照）。

目的地へ案内する

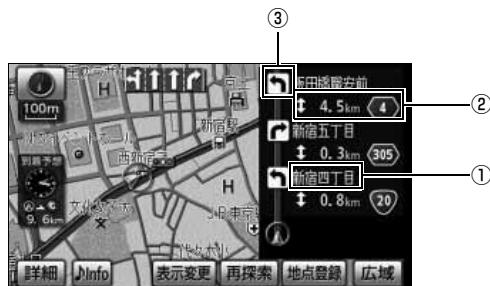
■ ターンリスト図について

ターンリストは現在地から3つ先までの分岐する交差点やインターチェンジなどの名称、路線などを表示することができます。

アドバイス

- ターンリスト図表示中も、案内ポイントに近づくと拡大図が表示されます（109 ページ参照）。
- ターンリスト図表示中は、2画面表示（44 ページ参照）が解除されます。

【ターンリスト図の見方】



番号	表示	内容
①	交差点名称	分岐する交差点、インターチェンジ、ジャンクションの名称が表示されます。現在地から次に分岐する地点までの路線名称が表示されます。
②	区間距離	案内ポイント間の距離が表示されます。
	路線番号	案内ポイント間の路線番号が表示されます。
③	案内方向	案内ポイントで進む方向が表示されます。

拡大図を表示する

■ 拡大図について

案内するポイントに近づくと、状況に合わせて様々な拡大図を表示することができます。

拡大図	内容
交差点拡大図	分岐する交差点が拡大表示されます。
	3Dイラスト拡大図
	都市高速のインターチェンジ（IC）の入口などが立体的に表示されます。
	立体交差点拡大図
	一般道の立体交差点が立体的に表示されます。
難交差点拡大図	複雑な形状の交差点が立体的に表示されます。
側道案内拡大図	側道に入る地点や本線に戻る地点が拡大表示されます。
高速分岐模式図	高速道路の分岐点が立体的に表示されます。
レーンリスト図	分岐する交差点の手前で、走行する交差点の名称と車線のリストが表示されます。



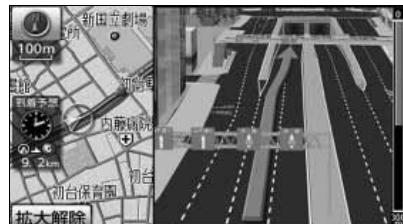
交差点拡大図



立体交差点拡大図



3Dイラスト拡大図



難交差点拡大図

目的地へ案内する



側道案内拡大図



高速分岐模式図



レーンリスト図

アドバイス

次の拡大図は交差点拡大図自動表示が“する”の場合、表示されます（156ページ参照）。

- ・3Dイラスト拡大図
- ・立体交差点拡大図
- ・3D交差点拡大図
- ・難交差点拡大図
- ・側道案内拡大図

■ 拡大図を表示する

チェック

- 交差点拡大図は分岐する交差点から300m以内に近づいた場合、表示することができます。
- 高速分岐模式図は高速道路の分岐点から1km以内に近づいた場合、表示することができます。
- レーンリスト図は分岐する交差点から700m以内に近づいた場合、表示することができます。

1

- Ⓐ を押します。

- 表示した後、**拡大解除** をタッチすると、拡大図が解除されます。
- レーンリスト図は、**レーン表示** をタッチすると表示されます。**レーン解除** をタッチすると、レーンリスト図が解除されます。

アドバイス

- 案内地点から遠い場合、タッチスイッチが表示されません。
- 交差点拡大図は自動で表示することができます（156ページ参照）。
- 交差点拡大図を、立体的に表示することができます（159ページ参照）。
- 高速分岐模式図は自動で表示することができます（156ページ参照）。
- レーンリスト図は自動で表示することができます（156ページ参照）。

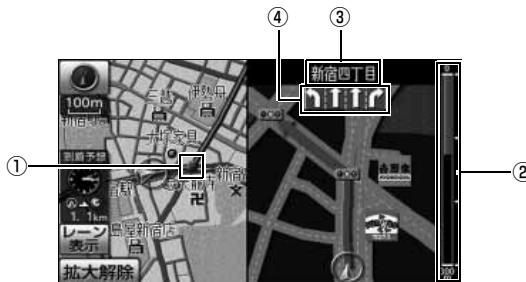
■ 交差点拡大図について

交差点に近づくと、走行を推奨するレーンや交差点の名称などを表示することができます。案内方法は、分岐の有無により異なります。

アドバイス

目的地案内の開始直後や目的地周辺では、交差点案内はされないことがあります。

【交差点拡大図の見方】



番号	表示	内容
①	案内ポイント	交差点案内が表示される地点です。マークごとに、案内方法が異なります。 ・●(赤) …交差点拡大図が表示されます。 ・○○…信号機がある交差点名称、レーンが表示されます。 ・●(灰) …レーンが表示されます。
②	残距離表示	交差点までの距離が表示されます。
③	交差点名称	通過、分岐する交差点の名称が表示されます。
④	レーン（車線）表示	通過、分岐する交差点の車線が表示されます。走行を推奨するレーンは青色で表示されます。

目的地へ案内する

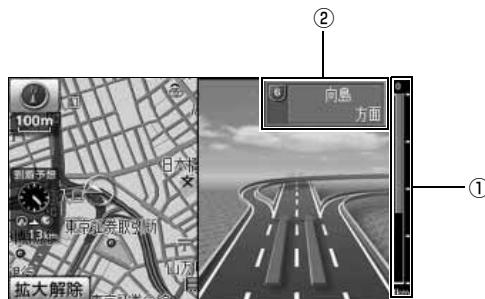
■ 高速分岐模式図について

高速道路の分岐点（インターチェンジやジャンクションなど）に近づくと、走行する車線や分岐点の名称などを表示することができます。

アドバイス

- 次の分岐点が近い場合、続けて高速分岐模式図が表示されます。
- 目的地案内開始直後、または目的地周辺では、高速分岐模式図が表示されないことがあります。

【高速分岐模式図の見方】



番号	表示	内容
①	残距離表示	分岐点までの距離が表示されます。
②	分岐点および方面名称	インターチェンジ、ジャンクション、サービスエリア、パーキングエリアおよび方面の名称が表示されます。

アドバイス

高速分岐模式図が表示されても、分岐点および方面名称が表示されないことがあります。

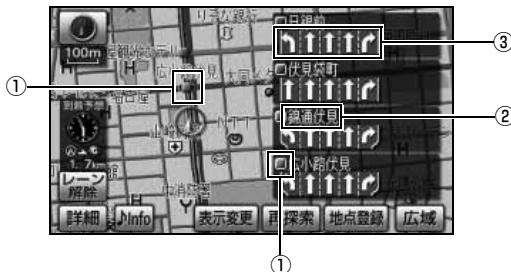
■ レーンリスト図について

分岐する交差点に近づくと、車線情報のリストを表示することができます。

アドバイス

レーンリスト図表示中も、案内ポイントに近づくと交差点拡大図が表示されます（109ページ参照）。

【レーンリスト図の見方】



番号	表示	内容
①	案内ポイント	車線情報を表示している交差点に表示されます。地図上の案内ポイントとレーンリストの案内ポイントは同じ色で表示されます。 ・●(赤) …交差点拡大図が表示されます。 ・●(緑色、桃色、橙色) …車線情報が表示されます。
②	交差点名称	車線情報を表示している交差点の名称が表示されます。
③	レーン(車線)表示	通過する交差点の車線情報が表示されます。

目的地へ案内する

案内ルートを選択する

新旧ルート比較表示を“する”に設定している場合（164 ページ参照）、ルート案内中に新しいルートが見つかると、案内中のルートと比較した画面が表示されます。

- 1 新ルート**、または**元ルート**をタッチします。



- メッセージが表示された後、ルートの分岐点を通過するまで操作をしなかった場合、自動で新しいルートが選択されます。

アドバイス

- 通行止めなどによる道路規制が発生した場合、時間や距離が増加するルートを表示することがあります。
- 新旧ルート比較表示を“しない”に設定している場合、探索するごとに新しいルートで案内します。
- オプションの VICS ビーコンユニットを接続した場合、新旧ルート比較表示を“する”に設定すると、ビーコンから受信した VICS 情報を考慮したルートを表示させることができます（329 ページ参照）。

音声で案内させる

目的地案内中は、交差点、分岐点、通過点、インターチェンジ（IC）、サービスエリア（SA）、パーキングエリア（PA）の入口、出口、ジャンクション（JCT）、目的地に近づくと、自動で残りの道のりと曲がる方向を 10 方向（右、左、ナナメ右、ナナメ左、右に戻る、左に戻る、右手前、左手前、戻る、直進）音声で案内させることができます。音声案内は PCM 音声（肉声）で案内します。

- 1** を押します。

アドバイス

- 各注意地点の音声案内（174 ページ参照）は、安全・快適走行設定の各案内を“する”に設定している場合、出力されます。
- 高速道路の料金案内は、料金案内を“する”に設定している場合、出力されます（159 ページ参照）。
- 音声案内は目的地周辺までの案内します。また、細街路での音声案内は、細街路での音声案内を“する”に設定している場合、出力されます（162 ページ参照）。
- 音声案内は、自動で出力することができます（161 ページ参照）。

■ 目的地案内中の音声案内の例

【一般道音声機能】

交差点などで交差点名や残りの距離、方向などを案内します。

また、分岐点の直前で「右（左）方向です。」と案内します（ジャスト案内）。

- ・およそ 700m 先、○○を右方向です。
- ・まもなく右方向です。

【注意地点の音声案内】

カーブ、踏切、推奨レーンなどが事前に音声で案内されます。ただし、分岐案内と重なった場合、分岐案内が優先されます。また、カーブにより案内しないこともあります。高速道路のルート走行中に合流点がある場合、音声で合流を案内します（合流手前1km以内に分岐点などがある場合、案内されません）。

- ・この先、カーブがあります。
- ・この先、踏切です。
- ・この先、右からの合流があります。
- ・この先、左折専用レーンがあります。
- ・この先、右側車線が減少します。

【高速分岐音声案内】

高速道路のルート走行中は、分岐点で拡大表示を行い、音声で進行方向が案内されます。

- ・およそ○○km先、○○方向、○○方面です。

【高速料金音声案内】

ルート走行中に高速道路料金所手前で高速道路の料金が案内されます。

- ・この先○○mで料金所です。
料金は○○です。

【細街路への進入時】

- ・実際の交通規制や道幅に注意して走行してください。

【目的地周辺に到着したときの音声案内の例】

- ・まもなく目的地です。

【目的地直前】

- ・目的地は右（左）側にあります。

到着予想時刻と 残り距離を表示する

目的地案内の現在地画面（現在地がルート上にあるとき）で、目的地が2カ所以上設定されている場合、目的地までの残り距離と到着予想時刻を切り替えることができます。

1

到着予想時刻／残り距離表示をタッチします。



到着予想時刻／残り距離表示

2

現在地画面に表示させたい目的地までの到着予想時刻／残り距離表示をタッチします。



● ▶ をタッチすると、もとに戻すことができます。

アドバイス

状況により目的地までの残り距離表示は、次のように異なります。

- ・現在地がルート上にある場合…表示されているルートを通っての距離
- ・ルートからはずれた場合…直線距離

目的地へ案内する

案内ルートからはずれたときは

ルートからはずれた場合、自動的に再探索（周辺探索、または全ルート探索）させることができます。

再探索されるルートは、ルートからはずれたときの状況により次のように異なります。

- ・周辺探索…もとのルートへ復帰するルートが探索されます。
- ・全ルート探索…現在地から目的地の間で、選ばれている条件でルートが探索されます。現在地と次の目的地の間にインターチェンジ（IC）、通過道路が指定されている場合、現在地から指定しているインターチェンジ（IC）、通過道路の間で、ルートが探索されます。

案内中にルートを変更する

ルート案内中も条件を変更してルートを探索したり、目的地を追加したりすることができます（88 ページ参照）。

案内を中止・再開する

1 **SET** を押します。

2 **案内中止** をタッチします。



● **案内再開** をタッチすると、目的地案内を再開することができます。

アドバイス

目的地案内を中止しても、目的地は消去されません。

場所を登録する(メモリ地点)

覚えておきたい場所を400カ所（自宅1カ所、特別メモリ地点5カ所を含む）まで登録することができます。登録した場所の地図は簡単に表示することができます。

登録した場所は名称や電話番号を入力できる他、通りたくない場所を10カ所まで登録することもできます。

登録する

覚えておきたい場所を登録する

■ 表示している場所を登録する

表示している地図をワンタッチで登録することができます。

1 地点登録 をタッチします。



- ① (または Ⓜ) の位置にメモリ地点が で表示されます。
- 現在地以外を登録する場合、地図を動かします。

アドバイス

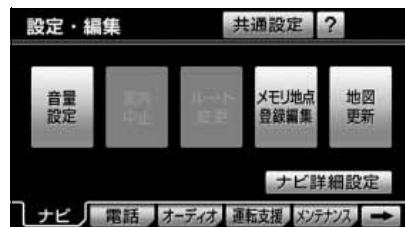
高速道路を走行中(現在地)に
地点登録 タッチすると、② (進行方向の方向付音声付きメモリ地点)で登録されます(124ページ参照)。

■ 離れた場所を登録する

1 SET を押します。

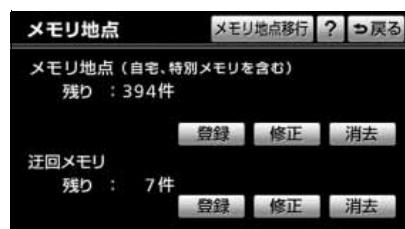
2

メモリ地点登録編集 をタッチします。



3

登録 (メモリ地点) をタッチします。



4

登録する場所の地図を表示させます。



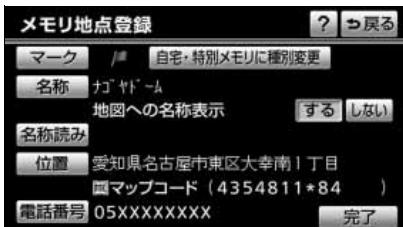
- **現在地周辺** …現在地周辺の地図が表示されます。
- **目的地履歴** …75ページ参照。
- **名称** …62ページ参照。
- **住所** …66ページ参照。
- **施設** …66ページ参照。
- **電話番号** …67ページ参照。
- **ジャンル** …71ページ参照。
- **郵便番号** …73ページ参照。
- **先程の地図** …最後に表示していた地図が表示されます。
- **マップコード** …73ページ参照。
- **特別メモリ周辺** …118ページ参照。

場所を登録する(メモリ地点)

5 セット をタッチします。



6 完了 をタッチします。



- 登録するマークや名称などは変更することができます(121 ページ参照)。

【特別メモリ地点から探す】

特別メモリ地点をあらかじめいくつか登録しておけば(123 ページ参照)、特別メモリ地点から簡単に地図を呼び出すことができます。

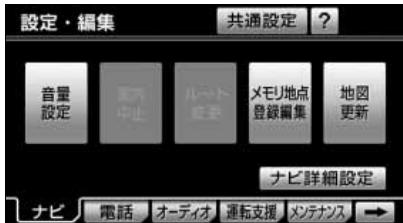
1 表示させる特別メモリ地点をタッチします。



**通りたくない場所
(迂回メモリ地点) を登録する**

1 SET を押します。

2 メモリ地点登録編集 をタッチします。



3 登録 (迂回メモリ) をタッチします。



4 登録する場所の地図を表示させます。



● **現在地周辺** …現在地周辺の地図が表示されます。

目的地履歴 …75 ページ参照。

名称 …62 ページ参照。

住所 …66 ページ参照。

施設 …66 ページ参照。

電話番号 …67 ページ参照。

ジャンル …71 ページ参照。

郵便番号 …73 ページ参照。

先程の地図 …最後に表示していた地図が表示されます。

マップコード …73 ページ参照。

特別メモリ周辺 …118 ページ参照。

5 セット をタッチします。



場所を登録する(メモリ地点)

6 ▲、または ▼ をタッチします。



迂回範囲

- ▲ …迂回する範囲が広くなります。
- ▼ …迂回する範囲が狭くなります。

7 セット をタッチします。



- ◆ の位置に迂回メモリ地点が 、または (範囲) で表示されます。

8 完了 をタッチします。



- 無効 をタッチすると、迂回メモリ地点を登録しても、迂回するルートを探索させなくすることができ、有効 をタッチすると、迂回するルートを探索させることができます。

アドバイス

- 登録した迂回メモリ地点は、付近の住所およびマップコードが表示されます。
- 目的地などを設定した位置および現在地の位置などにより、迂回しないことがあります。
- 登録する場所、地図の呼び出し方法により、名称が同時に入力されることがあります。
- 表示される迂回メモリ地点の住所は、登録の方法により異なります。
- 高速道路（都市高速、有料道路を含む）およびフェリー航路は、迂回する範囲内に設定しても迂回させることができません。

迂回したい場合、迂回地点（最小範囲：）を地図上に設定します。

登録した場所を修正する

登録したメモリ地点や迂回メモリ地点の名称やマークなどを変更することができます。

■ SET から修正する

メモリ地点や迂回メモリ地点を修正することができます。

1

SET を押します。

2

メモリ地点登録編集 をタッチします。



3

修正(メモリ地点／迂回メモリ地点) をタッチします。



4

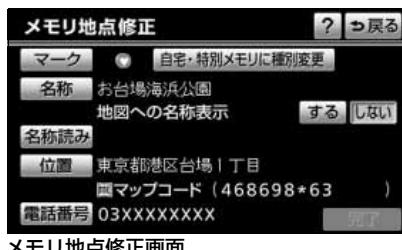
メモリ地点／迂回メモリ地点をタッチします。



- **種別順** をタッチすると、自宅、特別メモリ地点、メモリ地点の順に並べ替えることができます。
- **マーク順** をタッチすると、マークの種類別に並べ替えることができます。
- **登録順** をタッチすると、メモリ地点の登録順に並べ替えることができます。

5

修正、入力する項目をタッチします。



メモリ地点修正画面



迂回メモリ地点修正画面

- **マーク** …124 ページ参照。
自宅・特別メモリに種別変更 …自宅や特別メモリ地点として設定されます(123 ページ参照)。
- **名称** …124 ページ参照。
する / しない …地図への名称表示が設定されます。
- **名称読み** …125 ページ参照。
- **位置** …125 ページ参照。
- **電話番号** …126 ページ参照。

場所を登録する(メモリ地点)

有効 / 無効 …ルート探索のとき、迂回メモリ地点を考慮するかが設定されます。

迂回エリア変更 …迂回する範囲が設定されます(126ページ参照)。

6 完了 をタッチします。

■ 地図画面から修正する

地図画面からはメモリ地点のみ修正することができます。迂回メモリ地点は **SET** から修正します(121ページ参照)。

1 メモリ地点をタッチします。

2 情報 をタッチします。



3 修正 をタッチします。

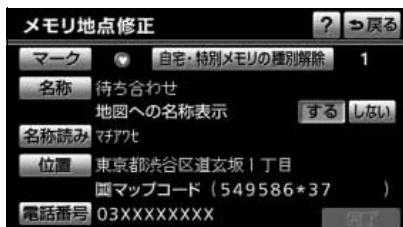


- **目的地セット** (新規目的地、追加目的地) をタッチすると、目的地に設定することができます(58ページ参照)。

- をタッチすると、表示されている電話番号に電話をかけることができます。

4

修正、入力する項目をタッチします。



● **マーク** …124ページ参照。

自宅・特別メモリに種別変更 …自宅や特別メモリ地点として設定されます(123ページ参照)。

自宅・特別メモリの種別解除 …自宅や特別メモリ地点が通常のメモリ地点として設定されます(123ページ参照)。

名称 …124ページ参照。

する / しない …地図への名称表示が設定されます。

名称読み …125ページ参照。

位置 …125ページ参照。

電話番号 …126ページ参照。

5

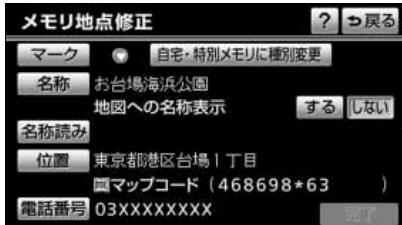
完了 をタッチします。

■ 各項目を修正する

[メモリ地点の種別(自宅、特別メモリ)を変更する]

メモリ地点を自宅や特別メモリ地点として登録することができます。登録した地点は、目的地などを設定するときに簡単に呼び出すことができます。

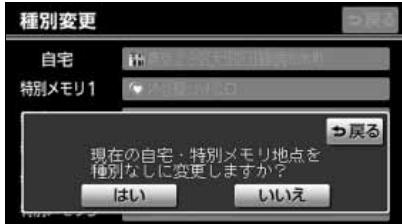
- 1** [自宅・特別メモリに種別変更] をタッチします。



- 2** 自宅、または特別メモリ1～5のいずれかをタッチします。



- すでに自宅、または特別メモリ地点を登録している場合、メッセージが表示されます。



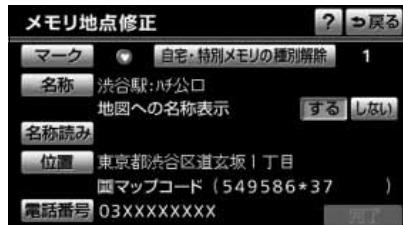
- メッセージが表示された場合、**はい**、または**いいえ**をタッチします。

はい …自宅、または特別メモリ地点として登録されます。登録していた場所はメモリ地点として登録されます。
いいえ …登録しないで、もとの画面に戻ります。

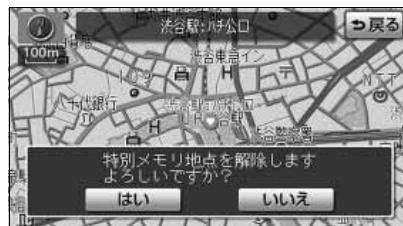
[自宅、特別メモリ地点を解除する]

自宅や特別メモリ地点を、メモリ地点に戻すことができます。

- 1** [自宅・特別メモリの種別解除] をタッチします。



- 2** **はい** をタッチします。

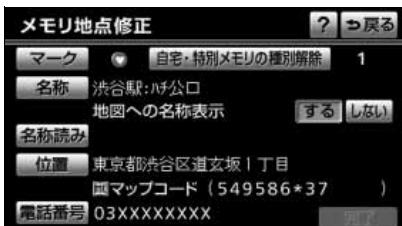


場所を登録する(メモリ地点)

【メモリ地点のマークを変更する】

地図に表示するマークを選ぶことができます。また、マークにより、音を鳴らすことができます。

- マークをタッチします。



- マークをタッチします。



- マーク1、マーク2、マーク3、音声付きをタッチすると、マークの表示を切り替えることができます。
- マーク無しをタッチすると、登録したメモリ地点のマークを地図に表示しないことができます。
- 音声付きをタッチすると、メモリ地点に約500mまで近づいた場合、音を鳴らすことができます。



- 音確認をタッチすると、それぞれのマークに近づいたときに鳴る音を確認することができます。

- 方向付きメモリをタッチすると、設定した方向からメモリ地点に約500mまで近づいた場合のみ、音を鳴らすことができます。

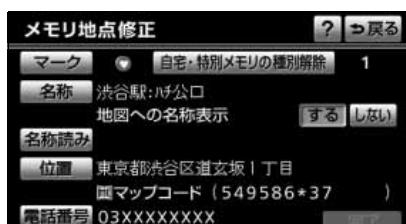
例えば、東西に走る道路では、西側からメモリ地点に近づいた場合は音が鳴り、東側から近づいた場合は音が鳴らないようにすることができます。



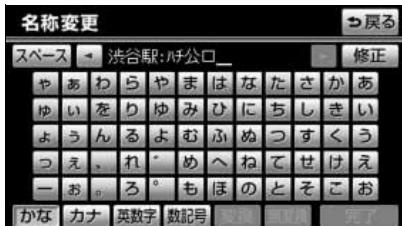
- 左側の矢印をタッチすると、自車位置マークが反時計まわりに動きます。
- 右側の矢印をタッチすると、自車位置マークが時計まわりに動きます。
- セットをタッチすると、方向付きメモリの設定が完了します。

【メモリ地点の名称を入力する】

- 名称をタッチします。



- 2** メモリ地点の名称を入力します(30ページ参照)。



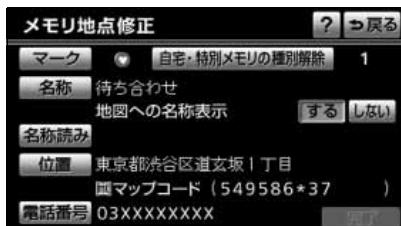
- 35 文字まで入力することができます。
- 未確定状態で 20 文字まで入力することができます。20文字を超えた場合、文字を確定します。

アドバイス

- 登録した地点により、メモリ地点の名称が入力されていることがあります。
- 地図に表示できる文字数は、最大 15 文字(半角30文字)までです。

[メモリ地点の名称読みを入力する]

- 1** 名称読みをタッチします。



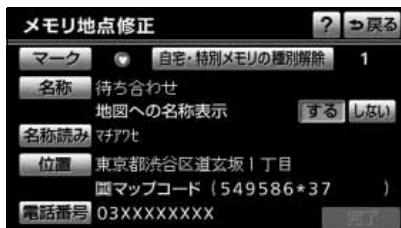
- 2** 名称読みを入力します(30ページ参照)。



- 24 文字まで入力することができます。

[位置を修正する]

- 1** 位置をタッチします。



場所を登録する(メモリ地点)

- 2**  をタッチして、修正する位置に地図を動かします。

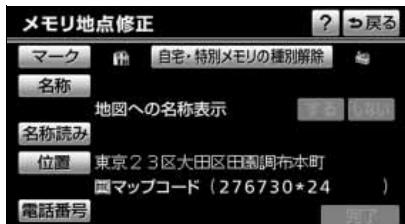


- 3** **セット** をタッチします。

-  の位置にメモリ地点が、**1** で表示されているマークで表示されます。
- 位置を修正した場合、**1** で表示されている住所とマップコードも修正されます。

【電話番号を入力する】

- 1** **電話番号** をタッチします。



- 2** 電話番号を入力します。



- 市外局番から入力します。

- **修正** をタッチすると、1文字ずつ消去することができます。

- 3** **完了** をタッチします。

アドバイス

- メモリ地点に電話番号を入力した場合、そのメモリ地点は、電話番号で地図を呼び出すことができます(67ページ参照)。
- 登録した地点により、電話番号が入力されていることがあります。

【迂回する範囲を変更する】

- 1** **迂回エリア変更** をタッチします。



- 2** ▲、または ▼ をタッチします。



迂回範囲

- ▲ …迂回する範囲が広くなります。
- ▼ …迂回する範囲が狭くなります。

3 **セット** をタッチします。



- の位置に迂回メモリ地点が マーク、または (範囲) で表示されます。

登録した場所を消去する

■ SET から消去する

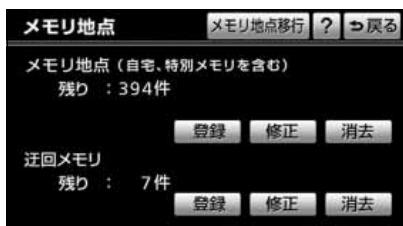
メモリ地点および迂回メモリ地点を消去することができます。

1 **SET** を押します。

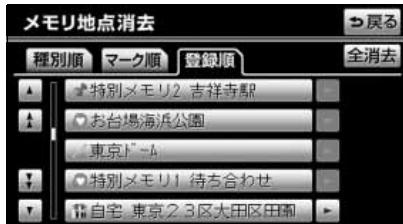
2 **メモリ地点登録編集** をタッチします。



3 **消去** (メモリ地点/迂回メモリ地点) をタッチします。



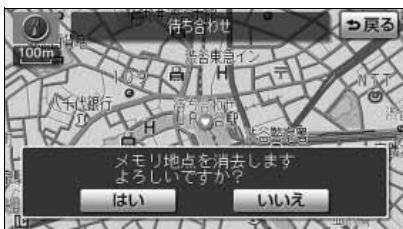
4 メモリ地点をタッチします。



- **全消去** をタッチすると、全ての地点を選択することができます。

場所を登録する(メモリ地点)

5 **はい** をタッチします。



■ 地図画面から消去する

地図画面からはメモリ地点のみ消去することができます。迂回メモリ地点は **SET** から消去します(127 ページ参照)。

1 メモリ地点をタッチします。



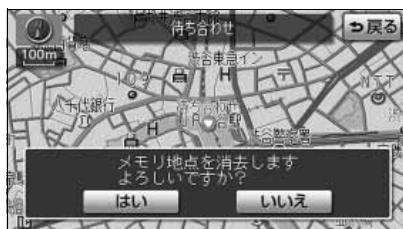
2 **情報** をタッチします。



3 **消去** をタッチします。



4 **はい** をタッチします。

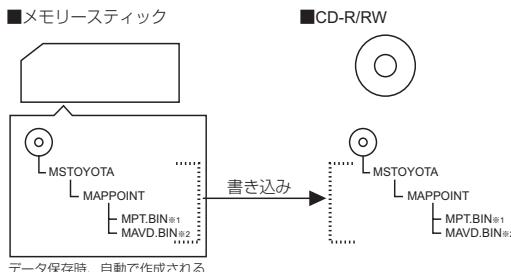


登録した場所のデータを移す

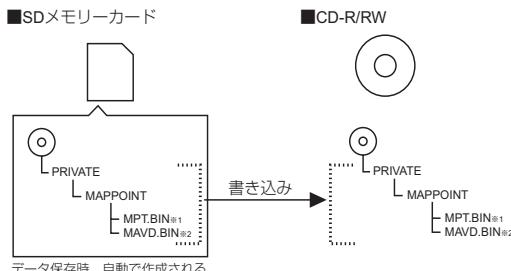
メモリ地点データ移行機能を使うと、メモリ地点のデータを他のトヨタ純正ナビゲーションシステム（2006年以降発売のモデル）に移し替えることができます。詳しくは、販売店にご相談ください。

- メモリ地点のデータ移行操作時は、他の操作をすることができません。
- パソコンを使って、保存したメモリ地点データをCD-R/RWに書き込む場合、次の内容に注意してください。

- ・ メモリースティックに保存したデータを、パソコンを使ってCD-R/RWに書き込む場合



- ・ SDメモリーカードに保存したデータを、パソコンを使ってCD-R/RWに書き込む場合



※1 メモリ地点のデータ

※2迂回メモリ地点のデータ

場所を登録する(メモリ地点)

データを保存する

登録されているメモリ地点、迂回メモリ地点のデータをSDメモリーカードに保存することができます。

保存されるメモリ地点は最大400力所（自宅1力所、特別メモリ地点5力所を含む）、迂回メモリ地点は最大10力所です。



チェック

- 本機で録音準備した SD メモリーカードは、使用できません（248 ページ参照）。
- メモリ地点を保存する前に、パスワードを設定してください（132 ページ参照）。
- メモリ地点を保存するときに使用したパスワードは、SDメモリーカードからメモリ地点を読み込むときに必要です。設定したパスワードは忘れないよう控えておいてください。
- メモリ地点を SD メモリーカードに保存すると、本機に登録しているメモリ地点は全て消去されます。また、パスワードも初期化されます。
- すでにメモリ地点のデータを保存しているSDメモリーカードを使用した場合、上書き保存となり、保存していたデータは消去されます。消去したデータは保証できませんので注意して保存してください。
- SD メモリーカードにデータを保存中はエンジンスイッチを OFF (LOCK) にしないでください。データが破損する恐れがあります。

1

SD メモリーカードを差し込みます（27 ページ参照）。

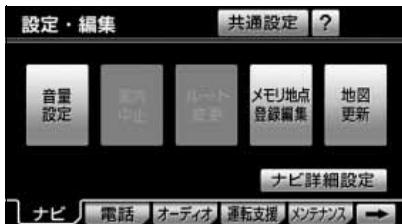
- 音楽用 SD メモリーカード差し込み口に差し込みます。

2

SET を押します。

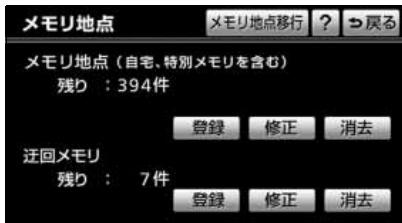
3

メモリ地点登録編集 をタッチします。



4

メモリ地点移行 をタッチします。



5

SD (保存) をタッチします。



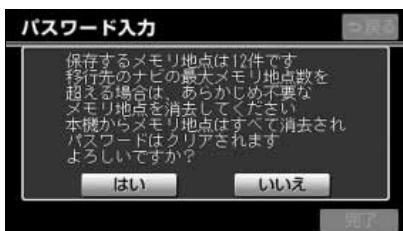
6 パスワードを入力します。



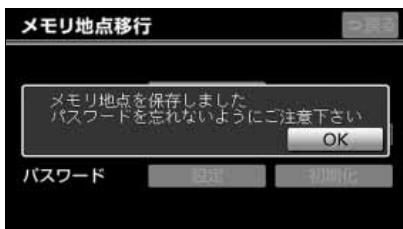
- **修正** をタッチすると、1文字ずつ消去することができます。

7 **完了** をタッチします。

8 **はい** をタッチします。



9 **OK** をタッチします。



アドバイス

- 登録している全てのメモリ地点が保存されます。
- 車両のエンジンスイッチを OFF (LOCK) にするなどして保存、読み込みが中断した場合、再度操作します。
- SDメモリーカード、miniSDカード、microSDカードのフォーマット(初期化)は、次のソフトを使用してフォーマットします。次のソフトでフォーマットしていないSDメモリーカード、miniSDカード、microSDカードで、SD規格に準拠していない場合、本機で使用できないことがあります。
 - ・ Panasonic SD-Jukebox V5 以降
 - ・ Panasonic SDメモリーカード フォーマットソフトウェアV2.0
- メモリ地点移行画面(**5** の画面)でパネルスイッチを押しても、操作することができません。**戻る** をタッチして、メモリ地点画面から操作します。

場所を登録する(メモリ地点)

パスワードを設定する

データの読み込みで使用するパスワードを設定すると、メモリ地点のデータを保存することができます。

チェック

- 設定したパスワードは忘れないよう控えておいてください。
- 万一パスワードを忘れた場合、パスワードの初期化が必要です。初期化すると、本機に登録しているメモリ地点も消去されますのでご注意ください。

1

SET を押します。

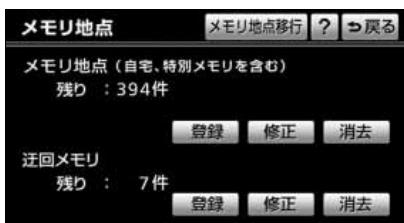
2

メモリ地点登録編集 をタッチします。



3

メモリ地点移行 をタッチします。



4

設定 をタッチします。



5

パスワードを入力します。



- 0000～9999までの数字4桁を入力します。
- すでにパスワードが設定されている場合、既存のパスワードを入力後、新しいパスワードを入力します。
- **修正** をタッチすると、1文字ずつ消去することができます。

6

完了 をタッチします。

7

もう一度パスワードを入力します。



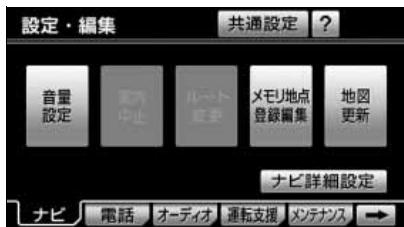
8

完了 をタッチします。

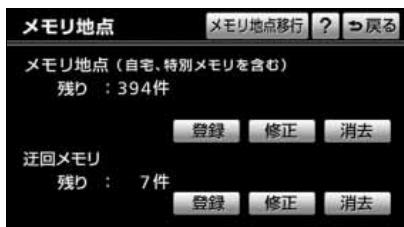
パスワードを初期化する

1 SET を押します。

2 メモリ地点登録編集 をタッチします。



3 メモリ地点移行 をタッチします。



4 初期化 をタッチします。



5 はい をタッチします。

メモリ地点移行

パスワードを初期化すると
本機からメモリ地点はすべて消去されます
よろしいですか?

はい いいえ

パスワード 設定 初期化

6 はい をタッチします。

メモリ地点移行

本機からメモリ地点はすべて消去されます
本当によろしいですか?

はい いいえ

パスワード 設定 初期化

場所を登録する(メモリ地点)

登録した場所のデータを本機に移す

SDメモリーカードやCD-R/RWに保存したメモリ地点や迂回メモリ地点のデータを本機に移すことができます。

本機で読み込み可能なメモリ地点は最大400カ所(自宅1カ所、特別メモリ地点5カ所を含む)、迂回メモリ地点は最大10カ所です。

チェック

- 本機で録音準備した SD メモリーカードは、使用できません(248 ページ参照)。
- メモリ地点を移すには、保存するときに入力したパスワードが必要です。
- メモリ地点を移すと、本機に登録しているメモリ地点のデータは全て消去され、SDメモリーカードやCD-R/RWに保存したメモリ地点、迂回メモリ地点のデータに置き替えられます。
- SD メモリーカードからメモリ地点を移すと、SDメモリーカードに保存していたメモリ地点のデータは全て消去されます。
- SD メモリーカードの誤消去防止スイッチがLOCKの状態になっている場合、誤消去防止スイッチのLOCKを解除してから操作します。

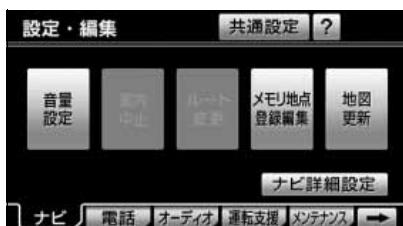
1 SDメモリーカード、またはCD-R/RWを差し込みます(27 ページ参照)。

- データが保存された SD メモリーカードは、音楽用SDメモリーカード差し込み口に差し込みます。

2 **SET** を押します。

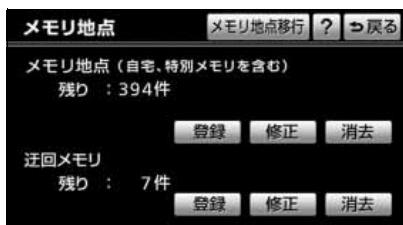
3

メモリ地点登録編集をタッチします。



4

メモリ地点移行をタッチします。



5

SD(読み込み)、または CD-R をタッチします。



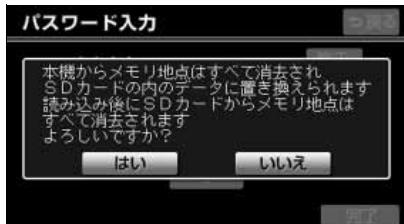
6

保存したときに使用したパスワードを入力します。

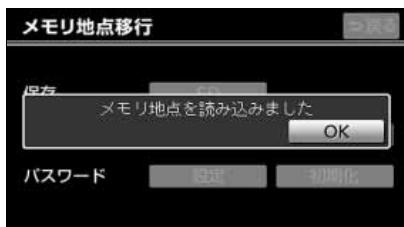


7 [完了] をタッチします。

8 [はい] をタッチします。



9 [OK] をタッチします。



アドバイス

- データを移す機器により、保存できるメモリ地点の件数は異なります。詳しくは、データを移す機器の取扱説明書を参照してください。
- 本書では SD メモリーカードから読み込む画面を使用しています。

交通情報を表示する(VICS)

交通情報について

本機はVICSから受信した渋滞などの交通情報（VICS情報）を地図に表示することができます。

■ VICS情報（現況情報）について

VICS (Vehicle Information and Communication System) とは、道路交通情報通信システムのことです。渋滞や事故、工事、所要時間、駐車場の道路交通情報をリアルタイムに送信し、地図画面などに次の情報を表示することができます。

また、受信した情報をもとにルートを探索することができます。

アドバイス

- VICSの仕組みについては475ページを参照してください。
- VICS情報は継続して受信されない場合、提供時刻の約30分後に自動で消去されます。
- エリアなどによりVICS情報が受信できない場合や、異なる場合があります。

【タイムスタンプについて】

VICS情報を受信すると、タイムスタンプに提供された時刻が表示されます。



タイムスタンプ

- タイムスタンプは、受信状況や受信した情報により、表示が切り替わります。

・ 15:52 …表示中の地図にVICS情報（レベル3）がある場合。

・ …VICS情報を受信していない場合。

- ルート上（約10km以内）にVICS情報がある場合、タイムスタンプの色が次のように切り替わります。また、タッチスイッチに切り替わった場合、タッチすると音声案内を聞くことができます。

・ 赤色…渋滞情報の場合。

・ 橙色…混雑情報の場合。

・ 黄色…交通規制情報の場合。

・ タッチスイッチ () …渋滞・規制音声案内がある場合。

【渋滞情報について】

渋滞の長さと混雑状況が、矢印で表示されます。



・ 赤色…………渋滞

・ 橙色…………混雑

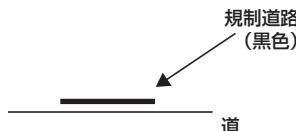
・ 水色…………空いている道

アドバイス

渋滞情報は、1.6kmスケール図以下の地図に表示することができます。ただし、800mスケール図以上の地図では (矢印なし) で表示されます。

【規制情報について】

規制されている道路の長さが、黒い線で表示されます。



【VICSマークについて】

規制情報や駐車場の混雑情報などがマークで表示されます。この他、受信した情報により様々なマークが表示されます(489 ページ参照)。



地図に交通情報を表示する

表示する情報を設定する

1

表示変更 をタッチします。



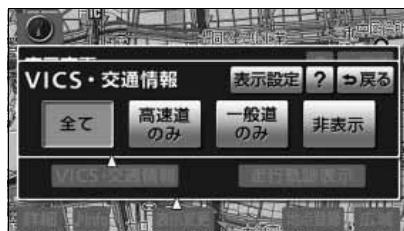
2

VICS・交通情報 をタッチします。



3

表示設定 をタッチします。



交通情報を表示する (VICS)

4 表示する情報をタッチします。



- **渋滞・混雑** (現況情報) … VICSから受信した渋滞・混雑情報が表示されます。
- **空き道** (現況情報) … VICSから受信した空いている道の情報が表示されます。
- **規制情報** (現況情報) … VICSから受信した事象・規制情報が表示されます。
- **駐車場** (現況情報) … VICSから受信した駐車場情報が表示されます。

5 完了 をタッチします。

アドバイス

VICSマーク (137 ページ参照) は、
規制情報、または **駐車場** を設定しないと表示することができません。

■ VICS表示道路色を切り替える

VICS情報を表示する道路の色を切り替えることができます。

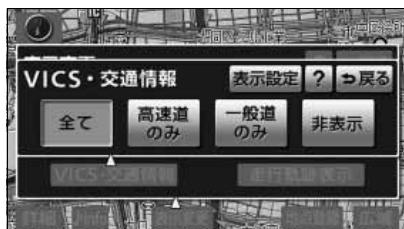
1 表示変更 をタッチします。



2 VICS・交通情報 をタッチします。



3 表示設定 をタッチします。



4 道路種別表示 をタッチします。



- 再度、**道路種別表示** をタッチすると、道路種別表示が解除され、VICS 対象道路別で表示することができます。
 - VICS 対象一般道…緑色
 - VICS 対象高速道…紫色
 - 上記以外…灰色

5 完了 をタッチします。

アドバイス

VICS 対象道路でも VICS 情報を表示しないことがあります。

表示する道路を設定する

VICS 情報を表示する道路を選ぶことができます。



一般道路



高速道路

1 表示変更 をタッチします。

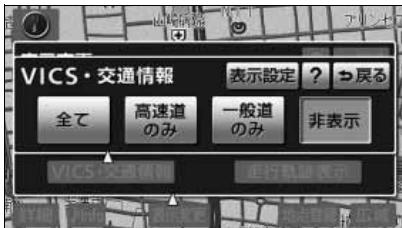


2 VICS・交通情報 をタッチします。



交通情報を表示する(VICS)

- 3** 全て、高速道のみ、一般道のみ
のいずれかをタッチします。



- **非表示** をタッチすると、交通情報の表示を消すことができます。

アドバイス

- VICS 情報は、1.6km スケール図以下の地図に表示することができます。
- VICS マークにより、表示されるスケールが異なります。
- VICS 情報が表示されている場合、高速略図、高速路線マップ、都市高マップにも表示されます。
- VICS 情報の表示を“一般道のみ”に設定している場合でも、高速略図に VICS 情報を表示することができます。
- 駐車場マップを表示している場合、VICS 情報を表示することができます。
- 車両情報の設定で、モーターアンテナ車の設定が“ON”的場合、オーディオが“OFF”的ときはVICS 情報を受信することができます(167 ページ参照)。

VICSの詳細情報を見る

表示されているVICSマークの詳細情報を表示することができます。

- 1** VICSマークをタッチします。



- VICS マークの内容と現在地からの直線距離が表示されます。

アドバイス

- VICSマークにより、情報が表示できないことがあります。
- リアル市街図では、VICSマークを表示することができません。

渋滞・規制を 音声で案内させる

ルート上にVICSの渋滞・規制案内がある場合、タイムスタンプがタッチスイッチ( 1552)に切り替わり、渋滞・規制の音声案内を出力することができます。

- 1 タイムスタンプをタッチします。



タイムスタンプ

アドバイス

- 音声案内の音量は、調節することができます(52 ページ参照)。
- 渋滞・規制音声案内は、自動で出力させることができます(161 ページ参照)。

VICS図形情報、 VICS文字情報を表示する

- 1 **INFO** を押します。

- 2 **VICS** をタッチします。



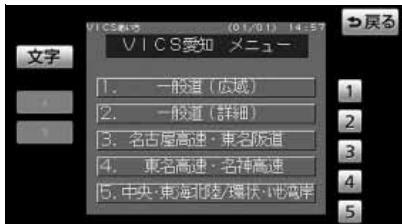
● **BTナビ** が選択されている場合、**情報** をタッチします。

- 3 **FM图形** (または **FM文字**) をタッチします。



交通情報を表示する(VICS)

- 4** 表示させる図形情報（または文字情報）の番号をタッチします。



FM图形 をタッチした場合

- **文字** をタッチすると、VICS文字情報を表示することができます。

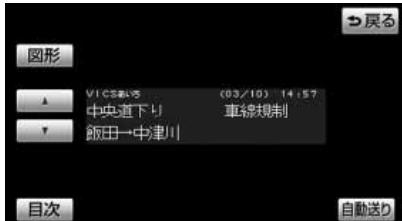


FM文字 をタッチした場合

- **图形** をタッチすると、VICS图形情報を表示することができます。



VICS图形情報



VICS文字情報

- **自動送り** をタッチすると（タッチスイッチが **停止** になります。）、图形情報（または文字情報）を自動で送ることができます。全ての情報が表示されたあとは、最初のページに戻ります。

- **停止** をタッチする、または自動送り中に ▲ 、または ▼ をタッチして、图形情報（または文字情報）を送った場合、自動送りを終了することができます。

- **目次** をタッチすると、目次に戻ることができます。

アドバイス

- 緊急情報を受信した場合、他の情報より優先して表示されます。割り込んで表示された情報は **割込情報** から再表示することができます。
- 車両情報の設定で、モーターアンテナ車の設定が“ON”的場合、オーディオが“OFF”的ときはVICS情報を受信することができません（167ページ参照）。

VICSの放送局を選ぶ

VICS情報を提供しているFM放送局を自動（オート）、または手動（マニュアル）で選ぶことができます。

チェック

通常は“オート”でご使用ください。

■ VICS放送局を自動で選局する

現在地がある都道府県の放送局が受信され、現在地を移動させると、自動で放送局を切り替えることができます。

1

INFO を押します。

2

VICS をタッチします。

情報・BTナビ

ETC

?



デモ



FM多重



VICS



電話



カレンダー



データ管理



ETC



携帯マニュアル

情報

BTナビ

- **BTナビ** が選択されている場合、**情報** をタッチします。

3

VICS選局 をタッチします。



ナビゲーション

4

オート をタッチします。



交通情報を表示する(VICS)

■ 手動で選択する

【エリアで選択する】

選んだ都道府県の放送局が受信されます。受信状態が変わると、選んだ都道府県内で自動で放送局を切り替えることができます。

1 **INFO** を押します。

2 **VICS** をタッチします。

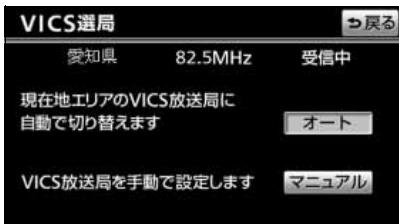


- **BTナビ** が選択されている場合、**情報** をタッチします。

3 **VICS選局** をタッチします。



4 **マニュアル** をタッチします。



5 受信させる放送局のある都道府県名をタッチします。



- 放送局を受信すると、「受信中」が表示されます。
- **オート** をタッチすると、自動で選局することができます。

6 **完了** をタッチします。

【周波数を手動で選択する】

放送局を手動で選んで受信することができます。受信状態がかわっても自動で放送局は切り替わりません。

1 **INFO** を押します。

2 **VICS** をタッチします。

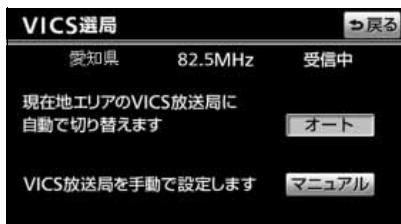


- **BTナビ** が選択されている場合、**情報** をタッチします。

3 **VICS選局** をタッチします。



4 **マニュアル** をタッチします。



5 **TUNE▲** 、または **TUNE▼** をタッチします。



- 放送局を受信すると、「受信中」が表示されます。
- **オート** をタッチすると、自動で選局することができます。

6 **完了** をタッチします。

交通情報を表示する(VICS)

アドバイス

- VICSのFM多重放送局をマニュアルで設定した場合、その放送局の周波数が設定されています。
- 自動およびエリアで受信した周波数は、その都道府県で受信できる放送局を選局します。
- 新規エリアについては周波数を手動で選択しないと受信できないことがあります。
- VICSによる交通情報（渋滞や混雑の矢印など）の地図上への表示は、毎年、追加、更新、削除され、その削除された部分は経年により一部の情報が表示されなくなることがあります。
- VICS FM多重放送の運用時間は24時間です。休止時間については、VICS FM多重放送の「気象警報他」でご案内します。運用時間は予告なく変更されることがあります。
- 情報提供エリアの違いにより情報内容が異なります。
- VICS情報が受信できる代表的な周波数（2010年3月現在）

北海道（旭川地区 85.8MHz）（函館地区 87.0MHz）（札幌地区 85.2MHz）
 （室蘭地区 88.0MHz）（釧路地区 88.5MHz）（帯広地区 87.5MHz）
 （北見地区 86.0MHz）

青森県	86.0MHz	秋田県	86.7MHz	岩手県	83.1MHz
山形県	82.1MHz	宮城県	82.5MHz	福島県	85.3MHz
茨城県	83.2MHz	栃木県	80.3MHz	群馬県	81.6MHz
埼玉県	85.1MHz	千葉県	80.7MHz	東京都	82.5MHz
神奈川県	81.9MHz	山梨県	85.6MHz	静岡県	88.8MHz
長野県	84.0MHz	岐阜県	83.6MHz	愛知県	82.5MHz
三重県	81.8MHz	新潟県	82.3MHz	石川県	82.2MHz
富山県	81.5MHz	福井県	83.4MHz	滋賀県	84.0MHz
京都府	82.8MHz	大阪府	88.1MHz	兵庫県	86.5MHz
奈良県	87.4MHz	和歌山県	84.7MHz	岡山県	88.7MHz
広島県	88.3MHz	鳥取県	85.8MHz	島根県	84.5MHz
山口県	85.3MHz	香川県	86.0MHz	徳島県	83.4MHz
高知県	87.5MHz	愛媛県	87.7MHz	福岡県	84.8MHz
大分県	88.9MHz	佐賀県	81.6MHz	長崎県	84.5MHz
熊本県	85.4MHz	宮崎県	86.2MHz	鹿児島県	85.6MHz
沖縄県	88.1MHz				

地図データを更新する

差分更新（マップオンデマンド）と全更新について

地図データの更新には、「差分更新（マップオンデマンド）」と「全更新」があります。

■ 差分更新（マップオンデマンド）について

差分更新はインターネットと地図SDカードを使用して、部分的に地図データを更新する方法です。本機を購入後3年間は、インターネットにかかる実費を除いて更新にかかる費用は無料です。4年目以降は、最新版地図ソフトを購入して全更新をすることで、さらに2年間サービスを利用することができます。

■ 全更新について

全更新は、最新版地図ソフトを使用して、全国の地図データを更新する方法です。最新版地図ソフトは、トヨタ販売店で購入することができます。全更新については、販売店にご相談ください。

※最新版地図ソフトの発行は、予告なく終了することがあります。

差分更新の対象について

差分更新（マップオンデマンド）では、全都道府県の差分地図データを更新します。（全国の高速道路、有料道路施設、著名な施設（3Dランドマーク相当）も同時に更新されます。）

※市街図、音声案内データについては、更新対象外です。

更新方法と費用について

■ 更新方法について

マップオンデマンドダウンロードサイト (<https://g-book.com/mapondemand/Top.aspx>) より、地図データをダウンロードし、地図SDカードに書き込みます。

1回の更新で、全都道府県の地図データを更新することができます。

※差分更新をするには、専用のアプリケーションソフトをパソコンにインストールする必要があります。

■ 費用とサービス期間について

本機を購入後、3年間サービスを利用することができます。4年目以降は、最新版地図ソフトを購入すれば、2年間サービスを継続して利用することができます。

■ 差分更新の手順について

地図データの差分更新は、以下の手順で行ってください。

- ① 地図SDカードを本機から取り出す（29 ページ参照）。
- ② パソコンに専用アプリケーションソフトをインストールする（149 ページ参照）。
- ③ マップオンデマンドダウンロードサイト (<https://g-book.com/mapondemand/Top.aspx>) から地図データをパソコンにダウンロードする。
- ④ インストールした専用アプリケーションソフトを使って、地図データを地図 SD カードに書き込む。
- ⑤ 地図SDカードを本機へ差し込む（27 ページ参照）。

地図データを更新する

地図データ情報を表示する

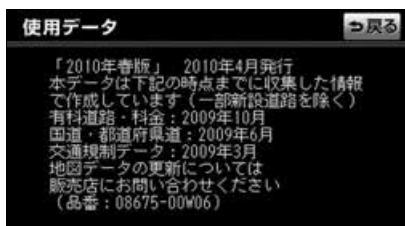
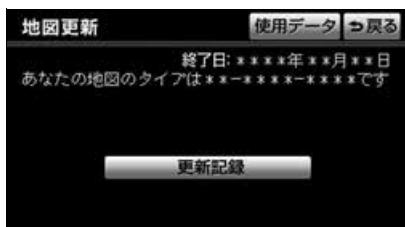
現在の地図データのバージョンなどを確認することができます。

1 SET を押します。

2 地図更新 をタッチします。



3 使用データ をタッチします。



専用のアプリケーションソフトについて

専用のアプリケーションソフトをパソコンにインストールすることで、地図データの差分更新のほかに、地図リカバリー（出荷状態に戻すこと）や、本機のプログラムおよび使用中の専用アプリケーションソフトのバージョンアップ※などができます。

※サーバーからダウンロードします。

専用のアプリケーションソフトの動作環境

■動作環境

- OS … Microsoft Windows XP(Home/Professional)／Microsoft Windows Vista(32bit/64bit)／Microsoft Windows 7(32bit/64bit)
- メモリ… 256MB以上 (OSが規定している容量以上)
- HDD… 1ユーザーあたり約18GB以上の空き容量 (最大10ユーザーまで登録可能)

■必要なもの

- SDHCメモリーカードリーダー／ライター
- 地図SDカード（製品同梱）
- DVD-ROMドライブ
- インターネット接続可能な環境
- GAZOOのIDとパスワード※

※GAZOO ホームページから取得してください（無料）。

専用のアプリケーションソフトをインストールする

チェック

- インストールを行うには、「コンピュータの管理者」など、管理者権限を持つユーザーとしてログオンしてください。
- インストールを実行する前に、すべてのWindowsプログラムを終了してください。
- 掲載しているWindowsの画面は、Windows XPの画面を使用しています。操作説明に使用している画面は実際の画面と異なることがあります。また、お客様が使用されているOSやアプリケーションソフトのバージョンによっても画面が異なることがあります。
※Microsoft、Windows、Windows Mediaは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標および商標です。
- 専用のアプリケーションソフトをインストールするにはGAZOOのIDとパスワードが必要です。GAZOOホームページから登録して、IDとパスワードを取得してください（無料）。

1 専用のアプリケーションソフトのディスクを差し込みます。

- インストールが開始されない場合は、専用のアプリケーションソフトのディスクが差し込まれているDVDドライブを選択し、「setup.exe」を実行します。
- 既に最新バージョンの専用のアプリケーションソフトがインストールされているときは、ダイアログが表示されます。「OK」をクリックするとインストールを終了します。

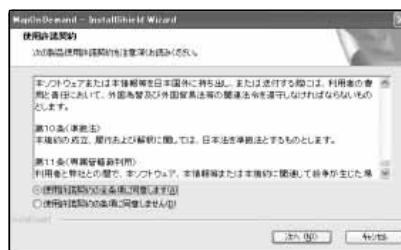
2

「次へ」をクリックします。



3

利用規約の内容を確認したあと、「使用許諾契約の全条項に同意します」にチェックし、「次へ」をクリックします。



地図データを更新する

4 インストール先を選択し、「次へ」をクリックします。



5 ショートカット作成場所をチェックして、「次へ」をクリックします。



6 「完了」をクリックします。



7 「OK」をクリックします。



8 「OK」をクリックします。



アドバイス

最新版地図ソフトをご購入されたお客様は、同梱の専用のアプリケーションソフトのディスクを使って再度インストールを行ってください。

専用のアプリケーションソフトについて

専用のアプリケーションソフトの使い方については、画面のヘルプを参照してください。

チェック

Windows Vistaをご使用のお客様は、管理者権限を持つユーザーとしてログオンし、専用のアプリケーションソフトを使用してください。

お好みに合わせて設定する

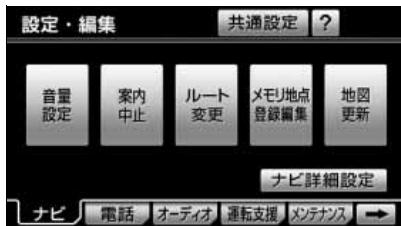
ナビゲーションの詳細を設定する

地図表示に関する設定一覧

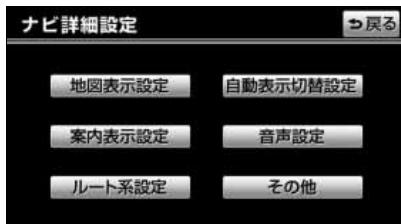
地図の見え方や、マークの表示などを設定することができます。

1 **SET** を押します。

2 **ナビ詳細設定** をタッチします。



3 **地図表示設定** をタッチします。



4 各機能の設定をします。



- 右画面設定…151 ページ参照。
フロントワイド表示の設定…152、
153 ページ参照。

3D@時のルート方向アップ…153
ページ参照。

3D 地図表示設定…154 ページ参
照。

昼の地図色/夜の地図色…154 ペー
ジ参照。

自車マーク変更…154 ページ参照。
ビジュアルシティマップ表示…154
ページ参照。

周辺施設表示…155 ページ参照。
立体ランドマーク表示…155 ペー
ジ参照。

シーズンレジャーランドマーク表示
…156 ページ参照。

地図スクロール時の地名表示…156
ページ参照

- **初期状態** をタッチすると、地図色や
自車マーク、“する”、“または“しない”
の設定を初期状態に戻すことができます。

5 **完了** をタッチします。

■ 右画面設定

2画面表示のとき、右画面の地図縮尺や向き
などを切り替えることができます。

1 **変更する** (右画面設定) をタッチしま
す。

2 右画面の設定をします。



好みに合わせて設定する

● **詳細、広域** …地図の縮尺が切り替わります（40 ページ参照）。

、…地図の向きが切り替わります（43 ページ参照）。

3D表示 をタッチすると、地図が 3D 表示に切り替わります（44 ページ参照）。

周辺施設表示 …左画面に周辺施設を表示している場合、右画面にも周辺施設が表示されます（53 ページ参照）。

VICS表示 …左画面にVICS情報を表示している場合、右画面にもVICS情報が表示されます（136 ページ参照）。

3 完了 をタッチします。

アドバイス

右画面の周辺施設とVICS表示は、左画面と同じ設定で表示されます。右画面で表示していない場合、左画面にも表示することができません。

■ 2D ① 時フロントワイド

ノースアップ表示（43 ページ参照）の場合、進行方向の地図を広く表示することができます。



“する” の場合



“しない” の場合

1 **する**、または **しない**（2D ① 時フロントワイド）をタッチします。

■ 2D ② 時フロントワイド右画面の地図で表示

2画面表示の右画面がノースアップ表示（43 ページ参照）の場合、右画面の進行方向の地図を広く表示することができます。



“する” の場合



“しない” の場合

1 **する**、または **しない**（2D ② 時フロントワイド 右画面の地図で表示）をタッチします。

■ 2D 時フロントワイド

ヘディングアップ表示（43 ページ参照）の場合、進行方向の地図を広く表示することができます。



“する”の場合



“しない”の場合

- 1** **する**、または **しない**（2D 時フロントワイド）をタッチします。

■ 2D 時フロントワイド右画面の地図で表示

2画面表示の右画面がヘディングアップ表示（43 ページ参照）の場合、右画面の進行方向の地図を広く表示することができます。



“する”の場合



“しない”の場合

- 1** **する**、または **しない**（2D 時フロントワイド 右画面の地図で表示）をタッチします。

■ 3D 時のルート方向アップ

3D 表示（44 ページ参照）でルート案内をしている場合、ルート前方の地図を広く表示することができます。



“する”の場合



“しない”の場合

- 1** **する**、または **しない**（3D 時のルート方向アップ）をタッチします。

好みに合わせて設定する

■ 3D地図表示設定

地図を3D表示（44ページ参照）にしている場合、見下ろす角度を調整することができます。

1 [変更する]（3D地図表示設定）をタッチします。

2 []、または [] をタッチします。



- [] …角度が上がります。
- [] …角度が下がります。
- [初期状態] をタッチすると、角度を初期状態に戻すことができます。

3 [セット] をタッチします。

■ 昼の地図色/夜の地図色

昼の地図色、夜の地図色を5種類から選ぶことができます。

1 [ノーマル]、[フレッシュ]、[クール]、[シック]、[ウォーム]（昼の地図色/夜の地図色）のいずれかをタッチします。

■ 自車マーク変更

自車マークを5種類から選ぶことができます。

1 [ノーマル]、[]、[]、[]、[]（自車マーク変更）のいずれかをタッチします。

アドバイス

リアル市街図（41ページ参照）では、切り替えた自車マーク（ノーマル以外）を表示することができません。リアル市街図では、ノーマルの自車マーク表示に切り替わります。

■ ビジュアルシティマップ表示

地図マークのイラスト表示や道路の太さを実際に近づけて表示することができます。



“する”的場合



“しない”的場合

1 [する]、または [しない]（ビジュアルシティマップ表示）をタッチします。

■周辺施設表示

地図にガソリンスタンドやコンビニなど、複数の施設ランドマーク（53 ページ参照）を表示することができます。

1 **変更する**（周辺施設表示）をタッチします。

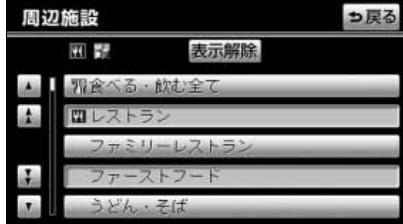
2 **全ジャンル** をタッチします。



3 施設のジャンルをタッチします。



4 詳細な施設のジャンルをタッチします。



- 5 ジャンルまでの施設ランドマークを同時に選択、表示することができます。

- マークが表示されていないジャンルをタッチすると、さらに詳細な施設のジャンルを選択することができます。
- **○○全て** をタッチすると、その項目の全てのジャンルが選択されます。
- 再度、タッチすると、選んだ施設ランドマークが解除されます。

5 **完了** をタッチします。

■立体ランドマーク表示

地図に立体的なランドマークを表示することができます。

立体ランドマークをタッチした後、**情報** をタッチすると施設の情報が表示されます。



立体ランドマーク

1 **する**、または **しない**（立体ランドマーク表示）をタッチします。

お好みに合わせて設定する

■ シーズンレジャーランドマーク表示

地図にシーズンが限定される観光スポット(桜の名所など)のマークを表示することができます。



シーズンレジャーランドマーク

- 1** する、またはしない(シーズンレジャーランドマーク表示)をタッチします。

アドバイス

マークの表示は、季節や場所により異なります。

■ 地図スクロール時の地名表示

地図スクロール時に、表示している地図の地名を約6秒間表示することができます。



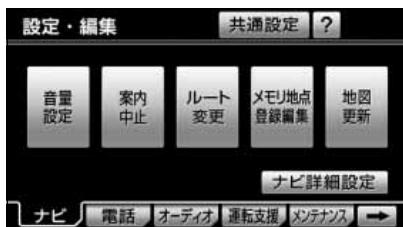
- 1** する、またはしない(地図スクロール時の地名表示)をタッチします。

画面の自動表示に関する設定一覧

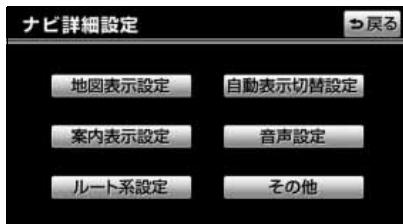
目的地案内中に分岐点に差し掛かったときなど、案内画面を自動で表示することができます。

- 1** SET を押します。

- 2** ナビ詳細設定をタッチします。



- 3** 自動表示切替設定をタッチします。



- 4** 各機能の設定をします。



- 交差点拡大図自動表示…157 ページ参照。

高速分岐模式図自動表示…157 ページ参照。

レーンリスト自動表示…157 ページ参照。

ターンリスト自動表示…158 ページ参照。

都市高マップ自動表示…158 ページ参照。

高速路線マップ自動表示…158 ページ参照。

駐車場マップ自動表示…158 ページ参照。

- 初期状態 をタッチすると、地図色や自車マーク、“する”、または“しない”的設定を初期状態に戻すことができます。

5 完了 をタッチします。

■ 交差点拡大図自動表示

目的地案内中に分岐する交差点に約300m近づくと、自動で交差点拡大画面(109ページ参照)を表示することができます。



交差点拡大図

1 **する**、または **しない** (交差点拡大図自動表示) をタッチします。

■ 高速分岐模式図自動表示

目的地案内中にインターチェンジやジャンクション、サービスエリアやパーキングエリアに近づくと、自動で高速分岐模式図(109ページ参照)を表示することができます。



高速分岐模式図

1 **する**、または **しない** (高速分岐模式図自動表示) をタッチします。

■ レーンリスト自動表示

目的地案内中に分岐する交差点に約700m近づくと、自動でレーンリスト(109ページ参照)を表示することができます。



レーンリスト

1 **する**、または **しない** (レーンリスト自動表示) をタッチします。

お好みに合わせて設定する

■ ターンリスト自動表示

目的地案内中に、最終目的地まで走行する道路名称や曲がる方向、距離のリスト（106ページ参照）を自動で表示することができます。



ターンリスト

- 1** **する**、または **しない**（ターンリスト自動表示）をタッチします。

■ 都市高マップ自動表示

目的地案内中に都市高速道路を走行すると、都市高マップ（106 ページ）を自動で表示することができます。



都市高マップ

- 1** **する**、または **しない**（都市高マップ自動表示）をタッチします。

■ 高速路線マップ自動表示

高速道路を走行している場合、高速路線マップ（44 ページ参照）を自動で表示することができます。



高速路線マップ

- 1** **する**、または **しない**（高速路線マップ自動表示）をタッチします。

■ 駐車場マップ自動表示

地下駐車場に入った場合、駐車場マップ（44 ページ参照）を自動で表示することができます。



駐車場マップ

- 1** **する**、または **しない**（駐車場マップ自動表示）をタッチします。

案内表示に関する設定一覧

案内中に表示される料金や到着予想時刻などを設定することができます。

1 **SET** を押します。

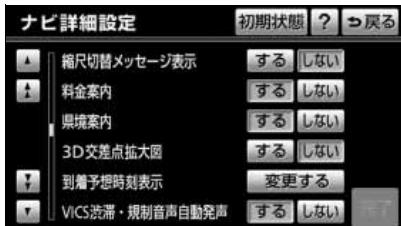
2 **ナビ詳細設定** をタッチします。



3 **案内表示設定** をタッチします。



4 各機能の設定をします。



- 縮尺切替メッセージ表示 … 159
ページ参照。

料金案内 … 160 ページ参照。

県境案内 … 160 ページ参照。

3D交差点拡大図 … 160 ページ参照。

到着予想時刻表示 … 161 ページ参照。

- **初期状態** をタッチすると、地図色や自車マーク、“する”、または“しない”的設定を初期状態に戻すことができます。

5 **完了** をタッチします。

■ 縮尺切替メッセージ表示

縮尺を切り替えたとき、縮尺切り替えメッセージを表示することができます。



縮尺切り替えメッセージ

1 **する**、または**しない**（縮尺切替メッセージ表示）をタッチします。

好みに合わせて設定する

■ 料金案内

目的地案内中に料金所に近づいたとき、料金を画面に表示し、音声で案内させることができます。

料金案内



- 1** する、またはしない (料金案内) をタッチします。

アドバイス

- 料金は設定した車両情報（167 ページ参照）から計算していますが、通行料金の変更などにより、実際の料金と異なることがあります。また、ETCによる割引は考慮されません。
- 高速道路上に目的地を設定した場合や、高速道路走行中にルートを変更した場合、料金は案内されません。

■ 県境案内

都道府県の境を越えたとき、マークと音声で案内させることができます。

県境案内



- 1** する、またはしない (県境案内) をタッチします。

■ 3D交差点拡大図

目的地案内中に分岐する交差点に近づいたとき、3Dで交差点拡大図を表示することができます。



3D交差点拡大図

- 1** する、またはしない (3D交差点拡大図) をタッチします。

■ 到着予想時刻表示

目的地到着時刻を計算するための、平均車速を設定することができます。

- 1** **変更する** (到着予想時刻表示) をタッチします。
- 2** 道路の設定速度を入力します。



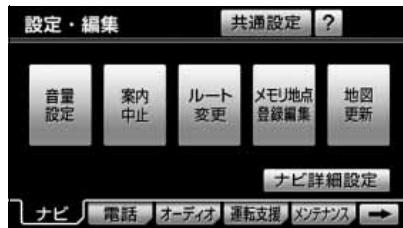
- ▶ 速度が上がります。
- ◀ 速度が下がります。
- VICS情報考慮** …VICS情報をもとに到着予想時刻を計算します。
- **初期状態** をタッチすると初期状態(高速道路 80km/h、有料道路 60km/h、一般道路 30km/h)に戻すことができます。

- 3** **完了** をタッチします。

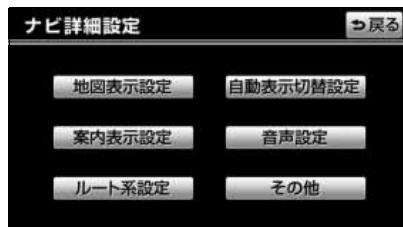
音声に関する設定一覧

VICS情報や分岐案内などの音声案内を設定することができます。

- 1** **SET** を押します。
- 2** **ナビ詳細設定** をタッチします。



- 3** **音声設定** をタッチします。



お好みに合わせて設定する

4 各機能の設定をします。



- VICS渋滞・規制音声自動発声…162ページ参照。
自動音声案内…162ページ参照。
細街路での音声案内…162ページ参照
他モード時の案内…163ページ参照。
操作説明音声…163ページ参照。
ハートフル音声…163ページ参照。
- 初期状態 をタッチすると、地図色や自車マーク、“する”、“または“しない”の設定を初期状態に戻すことができます。

5 完了 をタッチします。

■ 自動音声案内

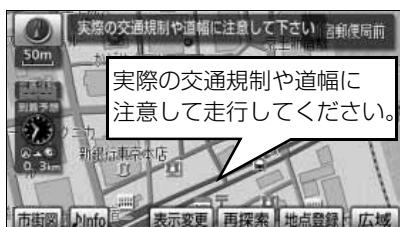
目的地案内中に交差点や分岐点、目的地に近づいたとき、自動で音声案内（114 ページ参照）をさせることができます。



- 1 する 、または しない （自動音声案内）をタッチします。

■ 細街路での音声案内

目的地案内中に、目的地周辺で細街路（幅5.5m未満の道路）を通るときにも、音声案内をさせることができます。



- 1 する 、または しない （細街路での音声案内）をタッチします。

アドバイス

- 実際の入り口（玄関、駐車場など）と異なる場所に案内される場合があります。
- 出発地点が細街路にある場合、幅5.5m以上の道路までは、音声案内を行いません。
- 交通規制（一方通行など）や道幅が狭いなどの理由により、通行できないルートが案内される場合があります。



- 1 する 、または しない （VICS渋滞・規制音声自動発声）をタッチします。

■ 他モード時の案内

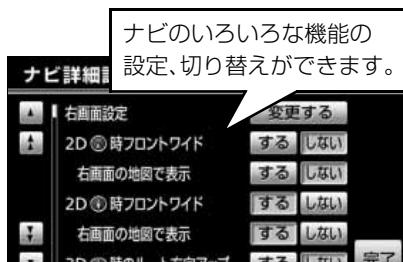
ナビゲーション以外の画面を表示しているとき、ナビゲーションの音声案内をさせることができます。



- 1** する、またはしない（他モード時の案内）をタッチします。

■ 操作説明音声

表示している画面の概要を音声で案内させることができます。



- 1** する、またはしない（操作説明音声）をタッチします。

■ ハートフル音声

その日、初めてエンジンスイッチをACC、またはONにしたとき、日付や挨拶などを音声で案内させることができます。

<日付案内の例>

今日は〇月〇日〇曜日〇〇〇（記念日など）です。（1回のみ／日）

<自宅到着の例>

お疲れさまでした。（目的地設定の
自宅に帰るからルート案内したときのみ）

<挨拶の例>

- ・ 明けましておめでとうございます。（1/1～1/3に1回のみ／日）
- ・ メリークリスマス（12/24～12/25に1回のみ／日）

- 1** する、またはしない（ハートフル音声）をタッチします。

アドバイス

- ハートフル音声は、1日に2回出力されることがあります。
- ハートフル音声とETCの音声案内が重複することがあります。
 - ・ ETC音声案内をOFF（発声しない）にする場合、ETC音声案内を“しない”に設定します（335ページ参照）。
 - ・ ハートフル音声をOFF（発声しない）にする場合、ハートフル音声を“しない”に設定します。

お好みに合わせて設定する

ルート探索に関する設定一覧

ルートから外れた時の再探索や、渋滞を考慮したルート探索などを設定することができます。

1

SET を押します。

2

ナビ詳細設定 をタッチします。



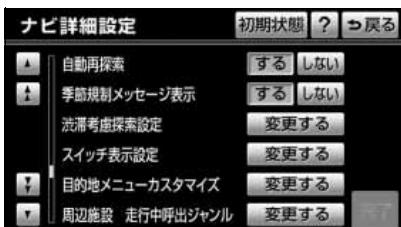
3

ルート系設定 をタッチします。



4

各機能の設定をします。



- **自動再探索**…165 ページ参照。
季節規制メッセージ表示…165 ページ参照。
渋滞考慮探索設定…165 ページ参照。
- **初期状態** をタッチすると、地図色や自車マーク、“する”、または“しない”的設定を初期状態に戻すことができます。

5

完了 をタッチします。

■ 自動再探索

ルートからはずれた場合、自動でルートを再探索することができます。再探索するルートは、ルートからはずれたときの状況で異なります。

- 周辺探索…もとのルートへ戻るルートが探索されます。
- 全ルート探索…現在地から目的地の間で選ばれている条件でルートが探索されます。

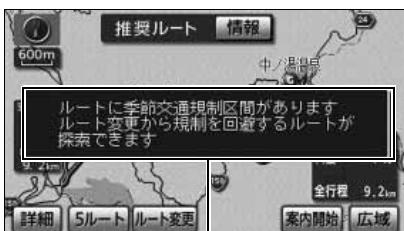
1 **する**、または **しない** (自動再探索) をタッチします。

アドバイス

- 自動再探索は、目的地案内中にルートからはずれ、案内可能な道路を走行していると判断されたときに行われます。
- 現在地と次の目的地の間にインターチェンジや通過道路を指定している場合、現在地から指定しているインターチェンジと通過道路の間で、ルートが探索されます。

■ 季節規制メッセージ表示

季節規制区間（冬季通行止め道路など）を含むルートを探索した場合、メッセージを表示することができます。



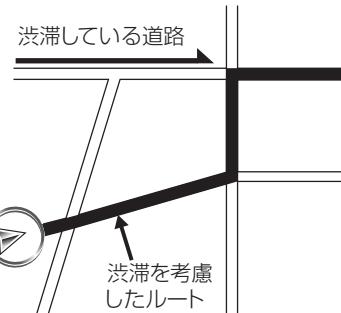
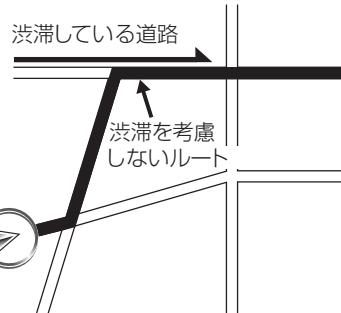
季節規制メッセージ

1 **する**、または **しない** (季節規制メッセージ表示) をタッチします。

■ 渋滞考慮探索設定

【渋滞考慮探索】

ビーコンから受信したVICS情報を利用して交通状況を考慮したルートを探査したり、渋滞を考慮した到着予想時刻（159ページ参照）を算出することができます。また、5ルート同時表示（88ページ参照）が渋滞を考慮したルートになります。



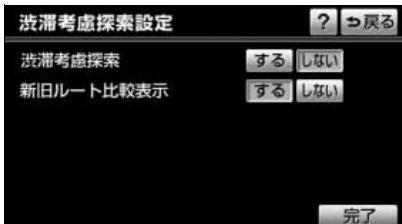
チェック

オプションのVICSビーコンユニットを接続する必要があります。

1 **変更する** (渋滞考慮探索設定) をタッチします。

お好みに合わせて設定する

- 2** する、またはしない (渋滞考慮探索) をタッチします。



- 3** 完了をタッチします。

【新旧ルート比較表示】

目的地案内中にビーコンから受信した渋滞、規制情報をもとに新しいルートが見つかった場合、もとのルートと比較して選択することができます。



新旧ルート比較表示画面

チェック

オプションのVICSビーコンユニットを接続する必要があります。

- 1** 変更する (渋滞考慮探索設定) をタッチします。

- 2** する、またはしない (新旧ルート比較表示) をタッチします。



- 3** 完了をタッチします。

アドバイス

新旧ルート比較表示を“しない”に設定している場合、見つかった新しいルートで案内されます。

その他の設定一覧

車両情報の登録や、自車位置の修正など、ナビゲーションに関する設定をすることができます。

1 **SET** を押します。

2 **ナビ詳細設定** をタッチします。

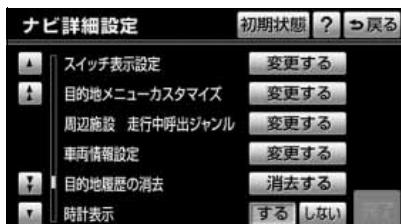


3 **その他** をタッチします。



4

各機能の設定をします。



● **スイッチ表示設定**…168 ページ参照。
目的地メニュー カスタマイズ…168 ページ参照。

周辺施設 走行中呼出ジャンル…169 ページ参照。

車両情報設定…170 ページ参照。
目的地履歴の消去…171 ページ参照。
時計表示…171 ページ参照。

ナビ補正…171 ページ参照。

VICS 割込設定*…173 ページ参照。

ユーザカスタマイズ…173 ページ参照。

QUICK SETUP…173 ページ参照。

* オプションの VICS ビーコンユニットを接続していない場合、表示されません。

● **初期状態** をタッチすると、地図色や自車マーク、“する”、または“しない”的設定を初期状態に戻すことができます。

5

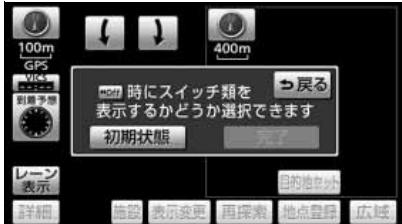
完了 をタッチします。

好みに合わせて設定する

■スイッチ表示設定

現在地画面で **◀◀Off** (51 ページ参照) をタッチしたときに表示しておくスイッチを設定することができます。

- 1** **変更する** (スイッチ表示設定) をタッチします。
- 2** 表示させておくスイッチをタッチします。



- トーンダウンしているタッチスイッチは、**◀◀Off** をタッチしたとき消去されます。
- **初期状態** をタッチすると、表示設定を初期状態に戻すことができます。

- 3** **完了** をタッチします。

■目的地メニューカスタマイズ

目的地設定画面、目的地追加画面の 1 ページ目に表示させるスイッチを設定することができます。

- 1** **変更する** (目的地メニューカスタマイズ) をタッチします。
- 2** 設定されている(点灯している)スイッチをタッチします。



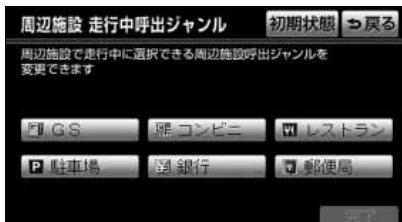
- 1 ページ目に表示できるタッチスイッチは 5 つです。入れ替えたいスイッチの数だけタッチします。

- 3** 1 ページ目に表示するスイッチをタッチします。
- 4** **完了** をタッチします。

■周辺施設 走行中呼出ジャンル
走行中に簡易操作で表示が可能な施設ランマークを設定することができます。

1 **変更する** (周辺施設 走行中呼出ジャンル) をタッチします。

2 施設のジャンルをタッチします。



- **初期状態** をタッチすると **GS**、
コンビニ、**レストラン**、
駐車場、**銀行**、**郵便局** を表示す
ることができます。

3 施設のジャンルをタッチします。



4 詳細な施設のジャンルをタッチしま
す。



5 **完了** をタッチします。

好みに合わせて設定する

■ 車両情報設定

車両情報を設定すると、提携駐車場の検索や料金計算など、次の機能の基準とすることができます。

- 提携駐車場の検索（76 ページ）
- 全ルート図の料金表示（79 ページ）
- ルート情報の料金表示（103 ページ）
- 全行程一覧表（5ルート同時表示）の料金表示（88 ページ）
- 現在地（目的地案内中）画面の料金案内（159 ページ）

△ 注意

- お車のラジオアンテナがモーターアンテナの場合、アンテナを折らないように注意してください。
- 本機ではFM多重放送のVICS情報を常時受信するためにオーディオの電源をOFFにしてもアンテナは下がりません。駐車場など天井の低い場所に入る前は、ラジオアンテナの設定をモーターインテナ車に設定し、必ずアンテナが収納されていることを確認してください。
- アンテナを収納しないで天井の低い場所に入ると、アンテナが折れるなどの故障の原因になります。

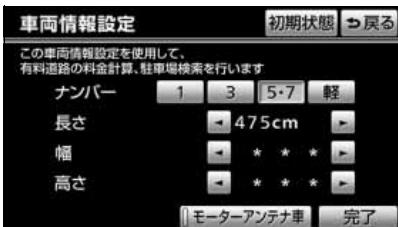
チェック

目的地を消去してから操作してください（84 ページ参照）。

- 1** **変更する**（車両情報設定）をタッチします。

2

1、**3**、**5・7**、**軽** のいずれかをタッチします。



● 初期状態 をタッチすると、初期状態に戻すことができます。

3

車両（長さ／幅／高さ）寸法を入力します。

- ▶ …寸法が大きくなります。
- ◀ …寸法が小さくなります。

4

モーターインテナ車 をタッチしてモーターインテナ車に設定、または解除します。

5

OK をタッチします。

6

完了 をタッチします。

アドバイス

- 車両寸法は、車検証で確認することができます。
- ラジオアンテナの設定をモーターインテナ車に設定した場合、オーディオの電源をOFFにするとアンテナが下がるためFM多重放送のVICS情報が受信できません。この場合、モーターインテナ車の設定を解除します。

■ 目的地履歴の消去

これまでに設定した目的地の履歴を消去することができます。

- 1** **消去する** (目的地履歴の消去) をタッチします。
- 2** 地点名称をタッチします。



- **全削除** をタッチすると、全ての目的地履歴を選択することができます。

- 3** **はい** をタッチします。

アドバイス

携帯電話から呼び出す (74 ページ参照) で設定した目的地は履歴に異なる名称で登録されていることがあります。

■ 時計表示

地図画面に時計を表示することができます。



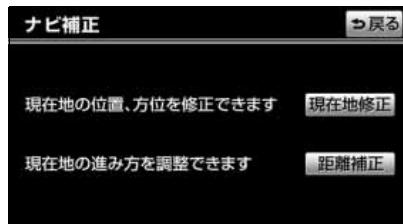
- 1** **する** 、または **しない** (時計表示) をタッチします。

■ ナビ補正

【現在地の修正】

現在地と自車マークの位置がずれているときは、現在地を修正することができます。

- 1** **補正する** (ナビ補正) をタッチします。
- 2** **現在地修正** をタッチします。



お好みに合わせて設定する

3 をタッチして、現在地に地図を動かします。



4 **セット**をタッチします。

5 、または をタッチして、方向を合わせます。

- …地図が反時計回りに動きます。
- …地図が時計回りに動きます。



6 **セット**をタッチします。

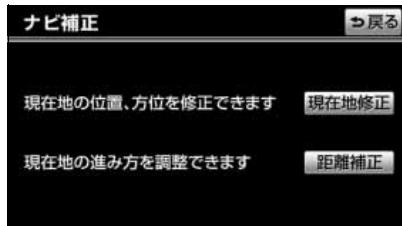
【距離の補正】

タイヤを交換をした場合などは、自車位置がずれることができます。その場合、自動でそれを補正することができます。

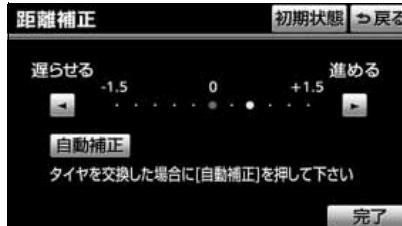
走行中、実際の車と自車マークの進み方が大きくずれる場合は進み方を手動で調整します。

1 **補正する**(ナビ補正)をタッチします。

2 **距離補正**をタッチします。



3 自動、または手動で距離を補正します。



- **自動補正**…自動で補正を開始します。しばらく走行すると、自動補正が終了します。
 - ▶…自車マークの進行が速くなります。
 - ◀…自車マークの進行が遅くなります。

4 **完了**をタッチします。

アドバイス

- 本機は、GPSと車速信号により、自動で距離の補正をしていますが、補正を上回る急激な変化（タイヤを新品に交換したり、本機を別の車に取り付けたときなど）をした場合、距離の補正が遅れることがあります。この場合、GPS電波の受信状態が良好な道路を約30km走行します。
- 補正できない場合、販売店で点検を受けてください。
- 自動補正中は自車位置がずれることがあります。
- 自動補正が終了しても距離補正の学習機能を持っているため、自車マークの進み方が走行状態により、変化することがあります。
- 自動補正中は手動補正をすることできません。

4

完了をタッチします。

アドバイス

- 自動割り込みを“しない”に設定していても、緊急情報が受信されたときは、自動で文字情報（または図形情報）が表示されます。
- ピーコンの運用時間は24時間です。運用時間は予告なく変更されることがあります。
- オプションのVICSピーコンユニットを接続していない場合、ピーコンからの割り込み情報は表示されません。

VICS割込設定

ピーコンから受信したVICS情報を自動で表示することができます。また、表示時間も設定することができます。

1 変更する（VICS割込設定）をタッチします。

2 する、またはしない（各情報の自動割込）をタッチします。



3 ▶、または◀（自動割込みの表示時間）をタッチします。

- タッチするごとに、表示時間が5秒ずつ切り替わります。

ユーザカスタマイズ

ユーザーごとに異なる設定を最大3つまで記憶させることができます。設定した記憶はいつでも呼び出すことができます（176ページ参照）。

QUICK SETUP

QUICK SETUPの設定（35ページ参照）や設定した内容を修正することができます。設定状況は、画面で確認することができます。

お好みに合わせて設定する

注意地点案内を設定する

運転中に注意する地点を案内させることができます。

1 SET を押します。

2 運転支援 をタッチします。



3 安全・快適走行設定 をタッチします。



4 各案内の **する**、または **しない** をタッチします。



- 一時停止案内…175 ページ参照。
踏切案内…175 ページ参照。
合流案内…175 ページ参照。
カーブ案内…175 ページ参照。
レーン警告…175 ページ参照。
事故多発地点案内…175 ページ参照。
学校存在案内…175 ページ参照。
- 初期状態 をタッチすると、設定を初期状態に戻すことができます。

5 完了 をタッチします。

アドバイス

- 次の注意地点案内が近い場合、続けて案内されます。
- 地図上の事故多発地点マークは 50 ~ 800m スケール図の地図に表示することができます（リアル市街図、全ルート図を除く）。
- 案内マーク（カーブ案内、高速道路上の事故多発地点案内、学校存在案内を除く）が表示される地点は地図上に ● (黄色) で表示されます。
- 目的地案内開始後や目的地周辺では、注意地点が案内されないことがあります。
- 学校存在案内は、主に全国の小学校、中学校を対象としています。また、通学時間帯以外は案内しないことがあります。
- 高速路線マップを表示している場合、地図上に ● (黄色) は表示されません。

■一時停止案内

一時停止地点に近づくと、マークと音声で案内させることができます。

場所	案内マーク
一時停止	

■踏切案内

踏切に近づくと、マークと音声で案内させることができます。

場所	案内マーク
踏切	

■合流案内

高速道路走行中、道路の合流地点に近づくと、マークと音声で案内させることができます。

場所	案内マーク
合流	

アドバイス

直前の分岐から距離が短い場合、合流の案内が行われないことがあります。

■カーブ案内

急カーブに近づくと、マークと音声で案内させることができます。

場所	案内マーク
急カーブ	

■レーン警告

一般道の右左折専用レーンを音声で案内することができます。都市高速のレーン減少地点を警告マークと音声で案内させることができます。

場所	案内マーク
レーン*	

* 都市高速道路走行中のみ表示されます。

一般道路は音声のみの案内になります。

■事故多発地点案内

高速道路走行中、交通事故の多発している地点に近づくと、マークと音声で案内させることができます。一般道路走行中は地図にマークを表示させることができます。

場所	案内マーク
事故多発地点*	

* 一般道路走行中は地図上にマークのみ表示して案内します。

■学校存在案内

学校に近づくと、マークと音声で案内させることができます。

場所	案内マーク
学校付近	

お好みに合わせて設定する

設定を記憶する

各種設定の設定状態を3パターンまで記憶させることができます。

記憶している中から、ご希望の各種ナビ設定を呼び出すことにより、その設定状態でナビゲーションを使用することができます。

記憶できる項目一覧

項目	ページ	項目	ページ
地図向きの設定	43	設定・編集画面のナビ詳細設定項目の設定*	151
地図表示モードの設定	44	メンテナンス自動通知の設定	319
地図表示縮尺の設定	40	VICS（現況情報）の地図表示の設定	137
2画面時の右画面の設定	46	VICS（現況情報）の道路表示内容の設定	139
音量設定	52	ETCの設定	335

* 車両情報設定は、記憶することができません。

アドバイス

バッテリーの交換や地図データの更新などをしてるとナビゲーションの各種設定で変更した内容が初期状態に戻りますので、設定内容を記憶することをおすすめします。

記憶する

1 記憶したい状態を設定します。

2 SET を押します。

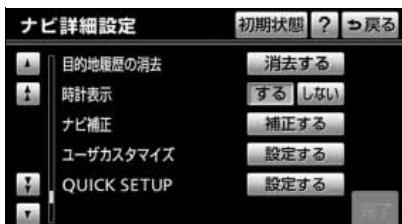
3 ナビ詳細設定 をタッチします。



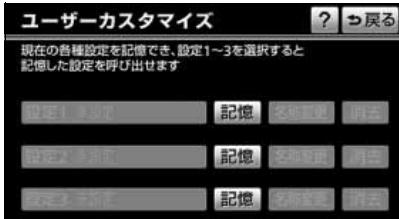
4 その他 をタッチします。



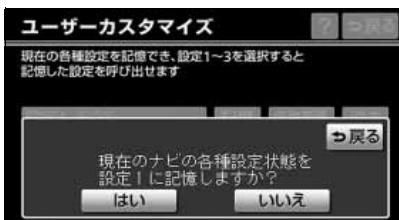
5 設定する (ユーザカスタマイズ) をタッチします。



6 設定1～3の右側にある 記憶 をタッチします。

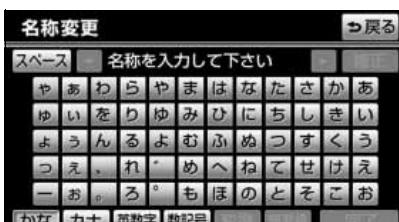


7 はい をタッチします。



● すでに記憶している設定をタッチした場合、 はい をタッチすると上書きします。

8 名称を入力します (30 ページ参照)。



お好みに合わせて設定する

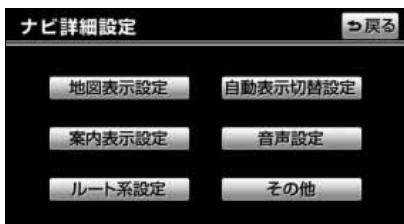
記憶した設定を呼び出す

1 **SET** を押します。

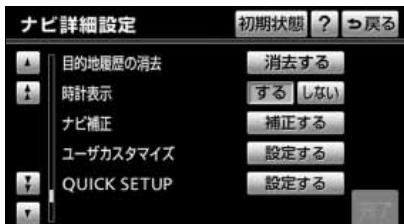
2 **ナビ詳細設定** をタッチします。



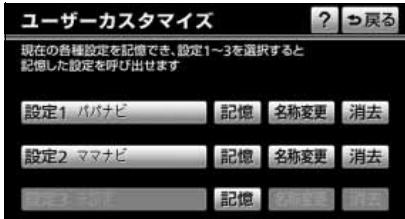
3 **その他** をタッチします。



4 **設定する** (ユーザカスタマイズ) をタッチします。



5 設定1～3のいずれかをタッチします。



● タッチしたタッチスイッチに記憶されている各種ナビ設定の状態に設定が変更されます。

記憶した設定の名称を変更する

1 **SET** を押します。

2 **ナビ詳細設定** をタッチします。



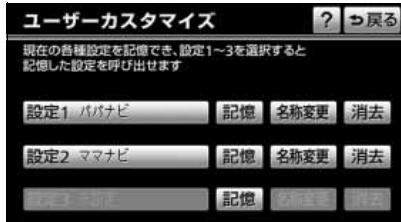
3 **その他** をタッチします。



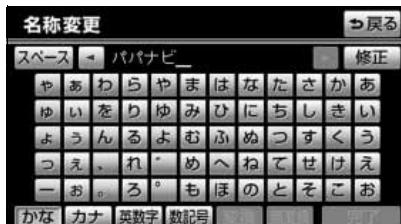
4 設定する (ユーザカスタマイズ) をタッチします。



5 設定1～3の **名称変更** をタッチします。



6 名称を修正、入力します (30 ページ参照)。

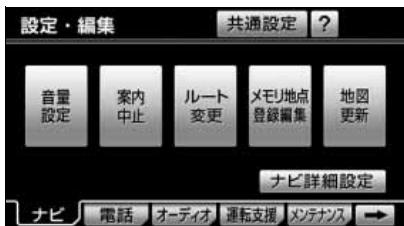


お好みに合わせて設定する

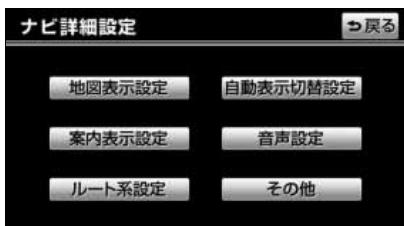
記憶した設定を消去する

1 SET を押します。

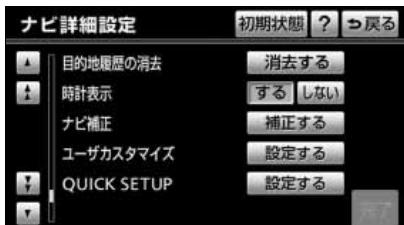
2 ナビ詳細設定 をタッチします。



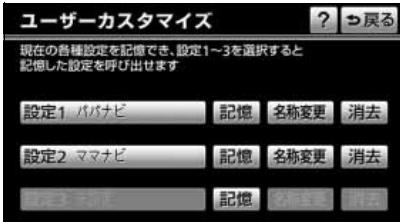
3 その他 をタッチします。



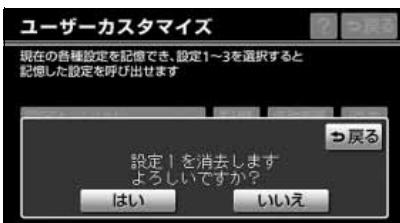
4 設定する (ユーザカスタマイズ) をタッチします。



5 設定1～3の 消去 をタッチします。



6 はい をタッチします。



よく使う機能

オーディオを切り替える

1 ♪ を押します。

2 切り替えたいオーディオのスイッチをタッチします。



オーディオの情報を見る

ナビゲーション画面を表示したまま、聞いている曲名やアーティスト名、受信している放送局名などの情報を表示することができます。

チェック

ナビゲーション画面を表示しているときに操作します。

1 ♪ Info をタッチします。



オーディオの電源を切る

1 ♪ を1秒以上押します。

- 再度、♪ を1秒以上押すと、電源を切る前のオーディオが作動します。

音量を調整する

1 +、または - を押します。

- + …音量が大きくなります。
- …音量が小さくなります。

- 調整できる音量レベルは0~36の範囲です。

アドバイス

- DVDやAUX、VTR、Bluetoothオーディオを再生中に音量を調整した場合、それぞれのオーディオ用の音量レベルとして記憶されます。
- オーディオを切り替えた場合、音量に違いが生じることがあります。音量は、お使いになるオーディオに合わせて調整します。

ラジオを聞く

ラジオを聞く

1  を押します。

2 **AM**、または **FM** をタッチします。



基本操作

ラジオ放送を聞いているときに  を押すと、次の画面が表示されます。



番号	スイッチ	内容
①	プリセットスイッチ※1	タッチすると、記憶されている放送局が受信されます。
②	«、»	押すごとに、1ステップ※2ずつ周波数が切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、受信中の周波数に一番近い放送局が自動で選局されます。 再度、押すと、解除されます。
③	交通情報呼び出しスイッチ※3	タッチすると、あらかじめ記憶されている交通情報局(1620kHz)が受信されます。 “ピッ”と音がするまでタッチすると、受信中の周波数を交通情報呼び出しスイッチに記憶することができます。

※1 あらかじめ放送局を記憶します(184ページ参照)。

※2 AMは9kHzずつ、FMは0.1MHzずつ切り替わります。

※3 AMラジオのみ操作することができます。

アドバイス

- 受信電波の弱い地域では、自動で選局できないことがあります。
- 交通情報を受信中は、選局スイッチを操作しても他の放送局に切り替えることができません。

ラジオを聞く

放送局を記憶する

普段お聞きになる放送局をプリセットスイッチに記憶することができます。

チェック

“AUTO.P”、または“エリア.P”が画面表示されている場合、**AUTO.P**、または**エリア**をタッチすると、表示が消えて記憶できるようになります。

1 選局スイッチを操作して記憶したい放送局を受信します（183 ページ参照）。

2 プリセットスイッチを“ピーッ”と音がするまでタッチします。



放送局を一時的に記憶する (AUTO. P)

AUTO.P は放送局を一時的にプリセットスイッチに記憶する機能です。AUTO.P を使用しても手動で記憶した放送局は別で記憶されています。

普段お聞きになる放送局は手動で記憶して、旅先などでその地域の放送局を一時的に記憶したい場合に AUTO.P を使用することができます。

1

AUTO.P を“ピーッ”と音がするまでタッチします。



- “AUTO.P”が点滅し、“ピッピッ”と音がすると、記憶が完了します。
- 受信感度の良い放送局が小さい順に6局まで自動で記憶されます。
- 再度、**AUTO.P**をタッチすると、記憶した放送局は消去され、手動で記憶した放送局が表示されます。
- 放送局が記憶された後、別の放送局を選択して（183 ページ参照）、プリセットスイッチを“ピーッ”と音がするまでタッチすると、記憶する放送局を変更することができます。

アドバイス

- 受信電波の弱い地域では、AUTO.P で自動受信できないことがあります。
- 同じ放送局からの受信でも、選局スイッチで記憶した放送局と AUTO.P スイッチで記憶した放送局は一致しないことがあります。
- AUTO.P スイッチを同じ場所で繰り返し操作しても、受信電波の状態により、記憶される放送局が異なることがあります。
- 受信できた放送局が6局未満の場合、残りのプリセットスイッチには何も記憶されません。

今いる地域の放送局を表示する

自分がいる地域の放送局の受信周波数がわからない場合、その地域の放送局を表示し、選局することができます。

1 エリア をタッチします。



- “エリア.P” が表示されます。
- 再度、エリア をタッチすると、手動で記憶した放送局が表示されます。
- 放送局が表示された後、プリセットスイッチをタッチすると、放送局を選局することができます。

アドバイス

放送を受信できても、放送局名を表示できない地域があります。

ラジオを止める

1 ♪ を1秒以上押します。

- 再度、♪ を1秒以上押すと、止める前の放送局が受信されます。

音楽CDを聞く

再生できるCDについて

販売やレンタルされているCDの他、個人で作成したCDなどを再生することができます。

ディスクの種類				
大きさ	・12cm・8cm			
その他のディスク	・スーパー・オーディオCD (SACD) はハイブリッドディスクのCD層のみ再生することができます。 ・CD-EXTRAは音楽CDとして再生することができます。 ・Mixed Mode CDは音楽トラックのみ再生することができます。			

アドバイス

- CD-TEXT機能は市販のCD-TEXT対応CDのみ表示されます。CD-RやCD-RWのCD-TEXTは表示されないことがあります。
- CD-R (CD-Recordable)、CD-RW (CD-ReWritable) は、記録状態やディスクの特性、キズ、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できないことがあります。また、ファイナライズ処理されていないCD-R、CD-RWは再生することができません。
- 記録部分に透明または半透明部分があるCD、C-thru Discは、正常に出し入れや再生ができないなくなるおそれがありますので使用しないでください。
- Video-CDは再生することができません。
- DualDisc には対応していません。機器の故障の原因およびディスクの出し入れの際にディスクに傷がつく原因になることがあるため、使用しないでください。
- CCCD (Copy Control CD) は正式なCD規格に準拠していないため再生できることあります。



- Mixed Mode CDのデータトラックの音声やDTSが混在しているMixed Mode CDは再生することができません。
- 故障の原因となるため、8cm CDを再生する場合、アダプタ等を使用せず、そのまま差し込んでください。

CDを聞く

■ CDが入っていない場合

1 CDを差し込みます(27ページ参照)。

■ CDが入っている場合

1 ♫ を押します。

2 CD/DVD をタッチします。



アドバイス

- CD-TEXTなど、CDのタイトルや曲名などが収録されている場合、半角25文字、全角12文字まで表示されます。収録タイトル文字数の多いCD-TEXTは表示できないことがあります。
- CD-R/RWのCD-TEXTは表示できないことがあります。
- 再生している音楽CDにタイトルや曲名などが収録されていなくても、地図SDカードに該当する情報がある場合、タイトルが表示されます。
- SDメモリーカードへの録音中は、地図SDカードのデータベースに収録されている情報のみ表示されます。CD-TEXTは表示されません。

音楽CDを聞く

基本操作

CDを再生中に  を押すと、次の画面が表示されます。



番号	スイッチ	内容
①*	»	押すと、次の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。
	«	押すと、曲の頭出しし、連続で押すと、前の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。
②*	スキャン再生スイッチ	タッチすると、全ての曲が10秒間ずつ再生されます。 聞きたい曲が再生されている間に再度、タッチすると、その曲で再生が続けられます。
③*	ランダム再生スイッチ	タッチすると、全ての曲がランダムに再生されます。 再度、タッチすると、ランダム再生が解除されます。
④*	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の曲が繰り返し再生されます。 再度、タッチすると、リピート再生が解除されます。

* SDメモリーカードへ録音中は、操作できません。

曲を一覧から選ぶ

1 **LIST** をタッチします。



2 曲をタッチします。



アドバイス

SDメモリーカードへ録音中は、
LIST スイッチを操作できません。

CDを止める

1 **♪** を1秒以上押します。

- 再度、**♪** を1秒以上押すと、再生が再開されます。
- SDメモリーカードへ録音していた場合、CDを止めると、録音も停止します。

MP3/WMA データを聞く

再生できるMP3/WMAについて

MP3/WMAを再生するためには、対応しているファイルの準備とディスクへの書き込みが必要です。

対応しているファイル

■ MP3ファイル

規格	MPEG Audio レイヤ3 ・MPEG1 Audio Layer III ・MPEG2 Audio Layer III ・MPEG2.5 Audio Layer III		
サンプリング周波数 (kHz)	8、11.025、12、16、22.05、24、32、44.1、48		
ビットレート (kbps)	8、16、24、32、40、48、56、64、80、96、112、128、144、160、192、224、256、320 ※VBR(可変ビットレート)対応		
チャンネルモード	・ステレオ 　・ジョイントステレオ 　・デュアルチャンネル ・モノラル		
ID3タグ	バージョン	1.0、1.1	
	項目/文字数	TITLE	半角30文字/全角15文字
		ARTIST	
		ALBUM	
文字		・英数字(ASCIIコード) 　・日本語(S-JISコード)	

■ WMAファイル

規格	WMA Ver.9 Standard Decoder Class3に準拠		
サンプリング周波数 (kHz)	22.05、32、44.1、48		
ビットレート (kbps)	20、22、32、36、40、44、48、64、80、96、128、160、192、256、320 ※VBR(可変ビットレート)対応 　※2ch再生対応		
チャンネルモード	・ステレオ 　・モノラル		
WMAタグ	バージョン	ASF Revision 1.02.02	
	項目/文字数	TITLE	半角15文字/全角15文字
		ARTIST	
		ALBUM	
文字		・英数字(ASCIIコード) 　・日本語(Unicode)	

△ 注意

MP3/WMA以外のファイルに“mp3” / “wma” の拡張子を付けると、MP3/WMA ファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。
MP3/WMA以外のファイルに、“mp3” / “wma” の拡張子を付けないでください。

● アドバイス

DRM（著作権管理Digital Rights Management）システムのWMA ファイルやプロテクト録音（ライセンス管理）されたWMA ファイルは再生できません。

オ
ディ
オ

対応しているディスク

ディスクの種類	<ul style="list-style-type: none"> ・ CD-R ・ CD-RW（データをクイックおよび高速消去したディスクは再生できません） 			
書き込み方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ ディスクアットワنس ・ セッションアットワنس ・ トラックアットワنس 			
ディスクフォーマット	<ul style="list-style-type: none"> ・ CD-ROM MODE1 ・ CD-ROM XA MODE2 (Form1) 			
ファイル フォーマット	ISO9660		拡張フォーマット	
	LEVEL1	LEVEL2	ROMEO形式	JOLIET形式
	フォルダ名 (最大文字数)	半角8文字	半角31文字	半角64文字 （“.”と拡張子を含む）
ファイル名 (最大文字数)	8.3形式	半角31文字	半角128文字 （“.”を含む）	半角64文字
文字	英数字 (ASCIIコード)		英数字 (ASCIIコード) 日本語 (S-JISコード)	英数字 (ASCIIコード) 日本語 (unicode)
最大ディレクトリ階層	8階層			
1枚のディスクに書き込み 可能なフォルダ数	256 (ルート含む)			
1枚のディスクに書き込み 可能なファイル数	512			

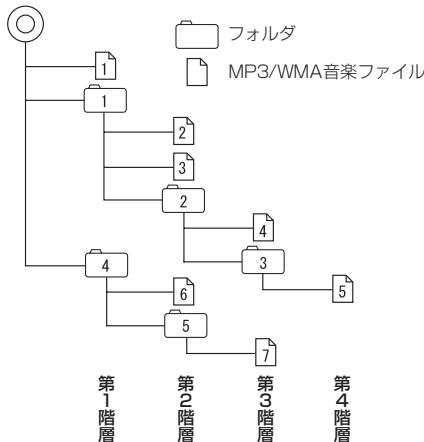
MP3/WMA データを聞く

アドバイス

- CD-RW を消して使用する場合、完全に消去したことを確認してから使用してください（消去方法はライティングソフトで異なります。また、クイックおよび高速消去は使用できません。）。
- パケットライト記録ディスクには対応していません。（例えば、DirectCDなどで作成したディスクには対応していません）。
- ディスクに MP3/WMA 以外のファイルを書き込んだ場合、ディスクを挿入してから再生するまでに時間がかかったり、再生できないことがあります。
- MP3/WMA ファイルの書き込み状況により、演奏時間が一致しないことがあります（VBR の FAST UP/DOWN 動作をすると、演奏時間が一致しないことがあります。）。
- MP3/WMA ファイルおよびフォルダのリストは、同一階層内にある MP3/WMA ファイル、フォルダが次のように表示されます。
 1. MP3/WMA ファイルが数字、アルファベット、日本語（SJIS コード）の昇順に表示
 2. 次にフォルダが数字、アルファベット、日本語（SJIS コード）の昇順に表示
 3. 同一階層内に、同じファイル名で MP3 と WMA が存在する場合、MP3 が優先して表示
- 安定した音質で再生するために、MP3 の場合、128kbps の固定ビットレート、44.1kHz のサンプリング周波数、ステレオのチャンネルモードを推奨します。
- CD-R、CD-RW はディスクの特性により読み取れないことがあります。
- MP3/WMA は市場にフリーウェアなど、多くのエンコーダソフトが存在し、エンコーダの状態やファイルフォーマットにより、音質の劣化や再生開始時のノイズ発生、再生できないことがあります。

MP3/WMA を聞く

ここでの操作説明は、次のMP3/WMAファイル作成例とともに説明しています。



■ MP3/WMAデータが書き込まれたCDが入っていない場合

- 1** CDを差し込みます(27ページ参照)。

- 通常は、**1**、**2**、**3**、**4**、**5**、**6**、**7**の順に再生されます。
- 同じ階層に複数のMP3/WMA音楽ファイルやフォルダが存在する場合、数字、アルファベット、日本語(SJISコード)の昇順に再生されます。

■ MP3/WMAデータが書き込まれたCDが入っている場合

- 1** ♪ を押します。

- 2** CD/DVD をタッチします。



- 通常は、**1**、**2**、**3**、**4**、**5**、**6**、**7**の順に再生されます。
- 同じ階層に複数のMP3/WMA音楽ファイルやフォルダが存在する場合、数字、アルファベット、日本語(SJISコード)の昇順に再生されます。

アドバイス

MP3/WMAディスクにフォルダ名や音楽ファイル名などが記録されている場合、半角25文字、全角12文字まで表示されます。

MP3/WMAデータを聞く

基本操作

MP3/WMAデータを再生中に  を押すと、次の画面が表示されます。



番号	スイッチ	内容
①	フォルダ切り替えスイッチ (上側)	タッチすると、次のフォルダに切り替わり、フォルダ内の先頭の曲から再生されます。
	フォルダ切り替えスイッチ (下側)	タッチすると、前のフォルダに切り替わり、フォルダ内の先頭の曲から再生されます。
②	»	押すと、次の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。
	«	押すと、曲の頭出しし、連続で押すと、前の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。
③	スキャン再生スイッチ	タッチすると、選択中のフォルダ内の全ての曲が10秒間ずつ再生されます。聞きたい曲が再生されている間に再度、タッチすると、その曲で再生が続けられます。
		“ピーッ”と音がするまでタッチすると、CD内の各フォルダの最初の曲が10秒間ずつ再生されます。 聞きたい曲が再生されている間に再度、タッチすると、その曲で再生が続けられます。
④	ランダム再生スイッチ	タッチすると、選択中のフォルダ内の全ての曲がランダムに再生されます。 再度、タッチすると、ランダム再生が解除されます。
		“ピーッ”と音がするまでタッチすると、CD内の全ての曲がランダムに再生されます。 再度、タッチすると、ランダム再生が解除されます。
⑤	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の曲が繰り返し再生されます。 再度、タッチすると、リピート再生が解除されます。
		“ピーッ”と音がするまでタッチすると、選択中のフォルダ内の全ての曲が繰り返し再生されます。 再度、タッチすると、リピート再生が解除されます。

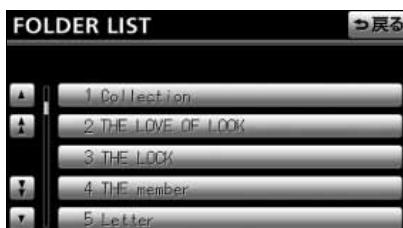
フォルダを一覧から選ぶ

ディスク内に収録されているフォルダの一覧を表示して、聞きたいフォルダを選ぶことができます。

- 1 LIST (FOLDER) をタッチします。



- 2 フォルダをタッチします。



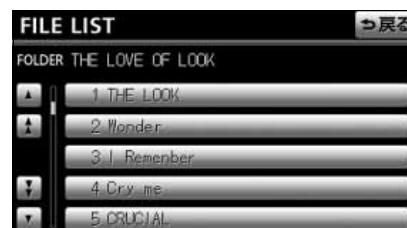
曲を一覧から選ぶ

選択中のフォルダに収録されている曲の一覧を表示して、聞きたい曲を選ぶことができます。

- 1 LIST (FILE) をタッチします。



- 2 曲をタッチします。



MP3/WMAを止める

- 1 ♪ を1秒以上押します。

- 再度、♪ を1秒以上押すと、再生が再開されます。

DVDビデオを見る

車両のエンジンスイッチがON、またはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみDVDをご覧になることができます。走行中は音声のみ聞くことができます。



注意

本機は、ロヴィコーポレーションやその他の権利者が保有する、米国特許権及びその他の知的所有権によって保護された著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはロヴィコーポレーションの許諾が必要であり、ロヴィコーポレーションが特別に許諾する場合を除いては、一般家庭その他における限られた視聴用以外に使用してはならないこととされています。改造または分解は禁止されています。



アドバイス

DVDビデオは、DVD、ソフト制作者の意図により再生状態が決められていることがあります。その場合、ソフト制作者が意図したディスク内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに機能が働かないことがあります。再生するディスクに付属の取扱説明書も必ずご覧ください。

再生できるDVDについて

販売やレンタルされているDVDの他、家庭で録画したDVDなどを再生することができます。

■ 市販されているDVD

次のDVDに対応しています。また、NTSCカラーテレビ方式に対応していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」のマークが表示されているディスクを使用してください。

ディスクの種類		DVD VIDEO	DVD VIDEO™
大きさ/再生面 /最大再生時間 (MPEG 2方式)	12cm/片面	1層	133分
		2層	242分
	12cm/両面	1層	266分
		2層	484分
	8cm/片面	1層	41分
		2層	75分
	8cm/両面	1層	82分
		2層	150分
リージョン コード			
その他のディスク	Dolby Digitalに対応しており、右のマークのついたディスクが使用できます。 ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。 Dolby、ドルビー、およびダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。		

DVDビデオを見る

■ 家庭で録画したDVD

ディスクの種類 /データ形式	<ul style="list-style-type: none"> ・DVD±R ・DVD±RW ・DVD±R DL 	DVDビデオフォーマット（ビデオモード）
	<ul style="list-style-type: none"> ・CPRM対応 DVD-R ・CPRM対応 DVD-RW ・CPRM対応 DVD-R DL 	DVDビデオレコーディングフォーマット（VRモード）

アドバイス

- DVDビデオディスクにより、一部機能が使用できないことがあります。
- DualDiscには対応していません。機器の故障の原因およびディスクの出し入れの際にディスクに傷がつく原因になることがあるため、使用しないでください。
- DVD±R/RW/R DL (DVD±Recordable/ReWritable/Recordable Dual Layer)は、記録状態やディスクの特性、キズ、汚れ、長時間の車室内環境における劣化により再生できないことがあります。また、ファイナライズ処理されていないDVD±R/RW/R DLは再生することができません。パソコンで記録したディスクは、アプリケーションの設定や環境により再生できないことがあります。
- 故障の原因となるため、8cm DVDを再生する場合、アダプタ等を使用せず、そのまま差し込んでください。

DVDを見る

■ DVDが入っていない場合

- 1** DVDを差し込みます(27ページ参照)。

■ DVDが入っている場合

- 1**  を押します。
- 2** **CD/DVD** をタッチします。



アドバイス

- DVDを再生中に音量を調整した場合、DVD用の音量レベルとして記憶することができます。
- ディスクにより、自動再生されない場合や、ディスクに記録されているメニュー項目を選択しないと、再生されない場合があります。再生されない場合、メニュー画面から操作します(201ページ参照)。
- 画面継続表示の設定を“しない”に設定した場合、DVD操作画面を表示させてから約20秒以上操作をしなかったときは、DVD操作画面は自動解除され、もとの画面に戻ります。また、“する”に設定すると、DVD操作画面は自動解除されずに継続して表示されます(310ページ参照)。
- オプションの後席ディスプレイを接続した場合、走行中でも後席でDVDをご覧になることができます。

DVDビデオを見る

基本操作

DVDビデオを再生中に  を押す、または画面をタッチすると、次の画面が表示されます。



番号	スイッチ	内容
①		押すと、次のチャプターに切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、映像が早送りされます。
		押すと、チャプターの頭出しし、連続で押すと前のチャプターに切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、映像が早戻しされます。
②	全画面表示スイッチ	タッチすると、全画面の映像が表示されます。映像をタッチしても、全画面の映像が表示されます。
③	早送りスイッチ	タッチし続けている間、映像が早送りされます。 一時停止中にタッチし続けると、スローで再生されます。
④	一時停止/再生スイッチ	再生中にタッチすると、映像が一時停止します。 一時停止中にタッチすると、映像が再生されます。
⑤	停止スイッチ	タッチすると、映像が停止します。
⑥	早戻しスイッチ	タッチし続けている間、映像が早戻しされます。

DVDメニューを操作する

ディスクが自動で再生されない場合や、お好みの場面を再生したい場合、ディスクに収録されているメニューを操作して再生することができます。

- 1** メニュー、または トップメニューをタッチします。



-  **選択** が表示されている場合、 **選択** をタッチしても、メニュー画面が表示されます。

- 2** ↓、↑、←、→ のいずれかをタッチして、メニューを選択します。



- 画面上のメニューのアイコンを直接タッチしても、選択されます。

- 3** **決定** をタッチします。

↑ アドバイス

- ディスクにより、表示されるメニューを操作できないことがあります。
 - ディスクにより記録されているメニュー項目は違います。また、ディスク内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに機能が働かないことがあります。

DVDビデオを見る

映像をタイトル番号から探す

1 各種切替 をタッチします。



2 サーチ をタッチします。



3 タイトル番号を入力します。



- 修正 をタッチすると、タイトル番号を消去することができます。

4 完了 をタッチします。

DVDの指定位置から再生する

ディスク内の決められた位置へ移動し、その位置から再生することができます。

1 各種切替 をタッチします。



2 リターン をタッチします。



DVDを止める

1 ♪ を1秒以上押します。

- 再度、♪ を1秒以上押すと、再生が再開されます。

映像のアングルを切り替える

アングルの切り替えが可能な場合、映像にマルチアングルマークが表示されます。



マルチアングルマーク

3

「アングル切替」をタッチします。

アングル番号



- タッチするごとに、ディスクに収録されているアングルが順に切り替わります。

チェック

マルチアングルマークを表示するには、マルチアングルの設定を“表示”に設定します（209 ページ参照）。

1

「各種切替」をタッチします。



2

「アングル」をタッチします。



DVDビデオを見る

字幕言語を切り替える

ディスクに複数の字幕言語が収録されている場合、字幕言語を切り替えて表示することができます。

- 1** 各種切替 をタッチします。

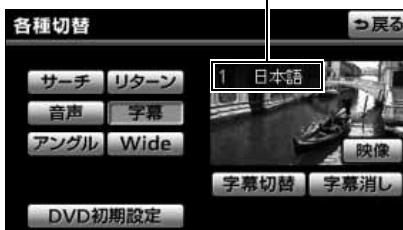


- 2** 字幕 をタッチします。



- 3** 字幕切替 をタッチします。

字幕番号および言語



- タッチするごとに、ディスクに収録されている字幕言語が順に切り替わります。
- **字幕消し** をタッチすると、画面に字幕を表示せずに再生することができます。

音声言語を切り替える

ディスクに複数の音声言語が収録されている場合、音声を切り替えて再生することができます。

- 各種切替 をタッチします。



- 音声 をタッチします。



- 音声切替 をタッチします。



- タッチごとに、ディスクに収録されている音声言語が順に切り替わります。

画面サイズを切り替える

DVDの再生画面に合わせて画面サイズを切り替えることができます。

△ 注意

お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

- 各種切替 をタッチします。

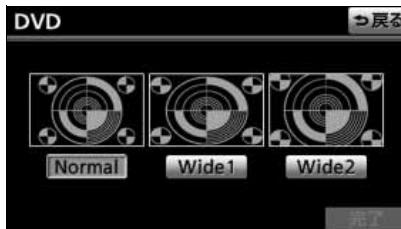


- Wide をタッチします。



DVDビデオを見る

- 3** **Normal**、**Wide1**、**Wide2** のいずれかをタッチします。



- **Normal** … 通常の4:3（横:縦）の画面を表示します。画面の両端が黒く表示されます。
- **Wide1** … 4:3の画面を左右方向に拡大します。映像が欠けることなくワイド画面が表示されます。
- **Wide2** … 4:3の画面を上下左右とも同じ比率で拡大します。上下が少しカットされます。

- 4** **完了** をタッチします。

プレーヤーの設定を変更する

再生される音声の言語を設定する

- 1** 各種切替 をタッチします。



- 2** **DVD初期設定** をタッチします。

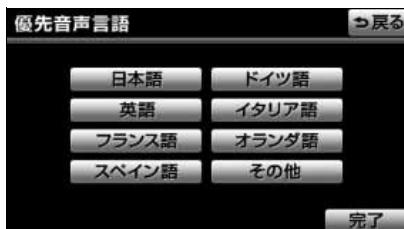


- 3** **音声** をタッチします。



- **初期状態** をタッチすると、視聴制限以外の項目設定を初期の状態に戻すことができます。

4 言語をタッチします。



- **その他** をタッチすると、画面に表示されていない言語に設定することができます。言語コード（488 ページ参照）を入力します。

5 完了 をタッチします。

アドバイス

選択した言語にディスクが対応していない場合、設定することができません。

再生される字幕の言語を設定する

1 各種切替 をタッチします。



2 DVD初期設定 をタッチします。



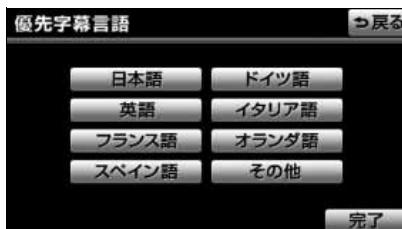
3 字幕 をタッチします。



- **初期状態** をタッチすると、視聴制限以外の項目設定を初期の状態に戻すことができます。

DVDビデオを見る

4 言語をタッチします。



- **その他** をタッチすると、画面に表示されていない言語に設定することができます。言語コード（488 ページ参照）を入力します。

5 完了をタッチします。

アドバイス

選択した言語にディスクが対応していない場合、設定することができません。

メニューの言語を設定する

ディスクに収録されているメニューなどの表示言語を設定することができます。

1 各種切替をタッチします。



2 DVD初期設定をタッチします。

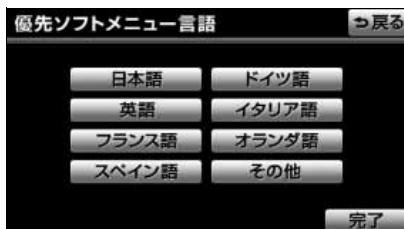


3 ソフトメニューをタッチします。



- **初期状態** をタッチすると、視聴制限以外の項目設定を初期の状態に戻すことができます。

4 言語をタッチします。



- **その他** をタッチすると、画面に表示されていない言語に設定することができます。言語コード（488 ページ参照）を入力します。

5 完了 をタッチします。

アドバイス

選択した言語にディスクが対応していない場合、設定することができません。

マルチアングルの表示を設定する

再生中にマルチアングルマークを表示する、または非表示にすることができます。

マルチアングルマークを“表示”に設定すると、ディスク内の複数アングルが選択可能な状態になった場合、映像画面の右上にマルチアングルマークが表示されます（203 ページ参照）。

1 各種切替 をタッチします。



2 DVD 初期設定 をタッチします。



DVDビデオを見る

3 マルチアングル をタッチします。



- タッチするごとに、“表示”、“非表示”が切り替わります。
- **初期状態** をタッチすると、視聴制限以外の項目設定を初期の状態に戻すことができます。

4 完了 をタッチします。

視聴制限を設定する

ディスクの中には、成人向けの内容や暴力シーンなど、子供に見せたくない場面の視聴を制限できるものがあります。視聴制限は、レベルにより段階的に設定することができます。

視聴制限レベルは次の3種類に分類されます。

- レベル1…子ども向けのDVDソフトのみを再生し、一般向けと成人向けのDVDソフトの再生を禁止します。
- レベル2～7…子ども向けと一般向けのDVDソフトのみを再生し、成人向けのDVDソフトの再生を禁止します。
- レベル8…全てのDVDソフトを再生します。(初期設定)

チェック

一度、暗証番号を入力すると次回以降、本項目の利用時には暗証番号が必要になります。暗証番号を忘れないようご注意ください。

1 各種切替 をタッチします。



2 DVD初期設定 をタッチします。



3 視聴制限 をタッチします。



4 暗証番号を入力します。



- **修正** をタッチすると、番号を消去することができます。
- 暗証番号を忘れた場合、**修正** を10回タッチすると、初期化（暗証番号未設定の状態）することができます。

5 完了 をタッチします。

6 視聴制限レベルをタッチします。



7 完了 をタッチします。

アドバイス

ディスクに視聴制限レベルが記録されていない場合、設定することができません。

走行中の自動再生を設定する

走行中は映像を表示できないため、ディスクに収録されているメニューを操作することができません。オートスタートを“ON”に設定すると、走行中にメニューを自動で実行して本編を再生することができます。

1 各種切替 をタッチします。



2 DVD 初期設定 をタッチします。



DVDビデオを見る

3 オートスタート をタッチします。



- タッチするごとに、“ON”、“OFF”が切り替わります。
- 初期状態 をタッチすると、視聴制限以外の項目設定を初期の状態に戻すことができます。

4 完了 をタッチします。

アドバイス

- オートスタートを“ON”に設定しても、次の場合は本編を再生しないことがあります。
 - ・ディスクの初期設定が、本編再生や再生以外に設定されている場合
 - ・走行を開始する前に、メニューで本編再生や再生以外の項目を選択していた場合
- オプションの後席ディスプレイを接続した場合、走行中にメニューをリモコンで操作するときは、オートスタートを“OFF”に設定します。

画面サイズを設定する

DVDの再生画面に合わせて画面サイズを切り替えることができます。

△ 注意 =

お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

1 各種切替 をタッチします。



2 DVD初期設定 をタッチします。



3 映像出力切替 をタッチします。



- タッチするごとに、4:3（レター ボックス）、4:3（パンスキャン）、16:9（ワイド）の順に切り替わります。
 - ・ 4:3（レター ボックス）…上下両端が黒く表示された映像です。4:3のサイズで収録されたDVD ソフトの場合、画面サイズぴったり（4:3）で表示されます。
 - ・ 4:3（パンスキャン）…左右両端がカットされた映像です。4:3のサイズで収録されたDVD ソフトの場合、画面サイズぴったり（4:3）で表示されます。
 - ・ 16:9（ワイド）…通常のワイドサイズで表示されます。4:3のサイズで収録されたDVD ソフトの場合、左右両端が黒表示、または左右に伸びて表示されます。
- 初期状態 をタッチすると、視聴制限以外の項目設定を初期の状態に戻すことができます。

4 完了 をタッチします。

アドバイス

後席ディスプレイなどの別のディスプレイを接続した場合、本機で設定した画面サイズにより、後席ディスプレイで表示されるサイズは異なります。

DVD-VRを見る

地上デジタルTV放送などを録画したDVDビデオレコーディング（VR）を再生することができます。また、編集したお気に入りの静止画や映像を再生したり、録画された二ヶ国語放送を楽しむことができます。

車両のエンジンスイッチがON、またはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみDVDをご覧になることができます。

走行中は音声のみ聞くことができます。



注意

本機は、ロヴィコーポレーションやその他の権利者が保有する、米国特許権及びその他の知的所有権によって保護された著作権保護技術を搭載しています。この著作権保護技術の使用にはロヴィコーポレーションの許諾が必要であり、ロヴィコーポレーションが特別に許諾する場合を除いては、一般家庭その他における限られた視聴用以外に使用してはならないこととされています。改造または分解は禁止されています。

再生できるDVDについて

家庭で録画したDVDなどを再生することができます（197ページ参照）。

DVDを見る

■ DVDが入っていない場合

1 DVDを差し込みます（27ページ参照）。

■ DVDが入っている場合

1 ♪ を押します。

2 CD/DVD をタッチします。



アドバイス

- DVD を再生中に音量を調整した場合、DVD用の音量レベルとして記憶することができます。
- 画面継続表示の設定を“しない”に設定した場合、DVD操作画面を表示させてから約20秒以上操作をしなかったときは、DVD操作画面は自動解除され、もとの画面に戻ります。また、“する”に設定すると、DVD操作画面は自動解除されずに継続して表示されます（310ページ参照）。
- オプションの後席ディスプレイを接続した場合、走行中でも後席でDVDをご覧になることができます。

基本操作

DVD-VRを再生中に  を押す、または画面をタッチすると、次の画面が表示されます。



番号	スイッチ	内容
①	»	押すと、次のチャプターに切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、次のプログラム（プレイリスト※）に切り替わります。
	«	押すと、チャプターの頭出し、連続で押すと、前のチャプターに切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、プログラム（プレイリスト※）が頭出しされます。
②	全画面表示スイッチ	タッチすると、全画面の映像が表示されます。映像をタッチしても、全画面の映像が表示されます。
③	早送りスイッチ	タッチし続けている間、映像が早送りされます。 一時停止中にタッチし続けると、スローで再生されます。
④	一時停止／再生スイッチ	再生中にタッチすると、映像が一時停止します。 一時停止中にタッチすると、映像が再生されます。
⑤	停止スイッチ	タッチすると、映像が停止します。
⑥	早戻しスイッチ	タッチし続けている間、映像が早戻しされます。

※ プレイリストを切り替える場合、再生モードをプレイリストに設定します（220 ページ参照）。

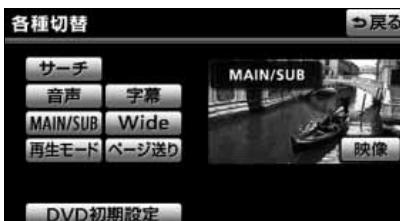
DVD-VRを見る

静止画を切り替える

1 各種切替 をタッチします。



2 ページ送り をタッチします。



映像をタイトル番号から探す

1 各種切替 をタッチします。



2 サーチ をタッチします。



3 タイトル番号を入力します。



● 修正 をタッチすると、タイトル番号を消去することができます。

4 完了 をタッチします。

DVDを止める

1 ♪ を1秒以上押します。

● 再度、♪ を1秒以上押すと、再生が再開されます。

字幕言語を切り替える

ディスクに複数の字幕言語が収録されている場合、字幕言語を切り替えて表示することができます。

- 各種切替 をタッチします。



- 字幕 をタッチします。



3

字幕切替 をタッチします。



- タッチするごとに、ディスクに収録されている字幕言語が順に切り替わります。

DVD-VRを見る

音声言語を切り替える

ディスクに複数の音声言語が収録されている場合、音声を切り替えて再生することができます。

- 1 各種切替 をタッチします。



- 2 音声 をタッチします。



- 3 音声切替 をタッチします。



- タッチするごとに、ディスクに収録されている音声言語が順に切り替わります。

主音声と副音声を切り替える

ディスクに音声多重放送が収録されている場合、主音声と副音声を切り替えて再生することができます。

- 1 各種切替 をタッチします。



- 2 MAIN/SUB をタッチします。



- タッチするごとに、MAIN（主音声）、SUB（副音声）、MAIN/SUB（主副音声）の順に切り替わります。

画面サイズを切り替える

DVDの再生画面に合わせて画面サイズを切り替えることができます。



注意

お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

1

各種切替 をタッチします。



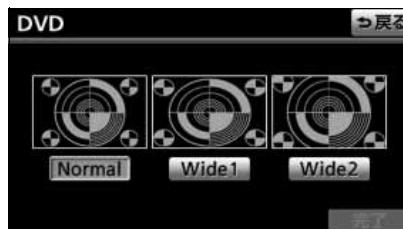
2

Wide をタッチします。



3

Normal、**Wide1**、**Wide2** のいずれかをタッチします。



● **Normal** … 通常の4:3（横:縦）の画面を表示します。画面の両端が黒く表示されます。

Wide1 … 4:3の画面を左右方向に拡大します。映像が欠けることなくワイド画面が表示されます。

Wide2 … 4:3の画面を上下左右とも同じ比率で拡大します。上下が少しカットされます。

4

完了 をタッチします。

DVD-VRを見る

再生モードを切り替える

DVD-VR ディスク内にお気に入りの映像を集めたプレイリストが作成されている場合、再生モードを切り替えてプレイリストを再生することができます。

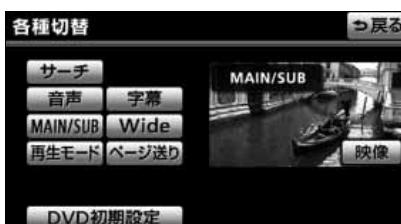
1

各種切替 をタッチします。



2

再生モード をタッチします。



3

プレイリスト をタッチします。



- **プログラム** をタッチすると、プログラムが再生されます。

プレーヤーの設定を変更する

再生される音声の言語を設定する

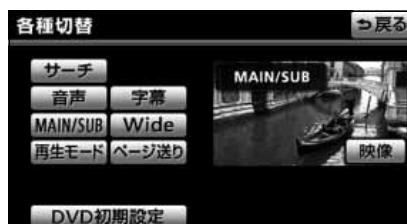
1

各種切替 をタッチします。



2

DVD初期設定 をタッチします。



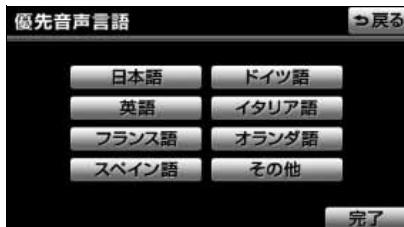
3

音声 をタッチします。



- **初期状態** をタッチすると、全ての項目設定を初期の状態に戻すことができます。

4 言語をタッチします。



- **その他** をタッチすると、画面に表示されていない言語に設定することができます。言語コード（488 ページ参照）を入力します。

5 完了 をタッチします。

アドバイス

選択した言語にディスクが対応していない場合、設定することができません。

再生される字幕の言語を設定する

1 各種切替 をタッチします。



2 DVD 初期設定 をタッチします。



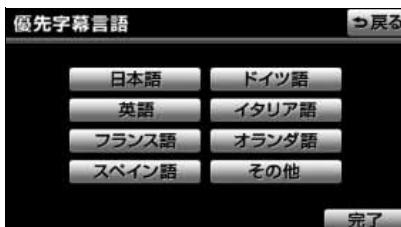
3 字幕 をタッチします。



- **初期状態** をタッチすると、全ての項目設定を初期の状態に戻すことができます。

DVD-VRを見る

4 言語をタッチします。



- **その他** をタッチすると、画面に表示されていない言語に設定することができます。言語コード（488 ページ参照）を入力します。

5 完了 をタッチします。

アドバイス

選択した言語にディスクが対応していない場合、設定することができません。

画面サイズを設定する

DVDの再生画面に合わせて画面サイズを切り替えることができます。

注意

お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

1 各種切替 をタッチします。



2 DVD初期設定 をタッチします。



3 映像出力切替 をタッチします。



- タッチするごとに、4:3（レター ボックス）、4:3（パンスキャン）、16:9（ワイド）の順に切り替わります。
 - ・ 4:3（レター ボックス）…上下両端が黒く表示された映像です。4:3のサイズで収録されたDVD ソフトの場合、画面サイズぴったり（4:3）で表示されます。
 - ・ 4:3（パンスキャン）…左右両端がカットされた映像です。4:3のサイズで収録されたDVD ソフトの場合、画面サイズぴったり（4:3）で表示されます。
 - ・ 16:9（ワイド）…通常のワイドサイズで表示されます。4:3のサイズで収録されたDVD ソフトの場合、左右両端が黒表示、または左右に伸びて表示されます。
- **初期状態** をタッチすると、全ての項目設定を初期の状態に戻すことができます。

4 完了 をタッチします。

アドバイス

後席ディスプレイなどの別のディスプレイを接続した場合、本機で設定した画面サイズにより、後席ディスプレイで表示されるサイズは異なります。

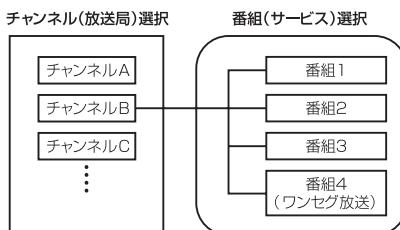
TVを見る

本機は地上デジタルTVチューナーを内蔵しており、地上デジタルTV放送を視聴することができます。

車両のエンジンスイッチがON、またはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみ地上デジタルTV放送をご覧になることができます。

走行中は音声のみ聞くことができます。

■ 地上デジタル TV 放送のチャンネル構成について



- 地上デジタルTV放送は、1つのチャンネル（放送局）で複数の番組（サービス）を同時に放送することができます。1つのチャンネルで同じ番組を放送している場合もあります。違うチャンネルの番組に切り替える場合、チャンネルを選択した後、番組を切り替えます。
- 地上デジタルTV放送を視聴するには、B-CASカードが必要です。
- ワンセグ放送のサービスチャンネル番号は、611～728に割り当てられています。
- 受信状態により、ワンセグ放送に自動で切り替わるように設定されている場合、通常の地上デジタルTV放送が受信可能なときは、ワンセグ放送に切り替えても自動で通常の地上デジタルTV放送に戻ります（234 ページ参照）。

■ 緊急警報放送(EWS)を受信したときは

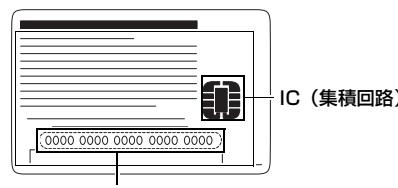
EWS (Emergency Warning System) とは、放送局が緊急警報信号を送信し、地震や津波などの情報をお知らせするシステムです。緊急警報放送は、警戒宣言、津波警報、知事からの要請があったときに放送されます。

緊急警報放送を受信した場合、自動で放送内容が表示されます。放送が終了すると、自動的にもとの番組に戻ります。

B-CASカードについて

B-CASカードは、デジタル放送番組の著作権保護などに利用するカードです。地上デジタルTV放送を受信するときは、必ずB-CASカードを本機に差し込んでください（225 ページ参照）。B-CASカードの動作確認については「**B-CASカードを確認する**」242 ページを参照してください。

■ B-CASカード



カードを運用・管理するための番号です。
問い合わせの際に必要です。

取り扱いについての注意

- 使用許諾契約書をお読みのうえ、使用者ご自身でパッケージを開封し、カードを本機に正しく差し込んでください。
- B-CASカードの説明書をよくお読みのうえ、お使いください。
- 使用許諾契約書をお読みのうえ、お使いください。
- B-CASカードを挿入しないと、デジタル放送を視聴することができません。（ワンセグ放送は視聴することができます）
- 重いものをのせないでください。

- 水をかけたり、濡れた手で触らないでください。
- IC（集積回路）部には手を触れないでください。
- 分解、改造はしないでください。
- 折り曲げたり、変形させたりしないでください。
- 高温になるところにカードを放置しないでください。
- バス・タクシーなど、不特定または多数の人の視聴を目的とした業務用途には使用できません。
- 盗難防止のため、長い期間お車から離れるときは、B-CASカードを抜き、車内に残さないようにすることをおすすめします。

より詳しい情報は、
<http://www.b-cas.co.jp>をご覧ください。

B-CASカードの破棄について

B-CASカードの所有権は（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにあります。

本機を破棄するなど、B-CASカードが必要なくなったときは（株）ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターに連絡して返却手続きをしてください。

電話番号 0570-000-250
 受付時間 AM10:00～PM8:00 （年中無休）

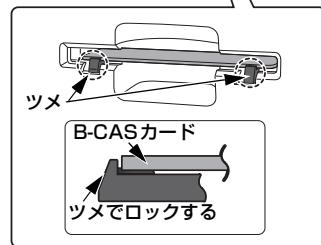
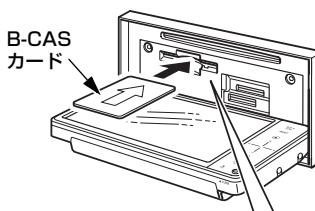
B-CASカードを入れる・取り出す

△ 注意

- B-CAS カード以外のものを差し込まないでください。故障や損傷の原因となります。
- B-CASカードは、奥に突き当たるまで差し込んで、ツメでロックしてください。しっかりと差し込まれていないと、受信不良などの原因になります。
- B-CAS カードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってからB-CASカードの動作確認を行ってください。
- ご使用中は B-CAS カードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

B-CASカードを入れる

- 1** ディスプレイ部を開けます（27ページ参照）。
- 2** B-CASカードスロットにB-CASカードを差し込みます。



- B-CAS カードがツメでしっかりとロックされるまで差し込みます。

TVを見る

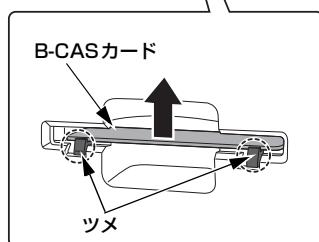
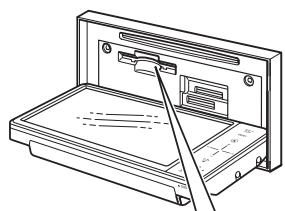
3 ディスプレイ部を閉じます(27ページ参照)。

- B-CASカードを差し込んだ後、正常に動作しているか必ず確認してください。詳しくは、「B-CASカードを確認する」242ページを参照してください。

B-CASカードを取り出す

1 ディスプレイ部を開けます(29ページ参照)。

2 B-CASカードを指で上に引き上げ、ツメからはずします。



3 ゆっくりとB-CASカードを引き出します。

- B-CASカードは水平方向に引き出します。

4 ディスプレイ部を閉じます(29ページ参照)。

TVを見るために必要な設定をする

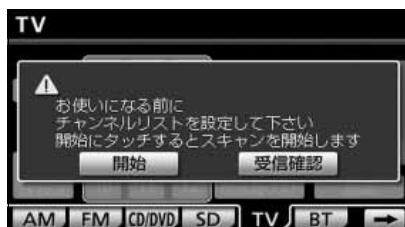
地上デジタルTVの機能を初めてご使用になる場合は、プリセットスイッチにチャンネルを記憶します。

1 を押します。

2 をタッチします。



3 をタッチします。



4 郵便番号を入力します。



- をタッチすると1文字ずつ消去することができます。

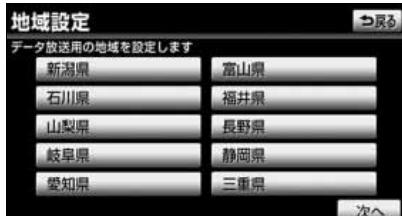
5 次へ をタッチします。

6 お住まいの地域をタッチします。



- 東京都島部（伊豆・小笠原諸島）と鹿児島県島部（南西諸島の鹿児島県域）にお住まいの方は、**沖縄地方・その他**をタッチします。

7 お住まいの都道府県をタッチします。



8 次へ をタッチします。

9 お住まいの地域をタッチします。

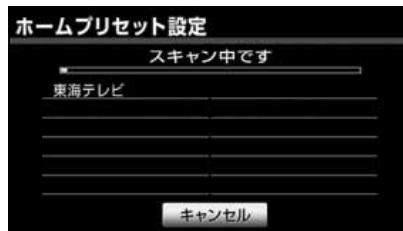


10 お住まいの都道府県をタッチします。



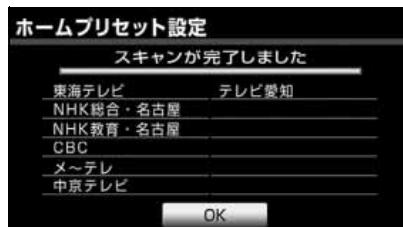
11 スキャン をタッチします。

- ホームプリセット設定画面が表示され、自動で放送局の受信が始まります。



- キャンセル をタッチすると、放送局の受信を中止します。

12 OK をタッチします。



- 最大36局まで受信し、受信した放送局のうち12局がプリセットスイッチに表示されます。

TVを見る

13 完了 をタッチします。



アドバイス

- プリセットスイッチに表示されなかった放送局を記憶したい、またはプリセットスイッチの順番を変更したい場合は、プリセットスイッチの内容を変更することができます (241ページ参照)。
- 受信する地域により、放送局を表示するまで約5分程度かかる場合があります。
- 引越しなどでお住まいの地域や都道府県が変わった場合は、再度設定することができます (241ページ参照)。

TVを見る

チェック

ご購入後、はじめてお使いになる、または個人情報の消去をおこなった後は、テレビを見るための設定が必要になります (226ページ参照)。

1 ♪ を押します。

2 TV をタッチします。



 アドバイス

- ハイビジョン放送の受信は可能ですが、表示は標準映像です。
- 電波の受信状態が悪くなった場合、画面が静止して音が出なくなることがあります。
- 地上デジタルTV放送では、5.1chをAAC方式で圧縮した番組(AAC5.1ch放送)を放送していることがあります。本機はAAC5.1ch放送には対応していません。AAC5.1ch放送を受信した場合、2ch再生となります。
- 双方向通信に対応していません。
- 画面継続表示の設定を“しない”に設定した場合、TV操作画面を表示させてから約20秒以上操作をしなかったときは、TV操作画面は自動解除され、もとの画面に戻ります。また、“する”に設定すると、TV操作画面は自動解除されずに継続して表示されます(310ページ参照)。
- オプションの後席ディスプレイを接続している場合、走行中でも後席で地上デジタルTV放送をご覧になることができます。

TVを見る

基本操作

地上デジタルTV放送を視聴中に **[♪]** を押す、または画面をタッチすると、次の画面が表示されます。



番号	表示／スイッチ	内容
①	アンテナインジケータ	受信不可 受信状態が悪い 受信状態が良い
②	[<<] 、 [>>] ※1	押すごとに、プリセットスイッチに記憶されているチャンネルが順に切り替わります。
③	全画面表示スイッチ	タッチすると、全画面の映像が表示されます。映像をタッチしても、全画面の映像が表示されます。
④	プリセットスイッチ※1	タッチすると、記憶されているチャンネルが受信されます。
⑤	サービス切替スイッチ※2	タッチするごとに、番組が切り替わります。

※1 あらかじめチャンネルを記憶します (226 ページ参照)。

※2 ご覧のチャンネルが複数の番組を同時に放送している場合に使用できます。

プリセットモードを切り替える

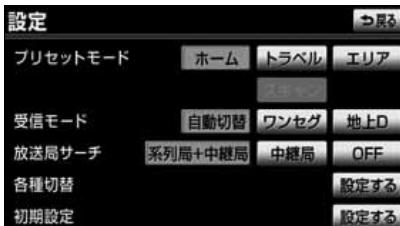
本機には3つのプリセットモード（ホーム、トラベル、エリア）があり、それぞれのプリセットごとにチャンネルを記憶／表示することができます。状況により次のように使い分けると便利です。

- ホーム … ホームプリセットで記憶したチャンネル（226ページ参照）をご覧にることができます。普段ご覧になるときは、このモードを使用します。
- トラベル … 旅先などでこのモードを使用すると、ホームとは別にプリセットスイッチに記憶してご覧になることができます。自宅周辺に帰ってきたときは、ホームに戻すことができます。
- エリア … 自分がいる地域の放送局が分からなくなったとき、このモードを使用すると、その地域で放送されているチャンネルをプリセットスイッチに表示してご覧することができます。

1 [設定] をタッチします。



2 [ホーム]、[トラベル]、[エリア] のいずれかをタッチします。



- プリセットモードを切り替えるごとに操作画面に"ホーム"、"トラベル"、または"エリア"が表示されます。

- **トラベル** 選択時、[スキャン] を"ピッ"と音がするまでタッチすると、自動的に選局を始めます。

チャンネルスキャン

スキャンが完了しました

東海テレビ	テレビ愛知
NHK総合・名古屋	
NHK教育・名古屋	
CBC	
メ~テレ	
中京テレビ	

OK

- 選局完了後、[OK] をタッチすると、プリセットスイッチにチャンネルが記憶されます。

アドバイス

- 放送局名を表示できても、放送を受信できない場合があります。
- 放送を受信できても、放送局名を表示できない場合があります。

チャンネルを一覧から選ぶ

記憶されているチャンネルを放送局名の一覧から選ぶことができます。

1 [放送局リスト] をタッチします。



TVを見る

2 放送局名をタッチします。



3 全画面 をタッチします。

番組を一覧から選ぶ

地上デジタルTV放送の1つのチャンネル(放送局)で、複数の番組(サービス)が同時に放送されている場合、番組を一覧から選ぶことができます。

1 放送局リスト をタッチします。



2 放送局名をタッチします。



3 サービスリスト をタッチします。



4 番組名をタッチします。



EPG(電子番組表)を見る

EPGとは放送局が提供する、画面上で見ることができるテレビ番組表です。画面上で簡単に、見たい番組をさがすことができます。

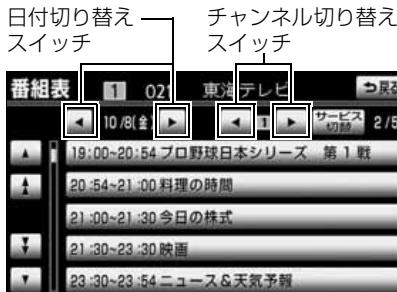
1 放送局リスト をタッチします。



2 番組表をタッチします。



3 番組表を操作します。



- 日付切り替えスイッチをタッチすると、前の日・次の日の番組表に切り替えることができます。
- チャンネル切り替えスイッチをタッチすると、プリセットスイッチの番号順に番組表を切り替えることができます。
- 選択しているチャンネルで複数の番組が放送されている場合、**サービス切替**をタッチすると、番組表を切り替えることができます。
- 番組をタッチすると、番組の詳細を見ることができます。

データ放送を見る

データ放送とはテレビ映像の他に、図形や文字の情報を付加した放送です。受信するデータ放送により、番組に連動した情報や独立した情報を見ることができます。

チェック

データ放送を受信可能な場合、**d**マークが表示されます。

1 **d**操作をタッチします。



2 データ放送を操作します。



- **ボタン消** … タッチスイッチが消えます。
- **d** … タッチするごとにデータ放送の表示、非表示が切り替わります。
- **全表示** … 234ページ参照
- **数字** … 234ページ参照
- 文字の入力 … 234ページ参照

アドバイス

- データ放送の操作は、画面に表示されている指示の順におこなってください。
- ワンセグ放送のデータ放送には対応していません。

TVを見る

■ 色ボタン・カーソルを操作する

データ放送を操作するときに、色ボタンとカーソルを使用します。

- 1** 色ボタン、またはカーソルをタッチします。



- **移動** をタッチするごとに、色ボタン・カーソルの位置が左右に移動します。
 - カーソルをタッチしたときは、選択後 **決定** をタッチします。

■ 10キーを操作する

数字を入力するときに使用します。

- ## 1 数字をタッチします。



- **移動** をタッチするごとに、10キーの位置が左右に移動します。

- 2 決定 をタッチします。

■ 文字を入力する

文字入力画面のあるデータ放送を視聴しているとき、文字入力の画面を選択すると、文字入力画面が表示されます。

- 1** 文字を入力します (30ページ参照)。



- 全角で12文字、半角で24文字まで入力することができます。ただし、データ放送の内容により、入力できる文字数は異なります。

TVを止める

- 1** ♪ を 1 秒以上押します。

- 再度、♪ を1秒以上押すと、止める前のチャンネルが受信されます。

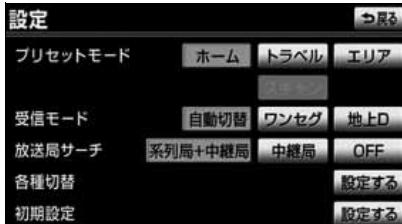
TV放送の受信方法を設定する

地上デジタルTV放送の受信方法を周囲の環境に合わせて設定することができます。

- 1** **設定** をタッチします。



2 自動切替、ワンセグ、地上D のいずれかをタッチします。



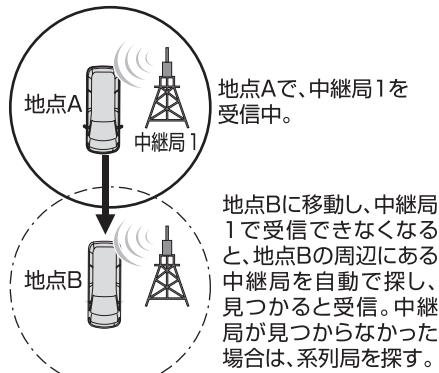
- 自動切替** … 通常の地上デジタルTV放送（12セグ）が周囲の環境により受信できなくなると、自動でワンセグ放送の受信に切り替わります。通常の地上デジタルTV放送（12セグ）が受信可能になると、自動でもとに戻ります。
- ワンセグ** … 周囲の環境に関係なく、常にワンセグ放送のみ受信します。
- 地上D** … 周囲の環境に関係なく、常に通常の地上デジタルTV放送（12セグ）のみ受信します。

アドバイス

- 自動で切り替わった番組をご覧になっていた番組と異なることがあります。
- ワンセグ放送を実施していないチャンネルをご覧になっている場合、ワンセグ放送に自動で切り替える設定をしていても、ワンセグ放送に切り替わりません。

放送局（系列局／中継局）サーチを設定する

現在受信しているチャンネルが受信できなくなったりした場合、その系列局や中継局を自動で探し受信できるように設定することができます。



チェック

放送局のサーチ中は、映像および音声が
出力されず、「放送局サーチ中です」の
メッセージが表示されます。

1 設定 をタッチします。



TVを見る

- 2** 系列局+中継局、中継局、OFFのいずれかをタッチします。



- **系列局+中継局** … 受信していたエリアから外れた場合、その地点の周辺にある中継局を探します。中継局が見つからなかった場合は、系列局を探します。受信するとプリセットスイッチにチャンネルが更新されます。
- **中継局** … 受信していたエリアから外れた場合、その地点の周辺にある中継局を探します。受信するとプリセットスイッチにチャンネルが更新されます。
- **OFF** … 放送局のサーチを行いません。

アドバイス

- 放送局のサーチ中、後席ディスプレイ（オプション）に異なる映像が表示される場合がありますが、故障ではありません。
- プリセットモードで“エリア”を選択（231 ページ参照）しているときは、放送局サーチでチャンネルが切り替わってもプリセットスイッチには更新されません。
- 系列局を受信した場合、切り替わった番組がご覧になっていた番組と異なることがあります。

主音声と副音声を切り替える

ご覧になっている番組が音声多重放送を受信している場合、好みに合わせて主音声と副音声を切り替えることができます。

- 1** 設定 をタッチします。



- 2** 設定する（各種切替）をタッチします。



- 3** 二重音声 をタッチします。



- タッチごとに、MAIN（主音声）、SUB（副音声）、MAIN/SUB（主／副音声）の順に切り替わります。

- 4** 完了 をタッチします。

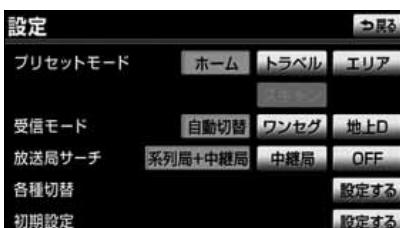
字幕を切り替える

ご覧になっている番組が字幕（日本語、英語）を提供している場合、お好みに合わせて字幕を切り替えることができます。

- 1** [設定] をタッチします。



- 2** [設定する] (各種切替) をタッチします。



- 3** [字幕] をタッチします。



- タッチするごとに、第1言語、第2言語、OFFの順に切り替わります。

- 4** [完了] をタッチします。

文字スーパーを切り替える

ご覧になっている番組が文字スーパーを提供している場合、お好みに合わせて表示言語を切り替えることができます。

- 1** [設定] をタッチします。



- 2** [設定する] (各種切替) をタッチします。



- 3** [文字スーパー] をタッチします。



- タッチするごとに、第1言語、第2言語、OFFの順に切り替わります。

- 4** [完了] をタッチします。

TVを見る

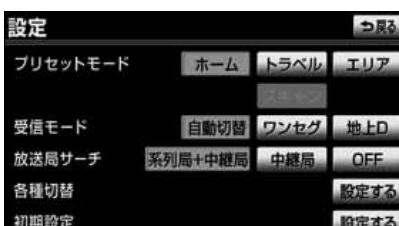
映像を切り替える

ご覧になっている番組が複数の映像を提供している場合、お好みに合わせて映像を切り替えることができます。

1 **設定** をタッチします。



2 **設定する** (各種切替) をタッチします。



3 **映像** をタッチします。



- タッチするごとに、映像番号および映像が切り替わります。

4 **完了** をタッチします。

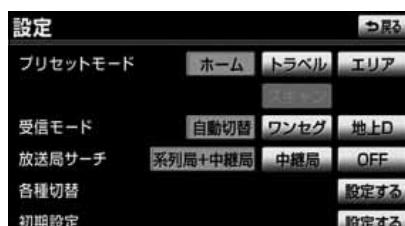
音声を切り替える

ご覧になっている番組が複数の音声を提供している場合、お好みに合わせて音声を切り替えることができます。

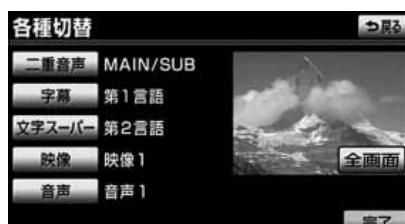
1 **設定** をタッチします。



2 **設定する** (各種切替) をタッチします。



3 **音声** をタッチします。



- タッチするごとに、音声番号および音声が切り替わります。

4 **完了** をタッチします。

初期設定を変更する

地上デジタルTV放送の初期設定として、次の機能を設定することができます。

- ・ ホームプリセットの設定
- ・ 居住地域の登録
- ・ B-CASカード情報の閲覧・動作確認
- ・ メールの閲覧

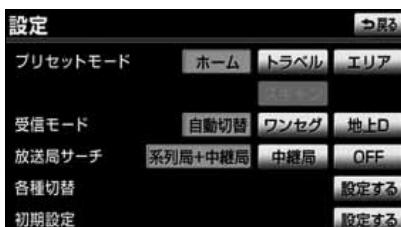
ホームプリセットを設定する

ご使用になる地域で受信できる放送局（チャンネル）を自動で受信して、プリセットスイッチに記憶させることができます。ホームプリセットの設定には、新たに記憶させる初期スキャンと、現在記憶されているプリセットスイッチに新たに受信できる放送局（チャンネル）を追加させる追加スキャンの2種類があります。

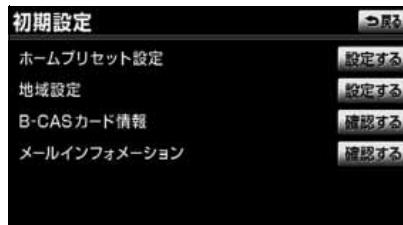
1 設定 をタッチします。



2 設定する（初期設定）をタッチします。



3 設定する（ホームプリセット設定）をタッチします。



4 初期スキャン をタッチ、または
追加スキャン を“ピッ”と音がする
までタッチします。



- 初期スキャン … 239ページ参照。
- 追加スキャン … 240ページ参照。
- すでに登録してあるプリセットスイッチの内容を変更することができます（241ページ参照）。

初期スキャンをする

1 お住まいの地方をタッチします。



TVを見る

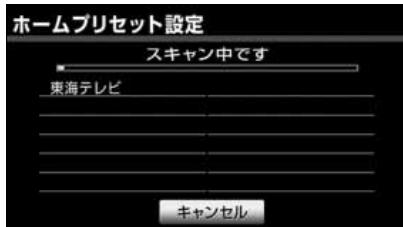
2 お住まいの都道府県をタッチします。



3 [スキャン] をタッチします。

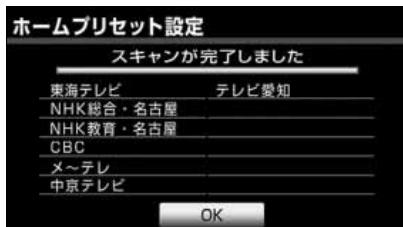


- ホームプリセット設定画面が表示され、自動で放送局の受信が始まります。



- [キャンセル] をタッチすると、放送局の受信を中止します。

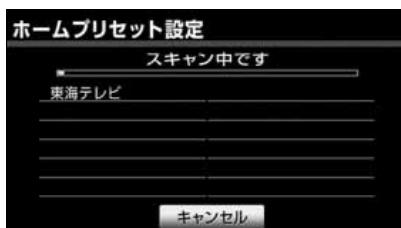
4 [OK] をタッチします。



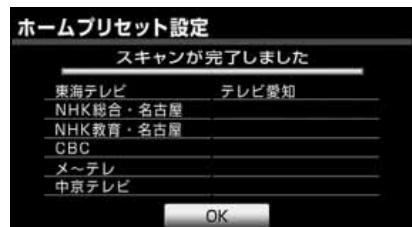
- 最大36局まで受信し、受信した放送局のうち12局がプリセットスイッチに表示されます。
- プリセットスイッチに表示された放送局の内容で記憶する場合は、[完了] をタッチします。
- プリセットスイッチに表示されなかった放送局を記憶したい、またはプリセットスイッチの順番を変更したい場合は、プリセットスイッチの内容を変更することができます (241ページ参照)。

■ 追加スキャンをする

[追加スキャン] を“ピッ”と音がするまでタッチすると、ホームプリセット設定画面が表示され、自動で放送局の受信が始まります。[キャンセル] をタッチすると、放送局の受信を中止します。



1 [OK] をタッチします。



- すでにプリセットスイッチに記憶されている放送局も含めて最大36局まで受信し、受信した放送局のうち12局がプリセットスイッチに表示されます。
- プリセットスイッチに空きがある場合は、受信感度がよい放送局がプリセットスイッチに表示されます。

- プリセットスイッチに表示された放送局の内容で記憶する場合は、**完了**をタッチします。
- プリセットスイッチに表示されなかった放送局を記憶したい、またはプリセットスイッチの順番を変更したい場合は、プリセットスイッチの内容を変更することができます（241ページ参照）。

■ プリセットスイッチの内容を変更する

プリセットスイッチの順番を入れ替えたり、プリセットスイッチに表示されなかった放送局をプリセットスイッチに記憶させることができます。

1 変更するプリセットスイッチをタッチします。



2 ◀、▶ をタッチして放送局を切り替えます。



- 他に変更するプリセットスイッチがある場合は、**1**、**2** の手順を繰り返します。

3 **完了** をタッチします。

居住地域を設定する

地上デジタルTV放送の番組やデータ放送で地域情報を受信するために、居住地域を設定する必要があります。引越しされたときは必ず設定してください。

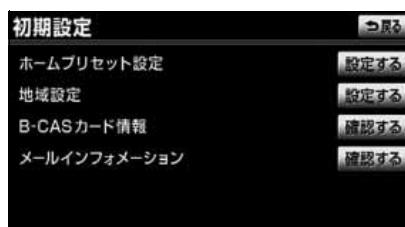
1 **設定** をタッチします。



2 **設定する** (初期設定) をタッチします。



3 **設定する** (地域設定) をタッチします。



TVを見る

4 郵便番号を入力します。



- **修正** をタッチすると1文字ずつ消去することができます。

5 次へ をタッチします。

6 お住まいの地域をタッチします。



- 東京都島部（伊豆・小笠原諸島）と鹿児島県島部（南西諸島の鹿児島県域）にお住まいの方は、**沖縄地方・その他** をタッチします。

7 お住まいの都道府県をタッチします。



8 完了 をタッチします。

B-CASカードを確認する

本機に差し込まれているB-CASカードの情報や動作確認をすることができます。

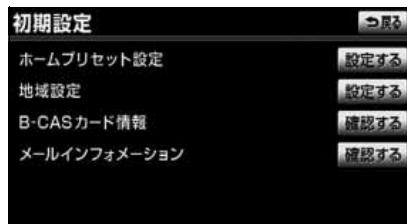
1 設定 をタッチします。



2 設定する (初期設定) をタッチします。



3 確認する (B-CASカード情報) をタッチします。



● 各情報が表示されます。

4 **B-CASカードテスト** をタッチします。



- B-CASカードの動作テストが開始されます。

5 **OK** をタッチします。

- 異常判定のメッセージが表示された場合は、B-CASカードに異常がある恐れがありますので、お買い上げの販売店にご相談ください。

受信したメールを閲覧する

放送局から受信したメールを閲覧することができます。

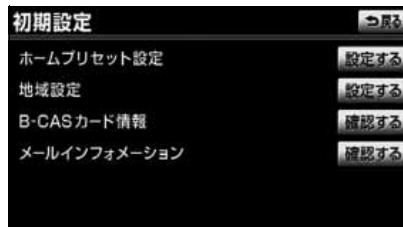
1 **設定** をタッチします。



2 **設定する** (初期設定) をタッチします。



3 **確認する** (メールインフォメーション) をタッチします。



- メールリストをタッチします。



- メールの内容が表示されます。

SDメモリーカードに音楽CDを録音する

録音について

■ 録音方法について

【録音可能なデータ】

- SDメモリーカードに録音することができるデータは、CD（アルバム／シングルディスク）の音楽データのみです。
- SCMS（シリアルコピー・マネージメントシステム）に対応しているため、次のCDからは録音できません。
 - ・ オーディオ機器を使用して録音したCD-RやCD-RW（パソコンを使用して作成、または複製したCD-RやCD-RWは、ライティングソフトウェアの仕様に依存されます。）
 - ・ 録音が禁止されている音楽CD
- MP3・WMAを記録したCD-RやCD-RWからは録音できません。
- DTS-CDからは録音できません。

【録音可能なSDメモリーカード】

次のSDメモリーカードを使用することができます。

SDメモリーカードの種類	  
容量	4GB～32GB

アドバイス

SDHCロゴ、miniSDHCロゴ、microSDHCロゴは商標です。

【録音の仕様】

- 本機は、音楽CDをAAC (Advanced Audio Coding) 圧縮技術で圧縮して、SDメモリーカードに録音することができます。
- 録音された音楽は暗号化されてSDメモリーカードに記録されるため、パソコンや他の機器への移動や複製をすることができません。
- 最大999個のアルバムを作成することができ、1つのアルバムに最大99曲まで録音することができます。録音可能な曲の総数は、最大10000曲です。ただし、録音するSDメモリーカードの容量によっては、最大10000曲まで録音することができません。
- 録音中は録音された音楽を時間差で再生するため、CD再生時と異なって聞こえることがあります。
- 録音中に他のオーディオに切り替えることができます。オーディオを切り替えても録音は継続されます。
- 録音が完了した後、車両のエンジンスイッチをOFF (LOCK) にしたり、他のオーディオに切り替えるなどお客様が操作しない限り、録音された音を継続して再生します。
- すでに録音されている曲は、重複して録音することはできません。
- 音飛びなどが発生した場合、録音をやり直します。
- 音飛びなど、何らかの原因で録音が完了していない場合、画面にXが表示されます。
- 録音の開始時や終了時は、約10秒間音楽が停止します。
- SDメモリーカードの容量がなくなった場合、録音が中止され録音途中の曲は削除されます。



注意

録音中に車両のエンジンスイッチをOFF (LOCK) にしないでください。SDメモリーカード内のデータが破損するおそれがあります。録音中にエンジンスイッチをOFF (LOCK) にする場合は、録音を停止してください。

SDメモリーカードに音楽CDを録音する

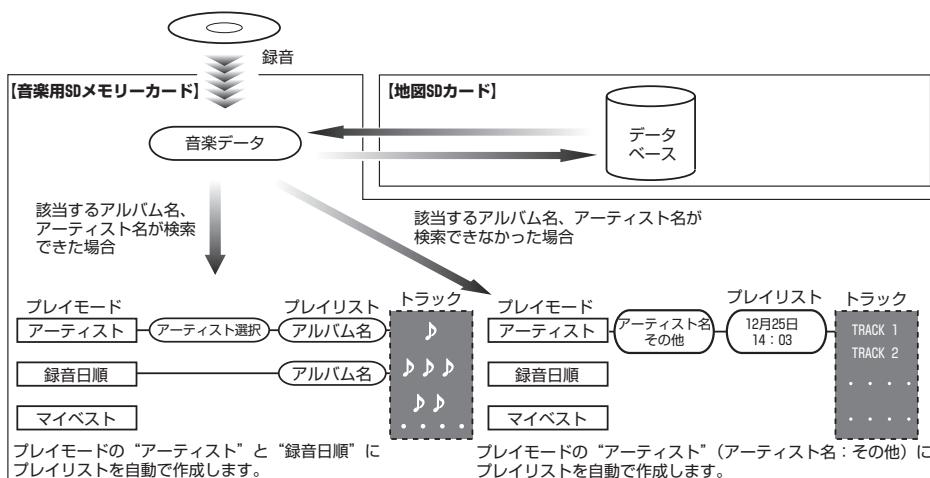
【録音についての注意】

- 本機の故障や誤作動、または不具合により録音できなかった録音内容および消失した音楽データについては保証できません。
- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- 音楽作品は、著作権法により保護されています。
したがって、本機で録音したSDメモリーカードを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利（店のBGMなど）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他の手続きについては、「日本音楽著作権協会」(JASRAC) 等権利者に直接お尋ねください。
- 車両のエンジンスイッチをACCにして録音する場合、エンジンスイッチをONにすると、録音したデータが消失する恐れがあります。
- ノンストップCD（曲と曲の間の無音部分が無いCD）を録音する場合、曲間に無音部分が録音され、不自然な音切れが発生することがあります。
- 一度車両のバッテリーターミナルをはずし、再度接続した場合、地図画面を表示してから約2分間は録音ができません。

■ タイトル情報の付与について

【オートタイトリング機能】

録音した音楽にアーティスト名やアルバム名などのタイトル情報を地図SDカードに保存されたデータベースから検索して付与することで、いろいろな方法で聞きたい音楽を検索、再生することができます。



【データベース】

地図 SD カードに収録されているデータベース情報は、Gracenote メディアデータベースを使用しています。

音楽認識技術と関連情報は Gracenote® 社によって提供されています。Gracenote は、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。

詳細は、Gracenote® 社のホームページ www.gracenote.com をご覧下さい。

Gracenote からの CD および音楽関連データ: Copyright (c) 2000 - 2010 Gracenote.
Gracenote Software: Copyright 2000 - 2010 Gracenote.

この製品およびサービスは、以下に挙げる米国特許の 1 つまたは複数を実践している可能性があります: #5,987,525, #6,061,680, #6,154,773, #6,161,132, #6,230,192, #6,230,207, #6,240,459, #6,330,593、およびその他の取得済みまたは申請中の特許。一部のサービスは、ライセンスの下、米国特許 (#6,304,523) 用に Open Globe, Inc. から提供されました。

Gracenote および Cddb は Gracenote の登録商標です。Gracenote のロゴとロゴタイプ、および「Powered by Gracenote」ロゴは Gracenote の商標です。

Gracenote サービスの使用については、次の Web ページをご覧ください:
www.gracenote.com/corporate



アドバイス

- オートタイトリング機能で付与されたタイトル情報は、実際のタイトル情報と異なることがあります。
- 「Gracenote 音楽認識サービス」により提供されたデータについては、内容を 100% 保証するものではありません。

■ 録音した音楽の分類について

録音した音楽を 3 種類の再生方法（プレイモード）に分類し、各プレイモード内にアルバムを分けて管理することができます。聞きたい音楽は、プレイモードから絞り込んで検索することができます（258 ページ参照）。

SDメモリーカードに音楽CDを録音する

SDメモリーカードの録音準備をする

本機でSDメモリーカードに音楽を録音するためには、事前にSDメモリーカード本体の録音準備をする必要があります。

以下の手順より、本機で録音準備を行ってください。

△ 注意

SDメモリーカードがフォーマットされるため、すでにデータが保存されている場合、全てのデータが消去されます。

チェック

- SDメモリーカードの準備操作は必ずお車を安全な場所に停車し、パーキングブレーキをかけた状態でおこなってください。
- SDメモリーカード準備中は本機を操作しないでください。

1 SDメモリーカードを差し込みます
(27ページ参照)。

2 **INFO** を押します。

3 **データ管理** をタッチします。



- **BTナビ** が選択されている場合、**情報** をタッチします。

4

新規作成 をタッチします。



5

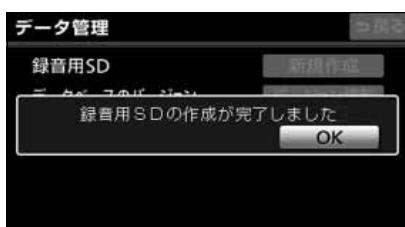
はい をタッチします。



- SDメモリーカードのフォーマットを開始します。

6

OK をタッチします。



- SDメモリーカードのフォーマット後、SDメモリーカードを取り出すことができます (29ページ参照)。

タイトルデータベースを更新する

地図SDカードに収録されているGracenoteメディアデータベースは、更新することができます。データベースの更新は、同梱のマップオンデマンド専用のアプリケーションソフト（148ページ参照）が必要になります。

■ タイトルデータベースの更新手順

- ① 地図 SD カードを本機から取り出す（29 ページ参照）。
- ② パソコンに専用アプリケーションソフトをインストールする（149 ページ参照）。
- ③ 専用ダウンロードサイトから Gracenote メディアデータベースの更新用データをダウンロードする。
- ④ インストールした専用アプリケーションソフトを使って、ダウンロードした Gracenote メディアデータベースの更新用データを地図 SD カードに書き込む。
- ⑤ 地図 SD カードを本機へ差し込む（27 ページ参照）。

バージョンを確認する

地図SDカードに収録されているGracenote メディアデータベースのバージョン情報を見ることができます。

1 **INFO** を押します。

2 **データ管理** をタッチします。



● **BTナビ** が選択されている場合、**情報** をタッチします。

3

バージョン情報 をタッチします。



アドバイス

最大200 個まで履歴が残ります。200 個を超える場合、最も古いものから順に削除されます。

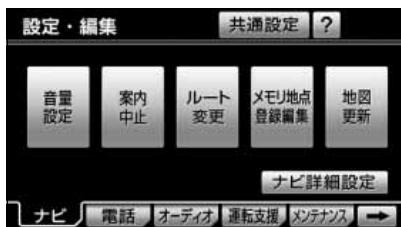
録音の設定をする

録音時の音質を設定する

高音質（128 kbps）で録音する場合、音質は良くなりますが、データの容量も大きくなります。

1 **SET** を押します。

2 **オーディオ** をタッチします。



オ
ディ
オ

SDメモリーカードに音楽CDを録音する

3 **CD⇒SD録音設定** をタッチします。



4 **128 kbps**、または **96 kbps** をタッチします。



5 **完了** をタッチします。

録音方法を設定する

録音には、全ての曲を録音する方法とお好みの曲のみを録音する方法があります。

1 **SET** を押します。

2 **オーディオ** をタッチします。



3 **CD⇒SD録音設定** をタッチします。



4 **する**、または **しない** をタッチします。



- **する** …CDの中から選んだお好みの曲のみが録音されます。
- **しない** …CDを再生しながら全ての曲が録音されます。

5 **完了** をタッチします。

全ての曲を録音する

△ 注意

録音中に車両のエンジンスイッチをOFF(LOCK)にしないでください。SDメモリーカード内のデータが破損するおそれがあります。録音中にエンジンスイッチをOFF(LOCK)にする場合は、録音を停止してください。

チェック

選んで録音を“しない”に設定します
(250ページ参照)。

■ CD操作画面で録音する場合

1 SDメモリーカードを差し込みます
(27ページ参照)。

2 CDを差し込みます(27ページ参照)。
●あらかじめCDが差し込まれている場合、オーディオをCD/DVDに切り替えます(181ページ参照)。

3 ♪を押します。

4 録音開始をタッチします。



5

はいをタッチします。



- 再生と録音を開始します。
- 録音された音楽がスピーカーから出力されます。
- 録音中は“●REC”および録音されていない残り曲数が表示されます。
- 録音停止をタッチすると、録音を途中で停止することができます。
- 全曲の録音が完了すると、自動で録音を終了します。ただし、再生は継続されます。

■ CD操作画面以外で録音する場合

1 SDメモリーカードを差し込みます
(27ページ参照)。

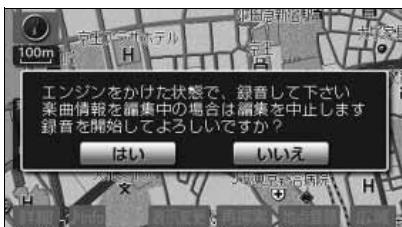
2 CDを差し込みます(27ページ参照)。
●あらかじめCDが差し込まれている場合、オーディオをCD/DVDに切り替えます(181ページ参照)。

3 INFOを“ピッ”と音がするまで押します。

オーディオ

SDメモリーカードに音楽CDを録音する

4 [はい] をタッチします。



- 再生と録音を開始します。
- 録音された音楽がスピーカーから出力されます。
- 録音中は“CD REC”、または“● REC”が表示されます。
- [INFO] を“ピピッ”と音がするまで押すと、録音を途中で停止することができます。
- 全曲の録音が完了すると、自動で録音を終了します。ただし、再生は継続されます。

好みの曲のみを録音する

注意

録音中に車両のエンジンスイッチをOFF (LOCK) にしないでください。SDメモリーカード内のデータが破損するおそれがあります。録音中にエンジンスイッチをOFF (LOCK) にする場合は、録音を停止してください。

チェック

選んで録音を“する”に設定します
(250ページ参照)。

■ CD操作画面で録音する場合

1 SDメモリーカードを差し込みます(27ページ参照)。

2 CDを差し込みます(27ページ参照)。

- あらかじめ CD が差し込まれている場合、オーディオをCD/DVDに切り替えます(181ページ参照)。

3 [♪] を押します。

4 [録音開始] をタッチします。



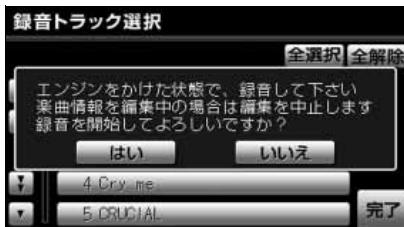
5 曲をタッチします。



- 複数の曲を同時に選ぶ場合、選びたい曲全てをタッチします。
- 再度、選んだ曲をタッチすると、解除されます。
- [全選択] をタッチすると、全ての曲が選択され、[全解除] をタッチすると、選択をやり直すことができます。

6 [完了] をタッチします。

7

はい をタッチします。

- 選んだ曲の再生と録音を開始します。
- 録音された音楽がスピーカーから出力されます。
- 録音中は“● REC”および録音されていない残り曲数が表示されます。
- **録音停止** をタッチすると、録音を途中で停止することができます。
- 選んだ曲の録音が完了すると、自動で録音を終了します。ただし、再生は継続されます。

■ CD操作画面以外で録音する場合

1

SDメモリーカードを差し込みます
(27ページ参照)。

2

CDを差し込みます (27ページ参照)。

3

INFO を“ピッ”と音がするまで押します。

4

曲をタッチします。

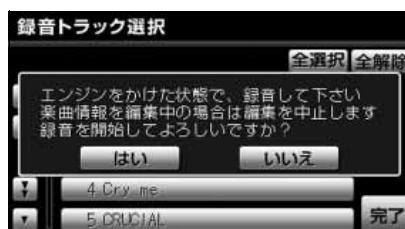


- 複数の曲を同時に選ぶ場合、選びたい曲全てをタッチします。
- 再度、選んだ曲をタッチすると、解除されます。
- **全選択** をタッチすると、全ての曲が選択され、**全解除** をタッチすると、選択をやり直すことができます。

5

完了 をタッチします。

6

はい をタッチします。

- 選んだ曲の再生と録音を開始します。
- 録音された音楽がスピーカーから出力されます。
- 録音中は“CD REC”、または“● REC”が表示されます。
- **INFO** を“ピピッ”と音がするまで押すと、録音を途中で停止することができます。
- 選んだ曲の録音が完了すると、自動で録音を終了します。ただし、再生は継続されます。

SDメモリーカードに音楽CDを録音する

録音したデータ容量を確認する

今までにSDメモリーカード内に録音した曲数や、作成したマイベスト数を表示することができます。

- SDメモリーカードを差し込みます(27ページ参照)。

- INFO** を押します。

- データ管理** をタッチします。



- **BTナビ** が選択されている場合、**情報** をタッチします。

- 確認** をタッチします。



アドバイス

データ管理画面の円グラフで表示される空き領域は、音楽用SDメモリーカードの空き容量と異なることがあります。そのため、画面で空き領域が表示されていても録音できない場合や、空き領域の表示がなくても録音できる場合があります。

SDメモリーカードに録音した音楽を聞く

録音した音楽の分類について

SDメモリーカードに録音した音楽は、次の3種類のプレイモードからお好みの方法で検索し、表示・再生することができます。

プレイモード	表示・再生の順番
アーティスト	録音したアルバムを50音順のアーティストごとに並べ替えます。聞きたいアーティストを選択すると、該当するアルバムの一覧が50音順に表示・再生されます。アルバム内の曲は音楽CDに収録されていた順に表示・再生されます。 ^{※1}
録音日順	録音したアルバムの一覧が、録音日の新しい順に表示・再生されます。 ^{※2} アルバム内の曲は音楽CDに収録されていた順に表示・再生されます。
マイベスト	お気に入りの曲を集めたオリジナルのアルバム（マイベスト）を作成しておくと（267ページ参照）、マイベストの一覧が作成日の新しい順に表示・再生されます。マイベスト内の曲は新しく追加した曲から順に表示・再生されます。

^{※1} 聞きたいアーティストに該当する全てのアルバムの再生が終了した場合、次のアーティストに切り替えて再生を続けます。

^{※2} 録音時に音楽CDの全ての曲を録音しないで、後日録音していない曲を追加して録音した場合、録音日は最後に録音した日付に更新され、アルバムの順番が変わります。

SDメモリーカードに録音した音楽を聞く

SDメモリーカードを聞く

チェック

本機で音楽を録音した音楽用SDメモリーカードのみ再生することができます(244ページ参照)。

1 SDメモリーカードを差し込みます
(27ページ参照)。

2 を押します。

3 **SD** をタッチします。



アドバイス

SDメモリーカードに録音された音楽が、オートタイピング機能(246ページ参照)により、アーティスト名、アルバム名、曲名を付与した場合、半角25文字、全角12文字まで表示されます。

基本操作

SDメモリーカードを再生中に  を押すと、次の画面が表示されます。



番号	スイッチ	内容
①	アルバム切り替えスイッチ（上側）	タッチすると、次のアルバムに切り替わり、アルバム内の先頭の曲から再生されます。
	アルバム切り替えスイッチ（下側）	タッチすると、前のアルバムに切り替わり、アルバム内の先頭の曲から再生されます。
②	>>	押すと、次の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。
	<<	押すと、曲の頭出し、連続で押すと、前の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。
③	スキャン再生スイッチ	タッチすると、選択中のアルバム内の全ての曲が10秒間ずつ再生されます。聞きたい曲が再生されている間に再度、タッチすると、その曲で再生が続けられます。 “ピーッ”と音がするまでタッチすると、再生中のプレイモード内の各アルバムの最初の曲が10秒間ずつ再生されます。 聞きたい曲が再生されている間に再度、タッチすると、その曲で再生が続けられます。
	ランダム再生スイッチ	タッチすると、選択中のアルバム内の全ての曲がランダムに再生されます。 再度、タッチすると、ランダム再生が解除されます。 “ピーッ”と音がするまでタッチすると、録音済みの全ての曲がランダムに再生されます。 再度、タッチすると、ランダム再生が解除されます。
⑤	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の曲が繰り返し再生されます。 再度、タッチすると、リピート再生が解除されます。 “ピーッ”と音がするまでタッチすると、選択中のアルバム内の全ての曲が繰り返し再生されます。 再度、タッチすると、リピート再生が解除されます。

SDメモリーカードに録音した音楽を聞く

アルバムを一覧から選ぶ

録音された音楽は、アーティストなどのプレイモードで絞り込むことができ、絞り込まれたプレイリストから聞きたいアルバムを選ぶことができます。

チェック

マイベストのプレイリストから選ぶ場合、マイベストを作成します(267ページ参照)。

1 選択 (ALBUM) をタッチします。



2 アルバムリストを表示します。



● **アーティスト** …アーティストのリストが表示されます。

録音日順 …録音したアルバムが録音日の新しい順に表示されます。

マイベスト …作成したマイベストのリストが登録日の新しい順に表示されます。

● アーティストで絞り込む場合、聞きたいアーティストをタッチすると、タッチしたアーティストに該当するアルバムのリストが表示されます。

3

アルバムをタッチします。



● 選択したアルバムの先頭の曲が再生されます。

4

戻るをタッチします。

曲を一覧から選ぶ

選択中のアルバムに収録されている曲の一覧を表示して、聞きたい曲を選ぶことができます。

- 1 選択 (TRACK) をタッチします。



- 2 曲をタッチします。



- 3 戻る をタッチします。

SDメモリーカードの再生を止める

1

♪ を1秒以上押します。

- 再度、♪ を1秒以上押すと、再生が再開されます。

SDメモリーカードに録音した音楽を編集する

音楽CDを録音すると、自動でアルバムの情報を付与することができますが、付与できなかつた情報や変更したい情報を次の方法で編集することができます。

- ・ アルバムの情報を入力して変更する
- ・ SDメモリーカードのデータベースを更新して、再度アルバムの情報を自動で取得するまた、録音したアルバムの中からお好みの曲だけを選択して、一つのオリジナルアルバム（マイベスト）を作成することができます。

基本操作

SDメモリーカードを再生中に  を押すと、次の画面が表示されます。



番号	スイッチ	内容
①	アルバム情報修正画面呼び出しスイッチ	押すと、再生中のアルバムのアーティスト名や曲名などの情報を修正する画面が呼び出されます。入力して変更する（261 ページ参照）、またはデータベースから情報を取得して変更する（264 ページ参照）ことができます。

アルバムの情報を編集する

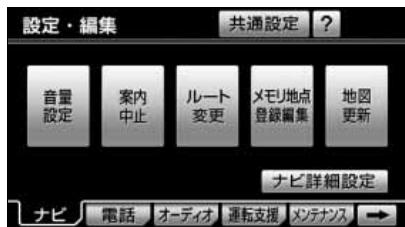
車両のエンジンスイッチがON、またはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみ、録音時に自動で作成されたアルバムのアーティスト名やアルバム名、曲名などを編集することができます。

アルバムの情報を入力する

1 SDメモリーカードを差し込みます(27ページ参照)。

2 SETを押します。

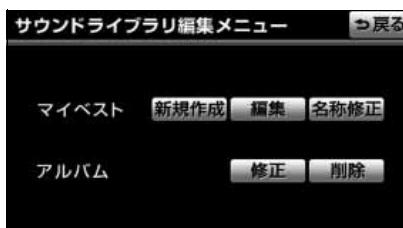
3 オーディオをタッチします。



4 サウンドライブラリ編集をタッチします。



5 修正をタッチします。



6 アルバムリストを表示します。



● アーティスト…アーティストのリストが表示されます。

録音日順…録音したアルバムが録音日の新しい順に表示されます。

● アーティストで絞り込む場合、聞きたいアーティストをタッチすると、タッチしたアーティストに該当するアルバムのリストが表示されます。

7 アルバムをタッチします。



SDメモリーカードに録音した音楽を編集する

8 アルバムの情報を変更します。



- **アルバム** … アルバムの名称を変更することができます (262ページ参照)。

アルバム読み … アルバム読みを変更することができます (262ページ参照)。

アルバムアーティスト … アーティスト名称を変更することができます (262ページ参照)。

アルバムアーティスト読み …

アルバムアーティスト読みを変更することができます (263ページ参照)。

トラック名を修正 … 曲名を変更することができます (263ページ参照)。

タイトル検索 … タイトル情報を再度、付与することができます (264ページ参照)。

④ アドバイス

アルバム情報の修正は、SDメモリーカード操作画面の「**タイトル入力**」からも操作することができます (260ページ参照)。

■ アルバム名称を修正する

1 名称を入力します (30ページ参照)。



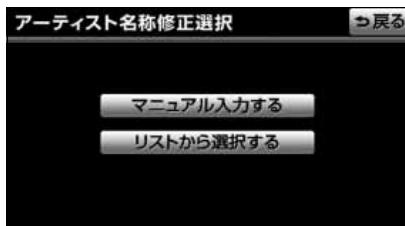
■ アルバム読みを修正する

1 名称を入力します (30ページ参照)。



■ アーティスト名称を修正する

1 **マニュアル入力する** 、または
リストから選択する をタッチします。



- **マニュアル入力する** … アーティスト名称を直接入力して変更することができます (263ページ参照)。

リストから選択する … アーティスト名称をリストから選択して変更することができます (263ページ参照)。

【アーティスト名称を入力して変更する】

- 1 名称を入力します（30ページ参照）。



【アーティスト名称をリストから変更する】

- 1 アーティスト名称をタッチします。



■ 曲名を変更する

- 1 曲をタッチします。



- 2 トラックをタッチします。



● 「トラック読み」をタッチすると、トラック読みを変更することができます（30ページ参照）。

- 3 名称を入力します（30ページ参照）。



■ アルバムアーティスト読みを修正する

- 1 名称を入力します（30ページ参照）。



SDメモリーカードに録音した音楽を編集する

アルバムの情報を自動取得する

録音時にタイトル情報が付与されなかった場合や、間違ったタイトルが付与された場合に、再度、地図SDカードのデータベースを検索し、該当する情報を付与することができます。

チェック

付与するタイトル情報でデータベースを更新します（249ページ参照）。

1 SDメモリーカードを差し込みます（27ページ参照）。

2 SETを押します。

3 オーディオをタッチします。

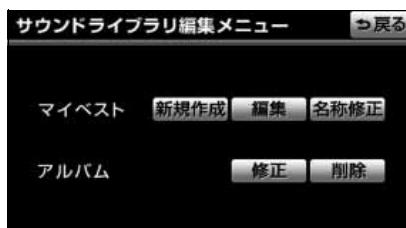


4 サウンドライブラリ編集をタッチします。



5

修正をタッチします。



6

アルバムリストを表示します。



● アーティスト…アーティストのリストが表示されます。

録音日順…録音したアルバムが録音日の新しい順に表示されます。

● アーティストで絞り込む場合、聞きたいアーティストをタッチすると、タッチしたアーティストに該当するアルバムのリストが表示されます。

7

アルバムをタッチします。



8 タイトル検索 をタッチします。



- タイトル情報を複数取得した場合、**9** の画面が表示されます。
- タイトル情報を1つのみ取得した場合、**10** の画面が表示されます。

9 該当するタイトルをタッチします。



10 登録 をタッチします。



アドバイス

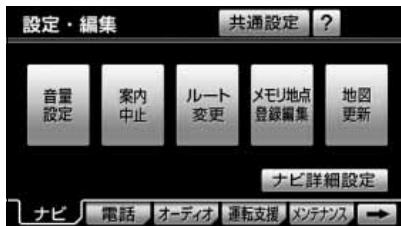
アルバム情報の自動取得は、SDメモリーカード操作画面の **タイトル入力** からも操作することができます (260ページ参照)。

曲を消去する

1 SDメモリーカードを差し込みます (27ページ参照)。

2 SET を押します。

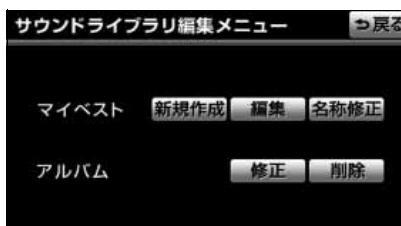
3 オーディオ をタッチします。



4 サウンドライブラリ編集 をタッチします。



5 削除 をタッチします。



オーディオ

SDメモリーカードに録音した音楽を編集する

6 アルバムリストを表示します。



- **アーティスト** …アーティストのリストが表示されます。
- **録音日順** …録音したアルバムが録音日の新しい順に表示されます。
- アーティストで絞り込む場合、聞きたいアーティストをタッチすると、タッチしたアーティストに該当するアルバムのリストが表示されます。

7 アルバムをタッチします。



8 **トラックを削除** をタッチします。



- **このアルバムを削除**、**はい** の順にタッチすると、アルバムを消去することができます。

9 曲をタッチします。



- 複数の曲を同時に消去する場合、消去する曲全てをタッチします。
- 一度選んだ曲をもう一度タッチすると、選択が解除されます。
- **全選択** をタッチすると、全ての曲が選択され、**全解除** をタッチすると、選択をやり直すことができます。

10 **削除** をタッチします。

11 **はい** をタッチします。

④ アドバイス

- 全ての曲を消去すると、曲が収録されていたアルバムもプレイリストから消去されます。
- 消去した曲は、SDメモリーカードから消去されますので、再生することができません。
- 消去したアルバムは、SDメモリーカードから消去されますので、再生することができません。

マイベストを編集する

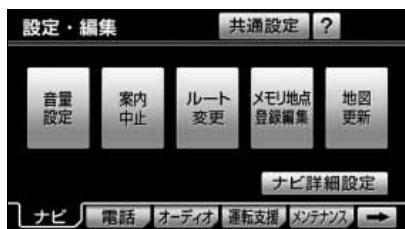
車両のエンジンスイッチがONまたはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみ、マイベストを作成したり、マイベストに登録されているアルバムを編集することができます。

新しく作成する

1 SD メモリーカードを差し込みます (27ページ参照)。

2 SET を押します。

3 オーディオ をタッチします。



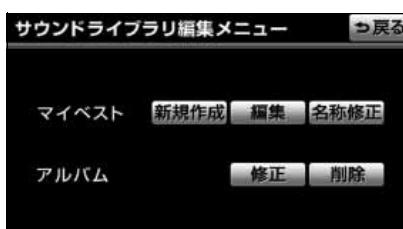
4

「サウンドライブラリ編集」をタッチします。



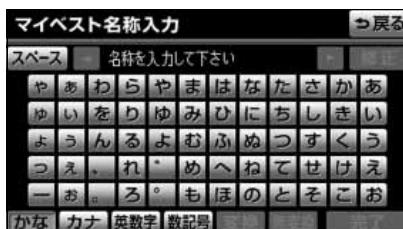
5

「新規作成」をタッチします。



6

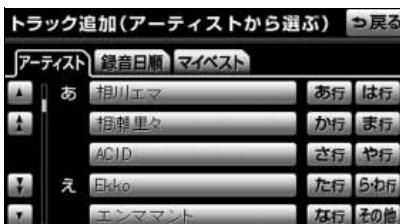
名称を入力します (30 ページ参照)。



オ
ディ
オ

SDメモリーカードに録音した音楽を編集する

7 アルバムリストを表示します。



- **アーティスト** …アーティストのリストが表示されます。
- **録音日順** …録音したアルバムが録音日の新しい順に表示されます。
- **マイベスト** …作成したマイベストのリストが登録日の新しい順に表示されます。
- アーティストで絞り込む場合、聞きたいアーティストをタッチすると、タッチしたアーティストに該当するアルバムのリストが表示されます。

8 アルバムをタッチします。



9 曲をタッチします。

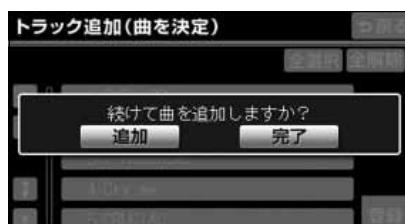


- 複数の曲を同時に追加する場合、追加する曲全てをタッチします。一度に選ぶことができる曲数は99曲までです。
- 一度選んだ曲をもう一度タッチすると、選択が解除されます。
- **全選択** をタッチすると、全ての曲が選択され、**全解除** をタッチすると、選択をやり直すことができます。

10 **登録** をタッチします。

- 選んだ曲がマイベストの一番先頭に追加されます。

11 **完了** をタッチします。



- **追加** をタッチすると、続けて他のアルバムから曲を追加することができます。**7** の画面に戻ります。

④ アドバイス

- マイベストは、プレイリストが作成されていないと選択できません。
- 同じ曲を2回以上登録しても、マイベストに重複して表示されません。

名称を修正する

1 SDメモリーカードを差し込みます
(27ページ参照)。

2 SETを押します。

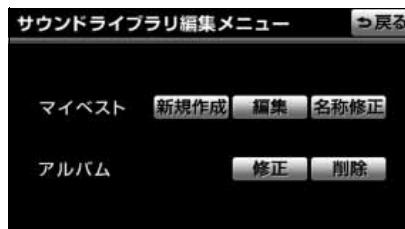
3 オーディオをタッチします。



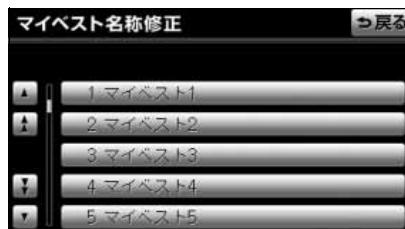
4 サウンドライブラリ編集をタッチします。

**5**

名称修正をタッチします。

**6**

マイベストをタッチします。

**7**

名称を入力します(30ページ参照)。

**曲を追加する/並べ替える****1**

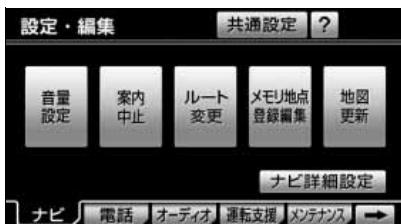
SDメモリーカードを差し込みます
(27ページ参照)。

2

SETを押します。

SDメモリーカードに録音した音楽を編集する

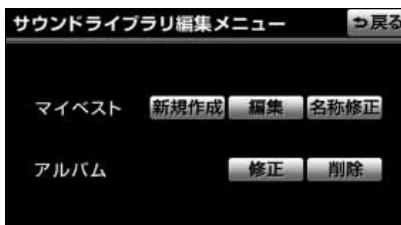
3 オーディオ をタッチします。



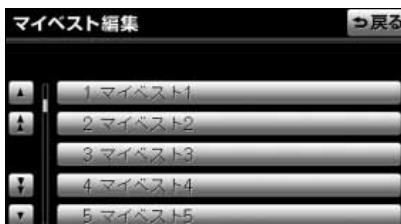
4 サウンドライブラリ編集 をタッチします。



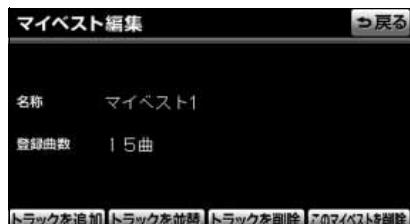
5 編集 をタッチします。



6 マイベストをタッチします。



7 トラックを追加 、または トラックを並替 をタッチします。



● **トラックを追加** …作成したマイベストに曲を追加することができます (270ページ参照)。

トラックを並替 …作成したマイベストの曲を並べ替えることができます (271ページ参照)。

● **トラックを削除** …作成したマイベストの曲を消去することができます (272ページ参照)。

このマイベストを削除 …作成したマイベストを消去することができます (272ページ参照)。

■ 曲を追加する

1 アルバムリストを表示します。



● **アーティスト** …アーティストのリストが表示されます。

録音日順 …録音したアルバムが録音日の新しい順に表示されます。

マイベスト …作成したマイベストのリストが登録日の新しい順に表示されます。

- アーティストで絞り込む場合、聞きたいアーティストをタッチすると、タッチしたアーティストに該当するアルバムのリストが表示されます。

2 アルバムをタッチします。



3 曲をタッチします。

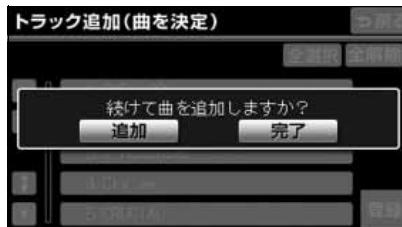


- 複数の曲を同時に追加する場合、追加する曲全てをタッチします。一度に選ぶことができる曲数は99曲までです。
- 一度選んだ曲をもう一度タッチすると、選択が解除されます。
- **全選択** をタッチすると、全ての曲が選択され、**全解除** をタッチすると、選択をやり直すことができます。

4 **登録** をタッチします。

- 選んだ曲がマイベストの一一番先頭に追加されます。

5 **完了** をタッチします。



- **追加** をタッチすると、**1** の画面に戻り、続けて他のアルバムから曲を追加することができます。

アドバイス

- マイベストは、プレイリストが作成されていないと選択されません。
- 同じ曲を2回以上登録しても、マイベストに重複して表示されません。

曲を並べ替える

1 曲をタッチします。



2 移動させたい場所の **並替** をタッチします。

3 **完了** をタッチします。

SDメモリーカードに録音した音楽を編集する

マイベストの曲を消去する

1 SDメモリーカードを差し込みます
(27ページ参照)。

2 SETを押します。

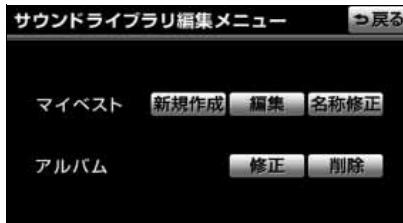
3 オーディオをタッチします。



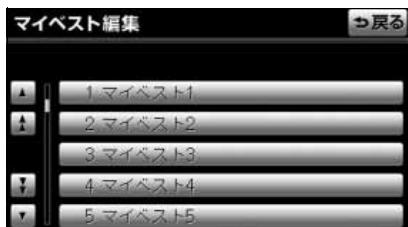
4 サウンドライブラリ編集をタッチします。



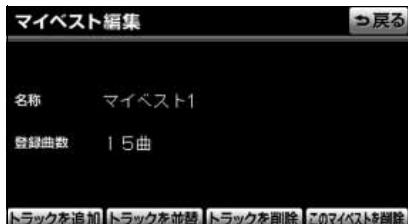
5 編集をタッチします。



6 マイベストをタッチします。



7 トラックを削除をタッチします。



- このマイベストを削除、[はい]の順にタッチすると、マイベストを消去することができます。

8 曲をタッチします。



- 複数の曲を同時に消去する場合、消去する曲全てをタッチします。
- 一度選んだ曲をもう一度タッチすると、選択が解除されます。
- 全選択をタッチすると、全ての曲が選択され、全解除をタッチすると、選択をやり直すことができます。

9 削除をタッチします。

10

はい をタッチします。



アドバイス

- 全ての曲を消去すると、曲が収録されていたマイベストもプレイリストから消去されます。
- 消去した曲は、マイベストから消去されますが、SDメモリーカードに保存されていますので、マイベスト以外のプレイモードから検索して再生することができます。

Bluetooth対応機器を聞く

Bluetoothオーディオは、本機とポータブルオーディオの通信を無線(Bluetooth)を使用して行うポータブルオーディオです。従来のポータブルオーディオを本機に接続するには、別途接続ケーブルなどを用意して、接続する必要がありました。これに対しBluetoothを搭載したポータブルオーディオでは、接続ケーブルなど必要なく使用することができます。例えば、ポケットにポータブルオーディオを入れたままでも通信範囲内であれば、使用することができます。

本機とポータブルオーディオを接続すると、ポータブルオーディオに収録された音楽を再生することができます。さらに、接続する機器により、アーティスト名やアルバム名、曲名などが表示され、アルバムからの選曲などを本機で操作することができます。

本機でポータブルオーディオをご使用になる場合、そのポータブルオーディオの取扱説明書をよくお読みになり、本機での使用に問題がないことを確認のうえお使いください。



Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。

BluetoothワードマークとロゴはBluetooth SIG所有であり、ライセンス取得者「アイシン・エイ・ダブリュ株式会社」のマーク使用は許可を得ています。その他のトレードマーク及びトレードネームは各所有者のものです。

本機は、電波法に基づく特定無線設備の工事設計の認証を取得しています。

△ 注意

- 本機の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・化学・医療用機器のほか、工場製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。（上記3種の無線局を以下「他の無線局」と略します。）
本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。万一本機から「他の無線局」に対して有害な電波干渉事例が発生した場合は、速やかに場所を変更して電波干渉を回避してください。
- 本機の使用周波数は2.4GHz帯です。
- 変調方式としてFH-SS変調方式を採用しています。
- 想定与干渉距離は10m以下です。
- 本機は全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。
- 本機は、電波法および電気通信事業法の基準に適合しています。製品に貼り付けてあるシールはその証明です。シールをはがさないでください。
- 本機を分解・改造すると、法律により罰せられることがあります。

□ アドバイス

ポータブルオーディオと他の無線機器を同時に使用すると、それぞれの通信に悪影響をおよぼすことがあります。

使用できるBluetooth対応機器について

次のBluetooth対応のポータブルオーディオを使用することができます。

仕様	Bluetooth Specification Ver. 1.1以上 (Ver. 2.0 + EDR以上を推奨)
プロファイル	<ul style="list-style-type: none">· A2DP (Advanced Audio Distribution Profile) Ver. 1.0以上· AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile) Ver. 1.0以上 (Ver. 1.4を推奨)

アドバイス

ポータブルオーディオの機種により一部機能が制限されることがあります。

Bluetooth対応機器を聞く

本機に接続する

Bluetoothオーディオを使用するために、ポータブルオーディオを本機に登録する必要があります。

ポータブルオーディオは、最大4台まで登録することができます。操作の前にポータブルオーディオの電源をONにするなど、本機と接続できる状態にします。

ポータブルオーディオの登録は、QUICK SETUPからも行うことができます。(35ページ参照)。



注意

- 本機でBluetoothオーディオを使用しているときにポータブルオーディオのデータが消失しても、消失したデータの補償はできませんのでご容赦ください。
- ポータブルオーディオを直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障する恐れがあります。使用しないときは、直射日光の当たらないところに保管してください。
- ポータブルオーディオを本機に近づけすぎないでください。音質が劣化したり、接続状態が悪化することがあります。

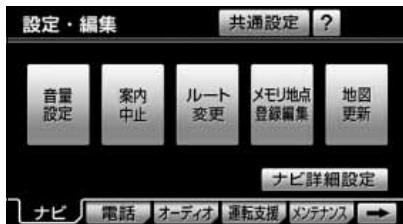
■ ポータブルオーディオを登録する

1

SET を押します。

2

オーディオ をタッチします。



3

Bluetoothオーディオ設定 をタッチします。



4

登録 をタッチします。



- 複数のポータブルオーディオを登録する場合は、メッセージが表示されることがあります。画面の案内にしたがって操作してください。

- 5** Bluetoothオーディオ接続中画面に表示される案内にしたがって、ポータブルオーディオ本体を操作します。



- ポータブルオーディオ本体での登録操作は、Bluetooth オーディオ接続中画面が表示されているときに行います。
- **中止** をタッチすると、登録を中止することができます。
- 登録が完了すると、メッセージが表示されます。

アドバイス

- ポータブルオーディオによっては、バスキーの入力が必要になります。
- バスキーとは、ポータブルオーディオを本機に登録する場合のパスワードです。任意の数字に変更することもできます（284 ページ参照）。
- ポータブルオーディオを登録すると、一番新しく登録したポータブルオーディオが選択されます。複数登録している場合、使用するポータブルオーディオを選択することができます（282 ページ参照）。

■ ポータブルオーディオを自動で接続する

ポータブルオーディオを登録すると、自動で接続される状態になります。これにより、車両のエンジンスイッチをACC、またはONにすることに、本機に選択されているポータブルオーディオ（282 ページ参照）と自動的に接続されます。

- 1** ポータブルオーディオの電源をON にするなど、本機と接続できる状態にします。

- 2** 車両のエンジンスイッチをACC、またはONにします。

- 接続が完了するとメッセージが表示されます。
- 接続に失敗した場合、手動で接続することができます（277 ページ参照）。

アドバイス

自動接続の設定（285 ページ参照）が“しない”に設定されている場合や機器により接続できない場合、手動で接続します（277 ページ参照）。

■ ポータブルオーディオを手動で接続する

ポータブルオーディオとの自動接続に失敗した場合や自動接続の設定（285 ページ参照）が“しない”に設定されている場合は、手動で接続することができます。

- 1** ポータブルオーディオの電源をON にするなど、本機と接続できる状態にします。

- 2** を押します。

Bluetooth対応機器を聞く

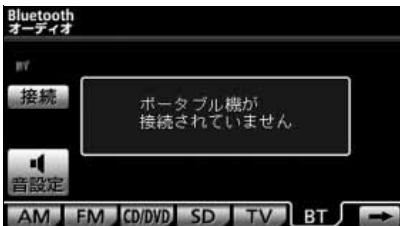
3 **BT** をタッチします。



2 **BT** をタッチします。



4 **接続** をタッチします。



- 接続が完了するとメッセージが表示されます。

Bluetoothオーディオを再生する

チェック

- 本機とポータブルオーディオを接続します（276 ページ参照）。

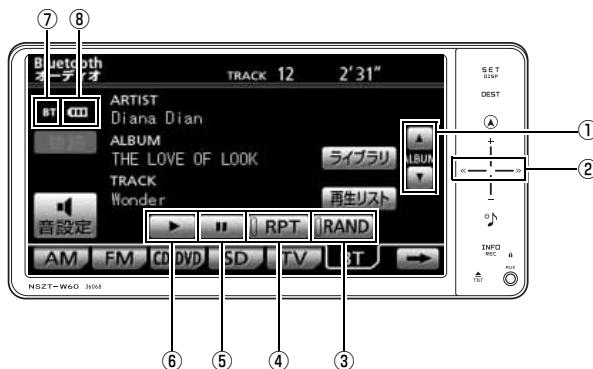
1 **♪** を押します。

アドバイス

- 本機での表示に対応しているポータブルオーディオは、収録されている曲にアーティスト名や曲名が記録されている場合、アーティスト名は半角24文字、全角12文字、アルバム名および曲名は半角32文字、全角16文字まで表示されます。
- Bluetooth オーディオを再生中に音量を調整した場合、Bluetooth オーディオ用の音量レベルとして記憶することができます。記憶した音量レベルは、ポータブルオーディオを接続していないときに初期設定値に戻ります。
- ポータブルオーディオに収録されている音楽ファイル数、ソフトウェアバージョンにより、操作画面による操作を行っても、すぐに反応しなかったり、正しく動作しないことがあります。
- ポータブルオーディオにより、機能に対応していないため、タッチスイッチが表示されなかったり、操作ができないことがあります。また、機能に対応している場合でも別動作をすることがあります。

基本操作

Bluetoothオーディオを再生中に  を押すと、次の画面が表示されます。



番号	表示／スイッチ	内容
①	アルバム切り替えスイッチ（上側）	タッチすると、次のアルバムに切り替わり、アルバム内の先頭の曲から再生されます。
	アルバム切り替えスイッチ（下側）	タッチすると前のアルバムに切り替わり、アルバム内の先頭の曲から再生されます。
②		押すと、次の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。
		押すと、曲の頭出し、連続で押すと、前の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。
③	ランダム再生スイッチ	タッチすると、ポータブルオーディオに収録されている全ての曲がランダムに再生されます。 再度タッチすると、ランダム再生が解除されます。
④	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の曲が繰り返し再生されます。 再度タッチすると、リピート再生が解除されます。
⑤	一時停止スイッチ	再生中にタッチすると、曲が一時停止します。
⑥	再生スイッチ	一時停止中にタッチすると、曲が再生されます。

Bluetooth対応機器を聞く

番号	表示／スイッチ	内容
⑦	Bluetooth接続状態表示	<ul style="list-style-type: none"> ・青色… 良好 ・黄色… 音質が劣化することがあります。表示が青色になる位置までポータブルオーディオを移動します。 ・切断… Bluetooth接続されていません。ポータブルオーディオを切り替えます（282 ページ参照）。
⑧	ポータブルオーディオ電池残量表示	    <p>電池残量無し 電池残量が少ない ← → 電池残量が多い</p>

アドバイス

- ポータブルオーディオにより、機能に対応していないため、タッチスイッチが表示されなかつたり、操作ができないことがあります。また、機能に対応している場合でも別動作をすることがあります。
- 次の場合、Bluetoothオーディオを使用すると、Bluetooth接続状態表示が黄色になることや、Bluetooth接続ができないことがあります。青色の表示になる位置までポータブルオーディオを移動します。
 - ・ポータブルオーディオがディスプレイから隠れる場所（シートのうしろや下、またはグローブボックス内やコンソールボックス内）にある場合
 - ・ポータブルオーディオが金属製のものに接したり、覆われている場合
- Bluetoothオーディオ再生中に携帯電話の接続動作を行った場合、Bluetoothオーディオの音声が途切れことがあります。
- ポータブルオーディオの電池残量表示は目安です。ポータブルオーディオの表示と一致しないことがあります。また、接続した機種により、表示されないことがあります。
- Bluetooth接続により、ポータブルオーディオの電池が早く消耗します。
- ポータブルオーディオを接続しても充電されません。

ライブラリから曲を選ぶ

ポータブルオーディオに収録されているフォルダや曲の一覧を表示して、聞きたい曲を選ぶことができます。

チェック

この機能は、AVRCP Version 1.4に対応したポータブルオーディオのみ表示および操作ができます。

1 ライブラリをタッチします。



2 曲一覧が表示されるまでフォルダ、または曲をタッチします。



- フォルダのリストには、マークが表示されます。
- フォルダをタッチすると、1階層下のフォルダ、または曲の一覧を表示することができます。
- **戻る** をタッチすると、1階層上のフォルダに戻ることができます。
- **TOP** をタッチすると、Bluetoothオーディオ操作画面に戻ります。

3 曲をタッチします。



アドバイス

機能に対応しているポータブルオーディオを使用している場合でも操作ができなかったり、別動作をすることがあります。

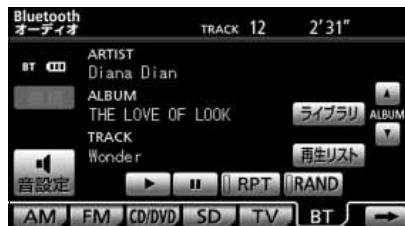
再生リストから曲を選ぶ

再生中のフォルダ内の曲を一覧から選ぶことができます。

チェック

この機能は、AVRCP Version 1.4に対応したポータブルオーディオのみ表示および操作ができます。

1 再生リストをタッチします。



Bluetooth対応機器を聞く

2 曲をタッチします。



アドバイス

機能に対応しているポータブルオーディオを使用している場合でも操作ができなかったり、別動作をすることがあります。

他の機器に切り替える

使用するポータブルオーディオを選択することができます。本機には、一番新しく登録したポータブルオーディオが使用するポータブルオーディオとして選択されます。

チェック

使用するポータブルオーディオの電源をONにするなどして、本機と接続できる状態にします。

1 SET を押します。

2 オーディオ をタッチします。



3 オーディオプレイヤー切替 をタッチします。



4 使用するオーディオプレイヤーをタッチします。



● **詳細情報表示** をタッチすると、選択したポータブルオーディオの機器名称などの情報を表示することができます (285 ページ参照)。

5 完了 をタッチします。

登録した機器を削除する

1 SET を押します。

2 オーディオ をタッチします。



3 Bluetoothオーディオ設定 をタッチします。



4 削除 をタッチします。



- 初期状態 をタッチすると、全ての項目設定を初期の状態に戻すことができます。

5 削除するポータブルオーディオをタッチします。



6 完了 をタッチします。

7 はい をタッチします。

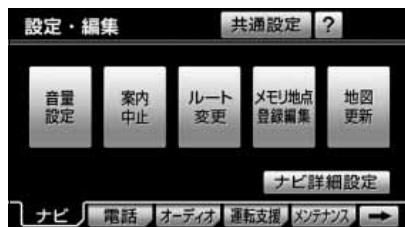
設定を変更する

■ 機器名称を変更する

Bluetoothネットワーク内での本機の名称を変更することができます。

1 SET を押します。

2 オーディオ をタッチします。



3 Bluetoothオーディオ設定 をタッチします。



4 変更 (機器名称) をタッチします。



- 初期状態 をタッチすると、全ての項目設定を初期の状態に戻すことができます。

オ
ディ
オ

Bluetooth対応機器を聞く

5 名称を入力します（30 ページ参照）。



- 半角 20 文字まで入力することができます。

6 [完了] をタッチします。

■ パスキーを変更する

ポータブルオーディオを本機に登録するときのパスキーを変更することができます。

1 [SET] を押します。

2 [オーディオ] をタッチします。



3 [Bluetoothオーディオ設定] をタッチします。



4 [変更] (パスキー) をタッチします。



- [初期状態] をタッチすると、全ての項目設定を初期の状態に戻すことができます。

5 4~8桁の数字を入力します。



- [修正] をタッチすると、1 文字ずつ削除することができます。

6 [完了] をタッチします。

■自動Bluetooth接続を設定する

初期状態では、車両のエンジンスイッチをACC、またはONにした場合、ポータブルオーディオを自動で接続するように設定されています。

自動で接続するか、しないかを選択することができます。

1 SET を押します。

2 オーディオ をタッチします。

3 Bluetoothオーディオ設定 をタッチします。

4 する、またはしない をタッチします。



- 初期状態 をタッチすると、全ての項目設定を初期の状態に戻すことができます。

5 完了 をタッチします。

■詳細情報を表示する

使用しているポータブルオーディオの情報（機器名称、機器アドレス、接続方法）を表示、変更することができます。

1 SET を押します。

2 オーディオ をタッチします。

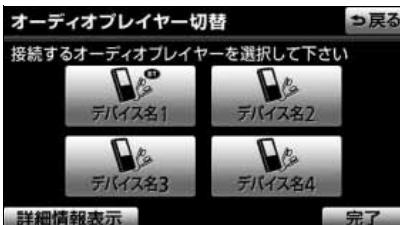
3 オーディオプレイヤー切替 をタッチします。



オーディオ

Bluetooth対応機器を聞く

- 4** 現在使用しているポータブルオーディオをタッチします。



- 5** [詳細情報表示] をタッチします。

- 6** [変更]、[車載機から接続]、
[ポータブル機から接続] のいずれかをタッチします。



- [変更] …286ページ参照。
- [車載機から接続] をタッチすると、本機から接続するように設定することができます。
[ポータブル機から接続] をタッチすると、ポータブルオーディオから接続するように設定することができます。

【機器名称を変更する】

使用中のポータブルオーディオの名称を変更することができます。

- 1** 名称を入力します (30 ページ参照)。



- 半角20文字、全角10文字まで入力することができます。

- 2** [完了] をタッチします。

Bluetoothオーディオを止める

- 1** [♪] を1秒以上押します。

- 再度、[♪] を1秒以上押すと再生が再開されます。

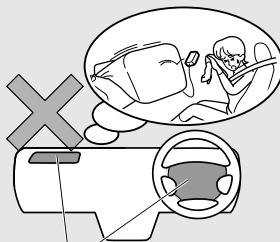
ポータブルオーディオを聞く

市販のポータブルオーディオを接続すると、ポータブルオーディオに収録された音楽を本機で再生することができます。ポータブルオーディオを接続する場合、「ミニプラグコード」をお買い求めください。

本機でポータブルオーディオをご使用になる場合、そのポータブルオーディオの取扱説明書をよくお読みになり、本機での使用に問題がないことをご確認のうえお使いください。



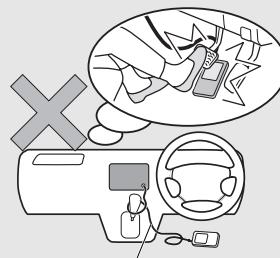
警 告



SRSエアバッグ展開部

接続したポータブルオーディオやミニプラグコードを、SRSエアバッグの展開を妨げるような場所に設置しないでください。SRSエアバッグが正常に作動しなくなったり、SRSエアバッグが展開したときにポータブルオーディオが飛ばされるなどにより、死亡・重傷に至ることがあります。

※：SRSエアバッグ展開場所については、お車の取扱書をご覧ください。



ミニプラグコード

ポータブルオーディオやミニプラグコードを、運転の邪魔にならない場所に避ける、または邪魔にならない場所で仮固定するなどしてください。

運転に支障をきたし、交通事故の原因になることがあります。

ポータブルオーディオを聞く

本機に接続する・取りはずす

⚠ 注意

- ディスプレイがOPEN または TILT 状態では、ミニプラグコードの抜き差しはしないでください。
- ミニプラグコードの端子に手を引っ掛けたりしないよう注意してください。
- 運転中は、ポータブルオーディオの接続・操作・取りはずしをしないでください。

📝 チェック

- ポータブルオーディオの電源が切れていることを確認します。
- オーディオが AUX 以外になってしまって、または OFF になっていることを確認します。

- 1** ミニプラグコードを接続、または取りはずします。



ミニプラグコード端子

⌚ アドバイス

ポータブルオーディオの電源は、ポータブルオーディオに付属されているバッテリー等を使用します。お車に装着されているシガライタソケットやアクセサリーソケットなどで充電しながら再生すると、雑音が出ることがあります。

ポータブルオーディオを再生する

- 1** 接続したポータブルオーディオの電源を入れ、再生します。

- 2** ♫ を押します。

- 3** AUX をタッチします。



- ポータブルオーディオの再生音がスピーカーから出力されます。

⌚ アドバイス

- 接続された機器により出力レベルが異なりますので、音量にご注意ください。
- AUX を再生中に音量を調整した場合、AUX用の音量レベルとして記憶することができます。記憶した音量レベルは、ミニプラグコードを抜くと初期設定値に戻ります。

ポータブルオーディオを止める

- 1** ♫ を1秒以上押します。

- スピーカーからの再生音は止まりますが、ポータブルオーディオは、再生を続けます。

- 再度、♫ を1秒以上押すと再生音が 出力されます。

ナビゲーションと携帯電話で情報を通信する

携帯電話で表示している地点情報を本機へ送信したり、本機で設定されている現在地や目的地の地点情報を携帯電話へ送信することができます。また、Yahoo! JAPANのサービスと連携した機能を使うために、本機と携帯電話との間で情報を通信することもできます。



警 告

運転者が走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。安全のため、走行中の操作は絶対に行わないでください。

地点情報を携帯電話へ送信する

現在地の地点情報を本機から携帯電話へ送信することができます。目的地が設定されている場合は、目的地までのすべての地点情報を転送することができます。

本機能を使用するためには、専用のアプリケーションを携帯電話にダウンロードする必要があります。本機で動作確認済みの機種、携帯電話の設定や利用方法については、次の方法をご確認ください。

- ・各携帯電話会社へのお問い合わせ
- ・携帯電話のパンフレット
- ・専用カタログ
- ・トヨタのホームページ



チェック

ハンズフリー（430 ページ参照）に接続中の携帯電話のみ使用することができます。

1

INFO を押します。

2

地点を送信 をタッチします。



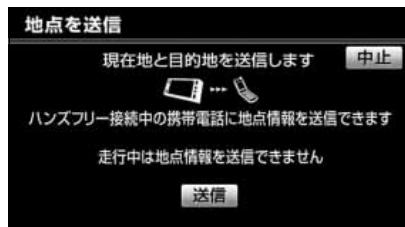
3

携帯電話を操作して、データ受信ができる状態にします。

- 携帯電話の操作は、地点を送信画面が表示されているときに行います。
- 携帯電話の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書を参照してください。

4

送信 をタッチします。



- **中止** をタッチすると、通信を中止し前の画面が表示されます。

- 位置情報を送信するとメッセージが表示され、現在地画面が表示されます。

ナビゲーションと携帯電話で情報を通信する

④ アドバイス

- 送信中にエンジンスイッチをOFF(LOCK)にした場合、送信が中止されます。その場合、エンジンスイッチをACC、またはONにして再度操作します。
- 送信中に本機を操作したり、他の画面に切り替わった場合、送信が中止されます。
- データ送信中は、Bluetoothオーディオ(274ページ参照)やハンズフリー(420ページ参照)の接続が切断されます。その場合、送信が終了すると、再接続されます(機種により、再接続できないことがあります)。

地点情報を本機へ送信する

本機に登録されている携帯電話で表示している地点情報を、携帯電話から本機へ送信することができます。

本機能を使用するためには、専用のアプリケーションを携帯電話にダウンロードする必要があります。本機で動作確認済みの機種、携帯電話の設定や利用方法については、次の方法でご確認ください。

- ・各携帯電話会社へのお問い合わせ
- ・携帯電話のパンフレット
- ・専用カタログ
- ・トヨタのホームページ

⑤ チェック

本機に登録されたBluetooth携帯電話のみ使用することができます(428ページ参照)。

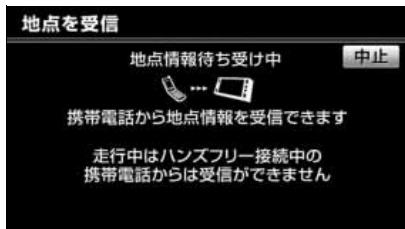
1 **INFO** を押します。

2 **地点を受信** をタッチします。



- **情報** が選択されている場合、**BTナビ** をタッチします。
- **地点を受信** は、目的地設定画面(61ページ参照)や目的地追加画面(82ページ参照)でも表示されます。

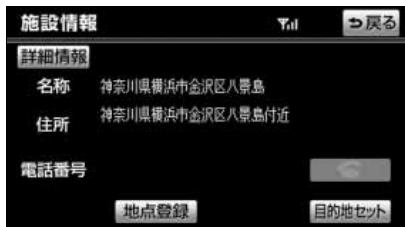
3 携帯電話から位置情報を送信します。



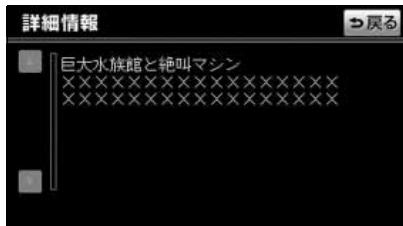
- **中止** をタッチすると、通信を中止し前の画面が表示されます。
- 位置情報を取得するとメッセージが表示され、検索された地図が表示されます（75ページ参照）。



- **目的地セット**、**新規目的地**、**追加目的地** のいずれかをタッチすると、送信した地点を目的地に設定することができます（58ページ参照）。
- **地点登録** をタッチすると、送信した地点をメモリ地点として登録することができます（117ページ参照）。
- **情報** をタッチすると、施設の内容が表示されます。



- **詳細情報** をタッチすると、詳細な情報が表示されます。



アドバイス

- 同乗者が携帯電話を操作する場合、ハンズフリー（430ページ参照）に接続中の携帯電話から走行中は地点を受信することはできません。
- 送信中にエンジンスイッチをOFF(LOCK)にした場合、送信が中止されます。その場合、エンジンスイッチをACC、またはONにして再度操作します。
- 送信中に本機を操作したり、他の画面に切り替わった場合、送信が中止されます。
- データ送信中は、Bluetoothオーディオ（274ページ参照）やハンズフリー（420ページ参照）の接続が切断されます。その場合、送信が終了すると、再接続されます（機種により、再接続できないことがあります）。
- 携帯電話で地図を呼び出した場合、**情報** が表示されないことがあります。
- 携帯電話で地図を呼び出したときに マークが表示されないことがあります。また、マークが表示されても施設内容の表示ができないことがあります。提携駐車場の検索はできません。
- 表示される地図は、携帯電話で送信した位置情報とずれる場合があります。
- 受信した地点をメモリ地点として登録する場合、コンテンツによっては著作権で保護されているため地点情報を登録することはできません。
- 詳細情報は、コンテンツにより表示できない場合があります。

ナビゲーションと携帯電話で情報を通信する

Yahoo! JAPANと連携した機能を使用する

Yahoo! JAPANのサービスで作成したドライブルートや地点の情報を本機へ送信して、目的地の設定や地点情報の保存をしたり、本機に保存されている情報を携帯電話へ送信して、Yahoo! JAPANのサービスで活用することができます。

本機能を使用するためには、専用のアプリケーションを携帯電話にダウンロードする必要があります。詳細は次のホームページを参照してください。

路線・地図アプリ紹介ページ

- <http://transit.map.yahoo.co.jp/mobile/app/info.html> (パソコン)
- <http://map.mobile.yahoo.co.jp/dl> (モバイル)

※ Yahoo ! JAPAN のサービスや専用のアプリケーションについては予告なく変更、終了する場合があります。

なお、2012年12月20日で「ドライブルート(ドライブルートの情報を車載機へ送信する)」、「走行軌跡(車載機に保存されている走行軌跡の情報を携帯電話に送信し、Yahoo ! JAPANのサービスでの活用)」のサービスは終了しました。

1 INFO を押します。

2 Yahoo! JAPANと連携 をタッチします。



- 情報 が選択されている場合、BTナビ をタッチします。

3 項目をタッチします。



● アプリダウンロード …… Yahoo! JAPANのモバイルサイトにアクセスして、専用のアプリケーションをダウンロードすることができます (293ページ参照)。

送信セキュリティ設定 …… 本機から携帯電話へ送信するときのセキュリティ機能を設定 (293ページ参照) したり、設定変更時のロックNo.を変更 (294ページ参照) することができます。

目的地受信 …… 目的地情報を本機へ送信し、検索された地図を表示することができます (295ページ参照)。

ドライブルート …… 作成したドライブルートの情報を本機へ送信することができます (295ページ参照)。

地点情報 …… 最大100件まで地点情報を本機へ送信することができます (296ページ参照)。

走行軌跡を送信 …… 本機に保存されている走行軌跡の情報を携帯電話へ送信し、Yahoo! JAPANのサービスで活用することができます (297ページ参照)。

メモリ地点を送信 …… 本機に保存されているメモリ地点の情報を携帯電話へ送信し、Yahoo! JAPANのサービスで活用することができます (298ページ参照)。

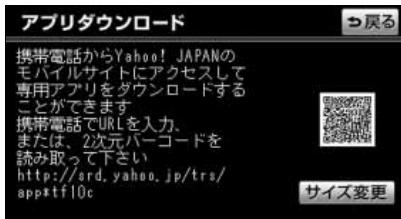
目的地履歴を送信 …… 本機に保存されている目的地履歴の情報を携帯電話へ送信し、Yahoo! JAPANのサービスで活用することができます (299ページ参照)。

アドバイス

- 送信中にエンジンスイッチをOFF(LOCK)にした場合、送信が中止されます。その場合、エンジンスイッチをACC、またはONにして再度操作します。
- 送信中に本機を操作したり、他の画面に切り替わった場合、送信が中止されます。
- データ送信中は、Bluetoothオーディオ(274ページ参照)やハンズフリー(420ページ参照)の接続が切断されます。その場合、送信が終了すると、再接続されます(機種により、再接続に時間がかかることがあります)。
- 路線・地図アプリ紹介ページの情報料、アプリケーション使用料は無料です。
- 携帯電話の通信料金は、お客様のご負担になります。

アプリケーションをダウンロードする

1 携帯電話に2次元バーコードを読み込む、またはURLを入力してYahoo! JAPANのモバイルサイトにアクセスします。



- **サイズ変更** をタッチすると、2次元バーコードが拡大されます。
- 携帯電話の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書を参照してください。

アドバイス

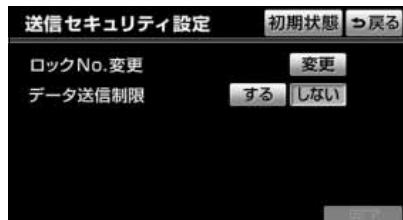
- 2次元バーコードの読み取りは携帯電話各社で完全に保証されておりません。また、読み取り環境や条件によって読み取りが困難になることがあります。
- 2次元バーコードが読み取れないときは、2次元バーコードのサイズを変更する、または携帯電話および本機の画面の明るさを変えることで読み取ることができる場合があります。
- QRコードは株式会社デンソーウエーブの登録商標です。

本機から携帯電話へ送信時のセキュリティを設定する

チェック

メモリ地点や目的地履歴などの情報は、個人情報に関わる内容であるため、第三者が情報を勝手に外部へ持ち出せないようにセキュリティを設定することができます。

1 **する**、または**しない**をタッチします。



- **変更**をタッチすると、ロックNo.を修正することができます(294ページ参照)。
- **初期状態**、**はい**の順にタッチすると、ロックNo.を初期状態に戻すことができます。

2 **完了**をタッチします。

ナビゲーションと携帯電話で情報を通信する

3 ロックNo.を入力します。



- 初期状態は「0000」です。
- **修正** をタッチすると、番号を消去することができます。

2 現在のロックNo.を入力します。



- 初期状態は「0000」です。
- **修正** をタッチすると、番号を消去することができます。

4 **完了** をタッチします。

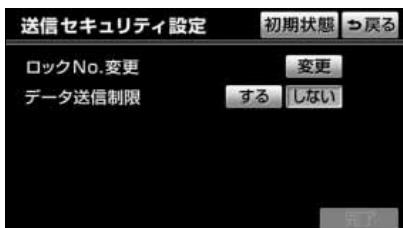
- メッセージが表示され、設定が変更されます。

■ セキュリティ設定変更時のロック No.を変更する

チェック

データ送信制限を“する”に設定している場合、ロックNo.を変更することはできません。

1 **変更** をタッチします。



- **初期状態**、**はい** の順にタッチすると、ロックNo.を初期状態に戻すことができます。

3 **完了** をタッチします。

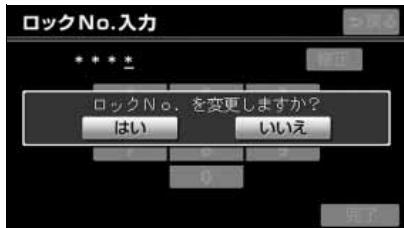
4 新しいロックNo.を入力します。



- **修正** をタッチすると、番号を消去することができます。

5 **完了** をタッチします。

6 はい をタッチします。



- メッセージが表示され、設定が変更されます。

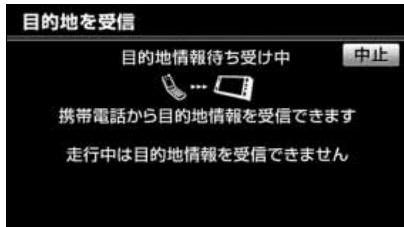
7 完了 をタッチします。

■ 目的地情報を本機へ送信する

チェック

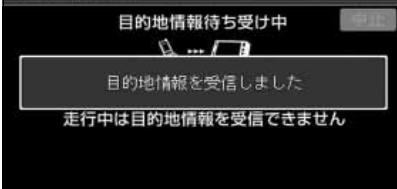
本機に登録されたBluetooth携帯電話のみ使用することができます（428ページ参照）。

1 携帯電話から位置情報を送信します。



- 中止 をタッチすると、通信を中止し前の画面が表示されます。
- 位置情報を取得するとメッセージが表示され、検索された地図が表示されます（75ページ参照）。

目的地を受信



- **目的地セット**、**新規目的地**、**追加目的地** のいずれかをタッチすると、送信した地点を目的地に設定することができます（58ページ参照）。
- **地点登録** をタッチすると、送信した地点をメモリ地点として登録することができます（117ページ参照）。

アドバイス

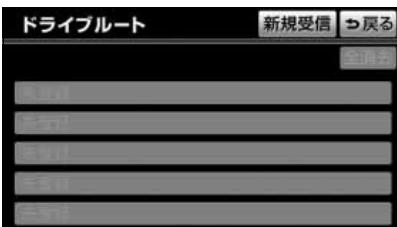
- 表示される地図は、携帯電話で送信した位置情報とずれる場合があります。
- 受信した地点をメモリ地点として登録する場合、コンテンツによっては著作権で保護されているため地点情報を登録することはできません。

■ ドライブルートの情報を本機へ送信する

チェック

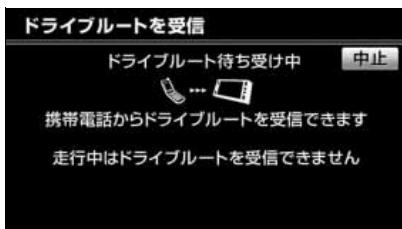
本機に登録されたBluetooth携帯電話のみ使用することができます（428ページ参照）。

1 新規受信 をタッチします。



ナビゲーションと携帯電話で情報を通信する

- 2** 携帯電話から情報を送信します。



- **中止** をタッチすると、通信を中止し前の画面が表示されます。
- 情報を取得するとメッセージが表示され、リスト画面が表示されます。リストをタッチすると、ドライブルート詳細画面が表示されます。
- リスト画面で **全消去**、**はい** の順にタッチすると、送信した全てのドライブルート情報を削除することができます。



- **探索開始** をタッチすると、ルート探索を開始します。
- **消去**、**はい** の順にタッチすると、選択したドライブルートを削除することができます。

アドバイス

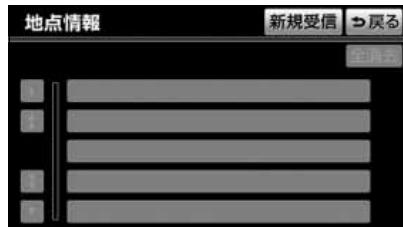
本機に保存されている情報は、携帯電話から本機へ送信するごとに新しい情報に上書きされます。

■ 地点情報を本機へ送信する

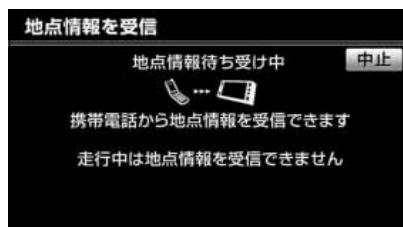
チェック

本機に登録されたBluetooth携帯電話のみ使用することができます (428ページ参照)。

- 1** **新規受信** をタッチします。



- 2** 携帯電話から情報を送信します。



- **中止** をタッチすると、通信を中止し前の画面が表示されます。
- 情報を取得するとメッセージが表示され、リスト画面が表示されます。地点をタッチすると、検索された地図が表示されます。
- リスト画面で **全消去**、**はい** の順にタッチすると、送信した全ての地点情報を削除することができます。



- **目的地セット**、**新規目的地**、**追加目的地**のいずれかをタッチすると、送信した地点を目的地に設定することができます（58ページ参照）。
- **地点登録**をタッチすると、送信した地点をメモリ地点として登録することができます（117ページ参照）。

アドバイス

本機に保存されている情報は、携帯電話から本機へ送信するごとに新しい情報に上書きされます。

■ 走行軌跡情報を携帯電話へ送信する

チェック

- ハンズフリー（430ページ参照）に接続中の携帯電話のみ使用することができます。
- 送信セキュリティ設定のデータ送信制限を“する”に設定している場合、情報を送信することができません。

- 1** 走行軌跡をタッチする。

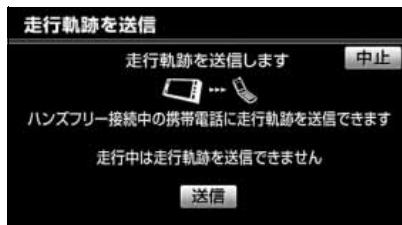


- **全消去**、**はい**の順にタッチすると、保存されている走行軌跡を削除することができます。

- 2** 携帯電話を操作して、データ受信ができる状態にします。

- 携帯電話の操作は、走行軌跡を送信画面が表示されているときに行います。
- 携帯電話の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書を参照してください。

- 3** **送信**をタッチします。



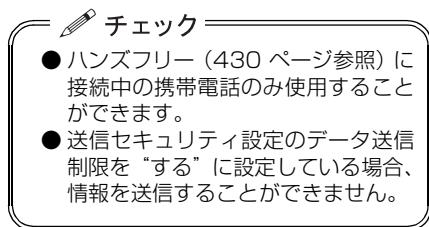
- 送信が完了するとメッセージが表示されます。
- **中止**をタッチすると、通信を中止し前の画面が表示されます。

アドバイス

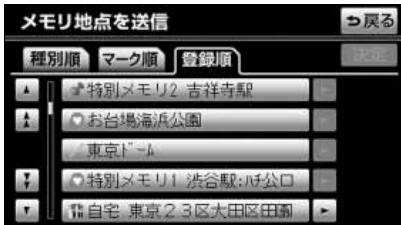
- 走行軌跡とは、目的地を設定して走行したルートが保存されたものです。
- 走行軌跡は最大5件、合計1000kmまでの軌跡が保存されます。
- リストに表示される走行軌跡の名称は、設定した目的地の名称です。
- 携帯電話へ送信することができる走行軌跡は、地図画面に表示される走行した道路の軌跡（50ページ参照）とは異なります。

ナビゲーションと携帯電話で情報を通信する

■ メモリ地点を携帯電話へ送信する



1 メモリ地点をタッチします。



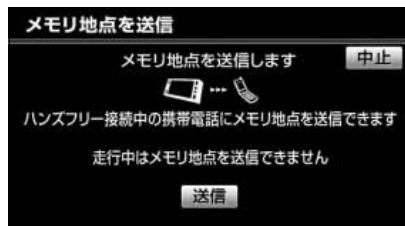
- **種類別** をタッチすると、自宅、特別メモリ地点、メモリ地点の順に並べかえることができます。
- **マーク順** をタッチすると、マークの種類別に並べ替えることができます。
- **登録順** をタッチすると、メモリ地点の登録順に並べ替えることができます。
- 複数のメモリ地点を同時に送信する場合、送信するメモリ地点全てをタッチします。
- 一度選んだメモリ地点をもう一度タッチすると、選択が解除されます。

2 **決定** をタッチします。

3 携帯電話を操作して、データ受信ができる状態にします。

- 携帯電話の操作は、メモリ地点を送信画面が表示されているときに行います。
- 携帯電話の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書を参照してください。

4 **送信** をタッチします。



- 送信が完了するとメッセージが表示されます。
- **中止** をタッチすると、通信を中止し前の画面が表示されます。

■ 目的地履歴を携帯電話へ送信する

チェック

- ハンズフリー（430 ページ参照）に接続中の携帯電話のみ使用することができます。
- 送信セキュリティ設定のデータ送信制限を“する”に設定している場合、情報を送信することができません。

1 目的地履歴をタッチします。



- 複数の目的地履歴を同時に送信する場合、送信する目的地履歴全てをタッチします。
- 一度選んだ目的地履歴をもう一度タッチすると、選択が解除されます。

2 決定 をタッチします。

3 携帯電話を操作して、データ受信ができる状態にします。

- 携帯電話の操作は、目的地履歴を送信画面が表示されているときに行います。
- 携帯電話の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書を参照してください。

4

送信 をタッチします。

目的地履歴を送信



- 送信が完了するとメッセージが表示されます。

- 中止 をタッチすると、通信を中止し前の画面が表示されます。

FM多重放送を表示する

FM多重放送は1つの放送局から同時に複数の番組が放送されています。番組は連動情報番組と独立情報番組に区別され、それぞれの番組は表示の切り替え方が異なります。

■ 連動情報番組

FM音声放送と連動した番組です。放送中の曲名やリクエストの受け付け番号など放送中の音声放送に合わせた内容で放送される番組です。

■ 独立情報番組

FM音声放送とは関連のないニュースや天気予報などの独立した内容で放送される番組です。

放送を表示する

1

INFO を押します。

2

FM多重 をタッチします。



- **BTナビ** が選択されている場合、**情報** をタッチします。



- **自動選局** をタッチすると、放送局を切り替えることができます。
- FM音声放送を聞いている場合、パネルスイッチでも、放送局を切り替えることができます（183ページ参照）。

アドバイス

- 走行中は表示することができない番組もあります。また、FM多重放送局により、走行中は、すべての番組を表示することができない放送局があります。
- オーディオの電源がOFFの場合、またはAM放送（交通情報放送を含む）やFM放送の電波が遮断されたり、受信できない場合、FM多重放送を表示することはできません。
- FM多重放送を表示している場合、FM多重放送の緊急情報を受信したときは、自動的に緊急情報に番組が切り替わります。また、緊急情報を受信しているときは、自動送りできません。
- FM多重放送を表示している場合、そのFM多重放送を放送している放送局の番組の音声のみ聞くことができます（文字情報を表示しているFM多重放送局とは別のFM放送局の番組の音声を聞くことはできません。）。

■ 番組を切り替える

- 1** [目次] をタッチします。



- [番組運動] をタッチすると、連動情報番組に切り替えることができます。

- 2** 番組の番号をタッチします。



■ 独立情報番組のページを送る

連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに切り替わりますが、ニュースや天気予報など1回の発信で何ページにもわたる情報が送られる独立情報番組は受信側でページを送ることが必要です。

- 1** ▲、または ▼ をタッチするか、**自動送り** をタッチします。



- ▲、▼ … 文字情報のページが1ページずつ送られます。自動送り中は、自動送りが停止されます。

自動送り … 文字情報が自動で送られます。すべての情報が表示されたあとは、最初のページに戻ります。

停止 … 文字情報の自動送りを停止します(自動送り中に操作することができます。)。

FM多重放送を表示する

■連動情報番組の文字情報を繰り返し見る

連動情報番組の文字情報のページは情報が発信されるたびに自動的に切り替わります。過去に発信された情報を見逃したときや、もう一度見たい情報は繰り返し見ることができます。

- 1** ▲、または ▼ をタッチします。



- 文字情報の自動切り替えは中断されます。**最新情報** をタッチすると、最新の文字情報が表示され、もとの状態（文字情報が発信されるたびに自動的に切り替わる）に戻ります。

文字情報を編集する

■記録する

- 1** 文字情報を表示します（300 ページ参照）。

- 2** **メモ記録** をタッチします。



- 文字情報は最大 20 件まで記録することができます。

■呼び出す

- 1** **メモ呼出** をタッチします。



- 記録されている文字情報が新しいものから表示されます。

■ 消去する

- 1** メモ呼出 をタッチします。

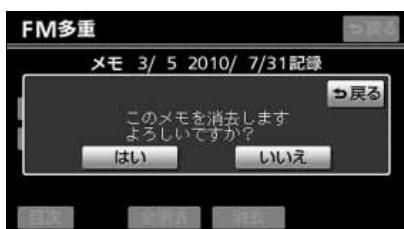


- 2** 消去 をタッチします。



- **全消去** をタッチすると、すべての文字情報が消去されます。

- 3** はい をタッチします。



電話帳を見る

■ 電話帳（交通・ナビ関連）の検索

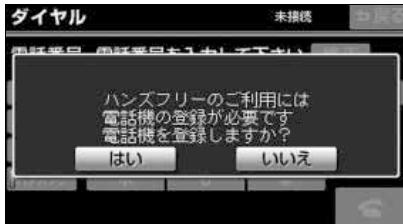
JAF（日本自動車連盟）や道路交通情報センターなどの電話番号を表示することができます。また、設定されている目的地（58 ページ参照）や登録されているメモリ地点に電話番号が入力（126 ページ参照）されている場合、その地点の電話番号を表示することができます。

1 **INFO** を押します。

2 **電話** をタッチします。



- **BTナビ** が選択されている場合、**情報** をタッチします。
- 本機に携帯電話を登録していない場合、Bluetooth設定画面が表示されます。



- **はい** をタッチすると、本機に携帯電話を登録することができます（428 ページ参照）。

3

交通・ナビ をタッチします。



4

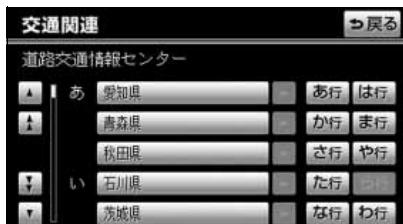
項目をタッチします。



- **目的地**（1カ所のみ設定されている場合）…名称と電話番号が表示されます。

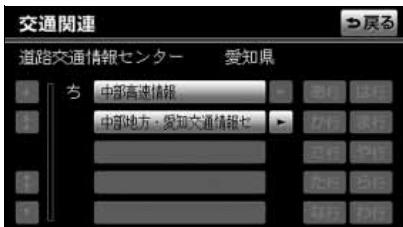
5

施設のある都道府県名をタッチします。



- **4** で **メモリ地点**、または **目的地**（2カ所以上設定されている場合）をタッチした場合、地点名称をタッチすると、名称と電話番号が表示されます。

6 施設名称をタッチします。



- 施設名称と電話番号が表示されます。
- をタッチすると呼び出した電話番号に電話をかけることができます (438ページ参照)。

アドバイス

- メモリ地点に電話番号が入力されていない場合、リストは表示されますが電話番号を検索することはできません。
- 目的地に電話番号情報がない場合、タッチスイッチは表示されますが電話番号を検索することはできません。

カレンダーを見る

GPSの時刻情報を利用したカレンダーを表示することができます

1 **INFO** を押します。

2 カレンダー をタッチします。



- **BTナビ** が選択されている場合、**情報** をタッチします。



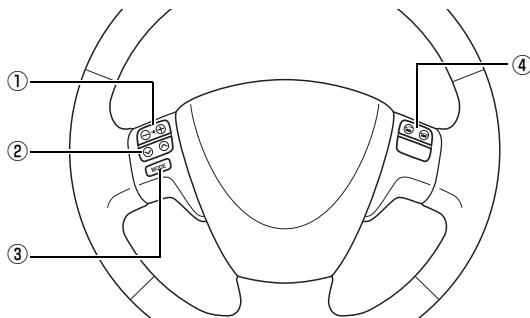
- **▲月**、または **▼月** をタッチすると表示される月が切り替わります。
- **▲年**、または **▼年** をタッチすると表示される年が切り替わります。
- 月、または年を切り替えた場合、**今月** をタッチすると、今月のカレンダーが表示されます。

アドバイス

時刻情報受信中は **GPS** が表示されます。

ステアリングスイッチで操作する

ステアリングスイッチ装着車は、手元にあるステアリングスイッチで各オーディオやハンズフリーの主要操作をすることができます。



番号	スイッチ	内容	ページ
①	音量調整スイッチ	オーディオを使用している場合 押すごとに1ステップずつ音量が変わります。押し続けると音量が連続して変わります。	181
		ハンズフリーを使用している場合 押すごとに1ステップずつ、着信音量、または受話音量が変わります。	441、442
②	選局/選曲スイッチ	CD、MP3/WMA、SDメモリーカード、Bluetoothオーディオ、iPod、USBメモリを再生している場合 押すと、次の曲や再生中の曲の頭（繰り返し押すと前の曲）に切り替わります。“ピッ”と音がするまで押すと、次のフォルダ（プレイリスト、アルバム）や前のフォルダ（プレイリスト、アルバム）に切り替わります。	188、194、257、279、406、415
		DVDを再生している場合 押すと、次のチャプターや再生中のチャプターの頭（繰り返し押すと前のチャプター）に切り替わります。	200、215
		ラジオを受信している場合 押すと、プリセットスイッチに記憶されている放送局が順番に呼び出されます。“ピッ”と音がするまで押すと、受信中の周波数に一番近い放送局が自動で選局されます。	183
		地上デジタルTV放送を受信している場合 押すと、プリセットスイッチに記憶されているチャンネルが順番に呼び出されます。	230
③	オーディオ切り替えスイッチ	オーディオの電源がOFFの場合 押すと、オーディオの電源がONになります。 “ピッ”と音がするまで押すと、オーディオの電源がOFFになります。	181
		オーディオの電源がONの場合 押すごとに、次の順に切り替わります。 FM→CD/DVD※→SD※→TV→BT※→AUX※→iPod※/USB※→VTR※→AM	181

ステアリングスイッチで操作する

番号	スイッチ	内容	ページ
④	オフフック スイッチ	着信中や応答保留中に押すと、通話を開始することができます。	440、441
	電話の待ち受け中に押すと、ダイヤル画面が表示されます。		433
	オンフック スイッチ	通話中や応答保留中に押すと、通話を終了することができます。	441、442

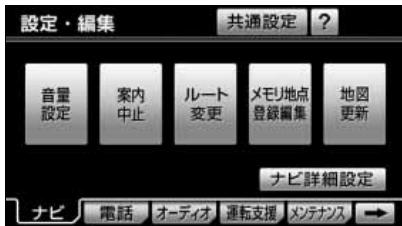
※ 再生または視聴できない場合、切り替わりません。

スイッチ操作音を設定する

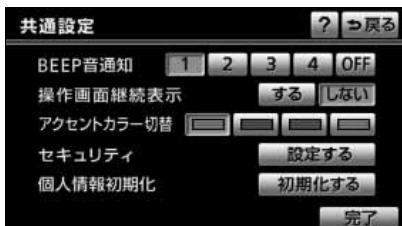
パネルスイッチを押したときや、タッチスイッチをタッチしたときの“ピッ”という操作音を設定することができます。

1 **SET** を押します。

2 **共通設定** をタッチします。



3 **1**、**2**、**3**、**4**、**OFF** のいずれかをタッチします。



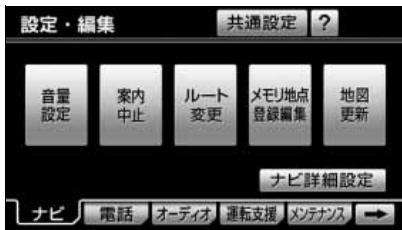
4 **完了** をタッチします。

オーディオ画面を継続して表示する

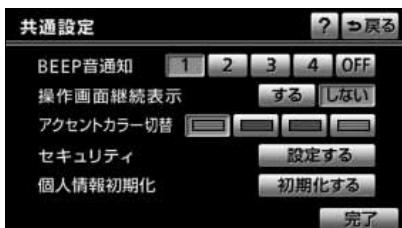
オーディオ操作画面を表示して20秒経過した場合、オーディオ操作画面を継続して表示するか、もとの画面に戻すかを設定することができます。

1 **SET** を押します。

2 **共通設定** をタッチします。



3 **する**、または **しない** をタッチします。

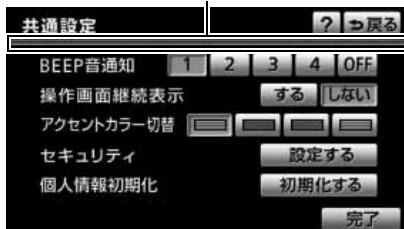


4 **完了** をタッチします。

画面のアクセントカラーを切り替える

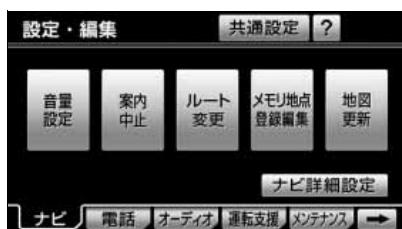
情報画面や設定画面、オーディオ操作画面で表示されるアクセントカラーやタッチスイッチの色を切り替えることができます。

アクセントカラー

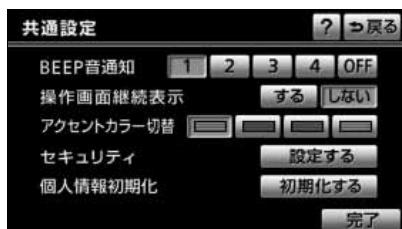


1 **SET** を押します。

2 **共通設定** をタッチします。



3 アクセントカラーをタッチします。



4 **完了** をタッチします。

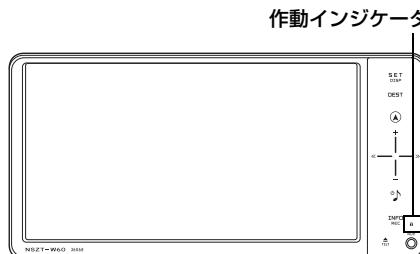
アドバイス

一部の画面では、アクセントカラーが切り替わらないことがあります。

セキュリティを設定する

セキュリティ機能を作動させると、車両のバッテリーターミナルをはずした場合、本機を操作することができません。セキュリティの作動中は、作動インジケータを点灯させて、盗難を抑止することができます。

また、表示されるシリアルナンバーを控えておくと、盗難などにあった場合、本機と所有者を確認することができます。



セキュリティを作動させる

パスワードのヒントとパスワードを登録すると、セキュリティを作動させることができます。

チェック

- パスワードのヒントとパスワードは、全角と半角、大文字と小文字を区別します。
- 登録したパスワードは忘れないよう控えておいてください。ロックを解除するときに必要です。

1 **SET** を押します。

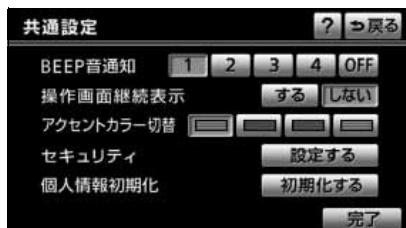
2

共通設定 をタッチします。



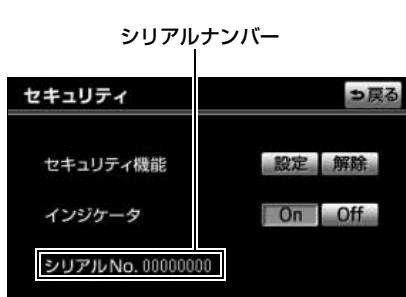
3

設定する をタッチします。



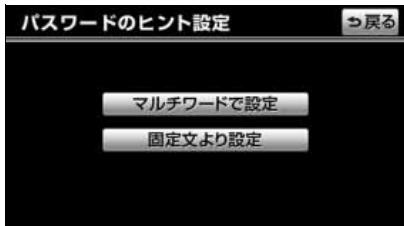
4

設定 をタッチします。



- パスワードを登録している場合、**設定** をタッチした後、**はい** をタッチするとパスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力すると、新しいパスワードを登録することができます。
- シリアルナンバーが表示されます。盗難などにあったとき、本機と所有者を確認することができます。

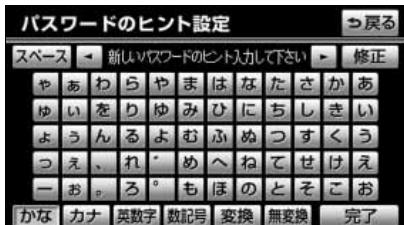
- 5** マルチワードで設定、または固定文より設定をタッチします。



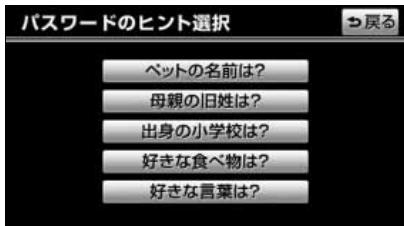
- **マルチワードで設定** …マルチワード入力画面が表示されます。パスワードのヒントを任意に入力することができます。

- **固定文より設定** …固定文選択画面が表示されます。パスワードのヒントを5つの中から選ぶことができます。

- 6** パスワードのヒントを登録します。



マルチワード入力画面

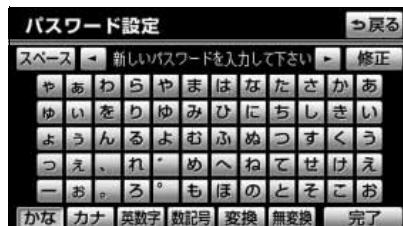


固定文選択画面

- **5** で **マルチワードで設定** をタップした場合、パスワードのヒントを入力します(30 ページ参照)。パスワードのヒントは半角24文字、全角12文字まで入力することができます。

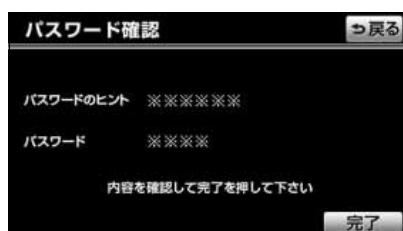
- **5** で **固定文より選択** をタップした場合、ヒントをタッチします。

- 7** パスワードを入力します(30 ページ参照)。



- パスワードは半角24文字、全角12文字まで入力することができます。

- 8** **完了** をタッチします。



セキュリティを設定する

セキュリティのロックを解除する

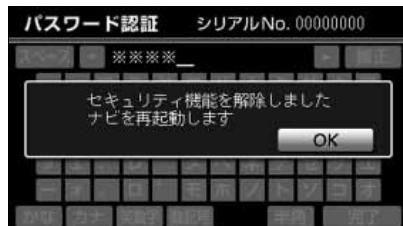
車両のバッテリーターミナルをはずして本機が操作できなくなった場合、登録したパスワードを入力すると、操作できるようになります。

- 1 パスワードを入力します（30 ページ参照）。



- シリアルナンバーが表示されます。盗難などにあったとき、本機と所有者を確認することができます。

- 2 OK をタッチします。



アドバイス

パスワードを忘れた場合、販売店にご相談ください。

作動インジケータを点滅させる

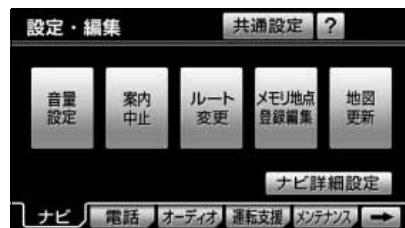
エンジンスイッチをOFF(LOCK)にした場合、作動インジケータを点滅させることができます。

チェック

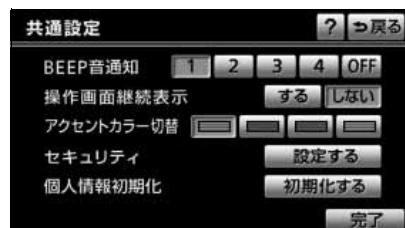
作動インジケータを点滅させる前に、セキュリティを作動します（312 ページ参照）。

- 1 SET を押します。

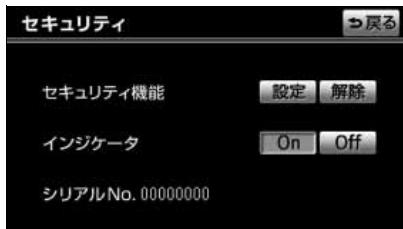
- 2 共通設定 をタッチします。



- 3 設定する をタッチします。



4 **On** をタッチします。

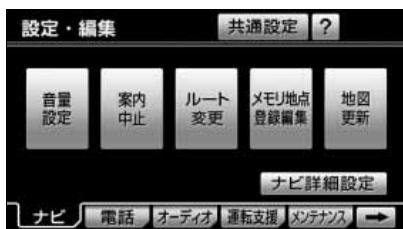


● **Off** をタッチすると、作動インジケータは点滅しません。

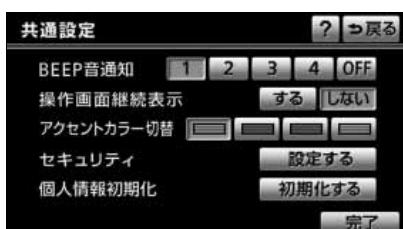
セキュリティを停止する

1 **SET** を押します。

2 **共通設定** をタッチします。



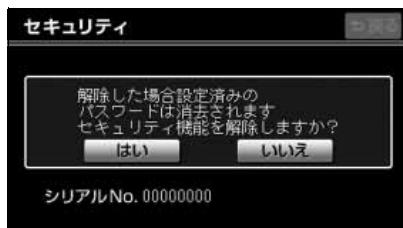
3 **設定する** をタッチします。



4 **解除** をタッチします。



5 **はい** をタッチします。



6 パスワードを入力します (30 ページ参照)。



車のメンテナンスを設定する

車のオイルや消耗部品の交換、各種点検の時期を登録すると、時期が来たときにメッセージを表示することができます。設定できるメンテナンス項目は次の通りです。

メンテナンス内容および時期の設定は、お買い上げいただきました販売店へご相談ください。

スイッチ	内容	スイッチ	内容
	エンジンオイル交換		Vベルト交換
	オイルフィルター交換		冷却水交換
	タイヤローテーション (タイヤ位置交換)		ブレーキフルード交換
	タイヤ交換		A T F (オートマチックトランスミッションフルード) 交換
	エアクリーナー交換		任意入力項目 (その他の項目を5つまで設定することができます。)
	ブレーキパッド交換		

アドバイス

- 設定状況により、メンテナンス項目のスイッチの色が変わります。
 - ・ 黒色…未設定
 - ・ 青色…設定済み
 - ・ 橙色…メンテナンス時期
- お知らせするメンテナンス時期は、事前に走行距離や年月日をもとに設定します。お車の使用状況により、お知らせするメンテナンス時期と実際に必要なメンテナンス時期に誤差が発生することがあります。
- メンテナンス機能で計測される走行距離と実際の走行距離で誤差が発生することがあります。

メンテナンスの設定をする

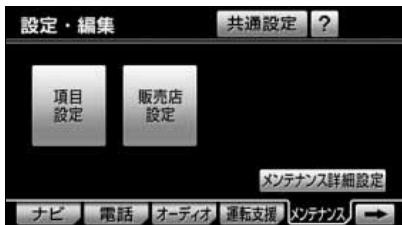
メンテナンスの案内をさせる項目と時期を設定することができます。

1 **SET** を押します。

2 **メンテナンス** をタッチします。



3 **項目設定** をタッチします。



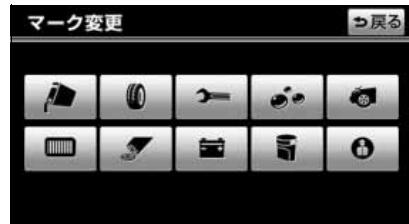
4 **任意入力** をタッチします。



● あらかじめ登録されている項目(エンジンオイル交換など)をタッチすると、**7** の画面が表示されます。

- 設定されている項目をタッチすると、設定内容を変更することができます。

5 マークをタッチします。



6 メンテナンス項目の名称を入力します(30 ページ参照)。



7 **お知らせ日**、または **お知らせ距離** をタッチします。



- **マーク** をタッチすると、マークを変更することができます(**任意入力**に項目を設定している場合のみ)。

- **修正** をタッチすると、メンテナンス項目の名称を変更することができます(**任意入力**に項目を設定している場合のみ)。

車のメンテナンスを設定する

8 距離、または日付を入力します。



距離入力画面

- **修正** をタッチすると、1文字消去することができます。



日付入力画面

- **修正** をタッチすると、1文字消去することができます。
- **年**、**月**、**日** をタッチすると、入力した文字が確定されます。

9 **完了** をタッチします。

10 **設定完了** をタッチします。

- **お知らせ日** と **お知らせ距離** は同時に設定することができます。

アドバイス

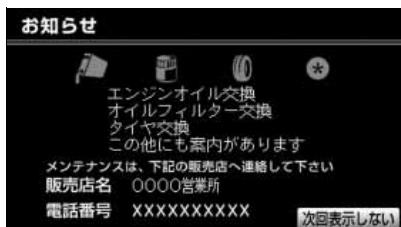
設定したメンテナンス項目は、自動通知を設定すると案内させることができます（319 ページ参照）。

メンテナンス時期を案内する

メンテナンスの自動通知を設定すると、設定した時期や距離に達した場合、メンテナンス項目を案内させることができます。

■メンテナンス時期の案内について

設定した時期や距離に達した場合、ナビゲーションを起動したときにメンテナンス項目が4つまで案内されます。



- 5つ以上の項目がある場合、***** が表示されます。その場合、メンテナンス項目のスイッチの色でメンテナンス時期を確認することができます（317 ページ参照）。

- **次回表示しない** をタッチすると、次にナビゲーション画面が立ち上がるときに案内が表示されません。

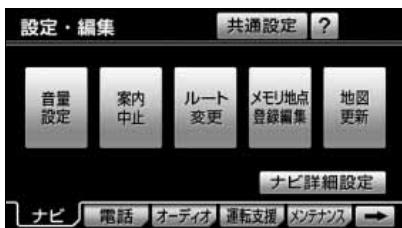
アドバイス

- 販売店を設定している場合、販売店名と電話番号が表示されます（322 ページ参照）。
- 音声は、初回の案内のみ出力されます。

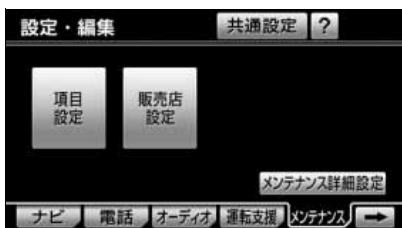
■メンテナンス時期の自動通知を設定する

1 SET を押します。

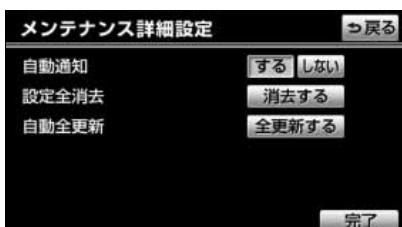
2 メンテナンス をタッチします。



3 メンテナンス詳細設定 をタッチします。



4 する をタッチします。



5 完了 をタッチします。

メンテナンス時期を更新する

設定したメンテナンスの時期を更新することができます。設定した距離はリセットされ、日付は自動的に新しい日付に変更されます。

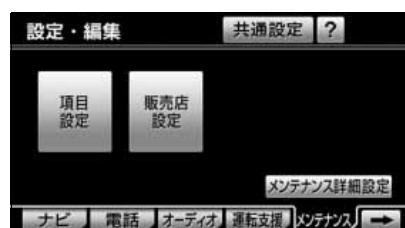
■項目ごとに更新する

1 SET を押します。

2 メンテナンス をタッチします。



3 項目設定 をタッチします。

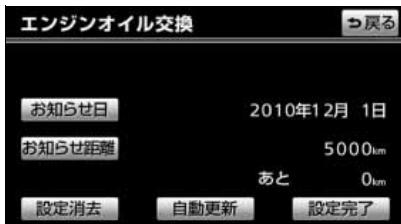


4 項目をタッチします。

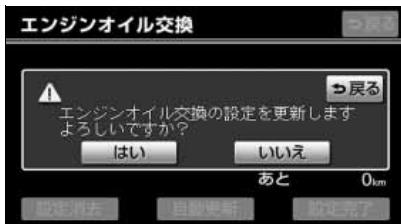


車のメンテナンスを設定する

5 [自動更新] をタッチします。



6 [はい] をタッチします。



7 [設定完了] をタッチします。

■ 全ての項目を更新する

1 [SET] を押します。

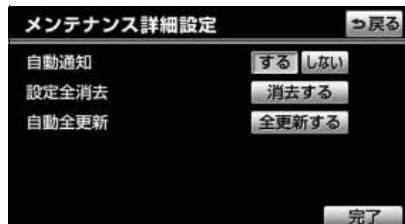
2 [メンテナンス] をタッチします。



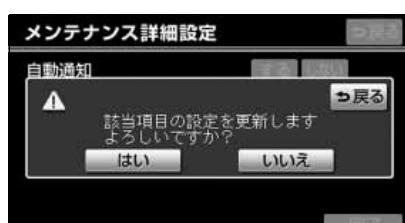
3 [メンテナンス詳細設定] をタッチします。



4 [全更新する] をタッチします。



5 [はい] をタッチします。



6 [完了] をタッチします。

メンテナンスの設定を消去する

設定したメンテナンスの項目や時期を消去することができます。

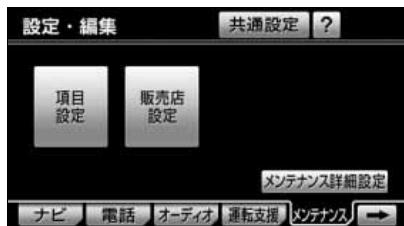
■項目ごとに消去する

1 SET を押します。

2 メンテナンス をタッチします。



3 項目設定 をタッチします。



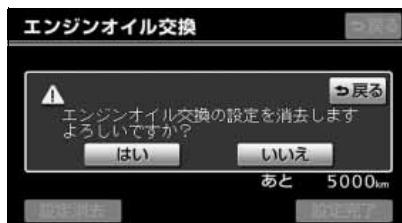
4 項目をタッチします。



5 設定消去 をタッチします。



6 はい をタッチします。



■全ての項目を消去する

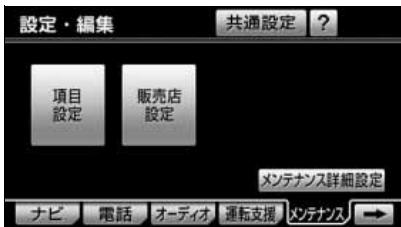
1 SET を押します。

2 メンテナンス をタッチします。

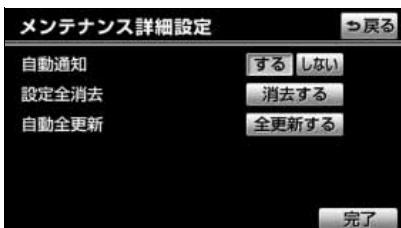


車のメンテナンスを設定する

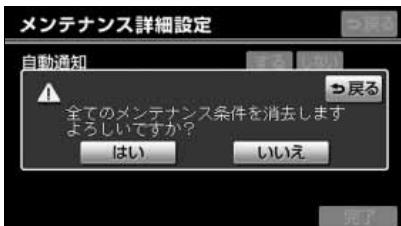
3 メンテナンス詳細設定 をタッチします。



4 消去する をタッチします。



5 はい をタッチします。



6 完了 をタッチします。

メンテナンスする店を設定する

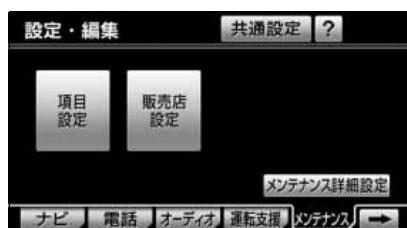
メンテナンスする店を設定すると、メンテナンス時期が案内される場合、店の名称や電話番号が同時に表示されます。

1 SET を押します。

2 メンテナンス をタッチします。



3 販売店設定 をタッチします。



4 販売店の地図を呼び出します。



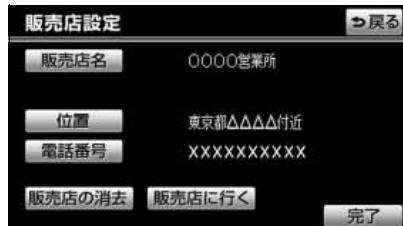
- 現在地周辺** …現在地周辺の地図が表示されます。
- 目的地履歴** …75 ページ参照。
- 名称** …62 ページ参照。
- 住所** …66 ページ参照。
- 施設** …66 ページ参照。
- 電話番号** …67 ページ参照。
- ジャンル** …71 ページ参照。
- 郵便番号** …73 ページ参照。
- 先程の地図** …最後に表示していた地図が表示されます。
- マップコード** …73 ページ参照。
- 特別メモリ周辺** …118 ページ参照。

5 セット をタッチします。



- ↑** をタッチすると、地図を動かすことができます。

6 完了 をタッチします。



- 販売店名** をタッチすると、販売店の名称を修正することができます (124 ページ参照)。
- 位置** をタッチすると、販売店の位置を修正することができます (125 ページ参照)。
- 電話番号** をタッチすると、電話番号を修正することができます (126 ページ参照)。
- 販売店の消去** をタッチすると、販売店を消去することができます (324 ページ参照)。
- 販売店に行く** をタッチすると、販売店の地図を表示することができます。

アドバイス

施設 をタッチしてトヨタ販売店から地図を呼び出した場合、動かさずに**セット** をタッチすると、販売店名や電話番号が自動的に入力されます。

車のメンテナンスを設定する

メンテナンスする店を消去する

5

「はい」をタッチします。

1

「SET」を押します。

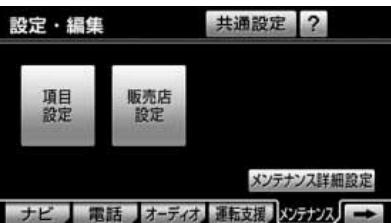
2

「メンテナンス」をタッチします。



3

「販売店設定」をタッチします。



4

「販売店の消去」をタッチします。



販売店設定

0000営業所

▲
販売店を消去します
よろしいですか?

はい

いいえ

販売店の消去 販売店に行く

戻る

完了

オープニング画面を選択する

本機の電源を入れたときに表示される画面をお好みに合わせて切り替えることができます。

1 **SET** を押します。

2 **画像設定** をタッチします。



3 **オープニング画像変更** をタッチします。



4 **1**、**2**、**3** のいずれかをタッチします。



5 **完了** をタッチします。

個人情報を元に戻す

登録した情報を消去し、初期状態に戻すことができます。

■ 初期化される項目について

項目	初期化される情報
走行軌跡	保存した走行軌跡の履歴
目的地履歴	目的地を設定したときに自動で記憶される地点
メモリ地点	登録したメモリ地点
	登録した迂回メモリ地点
ユーザーカスタマイズ	ユーザーカスタマイズの設定
メンテナンス	メンテナンス各種設定、自動通知の設定
	販売店の設定
ラジオ	プリセットスイッチに記憶した放送局
地上デジタルTV放送	プリセットスイッチに記憶したチャンネル
	地域の設定
Bluetoothオーディオ	Bluetoothオーディオの登録情報
ハンズフリー	登録した電話帳データ
	発信履歴および着信履歴
	登録したワンタッチダイヤル
	登録したBluetooth電話機の情報
	ロックNo.の設定
	ハンズフリー関連の設定、編集項目
Yahoo! JAPANと連携機能	携帯電話から送信したドライブプラン情報
	携帯電話から送信した地点情報
	ロックNo.の設定
	保存した走行軌跡の履歴
オープニング画面	オープニング画面の設定

■ 個人情報を初期化する

チェック

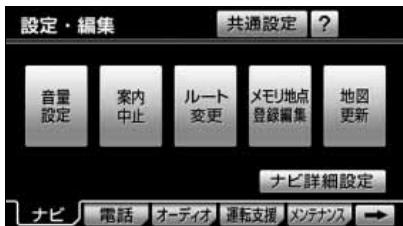
一度初期化されたデータはもとに戻せません。十分注意して初期化してください。

1

SET を押します。

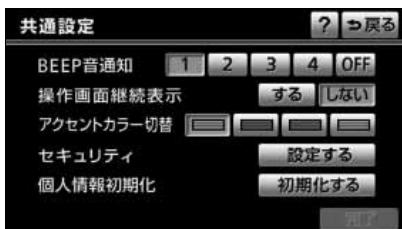
2

共通設定 をタッチします。



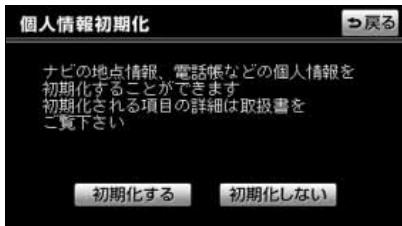
3

初期化する をタッチします。



4

初期化する をタッチします。



5

はい をタッチします。

個人情報初期化確認



ナビの地点情報、電話帳などの個人情報を初期化します
よろしいですか？

はい

いいえ

アドバイス

初期化が完了するまでパネルスイッチは操作できません。

オーディオの音質を調整する

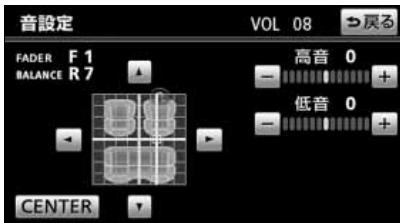
音量バランスや高音・低音の強弱を調整することにより、お好みの音響空間を創り出すことができます。

1  を押します。

2 音設定 をタッチします。



3 音質を調整します。



- ポイントをタッチすると、その場所を音場の中心に設定することができます。
-  、または  をタッチすると、前後の音量バランスを微調整することができます。
-  、または  をタッチすると、左右の音量バランスを微調整することができます。
- **CENTER** をタッチすると、音量バランスをリセットすることができます。
-  、または  (高音) をタッチすると、高音の強弱を調整することができます。
-  、または  (低音) をタッチすると、低音の強弱を調整することができます。

4  戻る をタッチします。

アドバイス

- 音量バランスの微調整時、 、 、 、 のいずれかをタッチし続けると、連続的に変化しますが、センター値で停止するので、再度  、 、 、 のいずれかをタッチします。
- 高音、低音の調整時、 、または  をタッチし続けると、連続的に変化しますが、センター値で停止するので、再度  、または  をタッチします。

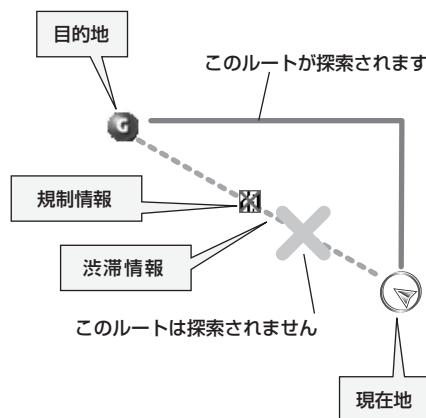
VICSビーコンユニットを操作する

オプションのVICSビーコンユニットを接続している場合、FM多重放送だけでなく、電波ビーコンや光ビーコンからも情報を受信することができます。ビーコンから受信した最新情報をもとにルートを探索したり、VICS情報を受信するごとに表示することができます。

VICSビーコンユニットでできること

■渋滞考慮探索について

目的地案内中にビーコンから受信した渋滞、規制情報を考慮したルートを探索することができます。渋滞考慮探索は、渋滞考慮探索が“する”に設定されている場合、使用することができます（164ページ参照）。



アドバイス

渋滞考慮探索は、現在地から約10km以内の渋滞・規制情報が考慮されます。

■新旧ルート比較表示について

目的地案内中にビーコンから受信した渋滞、規制情報をもとに新しいルートが見つかった場合、もとのルートと比較して選択することができます。新旧ルート比較表示は、新旧ルート比較表示が“する”に設定されている場合、使用することができます（164ページ参照）。



割り込み情報を呼び出す

■割り込み情報を手動で表示する

受信した割り込み情報を表示することができます。一度表示した情報は、受信してから30分未満であれば再度表示することができます。

1 INFO を押します。

2 VICS をタッチします。



● BTナビ が選択されている場合、情報 をタッチします。

VICSビーコンユニットを操作する

- 3** **割込情報** をタッチします。



- **文字** をタッチすると、文字情報を表示することができます。
- **図形** をタッチすると、図形情報を表示することができます。
- 割り込み情報を再度表示した場合、**戻る** をタッチするともとの画面に戻ります。

■ 割り込み情報を自動で表示する

割り込み情報の自動表示（330 ページ参照）を“する”に設定した場合、ビーコンから渋滞、規制情報を受信すると、自動で表示することができます。



- **文字** をタッチすると、文字情報を表示することができます。
- **図形** をタッチすると、図形情報を表示することができます。
- **表示消** をタッチすると、もとの画面に戻ることができます。
- 設定した時間（167 ページ参照）が経過すると、もとの画面に戻ります。

割り込み情報表示を設定する

割り込み情報の自動表示を“する”に設定した場合、ビーコンから渋滞、規制情報を受信したとき、VICS情報を自動で表示することができます。また、表示する情報や表示する時間も設定することができます。

- 1** **SET** を押します。

- 2** **ナビ詳細設定** をタッチします。



3 その他 をタッチします。

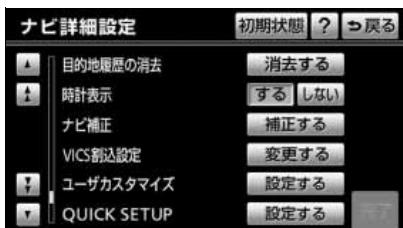


7 完了 をタッチします。

アドバイス

割り込み情報の自動表示を“しない”に設定している場合も、緊急情報を受信したときは自動で表示されます。

4 変更する (VICS割込設定) をタッチします。



5 する 、または しない (各自動割込) をタッチします。



6 ◀ 、または ▶ をタッチします。

- ◀ …表示時間が5秒短くなります。
- ▶ …表示時間が5秒長くなります。

ETCシステムを操作する

オプションのナビゲーション対応ETC車載器を接続している場合、ETCカードの挿入状態や使用履歴を確認することができます。

システムの状態を確認する

ETCカードの挿入状態や、システムの状態をETCメニュー画面に表示されるメッセージで確認することができます。

表示されるメッセージについて

メッセージ



ETCメニュー画面

メッセージ	状態
ETCカード挿入済み	ETCカードの挿入を確認できた。
ETCカード未挿入	ETCカードが挿入されていない。
ETCカード確認中	ETCカードを読み込んでいる。
ETCカード異常	ETCカードを読み込めなかった。
システム異常	ETCシステムに異常がある（アンテナはすれなど）。
未セットアップ	ETCセットアップが完了していない。
セットアップ完了	ETCセットアップが完了している。

■ ETCメニュー画面を表示する

1 **INFO** を押します。

2 **ETC** をタッチします。



● **BTナビ** が選択されている場合、**情報** をタッチします。

案内について

■ ETCカードの有効期限の案内について

ETCカードの有効期限が当月、または切れている場合、音声と画面表示で案内します。

ETCカードを挿入する、または挿入した状態で車両のエンジンスイッチをACC、またはONにすると、「ETCカードの有効期限が切れています」などと案内されます。



注意

本機能は、ETCカードの有効期限を確認するための補助手段として使用してください。ETCを使用する前は、必ずETCカードに記載されている有効期限を確認してください。



アドバイス

ETCカードの有効期限は、ETC音声案内（335ページ参照）が“しない”に設定されている場合も案内されます。

■ 走行中の案内について

走行中、ETCゲートを通過する手前で、ETCゲートの通行の可否を音声および画面表示で案内します。ETCレーンを通過し、料金の支払いがされると、“支払い料金は〇〇円です”と音声および画面表示で案内します。

アドバイス

- センターからの情報がない場合、通行可の案内は行われません。
- 予告アンテナおよび経路チェックアンテナを通過したときも料金所、検札所のETCレーンを通過した場合と同様の表示になります。
- 予告アンテナを通過したときにエラーが表示された場合、その先の料金所ではETCを利用できません。ETC混在レーンまたは一般レーンへ進入し、係員の指示にしたがってください。なお、予告アンテナが設置されていない料金所もあります。
- 払い戻しアンテナを通過したときに払い戻しを受ける場合も、精算用のETCレーンを通過した場合と同様の表示になります。
- ETCの利用料金は路側表示器に表示されることがあります。

履歴情報を表示する

ETCを使用した履歴を最大100件まで確認することができます。

チェック

利用履歴の確認をする場合、料金支払いに使用したETCカードをETC車載器に差し込みます。

ETCシステムを操作する

1 INFO を押します。

2 ETC をタッチします。



- BTナビ が選択されている場合、情報 をタッチします。

3 履歴情報表示 をタッチします。



最新	利用日	料金
▲	2010年 12月 27日	10000円 詳細
	2010年 12月 24日	2400円 詳細
	2010年 12月 22日	900円 詳細
	2010年 12月 20日	12300円 詳細
▼	2010年 12月 13日	700円 詳細

- 最新 をタッチすると、最新の履歴を表示することができます。

- 詳細 をタッチすると、履歴の詳細情報を表示することができます。

登録情報を表示する

ETC車載器の機器情報や統一エラーコードを確認することができます。

1 INFO を押します。

2 ETC をタッチします。



- BTナビ が選択されている場合、情報 をタッチします。

- 3** 登録情報表示 をタッチします。



- 統一エラーコードは、最後に発生したエラーです。

アドバイス

- エラーコードから、エラーの内容を確認することができます (505 ページ参照)。
- ETC ゲート付近で履歴を表示すると、路側アンテナとの通信ができないことがあります。

ETCシステムの設定をする

- 1** SET を押します。

- 2** ETC をタッチします。



- 3** 通知設定 をタッチします。



ETCシステムを操作する

- 4** 各項目の [する]、または [しない] をタッチします。



- ETC 割込表示…ETC を利用する場合、画面にメッセージを表示することができます。道路側から利用料金やエラーの情報を受信した場合、画面表示で案内します。

ETC 音声案内…ETC を利用する場合、音声で案内することができます。道路側から利用料金やエラーの情報を受信した場合、音声で案内します。

ACC オン時警告表示…エンジンスイッチをOFF(LOCK)からACCの位置にした場合、ETCカードやETC機器の異常を画面に表示して警告することができます。

ACC オン時警告音声案内…エンジンスイッチをOFF(LOCK)からACCの位置にした場合、ETCカードやETC機器の異常を音声で警告することができます。

カード抜き忘れ警告…エンジンスイッチをACCからOFF(LOCK)の位置にした場合、カードの抜き忘れを案内することができます。

- 5** [完了] をタッチします。

アドバイス

ハートフル音声とETCの音声案内が重複することがあります。ETC音声案内を優先して聞く場合、ハートフル音声を“しない”に設定します。ハートフル音声を優先して聞く場合、ETC音声案内を“しない”に設定します（161ページ参照）。

バックガイドモニターを操作する

オプションのバックガイドモニターを接続している場合、駐車などの後退操作を補助することができます。車両の後方の映像にガイド線を表示したり、音声で案内することで、簡単に駐車することができます。

※車種により、バックガイドモニター機能が使用できないことがあります。詳しくは、販売店にご相談ください。

バックガイドモニターについて

バックガイドモニターの注意点

注意

- 本機能を過信しないで注意して運転してください。道路固有の特性や路面などの状況、また運転操作のばらつきや、舵角センサーの補正状態などにより予測した位置に駐車できない場合があります。
- 本機能は、各車種ごとの設定が必要です。したがってお車の買い換えなどのとき、本機を他の車へ付け替えるときは必ず販売店でバックガイドモニター設定値（車両データ）を変更してからご使用ください（そのままでは本機能をご使用になれない車種があります）。
- バックガイドモニターを過信しないでください。
一般的の車と同様、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら慎重に後退してください。とくに周辺に駐車している車や障害物などに接触しないようにしてください。
- 画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。
画面に映っている映像と実際の状況は異なることがあります。画面だけを見て後退すると車をぶつけたり、思わぬ事故を引き起こすことがあります。後退するときは、必ず目視やミラーなどで後方や周囲の安全を直接確認してください。
- 次のような状況では使用しないでください。車の進路が予想進路線から大きく外れる可能性があります。
 - ・凍結したり、すべりやすい路面、または雪道
 - ・タイヤチェーン、応急用タイヤを使用しているとき
 - ・バックドアが完全に閉まっていないとき
 - ・坂道など平坦でない道
- バックガイドモニターの各モードの操作手順はあくまでも一例であり、駐車時の道路事情・路面や車の状況などにより、ハンドル操作のタイミング・操作量は異なります。以上のことを十分理解したうえで、バックガイドモニターをご使用ください。また、駐車するときは、必ず駐車スペースに車を駐車できるかを確認してから操作を行ってください。
- 外気温が低い場合、画面が暗くなったり、映像が薄れることができます。特に動いているものの映像が歪む、または画面から見えなくなることがあるため、必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。
- タイヤを交換するときは、販売店にご相談ください。タイヤを交換すると、画面に表示されるガイド線の示す位置に誤差が生じることがあります。

バックガイドモニターを操作する

アドバイス

カメラのレンズの特性により、画面に映る人や障害物は、実際の位置や距離と異なります。

■ カメラの注意点

カメラは車両の後方に取り付けられています。

△ 注意

バックガイドモニターが正常に作動しなくなるおそれがありますので、次のことに注意してください。

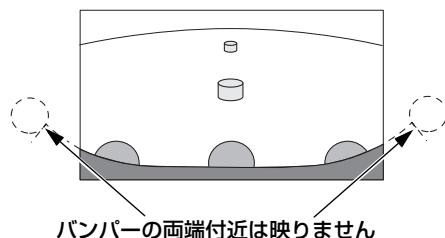
- ・ カメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃をあたえないでください。カメラの位置や取り付け角度がずれたり、故障などのおそれがあります。その場合、早めに販売店で点検を受けてください。
- ・ カメラ部は防水構造となっていますので、取り外しや分解、改造をしないでください。
- ・ カメラのカバーを強くこすったり、硬いブラシや研磨剤などでみがいたりすると、カバーが傷つき、映像に悪影響をおよぼすことがあります。
- ・ カメラのカバーやレンズは樹脂ですので、有機溶剤やボディワックス、油膜取り剤、ガラスコート剤などを付着させないでください。付着したときは、すぐにふき取ってください。
- ・ 寒いときにお湯をかけるなどして急激な温度変化をあたえないでください。
- ・ 高圧洗車機を使用する場合、カメラ、またはカメラの周囲に直接ノズルを向けることは避けてください。カメラが脱落する恐れがあります。また、内部に水が入り、故障の原因となることがあります。
- ・ スチーム洗車機は、高温の蒸気が噴出するタイプがあるため、絶対に使用しないでください。

アドバイス

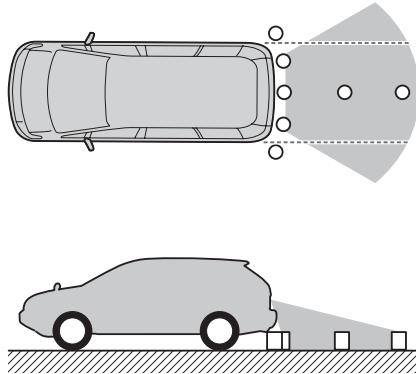
カメラのレンズがよごれると、鮮明な画像を映すことができません。水滴、雪、泥などのよごれが付着した場合、水洗いし、柔らかい布でふき取ります。よごれがひどい場合、中性洗剤で洗い流します。

画面に映る範囲について

バンパー後端から車の後方を映すことができます。バンパーの両端付近やバンパーの下は映すことができません。



<映る範囲>



アドバイス

- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- 次の場合、画面が見づらくなることがありますか、異常ではありません。
 - ・ 夜間など、暗いところ。
 - ・ レンズ付近の温度が高い、または低いとき。
 - ・ カメラに水滴がついたときや、湿度が高い雨天時などのとき。
 - ・ カメラ付近に泥などの異物がついたとき。
 - ・ 太陽やヘッドライトの光が直接カメラのレンズに当たったとき。

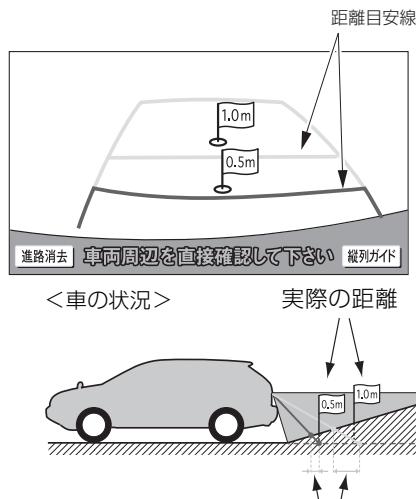
■ 画面と実際の路面との誤差について

次の場合、画面のガイドと実際の路面上の距離や進路に誤差が生じます。

【急な上り坂が後方にある場合】

距離目安線は、平らな路面に対しての距離の目安を示しています。そのため、上り坂が後方にある場合、実際の距離より手前に距離目安線が表示されます。例えば、上り坂に障害物があった場合、実際より遠くにあるように見えます。

同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。

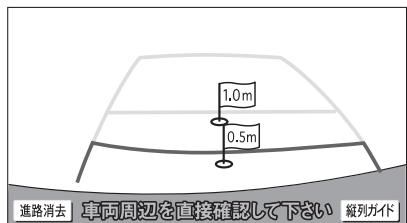


バックガイドモニターを操作する

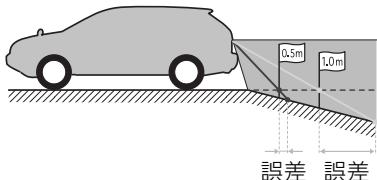
【急な下り坂が後方にある場合】

下り坂が後方にある場合、実際の距離よりうしろに距離目安線が表示されます。例えば、下り坂に障害物があった場合、実際より近くにあるように見えます。

同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。



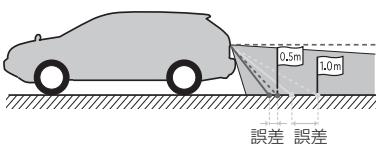
<車の状況>



【車が傾いている場合】

乗車人数、積載量などにより車が傾いている場合、実際の距離、進路に誤差が生じます。

<車の状況>



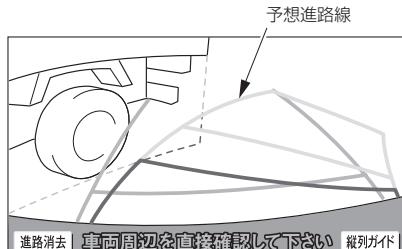
■ 立体物が近くにあるときの注意点

画面のガイドは平面物（道路など）を対象にしています。張り出しのある立体物（トラックの荷台のような障害物）が近くにある場合、次のことについて注意してぶつからないようにしてください。

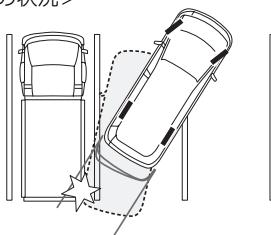
【予想進路線について】

予想進路線は路面に対して表示されているため、立体物の位置を判断することはできません。

画面では、トラックの荷台が予想進路線の外側にあり、ぶつからないように見えますが、実際は荷台が進路上に張り出しているため、ぶつかることがあります。このように予想進路線が障害物の近くを通るときは、後方や周囲の安全を直接確認してください。



<車の状況>

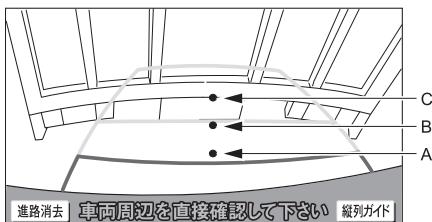


【距離目安線について】

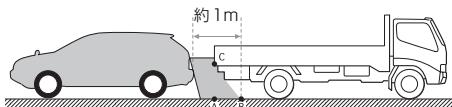
距離目安線は路面に対して表示されているため、立体物との距離を判断することはできません。

画面では、距離目安線により約1m先（Bの位置）にトラックが駐車してあるように見えますが、実際にはAの位置まで後退すると、ぶつかります。

画面ではA、B、Cの順に近く見えますが、実際の距離はAとCは同じ距離で、BはA、Cより遠い距離にあります。



< A、B、C の位置 >

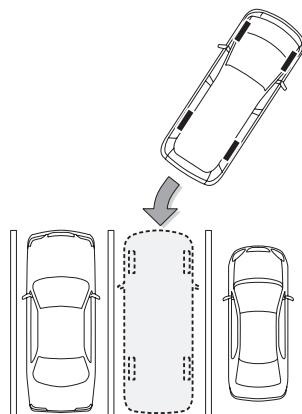


ガイド方法について

バックガイドモニターは、駐車する時のガイド方法を選ぶことができます。

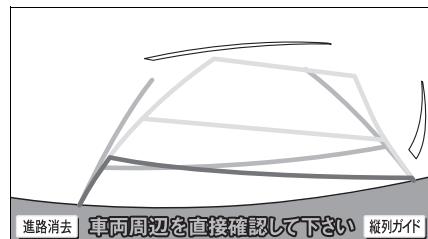
■並列駐車をするととき

車庫入れなどのときは、進路表示モード、または駐車ガイド線表示モードを選ぶことができます。



【進路表示モード】

ハンドル操作に連動した予想進路線などが表示されるモードです（343ページ参照）。

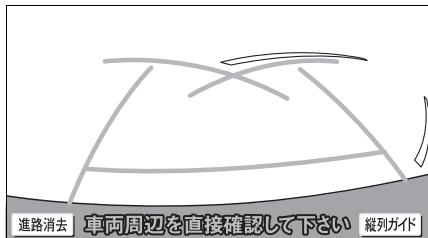


バックガイドモニターを操作する

【駐車ガイド線表示モード】

ハンドルの切り返し点（駐車ガイド線）が表示されるモードです（346 ページ参照）。

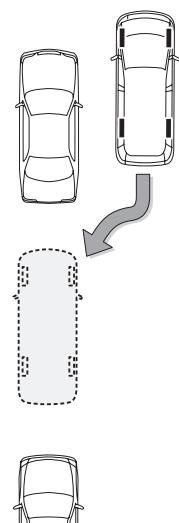
車両感覚に慣れた方（進路表示モードを必要とせずに駐車できる方）はご使用ください。



進路消去 | 車両周辺を直接確認して下さい 縦列ガイド

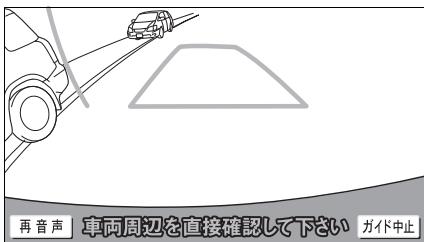
■ 縦列駐車をするとき

縦列駐車をするときは、縦列ガイドモード、または駐車ガイド線表示モードを選ぶことができます。



【縦列ガイドモード】

画面表示と音声案内により縦列駐車を補助するモードです（349 ページ参照）。

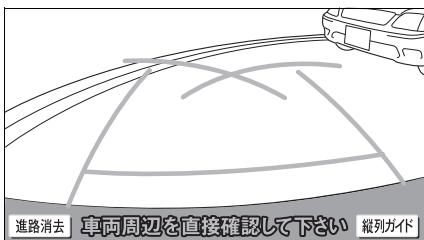


再音声 | 車両周辺を直接確認して下さい ガイド中止

【駐車ガイド線表示モード】

ハンドルの切り返し点（駐車ガイド線）が表示されるモードです（360 ページ参照）。

縦列ガイドモードを必要とせずに駐車できる場合や縦列ガイドモードが使用できない場合などにご使用ください。

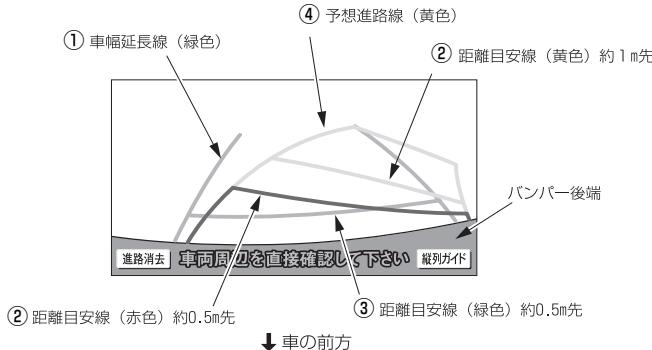


進路消去 | 車両周辺を直接確認して下さい 縦列ガイド

並列駐車をする

進路表示モードで駐車する

■ 画面の見方



番号	表示	内容
①	車幅延長線（緑色）	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安です。 ・ 実際の車幅より広く表示しています。 ・ ハンドルがまっすぐ（直進状態）になっているときは、予想進路線と重なります。
②	距離目安線（赤色／黄色）	●車の後方（バンパー後端から）の距離です。 ・ ハンドル操作と連動し、予想進路線とともに動きます。 ・ それぞれの中心位置で、約0.5m先（赤色）と約1m先（黄色）を示します。 ●上の画面では、距離目安線が示す実際の距離（赤色は約0.5m先、黄色は約1m先）より、右側は近くの位置に、左側は遠くの位置に表示されます。
③	距離目安線（緑色）	車の後方（バンパー後端から）の距離です。 ・ 約0.5m先を示します。
④	予想進路線（黄色）	車が後退していく進路の目安です。 ・ ハンドル操作と連動します。

オプション機能

⚠ 注意

- 乗車人数や積載量などにより、画面のガイド線の示す位置はかわります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- ハンドルがまっすぐ（直進状態）で車幅延長線と予想進路線がずれているときは、できるだけ曲がり角やカーブなどが多く、渋滞の少ない道路を前進で約5分以上走行してください。それでもなおないときは、販売店で点検を受けてください。
- 車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

バックガイドモニターを操作する

■ 進路表示モードで駐車する

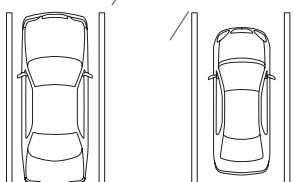
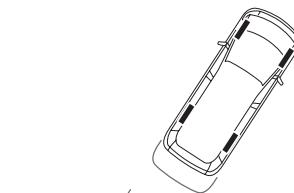
チェック

- 進路表示モードで駐車する場合、駐車ガイド線の表示を“しない”に設定します（363 ページ参照）。
- 次の説明と逆方向のスペースに駐車する場合、ハンドル操作が左右逆になります。

1 車両のチェンジレバーをⒶにします。



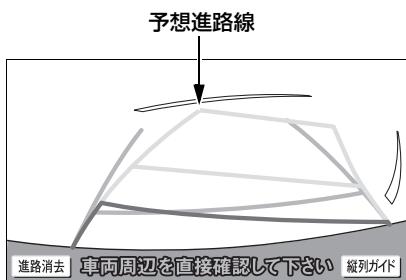
<車の状況>



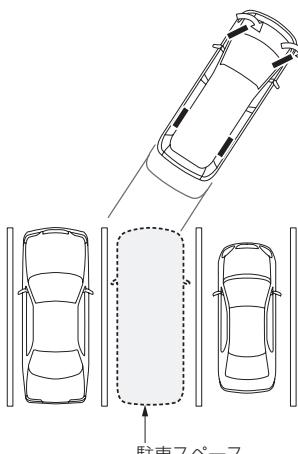
- 車両のチェンジレバーをⒶ以外にした場合、もとの画面に戻ります。
- 「進路消去」をタッチすると、予想進路線や車幅延長線を消すことができます。この場合、距離目安線はハンドル操作と連動しません。「進路表示」をタッチすると、もとのに戻すことができます。

2

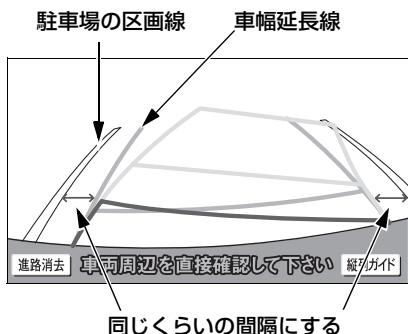
予想進路線が駐車スペースの中にはいるようにハンドルを操作して、ゆっくり後退します。



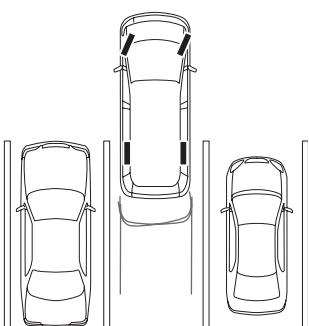
<車の状況>



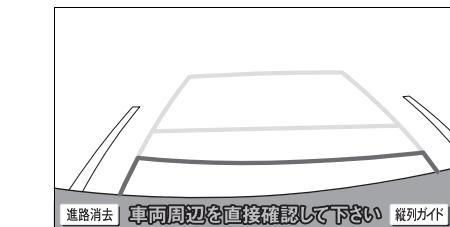
3 車の後部が駐車スペースの中にはいったら、車幅延長線と駐車スペース左右の区画線との間隔が車の近くの位置で同じくらいになるようにハンドルを操作します。



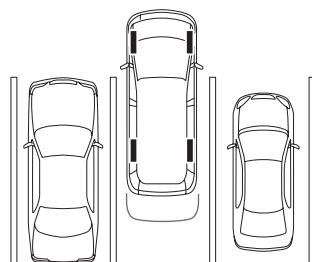
<車の状況>



4 車幅延長線と駐車場の区画線が平行になったら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にして、車が駐車スペースに全部はいるまで、ゆっくり後退します。



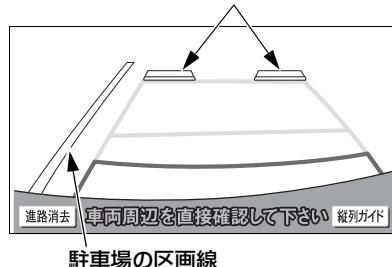
<車の状況>



アドバイス

- 距離目安線と駐車スペースの後端が画面では平行に見えても（下図参照）、実際には平行ではないことがあります。
- 駐車場の区画線が片側しかない場合、車幅延長線と駐車スペースの左端（右端）が画面では平行に見えても（下図参照）、実際には平行ではないことがあります。

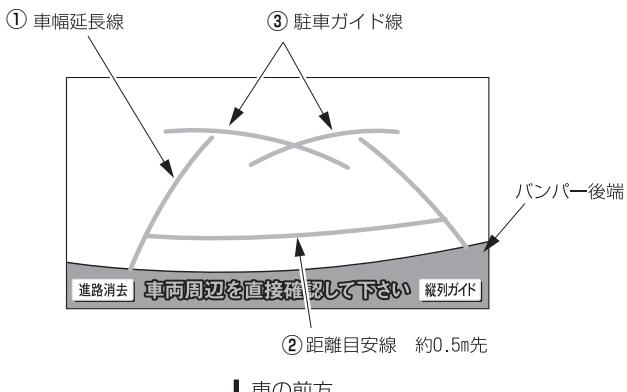
駐車スペースの後端



バックガイドモニターを操作する

駐車ガイド線表示モードで駐車する

■ 画面の見方



番号	表示	内容
①	車幅延長線	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安です。 ・ 実際の車幅より広く表示しています。
②	距離目安線	車の後方（パンバー後端から）の距離です。 ・ 約0.5m先を示します。
③	駐車ガイド線	ハンドルをいっぱいまでまわして後退（もっとも小回り）したときの進路の目安を示します。 駐車時にハンドルを操作する位置の目安となります。



注意

- 乗車人数や積載量などにより、画面のガイド線の示す位置はかわります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- 車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

■ 駐車ガイド線表示モードで駐車する

チェック

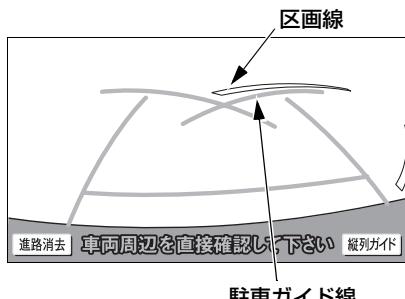
- 駐車ガイド線表示モードで駐車する場合、駐車ガイド線の表示を“する”に設定します（363 ページ参照）。
- 次の説明と逆方向のスペースに駐車する場合、ハンドル操作が左右逆になります。

1 車両のチェンジレバーをⒶにします。

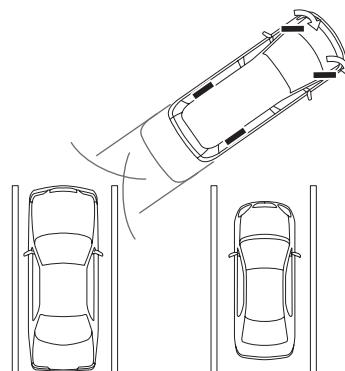
- 車両のチェンジレバーをⒶ以外にした場合、もとの画面に戻ります。
- **進路消去** をタッチすると、車幅延長線を消すことができます。**進路表示**をタッチすると、もとの戻すことができます。

2

駐車ガイド線が駐車スペースの左端の区画線に合うまで後退したら止まります。



<車の状況>

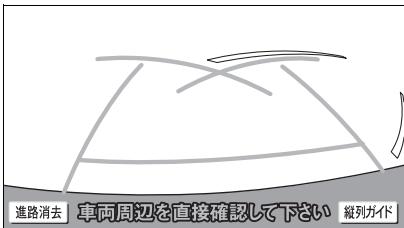


オプション機能

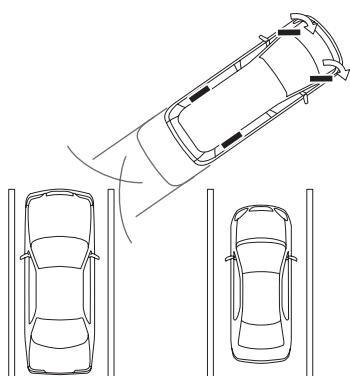
- 画面のように駐車ガイド線と区画線に合わせて後退すると、駐車スペースの幅が約2.2mの場合、ほぼ中央に進入します。駐車スペースの幅に応じて止まる位置を調整します。

バックガイドモニターを操作する

- 3** ハンドルを右いっぱいにまわして、ゆっくり後退します。



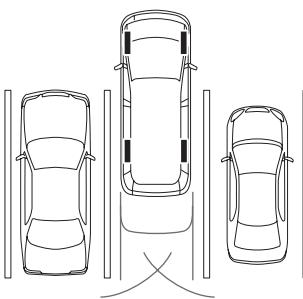
<車の状況>



- 4** 車が駐車スペースと平行になったら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にします。画面を参考に最適な位置まで後退し、駐車を終えます。



<車の状況>



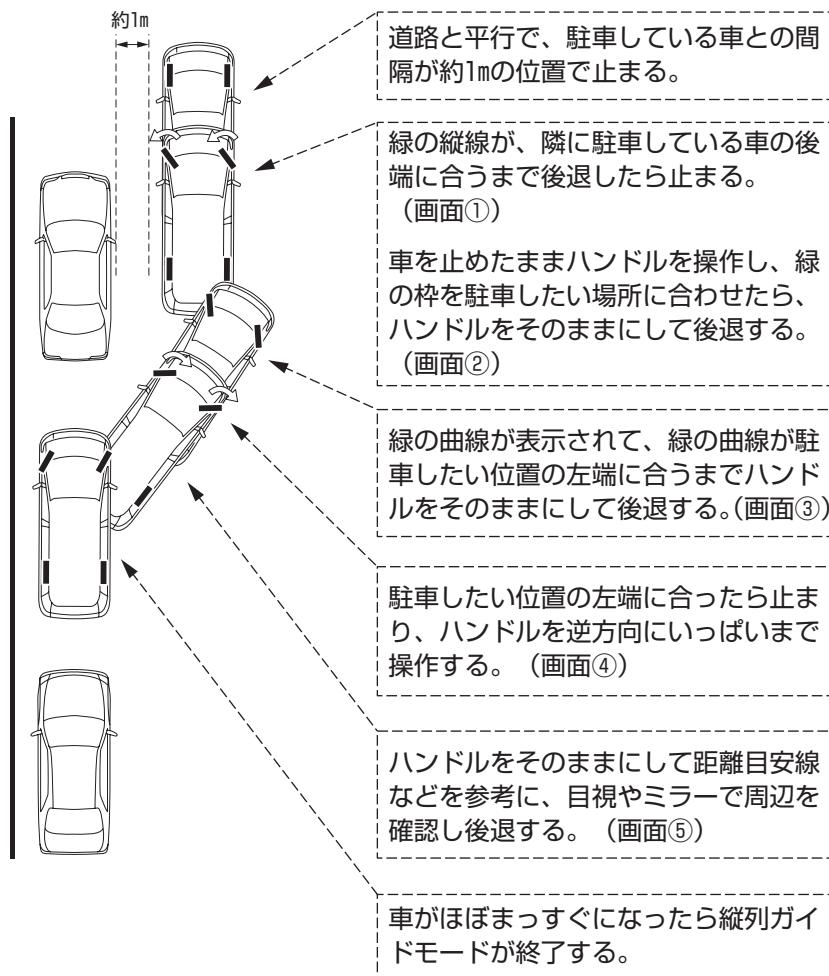
縦列駐車をする

縦列ガイドモードで駐車する

■ 駐車の流れ

【車の動き】

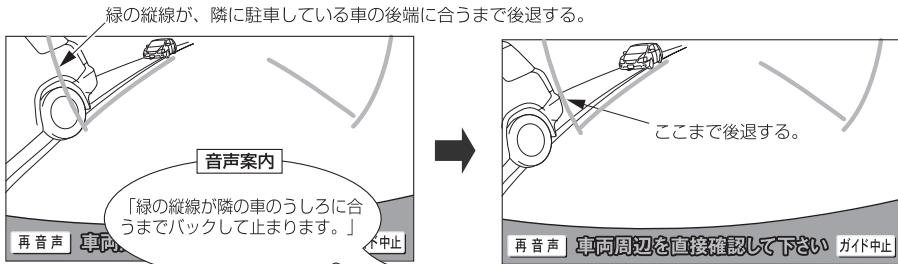
【操作内容】



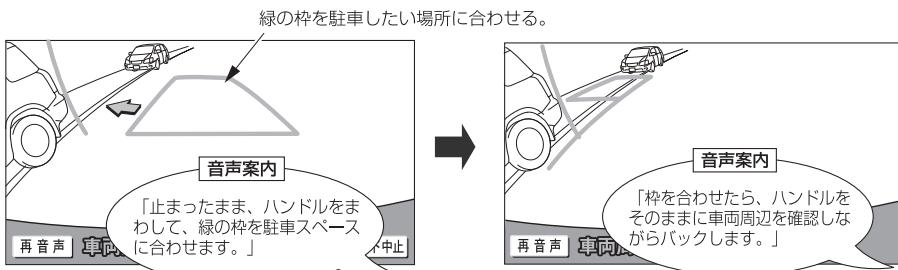
バックガイドモニターを操作する

【画面・音声案内】

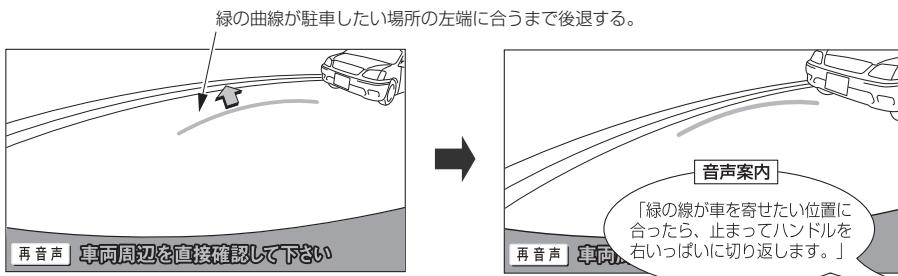
<画面①>



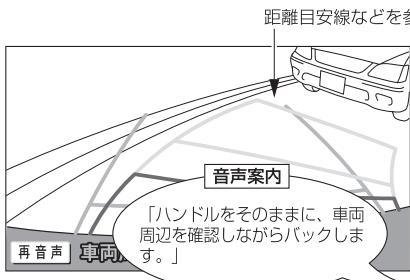
<画面②>



<画面③>



<画面⑤>



△ 注意

- カーブや坂道など平坦・まっすぐではない道路では、使用しないでください。
- ハンドル操作は必ず車を止めた状態で行ってください。

○ アドバイス

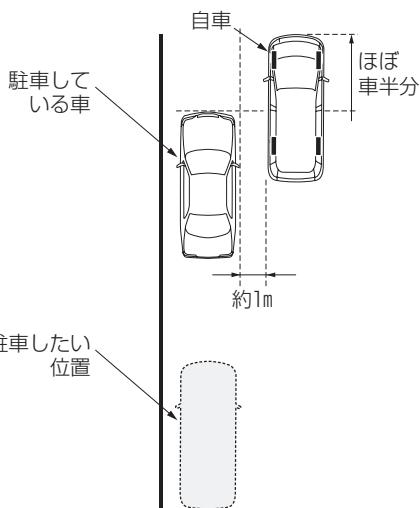
音声案内の音量は調節することができます（362 ページ参照）。

■ 縦列ガイドモードで駐車する**◆ チェック**

- 次の説明と逆方向（右方向）のスペースに駐車する場合、ハンドル操作が左右逆になります。
- マルチビューバックガイドモニターを接続している場合、カメラの視点を標準画面に切り替えます（372 ページ参照）。

1

道路（または路肩）と平行で、駐車している車との間隔が約1mの位置に止まり、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にします。

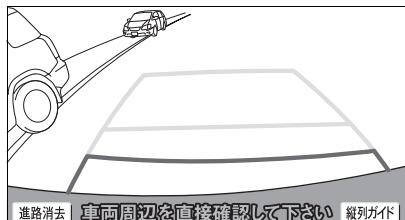
**2**

車両のチェンジレバーを⑧にします。

- 車両のチェンジレバーを⑧以外にした場合、もとの画面に戻ります。

3

車の位置を確認し、**縦列ガイド** をタッチします。



- 画面で駐車している車のリヤタイヤより後ろの部分が映っていることを確認します。映っていないときは車を正しい位置まで前進させ操作をやり直します。

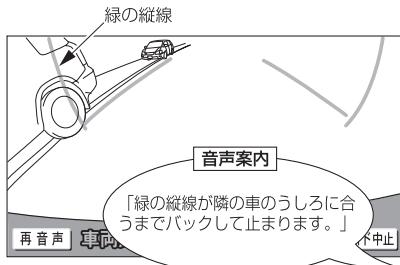
バックガイドモニターを操作する

- 4** 表示された画面と同じ位置に車が止まっていることを確認したら、**次へ**をタッチします。

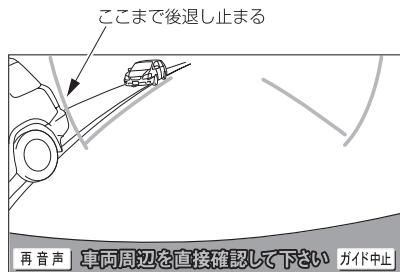


- **ガイド中止** をタッチすると、前の画面に戻ることができます。
- **次回からこの表示を省略** をタッチすると、この画面を表示させないようにできます。再度、表示させたい場合、はじめのコツ表示を“する”に設定します（363 ページ参照）。

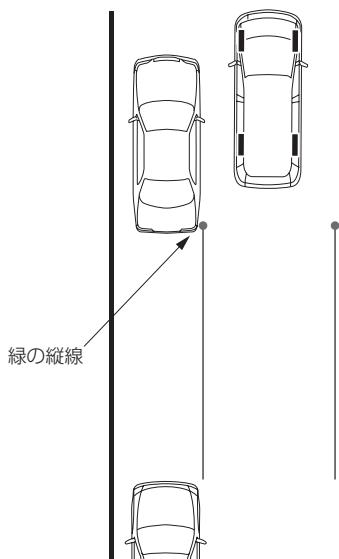
- 5** 音声で案内されたら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にしたまま緑の縦線が隣に駐車している車の後端に合う位置まで後退し、止まります。



↓ 車を後退させる



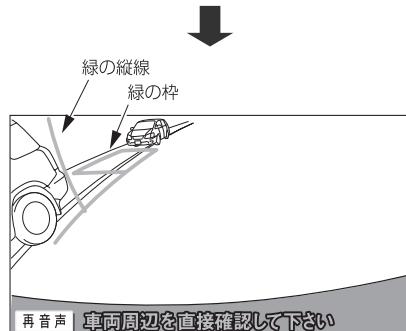
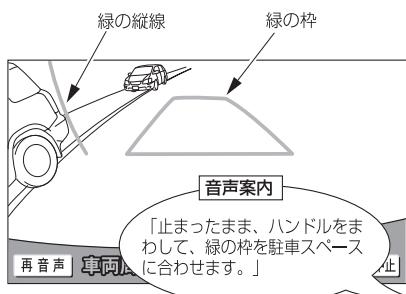
<車の状況>



- **ガイド中止** をタッチすると、最初の画面（車両のチェンジレバーをⒶにしたときの画面）を表示することができます。
- **再音声** をタッチすると、音声案内を再度聞くことができます。
- ハンドルをまっすぐ（直進状態）にしないで後退すると、次の音声案内まで進んでしまうことがあります。その場合、最初に車を止めた位置まで車を前進させ、やり直します。
- チェンジレバーをⒷ以外にしても、約 10 秒以内にチェンジレバーをⒷに戻すと、この画面を表示することができます。

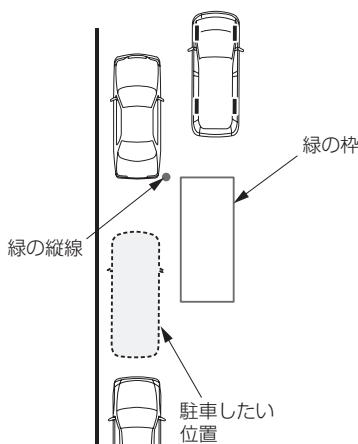
6

音声で案内され緑の枠が表示されたら、止まったままハンドルを左にまわして、緑の枠を駐車したい位置に合わせます。

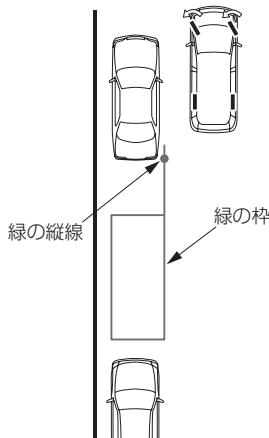
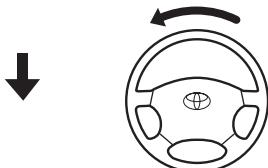


バックガイドモニターを操作する

<車の状況>

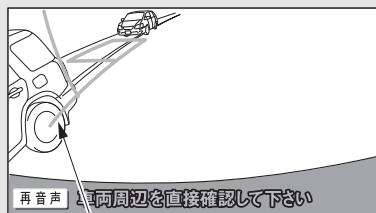


ハンドルを左にまわす



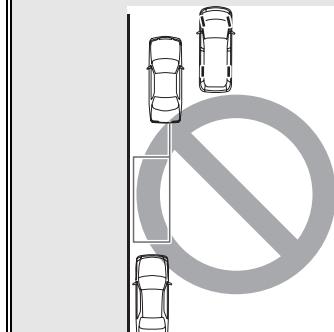
△ 注意

- 緑の枠の中に障害物がないことを必ず確認してください。緑の枠の中に障害物がある場合は、縦列ガイドモードは使用することができません。
- 緑の枠を駐車したい位置に合わせるときは、必ず手前に伸びている緑の線が前方に駐車している車のタイヤにかかるないようにしてください。緑の枠を駐車したい位置に合わせると前方に駐車している車にかかってしまう場合は、かかる範囲で合わせてください。



延長線がタイヤにかかっている

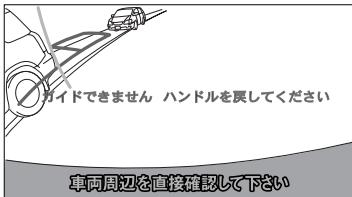
<車の状況>



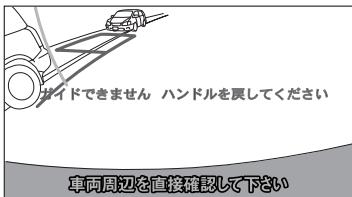
④ アドバイス

画面の中にメッセージが表示されることがあります。

- ・ 枠が赤くなつて、次のようなメッセージが表示されたら、ガイドすることができませんので、ハンドルを戻してください。



- ・ 枠が正しい駐車位置に合つている場合でも、次のようなメッセージが表示されることがあります。この場合、車が路肩から離れすぎていることが考えられますので、隣に駐車している車との間隔（約1m）を確認してください。



7

緑の枠を合わせ、音声で案内されたら、ハンドルをそのままの状態にして後退します。

音声案内

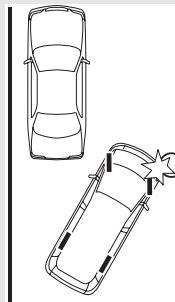
「枠を合わせたら、ハンドルをそのままに、車両周辺を確認しながらバックします。」

ハンドルはそのまま



△ 注意

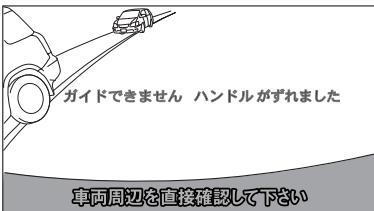
車の右前端を前方の障害物にぶつけないように注意して、ゆっくり後退してください。



バックガイドモニターを操作する

④ アドバイス

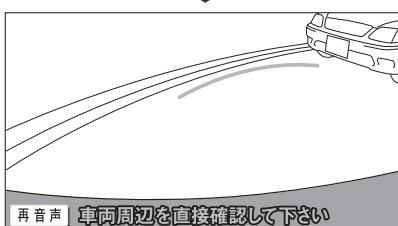
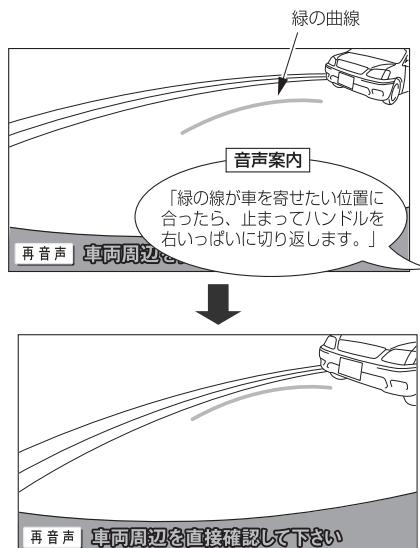
- 後退中にハンドルを操作すると、ガイドできません。
その場合、チェンジレバーを(R)以外にしてから、再度チェンジレバーを(R)にして最初からやり直します。



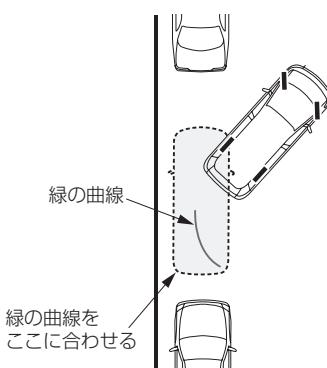
- ごく低速で後退すると、次の案内が行われないことがあります。
- 後退を開始すると、ガイド線は表示されません。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

8

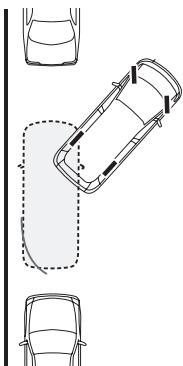
音声で案内され緑の曲線が表示されたら、ハンドルをそのままの状態にして、後退します。緑の曲線が、駐車したい位置の左端の地点に合つたら止まります。



<車の状況>



ハンドルをそのまま
にして後退する



- 後退の速度が速すぎると、案内が間に合わないことがあります。

9

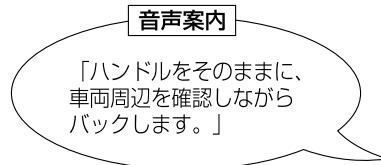
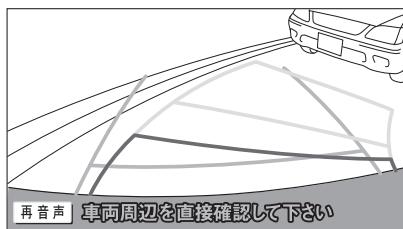
車を止めたまま、ハンドルを右いっぱいまわします。

ハンドルを右いっぱいまわす



10

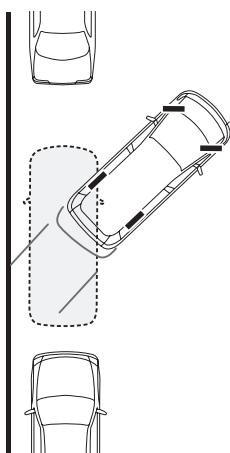
画面が切り替わり音声で案内されたら、ハンドルをそのままの状態にして、後退してください。



オプション機能

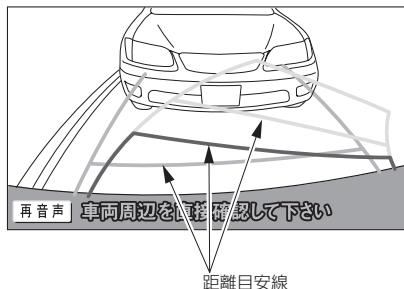
バックガイドモニターを操作する

<車の状況>

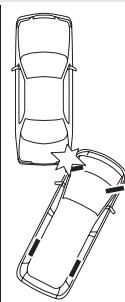


11

車が道路（または路肩）と平行になつたら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）に戻します。距離目安線を参考に、必ず目視やミラーで車の前後を確認し、ゆっくり後退して止まります。

**注意**

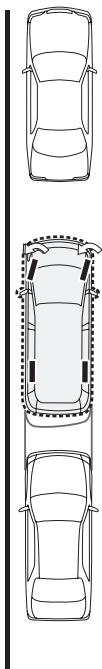
車の左前端を前方に駐車している車にぶつけないように注意して、ゆっくり後退してください。



音声案内

「縦列ガイドを終了します。」

<車の状況>

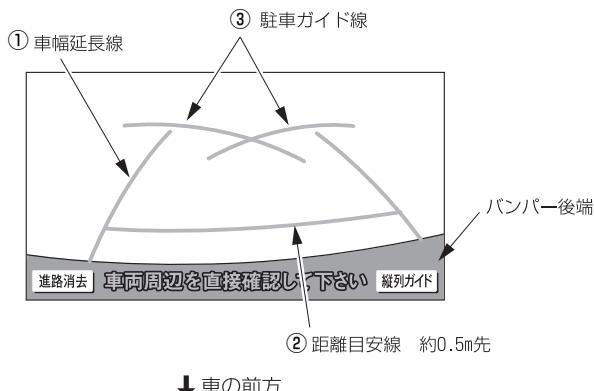


- 車がほぼまっすぐになると、音声案内されて縦列ガイドモードが終了します。

バックガイドモニターを操作する

駐車ガイド線表示モードで駐車する

■ 画面の見方



番号	表示	内容
①	車幅延長線	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安です。 ・ 実際の車幅より広く表示しています。
②	距離目安線	車の後方（バンパー後端から）の距離です。 ・ 約0.5m 先を示します。
③	駐車ガイド線	ハンドルをいっぱいまでまわして後退（もっとも小回り）したときの進路の目安を示します。 駐車時にハンドルを操作する位置の目安となります。



注意

- 乗車人数や積載量などにより、画面のガイド線の示す位置はかわります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- 車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

■ 駐車ガイド線表示モードで駐車する

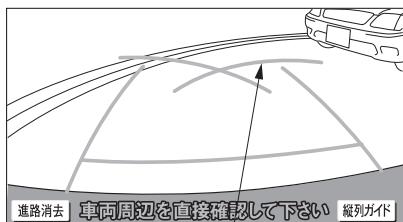
チェック

駐車ガイド線表示モードで駐車する場合、駐車ガイド線の表示を“する”に設定します（363 ページ参照）。

1 車両のエンジンレバーを⑧にします。

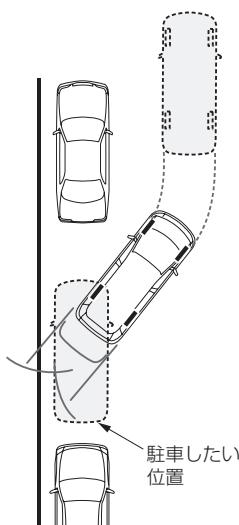
- 車両のエンジンレバーを⑧以外にした場合、もとの画面に戻ります。

2 駐車ガイド線が駐車したい位置の左端に合うまで後退したら止まります。

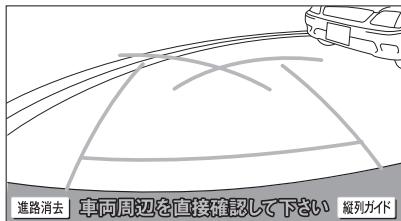


駐車ガイド線

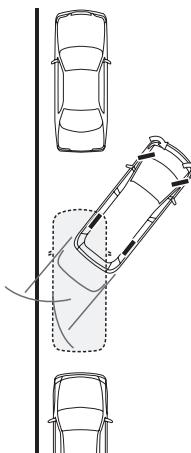
<車の状況>



3 ハンドルを右いっぱいにまわし、ゆっくり後退します。



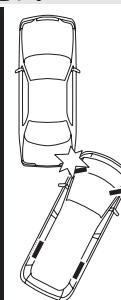
<車の状況>



オプション機能

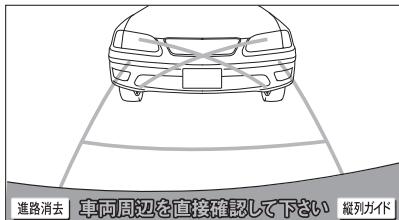
△ 注意

車の左前端を前方に駐車している車にぶつけないように注意して、ゆっくり後退してください。

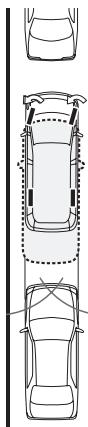


バックガイドモニターを操作する

- 4** 車が道路（または路肩）と平行になつたら、ハンドルをまっすぐ（直進状態）にします。画面を参考に必ず目視やミラーで車の前後を確認し、最適な位置まで後退して駐車を終えます。



<車の状況>



バックガイドモニターの設定をする

■ 縦列ガイドの音量を設定する

1 **SET** を押します。

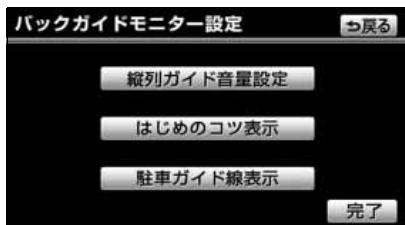
2 **運転支援** をタッチします。



3 **BGM設定** をタッチします。



4 **縦列ガイド音量設定** をタッチします。



5 消音、小、■、■、大のいずれかをタッチします。



6 完了をタッチします。

■はじめのコツの表示を設定する

縦列ガイドモード（349 ページ参照）に「はじめのコツ」を表示することができます。

1 SET を押します。

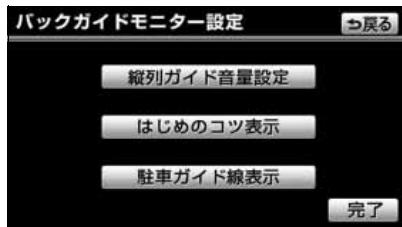
2 運転支援をタッチします。



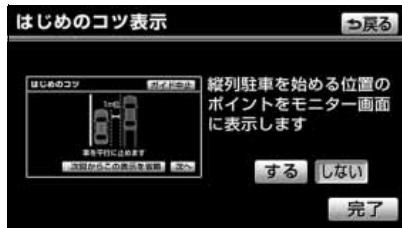
3 BGM設定をタッチします。



4 はじめのコツ表示にタッチします。



5 する、またはしないをタッチします。



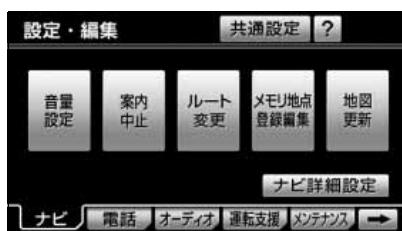
6 完了をタッチします。

■駐車ガイド線の表示を設定する

駐車ガイド線表示モードと、進路表示モードを切り替えることができます。

1 SET を押します。

2 運転支援をタッチします。

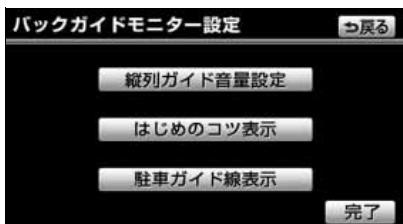


バックガイドモニターを操作する

3 **BGM設定** をタッチします。



4 **駐車ガイド線表示** をタッチします。



5 **する**、または **しない** をタッチします。



- する** …駐車ガイド線表示モードになります。

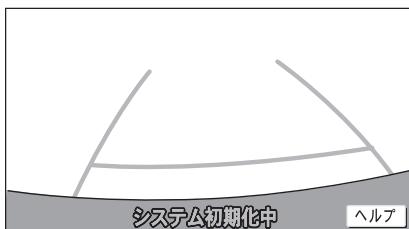
- しない** …進路表示モードになります。設定が記憶され現在地画面に戻ります。

6 **完了** をタッチします。

こんなときは

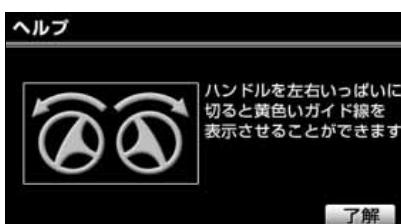
システム初期化中の表示がでたときは

バッテリーの脱着やバッテリー能力が低下したなどの場合、システム初期化中画面が表示されます。この場合、次のどちらかの操作が必要です。



システム初期化中画面

- **ヘルプ** をタッチすると、操作方法を表示することができます。



- **了解** をタッチすると、もとの画面に戻ることができます。

- システム初期化中、またはヘルプ画面が表示されたままの場合、販売店で点検を受けてください。

■ 停車しての操作

- 1 車を止めた状態で、ハンドルを左いっぱいにまわしたあと、右いっぱいまでまわします。
(左右どちらが先でも可)

- システム初期化中画面が表示されたままの場合、販売店にご相談ください。

■ 走行しての操作

1 できるだけ曲がり角やカーブなどが多く、渋滞していない道路を前進で約5分間以上走行します。

- システム初期化中画面が表示されたままの場合、販売店にご相談ください。

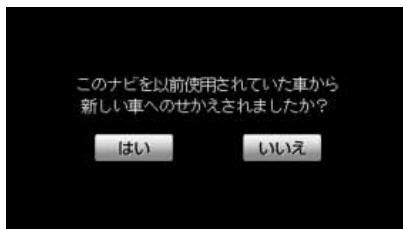
バッテリーの脱着や本機の載せ替えをしたときは

バッテリーの脱着や本機を載せ替えた場合、エンジレバーを(R)にすると確認画面が表示されます。

チェック

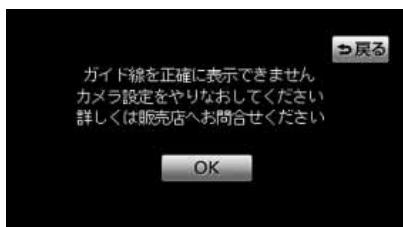
本機を載せ替えた場合、必ず販売店でバックガイドモニターの設定を行ってください。

1 **はい** をタッチします。



- 載せ替えをしていない場合、**いいえ**をタッチします。

2 **OK** をタッチします。



マルチビューバックガイドモニターを操作する

オプションのマルチビューバックガイドモニターを接続している場合、バックガイドモニターの機能を使用できる他、カメラの視点を切り替えることができます。基本的な操作方法や注意点については、バックガイドモニター（337～365 ページ）を参照してください。

※ 車種により、マルチビューバックガイドモニター機能が使用できないことがあります。詳しくは、販売店にご相談ください。

マルチビューバックガイドモニターについて

マルチビューバックガイドモニターは、車両後退時にカメラの映像を次の3つの視点で表示することができます。

- 標準画面…バックガイドモニターと同じ視点です。ハンドル操作に連動したガイド線が表示されます。縦列駐車への切り替えや、ガイド線を消すことができます。
- ワイドビュー…標準画面と比べ、左右に広い範囲の映像を表示することができます。車両後退時の左右安全確認をサポートする視点です。
- ワイドビュー+トップビュー…ワイドビューの映像と、上方から見下ろした映像（トップビュー）を同時に表示することができます。車両後退時の安全運転をよりいっそうサポートする視点です。

アドバイス

ワイドビューおよびワイドビュー+トップビューで表示している場合、車幅延長線などのガイド線を消すことができません。また、ハンドル操作に連動した予想進路線などのガイド線は表示されません（343 ページ参照）。

マルチビューバックガイドモニターの注意点

注意

- 本機能を過信しないで注意して運転してください。道路固有の特性や路面などの状況、また運転操作のばらつきや、舵角センサーの補正状態などにより予測した位置に駐車できない場合があります。
- 本機能は、各車種ごとの設定が必要です。したがってお車の買い換えなどのとき、本機を他の車へ付け替えるときは必ず販売店でマルチビューバックガイドモニター設定値（車両データ）を変更してからご使用ください（そのままでは本機能をご使用になれない車種があります）。
- **マルチビューバックガイドモニターを過信しないでください。**
一般的の車と同様、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら慎重に後退してください。とくに周辺に駐車している車や障害物などに接触しないようにしてください。
- **画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。**
画面に映っている映像と実際の状況は異なることがあります。画面だけを見て後退すると車をぶつけたり、思わぬ事故を引き起こすことがあります。後退するときは、必ず目視やミラーなどで後方や周囲の安全を直接確認してください。

⚠ 注意

- 次のような状況では使用しないでください。車の進路が予想進路線から大きく外れる可能性があります。
 - ・凍結したり、すべりやすい路面、または雪道
 - ・タイヤチェーン、応急用タイヤを使用しているとき
 - ・バックドアが完全に閉まっていないとき
 - ・坂道など平坦でない道
- マルチビューバックガイドモニターの各モードの操作手順はあくまでも一例であり、駐車時の道路事情・路面や車の状況などにより、ハンドル操作のタイミング・操作量は異なります。以上のことを行なうことを十分理解したうえで、マルチビューバックガイドモニターをご使用ください。また、駐車するときは、必ず駐車スペースに車を駐車できるかを確認してから操作を行なってください。
- 外気温が低い場合、画面が暗くなったり、映像が薄れることができます。特に動いているものの映像が歪む、または画面から見えなくなることがあるため、必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。
- タイヤを交換するときは、販売店にご相談ください。タイヤを交換すると、画面に表示されるガイド線の示す位置に誤差が生じることがあります。

⌚ アドバイス

カメラのレンズの特性により、画面に映る人や障害物は、実際の位置や距離と異なります。

■ カメラの注意点

カメラは車両の後方に取り付けられています。

⚠ 注意

- マルチビューバックガイドモニターが正常に作動しなくなるおそれがありますので、次のことについて注意してください。
- ・カメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃をあたえないでください。カメラの位置や取り付け角度がずれたり、故障などのおそれがあります。その場合、早めに販売店で点検を受けてください。
- ・カメラ部は防水構造となっていますので、取り外しや分解、改造をしないでください。
- ・カメラのカバーを強くこすったり、硬いブラシや研磨剤などでみがいたりすると、カバーが傷つき、映像に悪影響をおよぼすことがあります。
- ・カメラのカバーやレンズは樹脂ですので、有機溶剤やボディワックス、油膜取り剤、ガラスコート剤などを付着させないでください。付着したときは、すぐにふき取ってください。
- ・寒いときにお湯をかけるなどして急激な温度変化をあたえないでください。
- ・高圧洗車機を使用する場合、カメラ、またはカメラの周囲に直接ノズルを向けることは避けてください。カメラが脱落する恐れがあります。また、内部に水が入り、故障の原因となることがあります。
- ・スチーム洗車機は、高温の蒸気が噴出するタイプがあるため、絶対に使用しないでください。

マルチビューバックガイドモニターを操作する

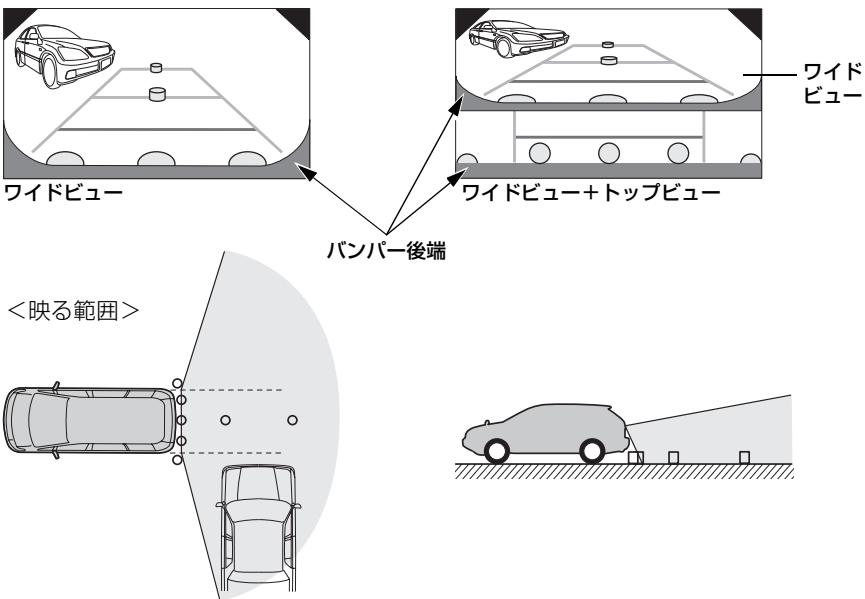
アドバイス

カメラのレンズがよごれると、鮮明な画像を映すことができません。水滴、雪、泥などのよごれが付着した場合、水洗いし、柔らかい布でふき取ります。よごれがひどい場合、中性洗剤で洗い流します。

画面に映る範囲について

画面に映る範囲は各視点で異なります。標準画面の視点については、339 ページを参照してください。

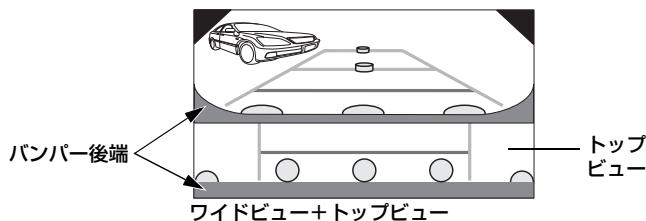
■ ワイドビューの映る範囲について



アドバイス

- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- 次のようなときは、画面が見づらくなることがありますが、異常ではありません。
 - ・夜間など、暗いところ。
 - ・レンズ付近の温度が高い、または低いとき。
 - ・カメラに水滴がついたときや、湿度が高い雨天時などのとき。
 - ・カメラ付近に泥などの異物がついたとき。
 - ・太陽やヘッドライトの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
 - ・バックライトやブレーキランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
- バンパー後端の見え方は車種により異なります。

■ トップビューの映る範囲について



<映る範囲>



④ アドバイス

- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- 次のようなときは、画面が見づらくなることがあります、異常ではありません。
 - ・夜間など、暗いところ。
 - ・レンズ付近の温度が高い、または低いとき。
 - ・カメラに水滴がついたときや、湿度が高い雨天時などのとき。
 - ・カメラ付近に泥などの異物がついたとき。
 - ・太陽やヘッドライトの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
 - ・バックライトやブレーキランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
- バンパー後端の見え方は車種により異なります。

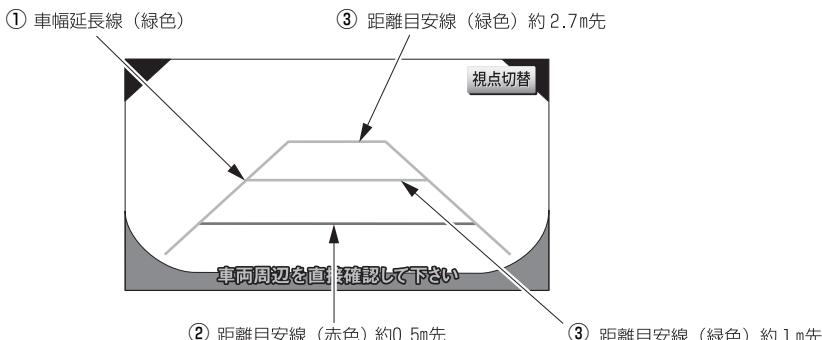
マルチビューバックガイドモニターを操作する

カメラの視点を切り替える

■画面の見方

標準画面の見方については、343 ページおよび346 ページを参照してください。

【ワイドビューの見方】



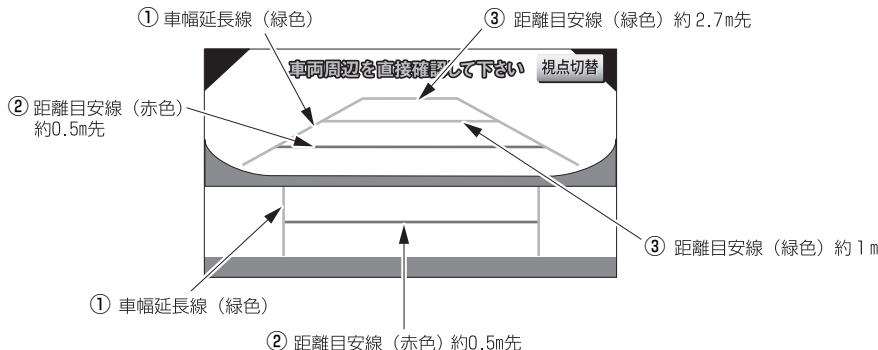
番号	表示	内容
①	車幅延長線（緑色）	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安です。 ・ 実際の車幅より広く表示しています。
②	距離目安線（赤色）	車の後方（バンパー後端から）の距離です。 ・ 約0.5m先を示します。
③	距離目安線（緑色）	車の後方（バンパー後端から）の距離です。 ・ 約1m先、約2.7m先を示します。



注意

- 乗車人数や積載量などにより、画面のガイド線の示す位置はかわります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- 車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

【ワイドビュー+トップビューの見方】



番号	表示	内容
①	車幅延長線（緑色）	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安です。 ・ 実際の車幅より広く表示しています。
②	距離目安線（赤色）	車の後方（バンパー後端から）の距離です。 ・ 約0.5m先を示します。
③	距離目安線（緑色）	車の後方（バンパー後端から）の距離です。 ・ 約1m先、約2.7m先を示します。



注意

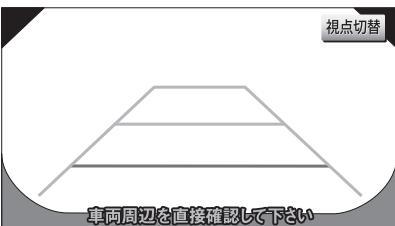
- 乗車人数や積載量などにより、画面のガイド線の示す位置はかわります。必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- 車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

マルチビューバックガイドモニターを操作する

■ 視点を切り替える

1 車両のチェンジレバーを⑧にします。

2 **視点切替** をタッチします。



- タッチするごとに、標準画面、ワイドビュー、ワイドビュー+トップビューの順に切り替わります。

アドバイス

縦列ガイドモード中は視点を切り替え
ることができません。

バックモニターを操作する

オプションのバックモニターを接続している場合、モニター画面に後方のカメラ映像およびガイド線（車両の車幅や距離感覚を補う補助線）を表示することができます。

※ タイヤを交換するときは、販売店にご相談ください。タイヤを交換すると、画面に表示される距離目安線やガイド線の示す位置に誤差が生じことがあります。

バックモニターについて

バックモニターの注意点

注意

- バックモニターを過信しないでください。
- 本機（バックモニター）は、障害物等の確認のための補助手段として使用してください。
- 自車の状況（乗車人数・積載量）により、画面のガイド線の示す位置は変化します。
必ず、後方および周囲の安全を直接確認しながら運転してください。
- モニター画面だけを見ながら後退することは絶対にしないでください。必ずルームミラー、ドアミラーを併用し、後方および周囲の安全を十分確認してください。
- 次のような状況では使用しないでください。
 - ・凍結したり、すべりやすい路面、または雪道
 - ・バックドアが完全に閉まっていないとき
 - ・タイヤチェーン、応急タイヤを使用しているとき
 - ・坂道など平坦でない道路
- ディスプレイが冷えているときに、映像が尾を引いたり、通常より暗くなり認識しにくくなる場合があります。必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。

アドバイス

- 雨滴などがカメラ部に付着すると、映りが悪くなる恐れがあります。
- カメラのレンズの特性により、画面に映る人や障害物は、実際の位置や距離と異なります。
- 太陽光を直接長時間撮像しないでください。焼き付け現象が残ることがあります。
- モニター画面に写る範囲は車種により異なります。
- 車両のチェンジレバーを⑧にした瞬間は、一端黒画面になりますが、その後次第に安定します。
- 太陽光やヘッドライトなど強い光が当たると上下に白帯が出ることがあります。
- 50Hz 電源地域の蛍光灯下では、画面のちらつき（フリッカー現象）が起こりますが故障ではありません。
- バックモニターのカメラは特殊なレンズを使用しているため、画面に映る映像の距離感覚は実際の距離とは異なります。

バックモニターを操作する

■ カメラの注意点

△ 注意

バックモニターが正常に作動しなくなるおそれがありますので、次のことに注意してください。

- ・ カメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃をあたえないでください。カメラの位置や取り付け角度がずれたり、故障などのおそれがあります。その場合、早めに販売店で点検を受けてください。
- ・ カメラ部は防水構造となっていますので、取りはずし・分解・改造をしないでください。
- ・ カメラのカバーを強くこすったり、硬いブラシや研磨剤などでみがいたりすると、カバーが傷つき、映像に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- ・ カメラのカバーやレンズは樹脂ですので、有機溶剤やボディワックス、油膜取り剤、ガラスコート剤などを付着させないでください。付着したときは、すぐにふき取ってください。
- ・ 寒いときにお湯をかけるなどして急激な温度変化をあたえないでください。
- ・ 高圧洗車機を使用する場合、カメラ、またはカメラの周囲に直接ノズルを向けることは避けてください。カメラが脱落する恐れがあります。また、内部に水が入り、故障の原因となることがあります。
- ・ スチーム洗車機は、高温の蒸気が噴出するタイプがあるため、絶対に使用しないでください。

画面に映る範囲について

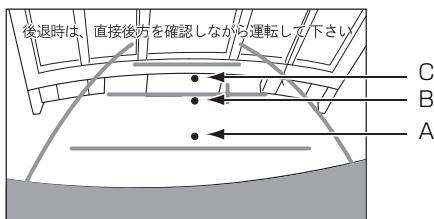
バンパー後端から車の後方を映すことができます。バンパーの両端付近やバンパーの下は映すことができません。

■ 距離目安線

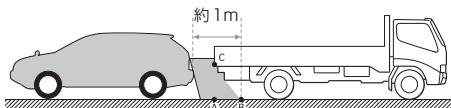
距離目安線は路面に対して表示されているため、立体物との距離を判断することはできません。

画面では、距離目安線により約1m先（Bの位置）にトラックが駐車してあるように見えますが、実際にはAの位置まで後退すると、ぶつかります。

画面ではA、B、Cの順に近く見えますが、実際の距離はAとCは同じ距離で、BはA、Cより遠い距離にあります。



<A、B、Cの位置>



アドバイス

- 次の場合、画面が見づらくなることがあります、異常ではありません。
 - ・夜間などの暗いところ。
 - ・レンズ付近の温度が高い、または低いとき。
 - ・カメラに水滴がついたときや、湿度が高い雨天時などのとき。
 - ・カメラ付近に泥などの異物がついたとき。
 - ・太陽やヘッドライトの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- 後方の映像は実際の色合いと異なることがあります。
- 車両によりバックガイド線が左右にずれて表示されることがあります、故障ではありません。

バックモニターを操作する

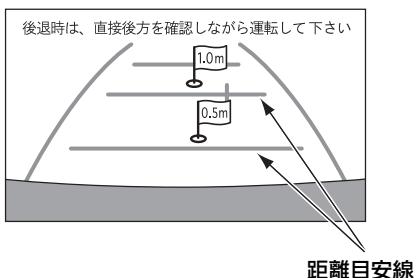
■ 画面と実際の路面との誤差について

次の場合、画面のガイドと実際の路面上の距離や進路に誤差が生じます。

【急な上り坂が後方にある場合】

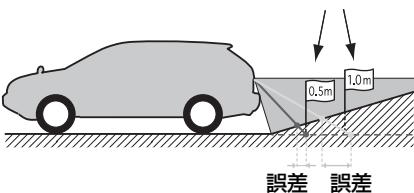
距離目安線は、平らな路面に対しての距離の目安を示しています。そのため、上り坂が後方にある場合、実際の距離より手前に距離目安線が表示されます。例えば、上り坂に障害物があった場合、実際より遠くにあるように見えます。

同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。



<車の状況>

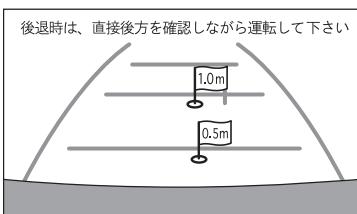
実際の距離



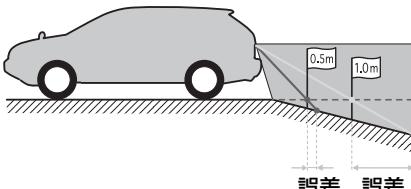
【急な下り坂が後方にある場合】

下り坂が後方にある場合、実際の距離よりうしろに距離目安線が表示されます。例えば、下り坂に障害物があった場合、実際より近くにあるように見えます。

同様にガイド線と実際の路面上の進路にも誤差が生じます。

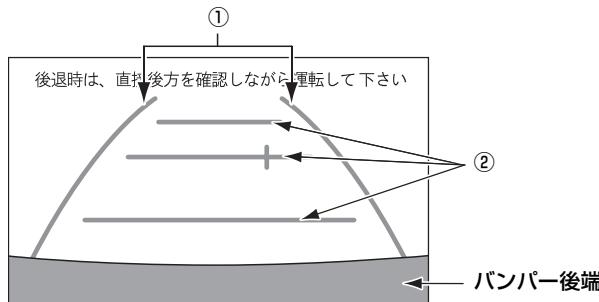


<車の状況>



後方の映像を表示する

■ 画面の見方



番号	表示	内容
①	車幅延長線（黄色）	車をまっすぐ後退させたときの進路の目安です。 ・ 実際の車幅より広く表示しています。
②	距離目安線	車の後方（バンパー後端から）の距離です。 ・ ハンドル操作と連動しません。 ・ それぞれの中心位置で、約0.5m先（1本目）・約1m先（2本目）・約2m先（3本目）を示します。

⚠ 注意

車幅延長線は、実際の車幅より広く表示されます。後退するときは、必ず後方や周囲の安全を直接確認しながら運転してください。

バックモニターを操作する

■ 後方の映像を表示する

1 車両のチェンジレバーを⑧にします。

- 車両のチェンジレバーを⑧以外にした場合、もとの画面に戻ります。

アドバイス

後方の映像に表示されるガイド線は、表示を切り替えることができます（378ページ参照）。

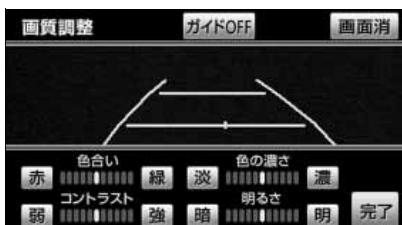
ガイドの表示を設定する

後方の映像にガイド線を表示することができます。

1 車両のチェンジレバーを⑧にします。

2 **SET** を1秒以上押します。

3 **ガイドON**、または**ガイドOFF**をタッチします。



- **ガイドON** …ガイド線が表示されます。

- **ガイドOFF** …ガイド線が消去されます。

4 **完了** をタッチします。

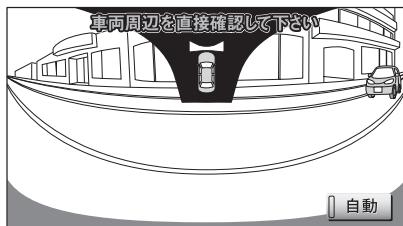
ブラインドコーナーモニター/サイドモニターシステムを操作する

オプションのブラインドコーナーモニターやサイドモニターシステムを接続している場合、モニター画面に周辺のカメラ映像を表示することができます。

※車種により、ブラインドコーナーモニターやサイドモニターシステムが接続できないことがあります。詳しくは、販売店にご相談ください。

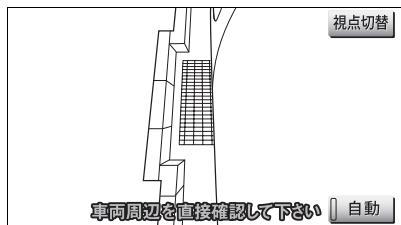
■ ブラインドコーナーモニター

車両前方直下、または見通しの悪い交差点やT字路などで、車両の左右前方を確認することができます。



■ サイドモニターシステム

左折や幅寄せなどをする際に、車両の左前方を確認することができます。



ブラインドコーナーモニター/サイドモニターシステムについて

ブラインドコーナーモニター/サイドモニターシステムの注意点

⚠ 注意

- ブラインドコーナーモニター/サイドモニターシステムを過信しないでください。
運転は一般の車と同様、慎重に行ってください。
- 画面だけを見ながら走行することは絶対にしないでください。
画面に映し出されている映像と実際の状況は異なることがあり、画面だけを見て走行すると車をぶつけたり、思わぬ事故を引き起こすことがあります。走行するときは、必ず目視やミラーなどで周囲の安全を直接確認してください。
- 外気温が低い場合、画面が暗くなったり、映像が薄れることがあります。とくに動いているものの映像が歪む、または画面から見えなくなることがあるため、必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。
- サイドモニターシステムは、次のような状況では使用しないでください。
 - ・ドアミラーを格納したとき
 - ・助手席ドアが完全に閉まっていないとき

💡 アドバイス

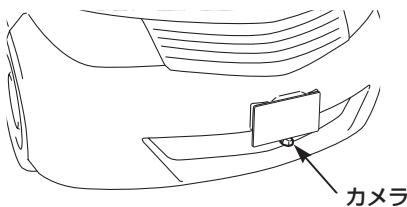
カメラのレンズの特性により、画面に映る人や障害物は実際の位置や距離と異なります。

ブラインドコーナーモニター/サイドモニターシステムを操作する

■ カメラの注意点

カメラは次の位置に取り付けられています。

【ブラインドコーナーモニター】



【サイドモニターシステム】



△ 注意

ブラインドコーナーモニター/サイドモニターシステムが正常に作動しなくなるおそれがありますので次のことにご注意ください。

- ・ カメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃をあたえないでください。カメラの位置や取り付け角度がずれたり、故障などのおそれがあります。その場合、早めに販売店で点検を受けてください。
- ・ カメラ部は防水構造となっていますので、取りはずしや分解、改造をしないでください。
- ・ カメラの表面を強くこすったり、硬いブラシや研磨剤などでみがいたりするとレンズが傷つき、映像に悪影響をおよぼすおそれがあります。
- ・ カメラのレンズはガラスですので、有機溶剤やボディワックス、油膜取り剤、ガラスコート剤などを付着させないでください。付着したときは、すぐにふき取ってください。
- ・ 寒いときにお湯をかけるなどして急激な温度変化を与えないでください。
- ・ カメラの表面に飛び石などで傷がつくことがあります。
- ・ ブラインドコーナーモニターの取り付け位置は、車種により異なります。

⌚ アドバイス

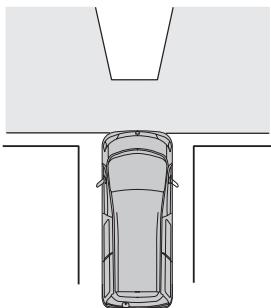
カメラのレンズがよごれていると、鮮明な画像を映すことができません。水滴、雪、泥などのよごれが付着した場合、水洗いし、柔らかい布でふき取ります。よごれがひどい場合、中性洗剤で洗い流します。

画面に映る範囲について

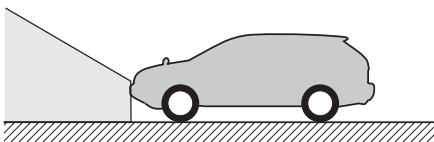
■ ブレインドコーナーモニターの画面に映る範囲について

車両の左右前方の映像を映すことができます。

【左右方向】



【上下方向】



アドバイス

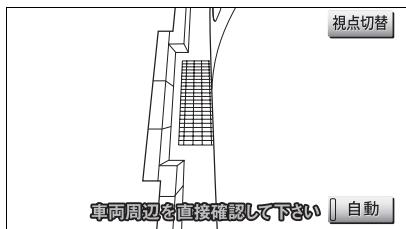
- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- 画面に車両の一部（バンパーやグリル、ライセンスプレートなど）が映ることがあります。
- 次の場合、画面が見づらくなることがあります。異常ではありません。
 - ・夜間などの暗いところ。
 - ・レンズ付近の温度が高い、または低いとき。
 - ・カメラに水滴がついたときや、湿度が高い雨天時などのとき。
 - ・カメラ付近に泥などの異物がついたとき。
 - ・太陽やヘッドライトの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
- ディスプレイが冷えているときに、映像が尾を引いたり、通常より暗くなり見づくなることがあります。必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。
- 次の場合、故障ではありません。
 - ・雨の日など湿度が高いときはカメラが曇ることがあります。
 - ・夜間走行のときなどに、前方の車のランプや建物などの灯りが映像に映り込むことがあります。
 - ・夜間など暗い場所では、ノイズを目立たなくするために、白黒映像のように見えたり、実際とは異なった色で見えます。
 - ・画面の中央や四隅は映像の鮮明度が低下することがあります。

ブラインドコーナーモニター/サイドモニターシステムを操作する

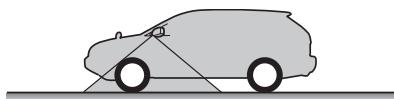
■ サイドモニターシステムの画面に映る範囲について

[VIEW A]

車両の左前方の映像を、左側中心（下図の範囲）に表示することができます。

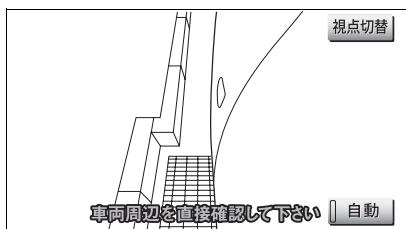


<映る範囲>

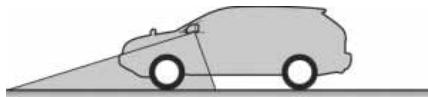


[VIEW B]

車両の左前方の映像を、前方中心（下図の範囲）に表示することができます。



<映る範囲>



アドバイス

- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- 次の場合、画面が見づらくなることがあります、異常ではありません。
 - ・夜間などの暗いところ。
 - ・レンズ付近の温度が高い、または低いとき。
 - ・カメラに水滴がついたときや、湿度が高い雨天時などのとき。
 - ・カメラ付近に泥などの異物がついたとき。
 - ・太陽やヘッドライトの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
- ディスプレイが冷えているときに、映像が尾を引いたり、通常より暗くなり見づらくなることがあります。必ず周囲の安全を直接目で確認しながら運転してください。
- 次の場合、故障ではありません。
 - ・雨の日など湿度が高いときはカメラが曇ることがあります。
 - ・夜間走行のときなどに、前方の車のランプや建物などの灯りが映像に映り込むことがあります。
 - ・夜間など暗い場所では、ノイズを目立たなくするために、白黒映像のように見えたり、実際とは異なった色で見えます。
 - ・画面の四隅は映像の鮮明度が低下することがあります。
 - ・50Hz電源地域の蛍光灯下では、画面のちらつき（フリッカー現象）が起こりますが故障ではありません。

周辺の映像を表示する

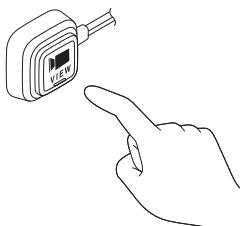
ブレインドコーナーモニター やサイドモニターシステムは、カメラ映像呼び出しボタンを押すだけで表示することができます。また、サイドモニターシステムは、表示範囲を切り替えることができます。

■ 周辺の映像を表示する

チェック

車両のエンジンスイッチがONで車速が約12km/h未満の場合、周辺の映像を表示することができます。

- 1 カメラ映像呼び出しボタンを押します。



- ブレインドコーナーモニターとサイドモニターシステムを同時に接続している場合、再度、カメラ映像呼び出しボタンを押すと、映像が切り替わります。
- 次の場合、周辺の映像は解除されます。
 - ・ 車速が約12km/h以上になった場合
 - ・ カメラ映像呼び出しボタンを押した場合※1
 - ・ 車両のチェンジレバーを(R)にした場合※2
 - ・ [A] や [INFO] などを押した場合

※1 優先表示に設定されている画面を表示している場合、2回押します。

※2 バックガイドモニター、またはバックモニターを接続していない場合、サイドモニター画面は解除されません。

アドバイス

- 車両のチェンジレバーが(R)の場合、ブレインドコーナーモニターの映像を表示することができません。
- 周辺の映像は自動で表示することができます(384ページ参照)。
- ブレインドコーナーモニターとサイドモニターシステムを同時に接続している場合、優先して表示する映像を設定することができます(384ページ参照)。

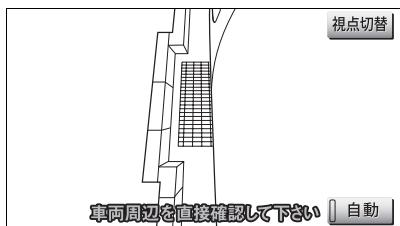
■ サイドモニターシステムの表示範囲を切り替える

サイドモニターシステムはVIEW AとVIEW Bの、2つの表示範囲に切り替えることができます。

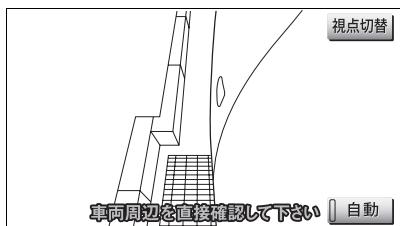
VIEW Aは車両左前方の映像を、左側中心で表示することができます。

VIEW Bは車両左前方の映像を、前方中心で表示することができます。

オプション機能



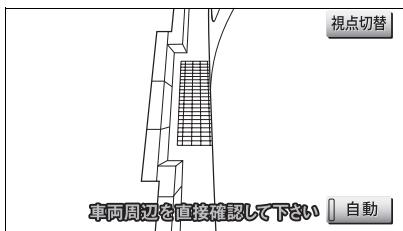
VIEW A



VIEW B

ブラインドコーナーモニター/サイドモニターシステムを操作する

1 視点切替 をタッチします。

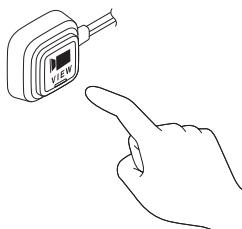


- タッチするごとに、表示範囲が切り替わります。

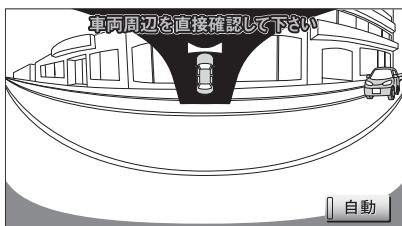
ブラインドコーナーモニター/サイドモニターシステムの設定をする

■ 周辺の映像の自動表示を設定する

1 カメラ映像呼び出しボタンを押します。



2 自動 をタッチします。



- タッチするごとに、自動で表示する条件が切り替わります。条件は、作動表示灯で確認することができます。

作動表示灯	表示条件
緑色	減速して 10 km/h 以下になった場合
橙色	エンジンスイッチを ON にした場合
無灯	自動表示しない

アドバイス

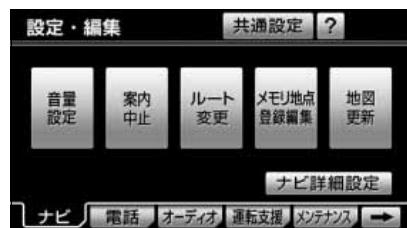
ブラインドコーナーモニターとサイドモニターシステムを同時に接続している場合、自動表示の設定は同じになります。異なる設定にすることはできません。

■ 優先表示を設定する

ブラインドコーナーモニターとサイドモニターシステムを同時に接続している場合、優先して表示する画面を選ぶことができます。

1 SET を押します。

2 運転支援 をタッチします。



3 カメラ表示優先設定 をタッチします。



4 ブレインドコーナーモニター、またはサイドモニターシステムをタッチします。



5 完了 をタッチします。

マルチアングル全周囲モニターを操作する

オプションのマルチアングル全周囲モニターを接続している場合、車両を中心とした全周囲（前方・左右・後方）の映像を表示することができます。

車両後方の映像を表示する場合は、バックガイドモニターのページも参照してください。

- ・ 映像に関する注意点…337～341ページ参照
- ・ 並列駐車や縦列駐車の操作方法…341ページ参照
- ・ カメラの設定…362ページ参照

※マルチアングル全周囲モニター機能が使用可能な車種については、販売店にお問い合わせください。

マルチアングル全周囲モニターについて

マルチアングル全周囲モニターは、車両に取り付けられた4つのカメラの映像を次の3つのモードで表示することができます。

- ・ フロントモード…車両前方の映像を表示する他、車両左右の映像や車両周辺の映像を表示することができます。
- ・ バックモード…車両後方の映像を表示する他、車両左右の映像や車両周辺の映像を表示することができます。
- ・ 回転表示モード…車両周辺の映像を回転表示することができます。

マルチアングル全周囲モニターの注意点

注意

- 本機能を過信しないで注意して運転してください。道路固有の特性や路面などの状況、また運転操作のばらつきや、舵角センサーの補正状態などにより予測した位置に移動できない場合があります。
- **マルチアングル全周囲モニターを過信しないでください。**
一般の車と同様、必ず周囲の安全を直接確認しながら慎重に運転してください。とくに周辺に駐車している車や障害物などに接触しないようにしてください。
- **画面だけを見ながら運転することは絶対にしないでください。**
画面に映っている映像と実際の状況は異なることがあり、画面だけを見て運転すると車をぶつけたり、思わぬ事故を引き起こすおそれがあります。運転するときは、必ず目視やミラーなどで後方や周囲の安全を直接確認してください。
- 次のような状況では使用しないでください。車の進路が予想進路線から大きく外れる可能性があります。
 - ・ 凍結したり、すべりやすい路面、または雪道
 - ・ タイヤチェーン、応急用タイヤを使用しているとき
 - ・ バックドアが完全に閉まっていないとき
 - ・ 坂道など平坦でない道
- タイヤを交換するときは、販売店にご相談ください。タイヤを交換すると、画面に表示されるガイド線の示す位置に誤差が生じことがあります。
- 車両のドアミラーを格納した状態で使用しないでください（車両の後方左右を表示する場合を除く）。適切な範囲を映すことができません。

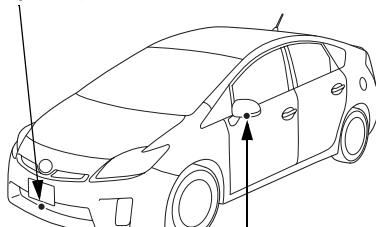
アドバイス

カメラのレンズの特性により、画面に映る人や障害物は、実際の位置や距離と異なります。

■ カメラの注意点

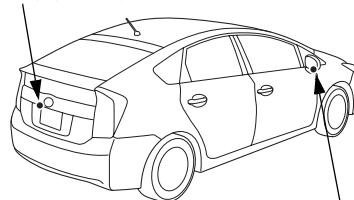
カメラは次の位置に取り付けられています。

フロントカメラ



サイドカメラ（助手席側）

バックカメラ



サイドカメラ（運転席側）

△ 注意

マルチアングル全周囲モニターが正常に作動しなくなるおそれがありますので、次のことについてください。

- ・ カメラ部を強くたたいたり、物をぶつけるなど、強い衝撃をあたえないでください。カメラの位置や取り付け角度がずれたり、故障などのおそれがあります。その場合、早めに販売店で点検を受けてください。
- ・ カメラ部は防水構造となっていますので、取り外しや分解、改造をしないでください。
- ・ カメラのカバーを強くこすったり、硬いブラシや研磨剤などでみがいたりすると、カバーが傷つき、映像に悪影響をおよぼすことがあります。
- ・ カメラのカバーやレンズは樹脂ですので、有機溶剤やボディワックス、油膜取り剤、ガラスコート剤などを付着させないでください。付着したときは、すぐにふき取ってください。
- ・ 寒いときにお湯をかけるなどして急激な温度変化をあたえないでください。
- ・ 高圧洗車機を使用する場合、カメラ、またはカメラの周囲に直接ノズルを向けることは避けてください。カメラが脱落する恐れがあります。また、内部に水が入り、故障の原因となることがあります。
- ・ スチーム洗車機は、高温の蒸気が噴出するタイプがあるため、絶対に使用しないでください。

マルチアングル全周囲モニターを操作する

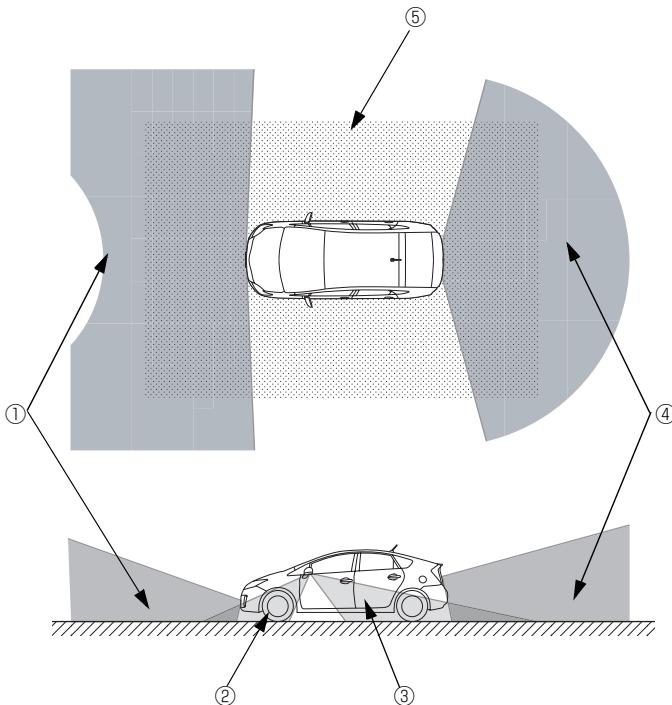
アドバイス

- カメラのレンズがよごれないと、鮮明な画像を映すことができません。水滴、雪、泥などのよごれが付着した場合、水洗いし、柔らかい布でふき取ります。よごれがひどい場合、中性洗剤で洗い流します。
- サイドカメラには夜間照明（赤外光照明）機能があり、夜間の視認性を確保するために赤外光を遮断しない構造になっています。そのため、昼間の太陽光に含まれる赤外光によって、画面の映像が実際の見え方と異なる場合があります。（例えば、映像の色が薄くなったり変色して見えるなどの現象が生じます。）

画面に映る範囲について

各視点表示は、次の範囲を画面に映すことができます。

- ①前方視点表示
- ②前方左右視点表示
- ③後方左右視点表示
- ④後方視点表示
- ⑤全周囲視点表示

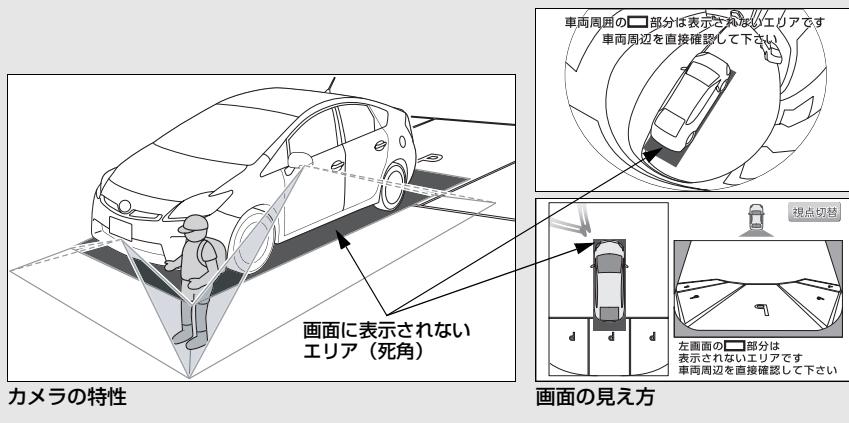


※ 上記は表示範囲を正確に示しているものではありません。

⚠ 注意

本機能は、車両に取り付けられた4つのカメラの映像を合成して擬似的に全周囲が見えるようにしています。次のマルチアングル全周囲モニターの特性をご理解のうえ使用してください。

- ・ カメラ取付け位置より上部にある物体は映し出されません。
- ・ 車両を上から見た映像や後方から見た映像も映像処理により表現しているため、実際の映像と異なる場合があります。(例えば人物などの立体物が寝ているように映る、距離感が実際とは異なるなどの現象が生じます。)
- ・ 車両の四隅の映像は、人物などの立体物が二重に見えます。
- ・ 車両の四隅および車両付近に死角があり、画面に表示されないエリアがあります。(下図参照)
- ・ 画面に表示される車両は、コンピューター処理しているため、実際の車両と異なります。
- ・ 画面に表示される車両は、実際の形状より大きく表示されるため、車両付近の物体が車両と接触しているように見える場合があります。



オプション機能

⌚ アドバイス

- 車や路面の状況により、映る範囲は異なることがあります。
- 次のようなときは、画面が見づらくなることがあります、異常ではありません。
 - ・ 夜間など、暗いところ。
 - ・ レンズ付近の温度が高い、または低いとき。
 - ・ カメラに水滴がついたときや、湿度が高い雨天時などのとき。
 - ・ カメラ付近に泥などの異物がついたとき。
 - ・ 太陽やヘッドライトの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
 - ・ バックライトやブレーキランプの光が直接カメラのレンズに当たったとき。
- 車両後方の映像を表示する場合、バンパー後端の見え方は車種により異なります。
- 広範囲の映像を切り出し、引き伸ばして全周囲画像に処理しているため、画面モードによって部分的に解像度が落ちる場合があります。
- 夜間のサイドカメラ映像は赤外光照明によって周辺を照らすため、昼間の色や明るさとは異なって見えることがあります。例えば赤外光を吸収しやすい物（水たまりなど）は黒く、反射しやすい物（植物の葉など）は白っぽく見えるなどの現象が生じます。

マルチアングル全周囲モニターを操作する

カメラの視点を切り替え る

■ 画面の見方

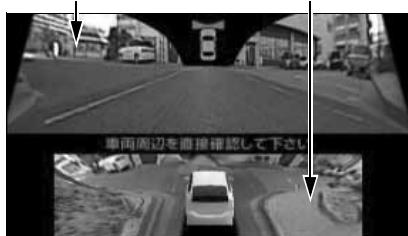
[フロントモード]

全周囲視点表示 前方視点表示



全周囲+前方表示画面

前方視点表示 前方視点表示^{*}



前方表示画面

※車両の後方上部から前方を見る視点の映像を表示します。

前方左視点表示 前方右視点表示

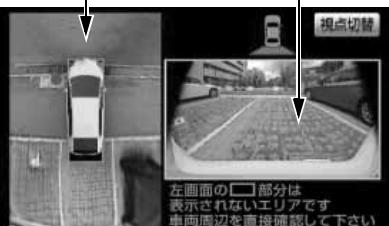


前方左右表示画面

[バックモード]

全周囲視点表示

後方視点表示



全周囲+後方表示画面



後方表示画面（標準）

画面の見方については、バックガイドモニター（343、346ページ）を参照してください。

ケラレ^{*}



後方表示画面（ワイド）

画面の見方については、マルチビューバックガイドモニター（370ページ）を参照してください。

※後方表示画面（ワイド）などの画面で、カメラの一部が映り込む現象（ケラレ）が生じることがありますが、故障ではありません。

【バックモード】

前方左視点表示 前方右視点表示



前方左右表示画面

後方左視点表示 後方右視点表示



後方左右表示画面（ドアミラーが閉じている場合）

【回転表示モード】

回転表示画面

■ 視点の切り替え方**【フロントモード】****チェック**

車両のドアミラーが開いていることおよびチェンジレバーがⒶ以外であることを確認してください。

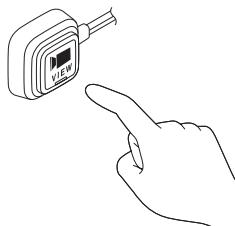
1

フロントモードを表示させます。

- フロントモード表示条件の設定により操作は異なります（393ページ参照）。
- フロントモード優先表示設定で選択した画面に切り替わります（393ページ参照）。

2

カメラ映像呼び出しボタンを押します。



- 押すごとに、視点を切り替えることができます。例えば、フロントモード優先表示画面の設定（393ページ参照）を“サイド”に設定している場合、フロントモードを表示させたときに前方左右表示画面が表示され、カメラ映像呼び出しボタンを押すごとに全周囲+前方表示画面、前方表示画面、ナビゲーション画面、前方左右表示画面の順に切り替わります。
- 車速が12km/h以上になると、もとの画面に戻ります。

アドバイス

車速が12km/h以上のとき、カメラ映像呼び出しボタンを押すと前方左右表示画面が表示されます。

マルチアングル全周囲モニターを操作する

【バックモード】

チェック

車両のドアミラーが開いていることを確認してください(車両の後方左右を表示させる場合を除く)。

1 車両のチェンジレバーを(R)にします。

- 全周囲+後方表示画面、後方表示画面(標準)、後方表示画面(ワイド)の中で、前回表示されていた画面が表示されます。

2 視点切替 をタッチします。



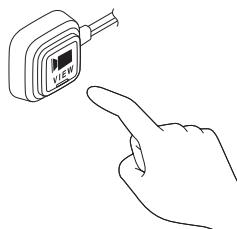
- タッチするごとに、全周囲+後方表示画面、後方表示画面(標準)、後方表示画面(ワイド)の順に切り替わります。
- 後方表示画面(標準)の **縦列ガイド** をタッチすると、縦列ガイドモードに切り替わります(349ページ参照)。
- 車速が10km/h未満のとき、カメラ映像呼び出しボタンを押すと、車両のドアミラーの開閉状態によって前方左右表示画面、または後方左右表示画面が表示されます。もう一度押す、または車速が12km/h以上になると、後方表示画面に切り替わります。
- 車両のチェンジレバーを(R)以外にした場合、もとの画面に戻ります。

【回転表示モード】

チェック

- 車両が停止していることを確認してください。
- 車両のドアミラーが開いていることを確認してください。
- 車両のチェンジレバーが(R)以外であることを確認してください。
- 初期状態では、エンジンスイッチをACC、またはONにすると、オープニング画面が表示された後に自動で車両周辺の映像が回転表示されます(393ページ参照)。

1 カメラ映像呼び出しボタンを1秒以上押します。

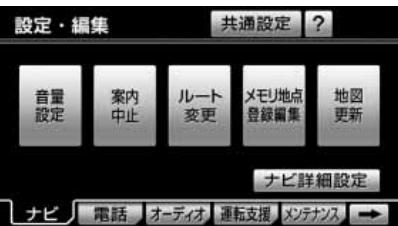


- 車両周辺の映像が回転表示されます。表示後、または車速が1km/h以上になると、もとの画面に戻ります。
- 車両のチェンジレバーを(R)にすると、バックモードの映像に切り替わります。

マルチアングル全周囲モニターの設定をする

1 **SET** を押します。

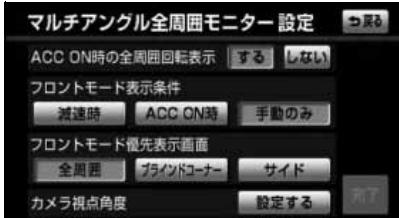
2 **運転支援** をタッチします。



3 **全周囲モニター設定** をタッチします。



4 各機能の設定をします。



- ACC ON時の全周囲回転表示…393
ページ参照。
- フロントモード表示条件…394ページ参照。
- フロントモード優先表示画面…394ページ参照。
- カメラ視点角度…394ページ参照。

5 **完了** をタッチします。

■ ACC ON時の全周囲回転表示

エンジンスイッチをACC、またはONにすると、オープニング画面が表示された後に自動で車両周辺の映像を回転表示させることができます。

オプション機能

- チェック**
- フロントモード表示条件を“ACC ON時”に設定していると、エンジンスイッチをACC、またはONにするとオープニング画面が表示された後にフロントモードの画面が表示されるため、ACC ON時の全周囲回転表示を設定することができません(394 ページ参照)。
 - 車両のドアミラーが閉じていると、ACC ON時の全周囲回転表示を“する”に設定しても表示されません。

1 **する**、または**しない**(ACC ON時の全周囲回転表示)をタッチします。

マルチアングル全周囲モニターを操作する

■ フロントモード表示条件

フロントモードへの切り替え方を設定することができます。

- 1** **減速時**、**ACC ON時**、**手動のみ**（フロントモード表示条件）のいずれかをタッチします。

- **減速時** …車速が10km/h未満になったとき、フロントモードに切り替わります。

ACC ON時 …エンジンスイッチをACC、またはONにしたとき、フロントモードに切り替わります。もとの画面にもどった後（車速が12km/h以上）、再度減速しても自動で切り替わりません。

手動のみ …カメラ映像呼び出しボタンを押したとき、フロントモードに切り替わります。

■ フロントモード優先表示画面

フロントモードに切り替えたときに、はじめに表示される画面を設定することができます。

- 1** **全周囲**、**ブラインドコーナー**、**サイド**（フロントモード優先表示画面）のいずれかをタッチします。

- **全周囲** …全周囲+前方表示画面が表示されます。

ブラインドコーナー …前方表示画面が表示されます。

サイド …前方左右表示画面が表示されます。

■ カメラ視点角度

車両周辺の映像を回転表示させるときのカメラの視点角度を設定することができます。

- 1** **設定する**（カメラ視点角度）をタッチします。

- 2** 、または をタッチします。



視点角度1



視点角度2



視点角度3

- 視点角度を3段階で設定することができます。

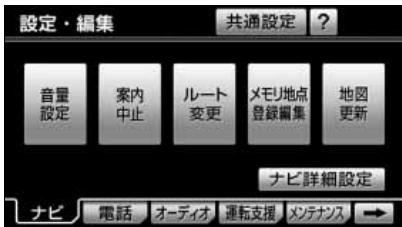
- 3** **完了**をタッチします。

便利な使い方

駐車時などに車両のチェンジレバーのⒶとⒷを連続して切り替える場合、次の設定をすると、画面の全周囲視点表示を固定して、前方視点表示と後方視点表示のみをチェンジレバーに連動して切り替えることができます。

1 SET を押します。

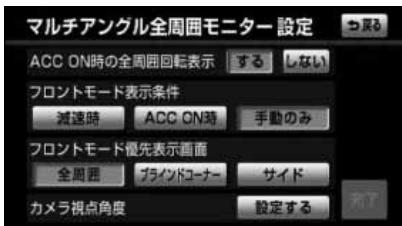
2 運転支援 をタッチします。



3 全周囲モニター設定 をタッチします。



4 減速時 (フロントモード表示条件) および 全周囲 (フロントモード優先表示画面) をタッチします。



5 完了 をタッチします。

6 車両のチェンジレバーをⒶにします。

- 全周囲+後方表示画面、後方表示画面(標準)、後方表示画面(ワイド)の中で、前回表示されていた画面が表示されます。

7 全周囲+後方表示画面に切り替わるまで 視点切替 をタッチします。

- 車両のチェンジレバーのⒶとⒷを切り替えるごとに、次のように画面が切り替わります。



エンジンレバーがⒷの場合



エンジンレバーがⒶの場合

全周囲視点表示

オプション機能

リモコンで操作する

後席ディスプレイについて

オプションの後席ディスプレイを接続している場合、本機の映像を後部座席でも楽しむことができます。

後席ディスプレイは、走行中、停車中に関わらず映像をご覧になることができます。

後席ディスプレイに付属のリモコンで映像の切り替えやオーディオの操作をすることができます（後席ディスプレイの取扱書参照）。

■ 後席ディスプレイに表示される画面

本機に次の画面が表示されている場合、後席ディスプレイにも同じ画面が表示されます。

- 地上デジタルTV放送
- DVD
- VTR

その他のオーディオの画面や、ナビゲーション画面、カメラの映像が表示されている場合、黒い画面が表示されます。

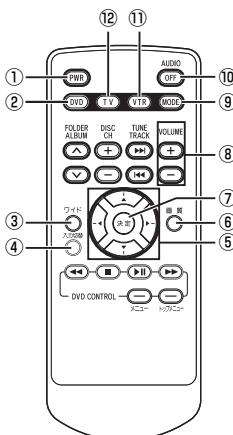
△ 警告

事故防止のため、リモコンの電池および絶縁シートは幼児の手の届かないところに保管してください。万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

△ 注意

- リモコンを落としたり、衝撃をあたえないでください。
- リモコンの上に重いものをのせたり、すわったりしないでください。
- リモコンを分解しないでください。
- リモコンの電池を交換する場合、+極と-極を必ず正しい向きにして取り付けてください。

オーディオ共通の操作をする



番号	スイッチ	内容	ページ
①	電源スイッチ	押すごとに、後席ディスプレイの電源のON/OFFが切り替わります。	後席ディスプレイ取扱書
		1秒以上押すと、車両のエンジンスイッチをACC、またはONにしたときの後席ディスプレイ作動を設定することができます。1秒以上押すごとに、OFF START ^{※1} とLAST START ^{※2} が切り替わります。	
②	ディスクモード 切り替え スイッチ	押すと、CD、またはDVDに切り替わります。	187、193、 199、214
③	ワイドモード 切り替え スイッチ	押すごとに、後席ディスプレイのワイドモードが、ノーマル、ワイド1、ワイド2、ワイド3の順に切り替わります。 ^{※3}	後席ディスプレイ取扱書
		1秒以上押すごとに、後席ディスプレイの背面にあるインジケータ表示のON/OFFが切り替わります。 ^{※4}	
④	入力切り替え スイッチ ^{※4}	押すごとに、後席ディスプレイの画面モードの入力1/入力2が切り替わります。	後席ディスプレイ取扱書
⑤	項目選択 スイッチ	後席ディスプレイの画質調整画面で押すと、明るさやコントラストなどの調整項目が切り替わります。	後席ディスプレイ取扱書

リモコンで操作する

番号	スイッチ	内容	ページ
⑥	画質調整スイッチ	オーディオがDVDやTV、VTRの場合、または後席ディスプレイの画面モードが入力2※4の場合、押すと、後席ディスプレイの画質調整画面に切り替わります。	後席ディスプレイ取扱書
		1秒以上押すごとに、オートディマー機能のON/OFFが切り替わります。※5	
⑦	項目決定スイッチ	後席ディスプレイの画質調整画面で押すと、調整内容が決定されます。	後席ディスプレイ取扱書
		後席ディスプレイのワイドモードを切り替えた場合、押すと、選択したモードに決定されます。	
⑧	音量スイッチ	押すごとに、1ステップずつ音量が変わります。押し続けると音量が連続して変わります。	181
		後席ディスプレイの画面モードが入力2の場合、後席ディスプレイの音量が変わります。このとき、オーディオの音量は変わりません。※4	後席ディスプレイ取扱書
⑨	オーディオモード切り替えスイッチ	スイッチを押すごとに、次の順に切り替わります。 FM→CD/DVD※6→SD※6→TV→BT※6→AUX※6→iPod※6/USB※6→VTR※6→AM	181
		2秒以上押すと、オーディオの電源がOFFになります。	181
⑩	オーディオOFFスイッチ	押すと、オーディオの電源がOFFになります	181
⑪	VTR切り替えスイッチ	押すと、VTRに切り替わります。※7	417
⑫	TV切り替えスイッチ	押すと、TVに切り替わります。	226

※1 電源OFFの状態

※2 車両のエンジンスイッチをOFF（LOCK）にする直前の状態

※3 オーディオがDVD、またはVTRの場合のみ

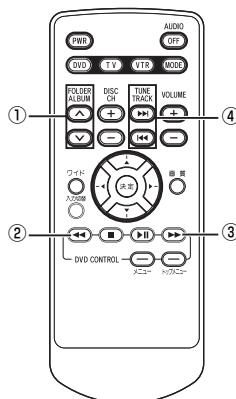
※4 8型後席ディスプレイのみ

※5 9型後席ディスプレイのみ

※6 再生、または視聴できない場合は切り替わりません。

※7 VTR1とVTR2との切り替えはできません。

再生中の曲を操作する



番号	スイッチ	内容	ページ
①*	フォルダ／アルバム切り替えスイッチ（上側）	押すと、次のフォルダ／アルバムに切り替わり、フォルダ／アルバム内の先頭の曲から再生されます。	188、194、257、279、406、415
	フォルダ／アルバム切り替えスイッチ（下側）	押すと、前のフォルダ／アルバムに切り替わり、フォルダ／アルバム内の先頭の曲から再生されます。	
②	早戻しスイッチ	押し続けている間、曲が早戻しされます。	
③	早送りスイッチ	押し続けている間、曲が早送りされます。	
④	選曲スイッチ（上側）	押すと、次の曲に切り替わります。 1秒以上押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。	
	選曲スイッチ（下側）	押すと、曲の頭出し、連続で押すと、前の曲に切り替わります。 1秒以上押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。	

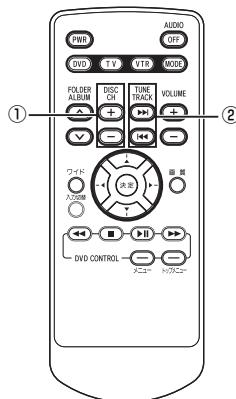
* MP3/WMA、SDメモリーカード、Bluetoothオーディオ、iPod、USBメモリを再生している場合のみ

リモコンで操作する

ラジオ・テレビを操作する

チェック

放送局やチャンネルを切り替える場合、あらかじめプリセットスイッチに記憶します。その場合、本体側で操作します（184 ページ、226 ページ参照）。



番号	スイッチ	内容	ページ
①	放送局/チャンネル切り替えスイッチ	押すと、プリセットスイッチに記憶されている放送局やチャンネルを順に呼び出します。	183、230
②	周波数切り替えスイッチ※1	押すごとに、1ステップずつ周波数が切り替わります。 1秒以上押すと、自動選局を開始します。	183
	チャンネル切り替えスイッチ※2	押すと、プリセットスイッチに記憶されているチャンネルを順に呼び出します。	230

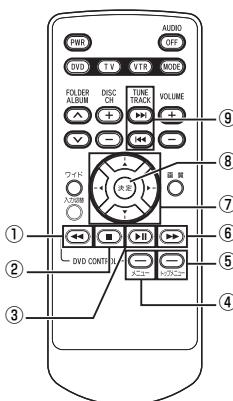
※1 ラジオの場合

※2 地上デジタルTV放送をご覧の場合

アドバイス

ラジオの放送局を自動受信する場合、受信電波の弱い地域では、自動的に選局できないことがあります。

DVDプレーヤーを操作する



番号	スイッチ	内容	ページ
①	早戻しスイッチ	押し続けている間、曲が早戻しされます。	200、215
②	停止スイッチ	押すと、映像が停止します。	
③	一時停止/再生 スイッチ	再生中に押すと、映像が一時停止します。 一時停止中に押すと、映像が再生されます。	
④	メニュー スイッチ	押すと、DVDメニューが表示されます。	201
⑤	トップメニュー スイッチ	押すと、DVDトップメニューが表示されます。	
⑥	早送りスイッチ	押し続けている間、曲が早送りされます。	200、215
⑦	項目選択 スイッチ	押すと、DVDメニューやDVDトップメニューで項目が選択されます。	201
⑧	項目決定 スイッチ	押すと、DVDメニューやDVDトップメニューで選択した項目が決定されます。	
⑨	チャプター切り 替えスイッチ (上側)	押すと、次のチャプターに切り替わります。 1秒以上押すと、押し続けている間、映像が早送りされます。	200、215
	チャプター切り 替えスイッチ (下側)	押すと、チャプターの頭出し、連続で押すと前のチャプターに切り替わります。 1秒以上押すと、押し続けている間、映像が早戻しされます	

アドバイス

- 自動再生されないディスクや、記録されているメニュー項目を操作しないと再生されないディスクがあります。
- ディスク内容に従って再生されるため、操作したとおりに機能しないことがあります。

iPodを聞く

オプションのiPod対応USB/VTRアダプターでiPodを接続すると、iPod内の音楽ファイルを再生したり、リストからの選曲やランダム再生の切り替えなどを、本機で操作することができます。

走行中は安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります。

使用できるiPodについて

本機では、次のiPodを使用することができます。

種類	世代	ソフトウェア	
iPod	第5世代*	1.3	
iPod nano	第1世代	1.3.1	
	第2世代	1.1.3	
	第3世代	1.1.3	
	第4世代*	1.0.4	
	第5世代*	1.0.2	
iPod classic	第1世代	1.1.2	
	第1世代 '08	2.0.1	
	Late2009	2.0.4	
iPod touch	第1世代*	Ver. 1	1.1.5
		Ver. 2	2.2.1
		Ver. 3	3.1.2
	第2世代*	Ver. 2	2.2.1
		Ver. 3	3.1.2
	Late2009*		3.1.2
iPhone	3G*、3GS*	3.1.2	

* 本機はVIDEO再生機能には対応していません。

アドバイス

- iPodおよびiTunesは、著作権の無いマテリアル、または法的に複製・再生を許諾されたマテリアルを個人が私的に複製・再生するために使用許諾されるものです。著作権の侵害は法律上禁止されています。
- iPodのソフトウェアバージョンは、iPod本体で確認することができます。詳しくはiPodの取扱説明書をご覧ください。
- iPodのソフトウェアは、アップル社のWebサイトからバージョンアップすることができます。
- iPodの写真表示・オーディオブック機能には対応していません。
- iPodの機種およびソフトウェアバージョンにより正しく動作しなかったり、反応しない場合があります。
- ポッドキャスト機能に対応していますが、iPod/iPhone本体と異なる動作になる場合があります。
- "Made for iPod" means that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPod and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.
- "Works with iPhone" means that an electronic accessory has been designed to connect specifically to iPhone and has been certified by the developer to meet Apple performance standards.
- Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards.
- iPod is a trademark of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.
- iPhone is a trademark of Apple Inc.



オプション機能

iPodを聞く

iPodを接続する/取りはずす

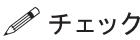
iPodの接続・取りはずし方法の詳細は、iPod対応USB/VTRアダプターに同梱の取扱書を参照してください。



注意

- 本機で iPod を使用しているときに iPod のデータが消失しても、消失したデータについては補償できません。
- iPodを直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障する恐れがあります。使用しないときは、直射日光の当たらないところに保管してください。

iPodを接続する

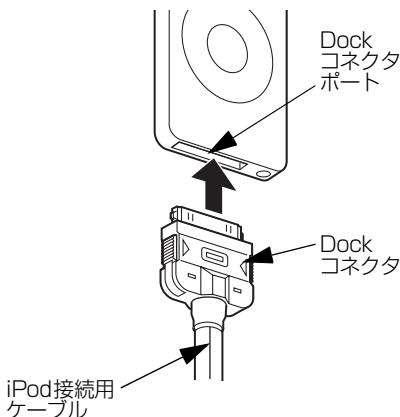


チェック

iPodに接続されているアクセサリはすべて取りはずします。

1

iPodと接続用ケーブルのDockコネクタを接続します。

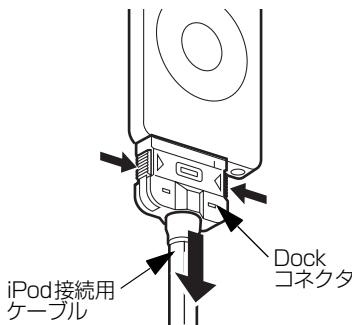


アドバイス

- 本機と iPod を接続しても、自動で iPod モードに切り替わりません。
- iPodを本機に接続すると、iPodにお車のメーカー名 (TOYOTA) が表示されます。また、メーカー名 (TOYOTA) が表示されている間は iPodによる操作をすることができません。
- iPod の電源を OFF にしたまま接続すると、メーカー名 (TOYOTA) が表示されず“充電済”マークが表示されることがあります。この場合、iPodのいずれかのボタンを押すと、メーカー名 (TOYOTA) が表示されます。
- エンジンスイッチが ON または ACC になっている場合、接続した iPod のバッテリが充電されます。ただし、電池残量により iPod が起動するまでに時間がかかる場合があります。
- 本機に iPod を接続すると、本機で表示されるリストの順番が iPod と異なることがあります。
- iPod が操作不能になった場合、iPod の接続をはずし、iPod をリセットしてから再度接続してください。iPod のリセット方法については、iPod の取扱説明書を参照してください。
- iPod と iPod 対応 USB/VTR アダプターが正しく接続されていないと、iPod の電源が ON にならない場合や本機に認識されない場合があります。この場合は、一度 iPod を取りはずし、再度接続してください。

iPodを取りはずす

- 1** Dockコネクタを矢印の方向に押しながら、iPodと接続用ケーブルを取りはずします。

**iPodを再生する****チェック**

本機とiPodを接続します(404ページ参照)。

- 1** ♪を押します。

- 2** iPodをタッチします。



- iPodで最後に再生していた曲の再生を始めます。

アドバイス

- 収録されている曲にアーティスト名や曲名が記録されている場合、半角31文字、全角15文字まで表示されます。
- 収録されている曲にジャケット写真のデータが収録されている場合、ジャケット写真を表示することができます。再生中の曲に複数ジャケット写真のデータが収録されている場合は、先頭に収録されている画像のみ表示することができます。
- ジャケット写真のデータによっては、表示できない場合があります。
- iPodに収録されているファイル数、ソフトウェアバージョンによっては、操作画面による操作をおこなっても、すぐに反応しなかったり、正しく動作しない場合があります。
- iPod本体に「接続を解除できます。」が表示されますが、再生中は、iPod保護のため、iPodを取りはずさないでください。

iPodを聞く

基本操作

iPodを再生中に  を押すと、次の画面が表示されます。



番号	スイッチ	内容
①	リスト切り替えスイッチ（上側）*	タッチすると選択した選曲モード内で次のリストに切り替わり、リスト内の先頭の曲から再生されます。
	リスト切り替えスイッチ（下側）*	タッチすると選択した選曲モード内で前のリストに切り替わり、リスト内の先頭の曲から再生されます。
②	»	押すと次の曲に切り替わります。"ピッ"と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。
	«	押すと曲の頭出し、連続で押すと、前の曲に切り替わります。"ピッ"と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。
③	選曲スイッチ（右側）	タッチすると次の曲に切り替わります。"ピッ"と音がするまでタッチすると、タッチし続けている間、曲が早送りされます。
	選曲スイッチ（左側）	タッチすると曲の頭出し、連続で押すと、前の曲に切り替わります。"ピッ"と音がするまでタッチすると、タッチし続けている間、曲が早戻しされます。
④	一時停止・再生スイッチ	再生中にタッチすると、一時停止します。一時停止中にタッチすると、曲が再生されます。
⑤	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の曲が繰り返し再生されます。再度タッチすると、リピート再生が解除されます。
⑥	ランダム再生スイッチ	タッチすると、再生中のアルバム内にある全ての曲がランダムに再生されます。"ピッ"と音がするまでタッチすると、アルバム単位でランダムに再生されます。（ただし、アルバム内の曲は、先頭から再生されます。）再度タッチすると、ランダム再生が解除されます。

* 選曲モード（407ページ参照）で、SONGSが選択されている場合は、操作することができません。

曲を一覧から選ぶ

現在再生対象となっている全ての曲を一覧で表示して、曲を選ぶことができます。

- 1 **TRACK LIST** をタッチします。



- 2 曲をタッチします。



曲を選曲モードから探す

アーティスト名やジャンルなどの選曲モードからリストを表示して、曲を探すことができます。

- 1 **MUSIC MENU** をタッチします。



- 2 選曲モードをタッチします。



● **SONGS** … iPodに収録されている全ての曲が表示され、曲をタッチすると、再生することができます。

PLAYLISTS … PLAYLISTSのリストが表示されます。

GENRES … GENRESのリストが表示されます。

PODCASTS … PODCASTSのリストが表示されます。

COMPOSERS … COMPOSERS (作曲者) のリストが表示されます

ARTISTS … アーティストのリストが表示されます。

ALBUMS … アルバムのリストが表示されます。

● → 、または ← をタッチすると項目を切り替えることができます。

● **タブ設定** をタッチすると、選曲モードスイッチを並び替えることができます (409ページ参照)。

iPodを聞く

3 リストの **LIST** をタッチします。



- PLAYLIST、PODCASTS および ALBUM のリストで、**LIST** をタッチしたときは、**6** の画面が表示されます。
- ARTIST、COMPOSERS のリストで、**LIST** をタッチしたときは、**5** の画面が表示されます。
- GENRES のリストで、**LIST** をタッチしたときは、**4** の画面が表示されます。
- **ALL** の **LIST** をタッチすると、表示されている全てのリストを選択することができます。
- リストをタッチすると、タッチしたりストに該当する全ての曲を再生することができます。

4 アーティストの **LIST** をタッチします。



- **ALL** の **LIST** をタッチすると、表示されている全てのアーティストを選択することができます。
- アーティストをタッチすると、タッチしたアーティストに該当する全ての曲を再生することができます。
- **メイン画面へ** をタッチすると、iPod操作画面に戻ります。

5 アルバムの **LIST** をタッチします。



- **ALL** の **LIST** をタッチすると、表示されている全てのアルバムを選択することができます。
- アルバムをタッチすると、タッチしたアルバムに該当する全ての曲を再生することができます。
- **メイン画面へ** をタッチすると、iPod操作画面に戻ります。

6 曲をタッチします。



- **メイン画面へ** をタッチすると、iPod操作画面に戻ります。

選曲モードスイッチを並び替える

MUSIC MENU画面に表示される選曲モードスイッチを並び替えることができます。よく使用する選曲モードを1ページ目に並び替えると便利です。

- タブ設定 をタッチします。



- 1ページ目に表示するモードを4つタッチします。



- 完了 をタッチします。

iPodを止める

- ♪ を1秒以上押します。

- 再度 ♪ を1秒以上押すと、再生が再開されます。

USBメモリのデータを聞く

オプションのiPod対応USB/VTRアダプターでUSBメモリを接続すると、USBメモリに収録されているMP3/WMAファイルを再生したり、リストからの選曲やランダム再生の切り替えなどを、本機で操作することができます。

走行中は安全上の配慮などから、操作できなくなる機能があります。

使用できるUSBメモリについて

USBメモリに収録されたMP3/WMAを再生するためには、対応しているファイルとUSBメモリが必要です。

対応しているファイル

■ MP3ファイル

規格		MPEG Audio レイヤ3 ・ MPEG1 AUDIO Layer III ・ MPEG2 AUDIO Layer III	
サンプリング周波数 (kHz)	MPEG1 AUDIO Layer III	32、44.1、48	
	MPEG2 AUDIO Layer III	16、22.05、24	
ビットレート (kbps)	MPEG1 AUDIO Layer III	32、40、48、56、64、80、96、112、128、160、192、224、256、320	
	MPEG2 AUDIO Layer III	8、16、24、32、40、48、56、64、80、96、112、128、144、160	
チャンネルモード		・ステレオ・ジョイントステレオ ・デュアルチャンネル・モノラル	
ID3タグ	バージョン	ID3v1*	1.0、1.1
		ID3v2*	2.2、2.3
	文字	・英数字(ASCIIコード) ・日本語(S-JISコード)	

* ID3v1とID3v2の両方に対応している場合は、ID3v2が優先されます。

■ WMA ファイル

規格		WMA Ver.7～9
サンプリング周波数 (kHz)		32、44.1、48
ビットレート (kbps)	WMA Ver.7、8	5、6、8、10、12、16、20、22、32、 40、48、64、80、96、128、160、192 ※ VBR (可変ビットレート) 対応 ※ 2ch再生対応
	WMA Ver.9	5、6、8、10、12、16、20、22、32、 40、48、63、64、80、95、96、127、 128、160、191、192、256、320 ※ VBR (可変ビットレート) 対応 ※ 2ch再生対応
チャンネルモード		・ステレオ・モノラル
WMAタグ	バージョン	ASF Revision 1.02.02
	文字	・英数字 (ASCIIコード) ・日本語 (Unicode)



注意

MP3/WMA以外のファイルに"mp3"/"wma"の拡張子を付けると、MP3/WMAファイルと誤認識して再生してしまい、大きな雑音が出てスピーカーを破損する場合があります。
MP3/WMA以外のファイルに"mp3"/"wma"の拡張子を付けないでください。



アドバイス

DRM (著作権管理Digital Rights Management) システムのWMAファイルやプロテクト録音 (ライセンス管理) されたWMAファイルは再生できません。

USBメモリのデータを聞く

対応しているUSBメモリ

対応クラス	マスストレージクラス
ファイルシステム	FAT16、32
対応USB Ver.	USB1.1
最大ディレクトリ階層	8階層（ルート含む）
USBメモリに保存可能なフォルダ数	255（ルート含む）
USBメモリに保存可能なファイル数	999（MP3/WMA以外のファイルも含む）

アドバイス

- USBメモリにMP3/WMA以外のファイルを保存した場合、再生するまでに時間がかかることがあります。
- MP3/WMAファイルの保存状況により、演奏時間が一致しないことがあります（VBRのFAST UP/DOWN動作をすると、演奏時間が一致しないことがあります。）。
- 安定した音質で再生するために、MP3の場合、128kbpsの固定ビットレート、44.1kHzのサンプリング周波数ステレオのチャンネルモードを推奨します。
- USBメモリの特性により読み取れない場合があります。
- MP3/WMAは市場にフリーウェアなど、多くのエンコーダソフトが存在し、エンコーダの状態やファイルのフォーマットにより、音質の劣化や再生開始時のノイズ発生、再生できないことがあります。
- Microsoft、Windows、Windows Mediaは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国、およびその他の国における登録商標および商標です。

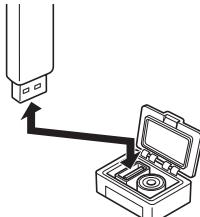
USBメモリを接続する・取りはずす

USBメモリの接続・取りはずし方法の詳細は、iPod対応USB/VTRアダプターに同梱の取扱書を参照してください。

⚠ 注意

- 本機でUSBメモリを使用しているときにUSBメモリのデータが消失しても、消失したデータについては補償できません。
- USBメモリを直射日光の当たるところに長時間放置すると、高温により変形・変色したり、故障する恐れがあります。使用しないときは、直射日光の当たらないところに保管してください。
- USBモード中は、USBメモリを取りはずさないでください。USBメモリ内のデータが破損するおそれがあります。
- グローブボックス内などでUSBメモリを直接接続した場合、USBメモリ本体と車内部分が干渉し、USBメモリが破損するおそれがあります。その場合は、同梱のUSBメモリ接続用ケーブルを使用してください。

1 USBメモリを接続、または取りはずします。



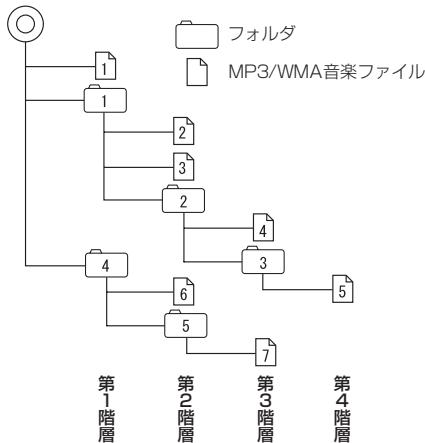
○ アドバイス

- 本機とUSBメモリを接続しても、自動でUSBモードに切り替わりません。
- 本機にUSBメモリを接続すると、本機で表示されるリストの順番がUSBメモリと異なることがあります。
- 本機は市販のUSBハブやマルチカードリーダ、外付けのハードディスク、USB端子付ポータブルオーディオプレーヤーには対応していません。
- 使用するUSBメモリの種類によっては本機が正しく認識できない、または曲を正しく再生できない場合があります。
- USBメモリ以外(USB扇風機やUSBクリーナーなど)は接続しないでください。接続して使用すると、ノイズなどが発生する場合があります。

USBメモリのデータを聞く

USBメモリを聞く

ここでの操作説明は、次のMP3/WMAファイル作成例をもとに説明しています。



1 ♪ を押します。

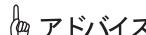
2 USB をタッチします。



- 通常は、①、②、③、④、⑤、⑥、⑦の順に再生されます。
- 同じ階層に複数のMP3/WMA音楽ファイルやフォルダが存在する場合、数字、アルファベット、日本語(SJISコード)の昇順に再生されます。



チェック
本機とUSBメモリを接続します(413ページ参照)。



アドバイス
MP3/WMAデータにフォルダ名や音楽ファイル名が記録されている場合、半角25文字、全角12文字まで、アーティスト名が記録されている場合、半角30文字、全角15文字まで表示されます。

基本操作

USBメモリを再生中に  を押すと、次の画面が表示されます。



番号	スイッチ	内容
①	フォルダ切り替えスイッチ (上側)	タッチすると、次のフォルダに切り替わり、フォルダ内の先頭の曲から再生されます。
	フォルダ切り替えスイッチ (下側)	タッチすると、前のフォルダに切り替わり、フォルダ内の先頭の曲から再生されます。
②	»	押すと、次の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早送りされます。
	«	押すと、曲の頭出し、連続で押すと、前の曲に切り替わります。 “ピッ”と音がするまで押すと、押し続けている間、曲が早戻しされます。
③	スキャン再生スイッチ	タッチすると、選択中のフォルダ内の全ての曲が10秒間ずつ再生されます。聞きたい曲が再生されている間に再度、タッチすると、その曲で再生が続けられます。 “ピーッ”と音がするまでタッチすると、USBメモリ内の各フォルダの最初の曲が10秒間ずつ再生されます。 聞きたい曲が再生されている間に再度、タッチすると、その曲で再生が続けられます。
		タッチすると、選択中のフォルダ内の全ての曲がランダムに再生されます。 再度、タッチすると、ランダム再生が解除されます。 “ピーッ”と音がするまでタッチすると、USBメモリ内の全ての曲がランダムに再生されます。 再度、タッチすると、ランダム再生が解除されます。
⑤	リピート再生スイッチ	タッチすると、再生中の曲が繰り返し再生されます。 再度、タッチすると、リピート再生が解除されます。 “ピーッ”と音がするまでタッチすると、選択中のフォルダ内の全ての曲が繰り返し再生されます。 再度、タッチすると、リピート再生が解除されます。

USBメモリのデータを聞く

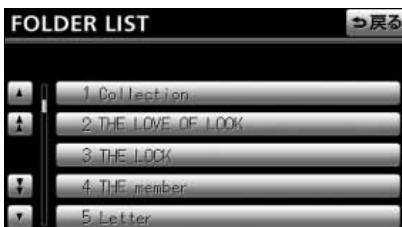
フォルダを一覧から選ぶ

USBメモリ内に収録されているフォルダの一覧を表示して、聞きたいフォルダを選ぶことができます。

- 1 LIST (FOLDER) をタッチします。



- 2 フォルダをタッチします。



曲を一覧から選ぶ

選択中のフォルダに収録されている曲の一覧を表示して、聞きたい曲を選ぶことができます。

- 1 LIST (FILE) をタッチします。



- 2 曲をタッチします。



USBメモリの再生を止める

- 1 ♪ を1秒以上押します。

- 再度、♪ を1秒以上押すと、再生が再開されます。

外部機器の映像を見る

オプションのiPod対応USB/VTRアダプターやVTRアダプターで市販のVTR機器を接続すると、ビデオをご覧になれます。

接続・取りはずし方法の詳細は、iPod対応USB/VTRアダプター、またはVTRアダプターに同梱の取扱書を参照してください。

車両のエンジンスイッチがON、またはACCで、さらに安全上の配慮から車を完全に停止し、パーキングブレーキをかけた場合のみビデオをご覧になることができます。

走行中は音声のみ聞くことができます。

VTRを見る

1  を押します。

2 **VTR** をタッチします。



● アドバイス

- VTR を再生中に音量を調整した場合、VTR用の音量レベルとして記憶することができます。VTR機器が取りはずされた場合も音量レベルは記憶されます。
- 接続するVTR機器や再生するメディアによっては、映像が正しく表示されなかったり、音声が聞き取りにくくなったりする場合があります。
- 画面継続表示の設定を“しない”に設定した場合、VTR操作画面を表示させてから約20秒以上操作をしなかったときは、VTR操作画面は自動解除され、もとの画面に戻ります。また、“する”に設定すると、VTR操作画面は自動解除されずに継続して表示されます（310 ページ参照）。
- オプションの後席ディスプレイを接続している場合、走行中でも後席でビデオをご覧になることができます。

外部機器の映像を見る

基本操作

VTR機器の映像を視聴中に  を押す、または画面をタッチすると、次の画面が表示されます。



番号	スイッチ	内容
①	全画面表示スイッチ	タッチすると、全画面の映像が表示されます。映像をタッチしても、全画面の映像が表示されます。
②	VTRモード切り替えスイッチ	2つのVTR機器を同時に接続しているとき、タッチすると次の映像が表示されます。 ・ VTR1 …iPod対応USB/VTRアダプターに接続したVTR機器 ・ VTR2 …VTRアダプターに接続したVTR機器

VTR機器を止める

1

 を1秒以上押します。

- 映像および音声は止まりますが、VTR機器は、再生を続けます。
- 再度、 を1秒以上押すと、VTR画面に切り替わります。

画面のサイズを切り替え る

VTR機器の再生画面に合わせて画面サイズを切り替えることができます。



注意

お客様が個人的にワイド画面で視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

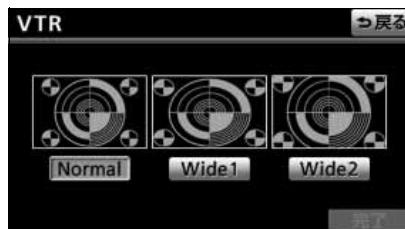
1

Wide をタッチします。



2

Normal、Wide1、Wide2 のいずれかをタッチします。



- **Normal** …通常の4:3(横:縦)の画面を表示します。画面の両端が黒く表示されます。
- **Wide1** …4:3の画面を左右方向に拡大します。映像が欠けることなくワイド画面が表示されます。
- **Wide2** …4:3の画面を上下左右とも同じ比率で拡大します。上下が少しカットされます。

3

完了 をタッチします。

ハンズフリー機能について

ハンズフリーについて

動作確認済のBluetooth携帯電話（以下「携帯電話」）を本機に接続することで、携帯電話を直接操作することなく、「電話をかける」「電話を受ける」という電話機能を使用できます。これをハンズフリー機能と呼びます。

本機に接続する携帯電話は、次の仕様に対応した携帯電話である必要があります。ただし、携帯電話の機種により、一部機能が制限される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■対応Bluetooth仕様

Bluetooth Specification Ver.1.1以上（Ver.2.0+EDR以上を推奨）

■対応Profile

- HFP (Hands Free Profile) Ver.1.0以上
- OPP (Object Push Profile) Ver.1.1



Bluetoothは、Bluetooth SIG, Inc.の登録商標です。

BluetoothワードマークとロゴはBluetooth SIG所有であり、ライセンス取得者「アイシン・エイ・ダブリュ株式会社」のマーク使用は許可を得ています。その他のトレードマーク及びトレードネームは各所有者のものです。

本機は、電波法に基づく特定無線設備の工事設計の認証を取得しています。

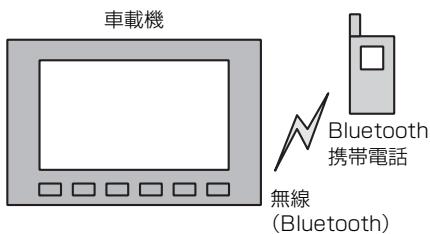
Bluetooth携帯電話について

Bluetooth携帯電話は、他の機器との間の通信を無線（Bluetooth）を使用して行う携帯電話です。

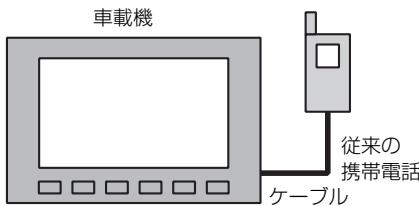
従来の携帯電話では、ハンズフリーを利用するため、別途ハンズフリーキットなどのケーブルを用意して、接続する必要がありました。これに対し、Bluetooth携帯電話では、どこにも接続することなく、ハンズフリーを利用することができます。

例えば、胸ポケットに携帯電話を入れたままで、そのままの状態でハンズフリーがご利用いただけます。

■ Bluetooth接続の携帯電話



■ 有線（ケーブル）接続の携帯電話



※ 本機では、有線（ケーブル）接続の携帯電話はご利用になれません。

ハンズフリーが使用できないとき

次の場合は、ハンズフリーを使用することができません。

- 通話エリア外のとき
- 回線が混雑しているなど、発信規制中のとき
- 携帯電話からデータを転送中のとき
- 携帯電話がダイヤルロックされているとき
- 携帯電話が故障しているとき
- 携帯電話が本機に接続されていないとき
- 携帯電話のバッテリー残量が不足しているとき
- 携帯電話の電源がOFFのとき
- 携帯電話の設定が、ハンズフリーモードでないとき
- 車載機側でデータ転送からハンズフリー通話に切り替えているとき（切り替え中は本機にBluetooth接続状態表示が表示されません。）
- その他、携帯電話自体が使えないとき

ハンズフリー機能について



警 告

- ハンズフリーを使用する場合、安全のため、運転者は走行中に電話機の接続や、携帯電話本体は使用しないでください。
- 運転中は電話をかけないでください。また、運転中にかかってきたときには、あわてず安全な場所に停車してから受けてください。どうしても受けなければいけないときは、ハンズフリーで「かけ直す」ことを伝え、安全な場所に停車してからかけ直してください。



注 意

- 携帯電話は車室内に放置しないでください。(炎天下など、車室内が高温となる場合があります)
- Bluetooth携帯電話を本機に近づけて使用しないでください。近づけすぎると、音質が劣化したり、接続状態が悪化することがあります。



アドバイス

- Bluetooth携帯電話と他の無線機器を同時に使用すると、それぞれの通信に悪影響をおぼすことがあります。
- Bluetooth携帯電話は、Bluetooth接続により、携帯電話の電池が早く消耗します。
- 携帯電話の機種によっては、エンジンスイッチがONのときに表示部の照明がついたままになることがあります。この場合、携帯電話本体で照明をOFFにしてください。(設定については、携帯電話に添付の取扱説明書をご覧ください。)
- 携帯電話の設定によっては、接続後にダイヤルロックがかかることがあります。携帯電話のオートロック機能を解除してご使用ください。
- 接続する携帯電話によっては、動作や音量が異なることがあります。
- 通話中にエンジンスイッチをOFF(LOCK)にすると、機種によって、通話が切断される場合と、通話が携帯電話で継続される場合があります。なお、通話が携帯電話で継続される場合は、携帯電話の操作が必要になることがあります。
- ハンズフリーを使用する場合、割込通話(キャッチホン)や三者通話を契約しているときは、携帯電話本体で割込通話(キャッチホン)や三者通話を解除してからお使いください。

マイクについて

- 通話時に、音声入力マイクを使用します。

ハンズフリー操作について

- 本機の画面に表示されるタッチスイッチを操作することにより、ハンズフリーのさまざまな機能が利用できます。また、ステアリングスイッチ装着車ではステアリング部のスイッチを操作して（307 ページ参照）音量を調整することができます。

音声について

- 発信後および着信後は、マイクおよびスピーカーを通して通話できます。
- 着信通知や通話時などの音声出力は、運転席側スピーカーから出力されます。ただし、運転席側スピーカーから出力できないときは、他のスピーカーから出力されることがあります。
- ハンズフリーで音声や呼出音などが出力されると、オーディオ音声やナビ案内音声などはミュート（消音）されます。

アドバイス

- 通話時は通話相手と交互にお話しください。通話相手と同時に話した場合、こちらの音声が相手に、相手の音声がこちらに聞こえにくくなることがあります。（故障ではありません。）
- 受話音量はできるだけ小さく調整してください。通話相手側にエコーが聞こえることがあります。また、音声は大きめはっきりとお話しください。
- 次のような場合は、通話相手側にこちらの音声が聞こえにくなることがあります。
 - ・悪路走行時
 - ・高速走行時
 - ・窓を開けているとき
 - ・エアコンの吹き出し口をマイクの方に向かたとき
 - ・エアコンのファンの音が大きいとき
 - ・携帯電話をマイクに近づけたとき
- 使用する携帯電話やネットワークの影響により、音質が悪化（ノイズ、エコーなど）することがあります。
- 他のBluetooth対応機器（ポータブルオーディオ）が同時に接続されている場合、ハンズフリーの音声にノイズが発生することがあります。

ハンズフリー機能について

お車を手放すとき

ハンズフリーを使用すると、多数の個人情報が登録されます。

お車を手放すときには、個人情報の初期化を行ってください。(326ページ参照)

なお、個人情報の初期化を行うと、二度ともとの状態にもどすことはできません。
間違えて初期化してしまわないよう、ご注意ください。

ハンズフリーでは、次の情報が初期化されます。

- 電話帳データ
- 発信履歴および着信履歴
- ワンタッチダイヤル
- Bluetooth電話機の登録情報
- ロックNo.
- ハンズフリー関連の設定・編集項目

Bluetooth機器使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

（上記3種の無線局を以下「他の無線局」と略します）

この機器を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。万一、この機器から「他の無線局」に対して有害な電波干渉事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変更して電波干渉を回避してください。

この機器の使用周波数帯は2.4GHz帯です。

変調方式としてFH-SS変調方式を採用しています。

想定干渉距離は10m以下です。この機器は全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能です。

④ アドバイス

- 本製品は、電波法および電気通信事業法の基準に適合しています。製品に貼り付けてあるシールはその証明です。シールをはがさないでください。
- 本製品を分解・改造すると、法律により罰せられることがあります。

各種表示について

受信レベル表示

電波の受信レベルの目安を表示します。ただし、データの転送中は表示されません。

- 「圏外」の表示が出ているときは、サービスエリア外または電波の届かない場所にいます。この場合は、携帯電話本体も使用できません。「圏外」の表示が消えるところまで移動してください。
- 受信レベルは携帯電話の表示と一致しないことがあります。また、機種によっては、受信レベルの表示ができないことがあります。
- Bluetooth携帯電話未接続時は、「未接続」を表示します。



表示	圏外				
レベル	圏外	弱	←	→	強

ハンズフリー機能について

電池残量表示

携帯電話の電池残量の目安を表示します。ただし、データの転送中は表示されません。

- 電池残量表示は携帯電話の表示と一致しないことがあります。また、機種によっては、電池残量の表示ができないことがあります。
- 本機には携帯電話の充電機能はありません。



表示				
残量	無	少	↔	多

Bluetooth接続状態表示

携帯電話のBluetooth接続状態を表示します。

Bluetooth接続状態表示



● 青色表示

Bluetooth接続の状態が良好であることを示しています。この状態で携帯電話をご使用ください。

● 黄色表示

この状態では通話時に音質が劣化することがあります。表示が青色になる位置まで、携帯電話を移動してご使用ください。

● 灰色表示

本機と携帯電話が接続されていないか、接続範囲外に離れています。本機と携帯電話を接続するか、表示が消える距離まで本機と携帯電話を近づけてください。

アドバイス

- Bluetooth通信用の車両側アンテナがディスプレイ内に内蔵されています。
次のような場所や状態でBluetooth携帯電話を使用すると、Bluetooth接続状態表示が黄色になることや、Bluetooth接続ができないことがあります。この場合、青色の表示が出るように、携帯電話の場所を移動させてください。
 - ・ 携帯電話がディスプレイから隠れる場所にあるとき
(携帯電話がシートのうしろや下にあるとき、またはグローブボックス内やコンソールボックス内にあるときなど)
 - ・ 携帯電話が金属製のものに接したり、覆われているとき
- 携帯電話を省電力モードに設定していると、自動的にBluetooth接続が切断されてしまうことがあります。この場合は、携帯電話の省電力モードを解除してください。

ハンズフリーの準備

ハンズフリーを使用する際には、使用する携帯電話の設定をします。

携帯電話の登録

携帯電話は、本機に最大5台まで登録することができます。

携帯電話側の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書をご覧ください。

携帯電話の登録はQUICK SETUPからも行うことができます。(35ページ参照)

1 **SET** を押します。

2 **電話** にタッチします。



3 **Bluetooth設定** にタッチします。



4 Bluetooth電話設定の **登録** にタッチします。

- 複数の携帯電話を登録する場合は、メッセージが表示されることがあります。画面の案内にしたがって操作してください。



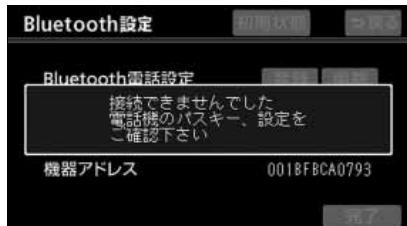
5 Bluetooth接続画面に表示される案内にしたがって、携帯電話本体を操作します。

- 携帯電話側の登録操作は、Bluetooth接続画面が表示されているときに行います。
- 中止したいときは、**中止** にタッチします。
- 登録が完了すると、メッセージが表示されます。
- 複数の携帯電話を使用する場合は、携帯電話の数だけ登録を繰り返します。



■接続失敗画面が表示されたとき

「接続できませんでした」のメッセージが表示されたときは、画面の案内にしたがってやり直してください。



アドバイス

- 携帯電話によっては、パスキーの入力が必要になります。
- パスキーとは、Bluetooth携帯電話を本機に登録する際のパスワードです。任意の数字に変更することもできます。(450ページ参照)
- 携帯電話の登録をすると、一番新しく登録した携帯電話が本機で使用する携帯電話として選択されます。
- 携帯電話の設定によっては、接続後にダイヤルロックがかかることがあります。携帯電話のオートロック機能を解除してご使用ください。
- HFPに対応していない携帯電話は、本機に登録ができません。また、そのような携帯電話では、OPPのみのサービスは利用できません。
- 接続する携帯電話により、動作や音量が異なることがあります。
- Bluetoothオーディオ再生中に携帯電話を登録する場合、Bluetoothオーディオの音声が途切れることがあります。
- 登録時、携帯電話側に登録完了が表示されても、本機の登録が完了しない場合があります。その場合、携帯電話側からBluetoothの接続を行ってください。

ハンズフリーの準備

携帯電話の接続

Bluetooth携帯電話の本機への接続は、自動と手動の2通りの方法があります。なお、携帯電話側の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書をご覧ください。

携帯電話を自動で接続する

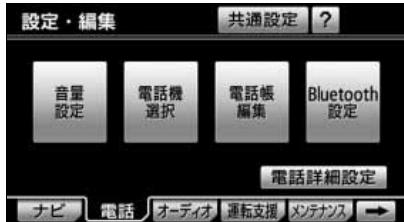
自動電話機接続が **する** に設定されている場合、エンジンスイッチをOFF (LOCK) からACCまたはONにするたびに、本機は選択されている携帯電話と自動的にBluetooth接続します。

自動電話機接続を設定する

1 **SET** を押します。

2 **電話** にタッチします。

3 **電話詳細設定** にタッチします。

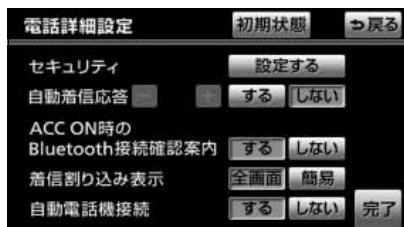


4

自動電話機接続の **する** 、または **しない** にタッチします。

- 通常は **する** を選択した状態で使用してください。

- 携帯電話は Bluetooth 接続可能な状態にしておいてください。



5

完了 にタッチします。

アドバイス

- 携帯電話の機種によっては、エンジンスイッチがACCまたはONのときに表示部の照明がついたままになることがあります。この場合、携帯電話本体で照明をOFFに設定してください。(設定については、携帯電話の取扱説明書をご覧ください。)
- ハンズフリーを使用する場合、他のBluetooth対応機器（ポータブルオーディオ）を使用しているときは、次のようになります。
 - ・携帯電話のBluetooth接続が切断されることがあります。
 - ・ハンズフリーの音声にノイズが発生することがあります。
 - ・ハンズフリーの動作が遅くなることがあります。
- ハンズフリー接続とオーディオ接続の両方に応している携帯電話でも、ハンズフリー接続とオーディオ接続を同時にできない場合があります。
- Bluetoothオーディオ再生中に接続動作を行った場合、音声が途切れることができます。
- Bluetoothオーディオの操作後に携帯電話の接続を行った場合、接続できないことがあります。また、携帯電話の接続動作中にBluetoothオーディオの操作を行った場合、接続が中断されます。これらの場合、しばらくしてから手動で接続を行ってください。(次ページ参照)

■ Bluetooth接続確認案内

電話詳細設定画面のACC ON時のBluetooth接続確認案内(454ページ参照)で「する」を選択しているときは、Bluetooth接続されると、接続完了の表示が画面上部に表示されます。

ハンズフリーを使用するときは、この表示をご確認ください。

Bluetooth接続確認案内



- Bluetooth接続されたかどうかは、Bluetooth接続状態表示でも確認できます。(427ページ参照)

■ 自動接続できなかった場合

自動接続は約60秒行います。自動接続を開始して約15秒経過した時点で接続完了していない場合「携帯電話が接続できませんでした。携帯電話を忘れていませんか?」というメッセージが表示され、同内容の音声案内が流れます。60秒以内に接続できなかった場合は、手動で接続操作を行ってください。

(右記参照)

携帯電話を手動で接続・切断する

自動接続に失敗したときや自動電話機接続を「しない」に設定しているときに、手動でBluetooth接続することができます。また、Bluetooth接続中に、手動で切断することができます。

- 1 **INFO** を押します。

- **BTナビ** が選択されているときは**情報**にタッチします。

- 2 **電話**にタッチします。

アドバイス

- 携帯電話の接続状況により、携帯電話が車内にある場合でも「携帯電話を忘れていませんか?」というメッセージが表示されることがあります。
- 携帯電話を手動で接続するときは、Bluetooth接続可能な状態にしてください。
- 接続完了の表示は、エンジンスイッチをOFF(LOCK)からACCまたはONにした後、初めて携帯電話とBluetooth接続完了したときに1回のみ表示されます。接続失敗の表示がされてもその後接続できれば、接続完了の表示が1回のみ表示されます。
- 携帯電話の状態によっては、一度で接続できない場合があります。その場合、しばらくしてから再度接続操作を行ってください。

ハンズフリーの準備

3 ハンズフリーにタッチします。

- タッチするごとに接続・切断を繰り返します。
- 接続中は作動表示灯が点灯します。

作動表示灯



ダイヤル画面

作動表示灯



ワンタッチダイヤル画面

Bluetooth接続の再接続について

エンジンスイッチがACCまたはONのときに、一度接続が成立したBluetooth接続がBluetoothネットワーク電波状況などで切断された場合は、自動接続の設定に関わらず、自動的に再接続処理を行います。この場合、接続完了しても表示はありません。

■ Bluetooth接続が意図的に切断された場合

手動でBluetooth接続を切断したときや携帯電話側からBluetooth接続をOFFにしたときなど、一度接続が成立したBluetooth接続が意図的に切断された場合は、再接続処理は行いません。

この場合は、次のいずれかの方法で再接続してください。

- 手動で接続する（前ページ参照）
- 改めて携帯電話を選択する（447ページ参照）

アドバイス

再接続処理は一定時間行われます。その間に接続できなかった場合は、手動で接続操作を行ってください。（前ページ参照）

電話のかけ方

本機では様々な方法で電話番号を呼び出し、電話をかけることができます。

ダイヤル画面を表示する

1

INFO を押します。

- BTナビ が選択されているときは
情報 にタッチします。

2

電話 にタッチします。

- ダイヤル画面が表示されます。
走行中に操作した場合は、ワンタッチ
ダイヤル画面が表示されます。



ダイヤル画面

この画面から、次のいずれかの方法で電話をかけることができます。

- **ダイヤル発信** 435ページ
電話番号を入力して電話をかける
- **電話帳発信** 436ページ
本機の電話帳から電話をかける
- **履歴発信** 437ページ
発信履歴または着信履歴から電話をかける
- **ワンタッチ発信** 438ページ
ワンタッチダイヤルから電話をかける

その他、次の方法で電話をかけることもできます。

- **ナビからの発信** 438ページ
ナビのデータから電話をかける
- **携帯電話本体からの発信** 439ページ
携帯電話本体から電話をかける

電話のかけ方

④ アドバイス =

- ハンズフリーを使用して電話をかけるときの通話料は、お客様のご負担になります。
- ハンズフリーを使用する場合は、次の点に注意してください。
 - ・ Bluetooth携帯電話は、本機に携帯電話を登録してBluetooth接続しないとハンズフリーが使用できません。ハンズフリーを使用するときは、まずご使用になる携帯電話の登録を行ってください。(428ページ参照)
 - ・ 携帯電話はBluetooth機能を使用できる状態にしてご使用ください。
携帯電話側の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書をご覧ください。
 - ・ Bluetooth接続状態表示が灰色の場合は、ハンズフリーはご使用になれません。
 - ・ **ハンズフリー** の作動表示灯が点灯していない場合は、ハンズフリーはご使用になれません。
 - ・ 走行中は安全のため画面に電話番号などが表示されず、一部の操作ができなくなります。ただし、電話帳に登録されている電話番号のときは、電話帳に登録されている名称が表示されます。
 - ・ 電話をかけると同時に着信があると、画面表示と携帯電話の動作が異なることがあります。
- ハンズフリーで使用する携帯電話でデータ転送中に電話をかけようとした場合は、メッセージが表示されます。データ転送を終了しても良い場合は、**「はい」**にタッチしてください。データ転送を終了したくない場合は、**「いいえ」**にタッチし、データ転送が終了してから、再度電話をかけてください。

ダイヤル発信する

電話番号を入力して電話をかけることができます。

ダイヤル画面を表示しているときに走行を開始すると、10キーがトーンダウンして、操作できなくなります。この場合、電話番号が入力済みであれば、発信することはできます。

- 1** ダイヤル画面で、1桁ずつタッチして電話番号を入力します。

- **修正** にタッチすると、最後の1桁が消去できます。
タッチし続けると、最後から1桁ずつ順に消去できます。



- 2** にタッチします。

- 3** 発信できると、発信中画面が表示されます。

- 発信音が鳴った後、呼出音が鳴ります。



- 4** 相手が電話に出ると、通話中画面が表示されます。

- この画面で通話ができます。



アドバイス

- 携帯電話の機種によっては、次のようなことがあります。
 - ・ 発信音や呼出音が鳴らず、無音になることがあります。
 - ・ 発信中画面が表示されず、相手が電話に出る前に通話中画面が表示されることがあります。
 - ・ 通信事業者のサービスにより発信中画面で10キー入力する必要がある場合、10キー入力をしてもトーン信号を送れないことがあります。10キー入力については、「**10キー入力する**」(443ページ参照)をご覧ください。
- ハンズフリーを使用する場合、Bluetoothオーディオ再生中に発信すると、発信中画面の表示および発信音の鳴る動作が遅れことがあります。

電話のかけ方

電話帳発信する

あらかじめ電話番号を本機の電話帳に登録しておくことにより（455ページ参照）、登録した電話番号を呼び出して電話をかけることができます。

1 ダイヤル画面で、**電話帳** にタッチします。

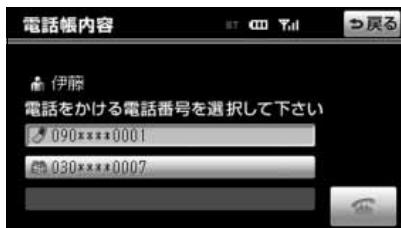
- 電話帳データが登録されていないときはメッセージが表示されます。**はい** にタッチすると、電話帳編集画面（455 ページ参照）が表示されます。

2 必要に応じて、**電話帳選択** にタッチして、電話帳を切り替えます。

- ショートカットスイッチは、**その他** にタッチすると英数字ショートカット、**50音** にタッチすると50音ショートカットに切り替わります。
- 英数字ショートカットを表示しているときは、アルファベットのショートカットスイッチのみ任意のアルファベットが選択できます。
(例) **ABC** に2回タッチすると、Bで始まるデータのリストが先頭に表示されます。

3 希望の通話相手にタッチします。

4 電話番号が2件以上登録してあるときは、希望の電話番号にタッチします。



5  にタッチします。



履歴発信する

過去に発信または着信した電話番号を、それぞれ最大5件記憶しています。それぞれの履歴は5件以上になると、古い履歴から自動で削除されます。

履歴に登録されている電話番号を呼び出して電話をかけることができます。

- 1** ダイヤル画面で **履歴** にタッチします。



- 2** 必要に応じて、**発信履歴** または**着信履歴** にタッチして、履歴の表示を切り替えます。

発信履歴		戻る	
	発信履歴	着信履歴	全削除
01	速辺	02月07日 16:38	
02	中村	02月07日 16:38	
03	岡田	02月07日 16:38	
04	伊藤	02月07日 16:37	
05	青山	02月07日 16:37	

発信履歴画面

不在着信アイコン →

着信拒否アイコン →

着信履歴画面

ハンズフリー機能

アドバイス

- 着信履歴画面では、不在着信および着信拒否の電話番号の場合、それぞれアイコンが表示されます。
- 発信履歴は、状況によって次のように登録されます。
 - ・ 本機の電話帳またはナビに登録されている電話番号に発信した場合、そのデータに名称情報があると、名称も発信履歴に登録されます。
 - ・ 同一電話番号から発信した場合は、最新の発信履歴のみ登録されます。
- 着信履歴は、状況によって次のように登録されます。
 - ・ 本機の電話帳に登録してある電話番号から着信した場合、そのデータに名称情報があると、名称も着信履歴に登録されます。
 - ・ 不在着信および着信拒否も着信履歴として登録されます。
 - ・ 相手先電話番号の情報がない場合は、着信履歴に「通知不可」と表示されます。
- 携帯電話から位置情報を送信して表示した地図（75ページ参照）で、**情報** にタッチして発信した場合、発信履歴に登録されなかったり、違う名称で登録されたりすることがあります。
- 履歴を削除したいときは、「履歴を削除する」（465ページ参照）をご覧ください。

電話のかけ方

3 希望の通話相手にタッチします。

4  にタッチします。



ワンタッチ発信する

電話帳に登録してある任意の電話番号をワンタッチダイヤルとして登録しておくことにより（463ページ参照）、簡単な操作で電話をかけることができます。

また、ワンタッチ発信は走行中でも使用することができます。

1 ダイヤル画面で、**ワンタッチダイヤル**にタッチします。

2 希望の電話番号にタッチすると、発信されます。

- ページを切り替えるときは、**ワンタッチ1**、**ワンタッチ2**、**ワンタッチ3** のいずれかにタッチします。



■ 走行中に電話をかける場合

走行中にダイヤル画面を呼び出すと、ワンタッチダイヤル画面になり、ワンタッチで発信することができます。

ナビから発信する

ナビ画面で  が表示されているときは、ナビに登録されているデータの電話番号に電話をかけることができます。

1  が表示されている画面を表示します。

2  にタッチします。



■ ダイヤル画面の「交通・ナビ」の使い方

ダイヤル画面で **交通・ナビ** にタッチすると、ナビの交通・ナビ関連画面が表示され、電話をかけることができます。（304ページ参照）



アドバイス

走行中にワンタッチ発信する場合、タッチスイッチに電話番号は表示されません。

携帯電話本体から発信する

本機にBluetooth接続された携帯電話本体を直接操作して、発信することができます。

■ハンズフリー画面を表示する

携帯電話本体から発信しても、Bluetooth接続中であれば、情報・BTナビ画面(情報)で**電話**にタッチすると、ハンズフリー画面が表示されます。

この場合、**通話転送**以外のタッチスイッチはトーンダウンし、操作できません。タッチスイッチを使用したいときは、通話転送の操作をしてください。(443ページ参照)

発信を中断する

発信中画面で**電話**にタッチすると、発信を中断できます。

- 携帯電話本体で電話を切った場合も、発信を中断します。
- 発信が中断されると、ハンズフリー画面が解除されます。



警告

運転者が走行中に携帯電話を使用することは法律で禁止されています。安全のため、走行中の操作は絶対に行わないでください。



アドバイス

- 携帯電話本体から発信した場合、次の点がハンズフリーと異なります。
 - ・携帯電話側で直接操作して発信した場合は、発信履歴に登録されません。
 - ・単独で通話中の携帯電話が本機に接続された場合、相手先電話番号は発信履歴または着信履歴に登録されません。
- 携帯電話本体から発信した場合、ハンズフリーでの通話になるか、携帯電話本体での通話になるかは、機種によって異なります。

携帯電話の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書をご確認ください。

電話の受け方

ここでは、全画面表示の場合で説明しています。簡易表示の場合は、相手の名称や電話番号が表示されません。(444ページ参照)

電話を受ける

- 1** 表示中の画面に関わらず、電話がかかってくると着信音を鳴らして着信中画面を表示し、着信を通知します。



- 2**  にタッチします。

- 通話中画面が表示されます。
- 通話終了後は、ハンズフリー画面が解除されます。

アドバイス

- 着信したら、ハンズフリー以外で出力される音声をミュート（消音）します。ただし、ハンズフリーより優先される音声の場合は、ミュートされません。
- ハンズフリーを使用する場合は、次のようなことがあります。
 - ・携帯電話の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書でご確認ください。
 - ・ドライブモードなど、携帯電話の設定によっては、着信できないことがあります。
 - ・携帯電話をマナー（バイブレータ）モードや着信音消去に設定すると、着信音が聞こえない場合があります。
 - ・着信音については、
 - ①車両のスピーカーから聞こえる
 - ②携帯電話から聞こえる
 - ③両方から聞こえる
 など、機種によって異なります。また、携帯電話の着信音が鳴らないときは、本機に登録されている着信音が鳴ることがあります。
 - ・機種によっては、着信時に相手の電話番号が表示されないことがあります。
 - ・携帯電話を直接操作して電話を受けたとき、または携帯電話を自動着信応答に設定したときは、ハンズフリーでの通話になるか、携帯電話本体での通話になるかは、機種によって異なります。
 - ・携帯電話でデータ転送を行っている最中に着信があった場合、機種によっては、本機に着信中画面が表示されず、着信音も鳴らないことがあります。
 - ・電話詳細設定画面で自動着信応答を **する** に設定しておくと、自動で電話を受けることができます。(454ページ参照)
 - ・Bluetoothオーディオ再生中に着信があった場合、着信中画面の表示および着信音の鳴る動作が遅れることがあります。

着信中画面で操作する

ここでは、電話を受ける以外に着信中画面で操作できることを説明します。

電話を保留する（応答保留）

1 着信中、 にタッチします。

- 応答が保留されます。
- 応答保留中、**小** または **大** にタッチすると音量を調整できます。
- 応答保留中、 にタッチすると、電話を切って、ハンズフリー画面が解除されます。



2  にタッチします。

- 応答保留が解除され、通話できるようになります。



通話を転送する

通話転送 にタッチすると、応答保留中でも通話を転送することができます。(443ページ参照)

着信拒否する

着信中画面で、 にタッチし続けると、着信拒否できます。

ただし、携帯電話が着信拒否に対応しているときのみ使用することができます。

着信拒否すると、ハンズフリー画面が解除されます。

着信音量を調整する

着信中、次のいずれかの方法で調整します。

- 着信中画面で、**小** または **大** にタッチする。
- ステアリングスイッチの音量スイッチで調整する。(ステアリングスイッチ装着車の場合)

アドバイス

ハンズフリーを使用する場合は、次のようなことがあります。

- 携帯電話の機種によっては、応答保留できないことがあります。
- 携帯電話の機種によっては、本機の操作で応答保留中になると、自動的に携帯電話本体での通話に切り替わることがあります。
- Bluetooth接続中に、携帯電話本体で応答保留する、または携帯電話本体で応答保留を解除すると、携帯電話本体での通話に切り替わります。
- 着信音は携帯電話で選択している着信音を鳴らします。ただし、機種によっては、選択している音以外の着信音が鳴ることや着信音が聞こえないことがあります。

通話中の操作

ここでは、全画面表示の場合で説明しています。簡易表示の場合は、相手の名称や電話番号は表示されません。(444ページ参照)

通話中画面で操作する

通話中は通話中画面が表示され、次の操作をすることができます。

- 受話音量の調整
- 通話の終了
- 10キー入力
- 送話音のミュート
- 通話の転送



通話中画面

受話音量を調整する

通話中、次のいずれかの方法で調整します。

- 通話中画面で、**小** または **大** にタッチする。
- ステアリングスイッチの音量スイッチで調整する。(ステアリングスイッチ装着車の場合)

通話を終了する

通話中画面で にタッチすると、通話を終了します。携帯電話本体で電話を切った場合も、通話は終了します。通話が終了すると、ハンズフリー画面が解除されます。

アドバイス

ハンズフリーを使用する場合は、次のようなことがあります。携帯電話の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書をご覧ください。

- 画面に表示される通話時間は、通話時間の目安を表示します。そのため、携帯電話の表示と一致しないことがあります。
- 単独で通話中の携帯電話が本機に接続されると、通話中画面が表示されます。この場合、そのままで通話が維持されるか、ハンズフリーでの通話になるかは、機種によって異なります。
- ハンズフリーで通話中にエンジンスイッチをOFF (LOCK) にする、またはエンジンをかけると、機種によって、通話が切断される場合と、通話が携帯電話で継続される場合があります。なお、通話が携帯電話で継続される場合は、携帯電話の操作が必要になることがあります。この場合、エンジンスイッチがACCまたはONであれば、通話を転送することでハンズフリーでの通話に切り替えられます。(次ページ参照)

10キー入力する

通話中画面で、**トーン** にタッチすると、トーン入力画面が表示され、10キー入力できるようになります。



トーン入力画面

送話音をミュート（消音）する

お客様の音声を通話相手に聞こえなくすることができます。（この場合でも、通話相手の声はお客様に聞こえます。）

通話中画面で **ミュート** にタッチします。
 ● ミュート状態のときは、作動表示灯が点灯します。
 ● ミュートを解除したいときは、再度 **ミュート** にタッチします。



作動表示灯

通話を転送する

本機と携帯電話の間で、通話を転送することができます。

ハンズフリーでの通話から携帯電話本体での通話、または携帯電話本体での通話からハンズフリーでの通話に切り替えられます。

■ 画面で操作する

通話中画面または応答保留中画面で、**通話転送** にタッチします。

● 走行中は、ハンズフリーでの通話から携帯電話本体での通話に切り替えることはできません。

■ 携帯電話本体で操作する

発信中、通話中、着信中、応答保留中に通話を転送することができます。

● 携帯電話本体での通話からハンズフリーでの通話に切り替えると、ハンズフリー画面が表示され、タッチスイッチでの操作ができます。
 ● 携帯電話の機種により、転送方法や動作が異なります。携帯電話の操作については、携帯電話に添付の取扱説明書をご確認ください。

アドバイス

- 携帯電話の機種により、送話音をミュート（消音）できない場合があります。
- 画面で通話転送の操作をした場合、転送に失敗して音声が聞こえなくなることがあります。

簡易画面での操作

簡易画面で操作する

状況に応じて次のような画面が表示され、電話がつながっていることをお知らせします。画面に電話番号および名称は表示されませんが、通常通り操作することができます。電話が切れる、または電話を切ると、表示は解除されます。

■ 簡易画面

電話詳細設定の着信割り込み表示（453ページ参照）で [簡易] を選択しているときに表示されます。



アドバイス

携帯電話の機種により、画面に電話番号が表示される場合があります。

ハンズフリーの設定

ここでは、ハンズフリーの各種設定方法について説明しています。
お客様の使用状況に応じて、ご利用ください。

設定・編集画面（電話）を表示する

1 **SET** を押します。

2 **電話** にタッチします。

- 設定・編集画面（電話）が表示されます。

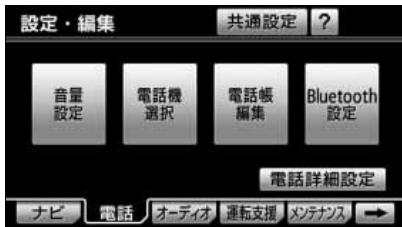


スイッチ	内容	ページ
音量設定	ハンズフリーの各音量の設定	次ページ
電話機選択	使用する携帯電話の選択	447
	電話機詳細情報の表示・変更	449
電話帳編集	電話帳の転送・登録・編集・削除	455
	ワンタッチダイヤルの登録・削除	463
Bluetooth設定	使用する携帯電話の登録	428
	携帯電話の登録削除	452
	Bluetooth設定の変更	450
電話詳細設定	セキュリティの設定	466
	自動着信応答の設定	454
	ACC ON時 接続確認案内の設定	454
	着信割り込み表示の設定	453
	自動電話機接続の設定	430

ハンズフリーの設定

音量の設定をする

- 1** 設定・編集画面（電話）で **音量設定** にタッチします。



- 2** 音量設定画面で各設定をします。

- **音量調整**右記
- **高速時の自動音量切替**右記



↑
作動表示灯

- 3** 設定が終わったら、**完了** にタッチします。

音量の設定をする

音量設定画面で、各音量の **小**、または **大** にタッチして調整します。

受話音量 :通話相手の音声の音量が調整できます。

着信音量 :着信音の音量が調整できます。

高速走行時の自動音量切替を設定する

音量設定画面で、**高速時の自動音量切替** にタッチするたびに、ON（自動で上がる）と OFF（上がらない）が切り替わります。

- ONにしたときは、作動表示灯が点灯します。

アドバイス

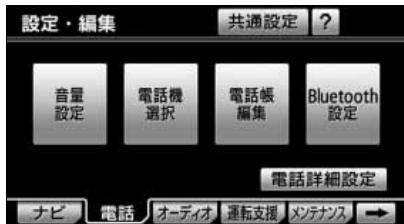
- 受話音量は、発信中画面、通話中画面、応答保留中画面でも調整できます。
- 着信音音量は、着信中画面でも調整できます。
- 受話音量はできるだけ小さく調整してください。エコーが出ることがあります。
- 高速時の自動音量切替をONにすると、車速が約80km/h以上になると、設定した音量が自動的に1段階上がるようになります。（車速が約70km/h以下になると、もとの音量に復帰します。）
- **初期状態** にタッチすると、音量設定の項目が初期設定の状態にもどります。

使用する携帯電話を選択する

携帯電話の登録をすると、一番新しく登録した携帯電話が本機で使用する携帯電話として選択されます。複数の携帯電話を登録しているときは、使用する携帯電話を選択する必要があります。

携帯電話は本機に最大5台まで登録することができますが、本機で使用できるのは電話機選択で選択された携帯電話のみです。

- 1** 設定・編集画面（電話）で **電話機選択** にタッチします。



- 2** 携帯電話をBluetooth接続可能状態にしておきます。

- 3** 使用する携帯電話を選択しタッチします。

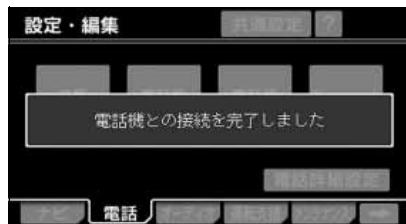


Bluetoothマーク

- 4** **完了** にタッチします。

- 他の携帯電話がBluetooth接続中のときは、確認のメッセージが表示されます。切断してよければ、**はい** にタッチします。

- 5** 接続完了のメッセージが表示されます。



アドバイス

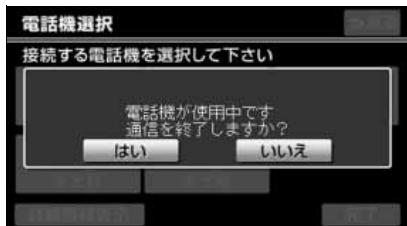
- Bluetooth接続中の携帯電話は、Bluetoothマークが表示されます。
- 携帯電話の登録については、「**携帯電話の登録**」428ページを参照してください。
- Bluetoothオーディオ再生中に電話機選択をした場合、音声が途切れことがあります。

ハンズフリーの設定

■ データ転送中の場合は

データ転送中に電話機選択をすると、メッセージが表示されます。転送を終了するときは [はい] 、終了しないときは [いいえ] にタッチします。

- [いいえ] にタッチした場合は、データ転送終了後、再度 3 からやり直します。



電話機詳細情報を表示する

電話機詳細情報は、本機に登録されている携帯電話に関する情報の表示と設定をすることができます。情報は、次の項目が表示されます。

● 機器名称

本機に表示される携帯電話の名称です。任意の名称に変更することができます。

● 機器アドレス

機器固有のアドレスで、変更することはできません。

● 自局電話番号

携帯電話の電話番号です。

- 1** 電話機選択画面で、詳細情報を表示したい携帯電話を選択しタッチします。



- 2** [詳細情報表示] にタッチします。

- 電話機詳細情報画面が表示されます



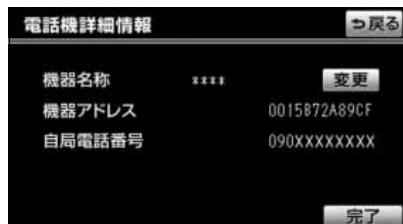
電話機詳細情報画面

携帯電話の名称を変更する

本機に表示される携帯電話の名称を、任意の名称に変更することができます。全角で最大10文字、半角で最大20文字まで入力できます。

なお、本機で機器名称を変更しても、携帯電話に登録されている機器名称は変更されません。

- 1** 電話機詳細情報画面で [変更] にタッチします。



- 2** 機器名称をソフトウェアキーで入力します。



ハンズフリーの設定

Bluetooth設定を変更する

Bluetooth設定は、本機に関するBluetooth設定情報の表示と設定の変更をすることができます。情報は、次の項目が表示されます。

● 機器名称

Bluetoothネットワーク内での本機の名称です。任意の名称に変更することができます。

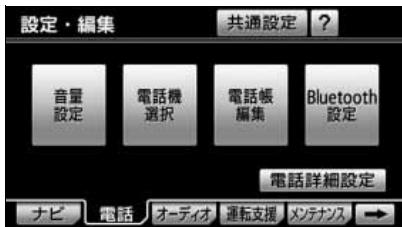
● パスキー

携帯電話を本機に登録する際のパスワードです。4~8桁の任意の数字に変更することができます。

● 機器アドレス

本機に登録されている機器固有のアドレスで、変更することはできません。機器名称やパスキーを他のBluetooth機器と同じにしてしまい、ネットワーク内での本機の区別がつけられなくなってしまった場合に参考にすることができます。

- 1** 設定・編集画面（電話）で
Bluetooth設定 にタッチします。



- 2** Bluetooth設定画面が表示されます。
機器名称やパスキーを変更する場合は、この画面でそれぞれの **変更** にタッチします。



- 3** 機器名称はソフトウェアキーボードで入力します。

- 半角で最大 20 文字まで入力できます。
- 文字を修正するときは、 **修正** にタッチします。



アドバイス

- **初期状態** にタッチすると、Bluetooth設定の項目が初期設定の状態にもどります。
- 機器名称を変更した場合、Bluetoothオーディオ設定の機器名称（283ページ参照）も同時に変更されます。パスキーについては、それぞれ別の数字を設定することができます。

4 パスキーはパスキー変更画面で入力します。4～8桁の範囲で任意の数字を入力し、**完了**にタッチします。

- 数字を修正するときは、**修正**にタッチします。



5 設定が終わったら、**完了**にタッチします。



ハンズフリーの設定

Bluetooth電話機の登録を削除する

- 1** Bluetooth設定画面で、Bluetooth電話設定の **削除** にタッチします。

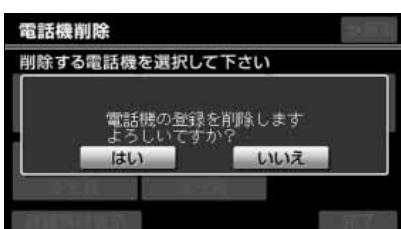


- 2** 削除する携帯電話にタッチします。



- 3** **完了** にタッチします。

- 4** **はい** にタッチします。



■ データ転送中の場合は

データ転送中に携帯電話の登録を削除すると、メッセージが表示されます。転送を終了するときは **はい** 、終了しないときは **いいえ** にタッチします。

いいえ にタッチした場合は、データ転送終了後、再度 **2** からやり直します。

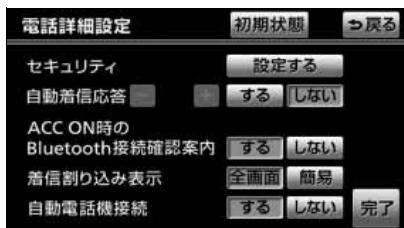
電話詳細設定をする

1 設定・編集画面（電話）で **電話詳細設定** にタッチします。



2 電話詳細設定画面で各設定をします。

- **セキュリティの設定** 466ページ
- **自動着信応答** 次ページ
- **ACC ON時のBluetooth接続確認案内** 次ページ
- **着信割り込み表示** 右記
- **自動電話機接続の設定** .. 430ページ



3 設定が終わったら、**完了** にタッチします。

着信割り込み表示

ハンズフリー以外の画面が表示されているときに電話がかかってきた場合の、画面の表示方法を選択できます。



簡易表示

電話詳細設定画面で、着信割り込み表示の **全画面**、または **簡易** にタッチします。

全画面：着信中、通話中および応答保留中に各画面が表示され、タッチスイッチで操作することができます。

簡易：着信中、通話中および応答保留中に、電話番号および名称を表示しない簡易画面が表示されます。全画面同様、タッチスイッチで操作することができます。

アドバイス

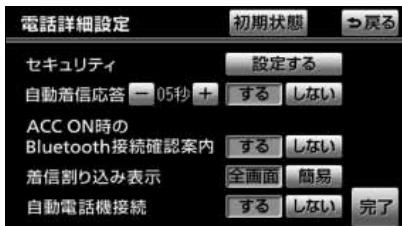
着信割り込み表示の設定が **簡易** の場合でも、携帯電話の機種により、画面に電話番号が表示される場合があります。

ハンズフリーの設定

自動着信応答

自動着信応答を設定しておくと、電話がかかってきたときに、あらかじめ設定した待ち時間を経過すると、自動で通話中画面に切り替わり通話することができます。

- 1** 電話詳細設定画面で、自動着信応答の **する** にタッチします。
- 2** **－**、または **＋** にタッチして、自動応答するまでの待ち時間を1~60秒の間で設定します。
● 設定を解除するときは **しない** にタッチします。



ACC ON時のBluetooth接続確認案内

エンジンスイッチをOFF (LOCK) からACCまたはONにして、携帯電話と自動的にBluetooth接続したときに、接続確認の案内を画面に表示するかしないかを選択できます。



Bluetooth接続確認案内

電話詳細設定画面で、ACC ON時のBluetooth接続確認案内の **する**、または **しない** にタッチします。

■自動接続できなかった場合

自動接続は約60秒行います。自動接続を開始して約15秒経過した時点で接続完了していない場合「携帯電話が接続できませんでした。携帯電話を忘れていませんか?」というメッセージが表示され、同内容の音声案内が流れます。60秒以内に接続できなかった場合は、手動で接続操作を行ってください。(431ページ参照)

アドバイス

- **初期状態** にタッチすると、電話詳細設定の項目が初期設定の状態にもどります。
- 携帯電話の機種により、Bluetooth接続確認案内が表示されない場合があります。
- 携帯電話の接続状況により、携帯電話が車内にある場合でも「携帯電話を忘れていませんか?」というメッセージが表示されることがあります。

電話帳の編集

電話帳について

電話帳は、次のいずれかの方法で電話番号（電話帳データ）を登録しておくことができます。

- 携帯電話に登録してある電話帳を本機の電話帳に転送する 次ページ
- 本機の電話帳に新規登録する 458ページ
- 発信履歴または着信履歴から登録する 458ページ

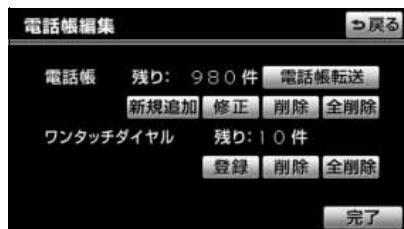
また、登録したデータは、本機で編集することができます。

この電話帳は1名につき最大3件の電話番号を登録でき、最大1000名分のデータを登録できます。

また、各データは電話帳でまとめることができます、最大5つの電話帳を使用できます。

電話帳編集画面を表示する

設定・編集画面（電話）で [電話帳編集] にタッチすると、電話帳編集画面が表示されます。



電話帳編集画面

電話帳編集画面から、以下の操作を行うことができます。

- 電話帳データの転送 次ページ
- 新規データの追加 458ページ
- 電話帳データの修正 461ページ
- 電話帳データの削除 462ページ
- ワンタッチダイヤルの登録 463ページ
- ワンタッチダイヤルの削除 464ページ

アドバイス

低温時は、登録、編集または転送した電話帳データが保存されないことがあります。

電話帳の編集

携帯電話の電話帳データを転送する

携帯電話に登録してある電話番号（電話帳データ）を、本機に転送することができます。本機の電話帳は、1名につき最大3件の電話番号を登録でき、最大1000名分のデータを登録できます。転送するときは、エンジンをかけた状態で行ってください。

この機能は、OPPに対応していない携帯電話では使用できません。

また、携帯電話によって、携帯電話からの電話帳データの転送方法が異なります。詳しくは、携帯電話に添付の取扱説明書を合わせてご覧ください。

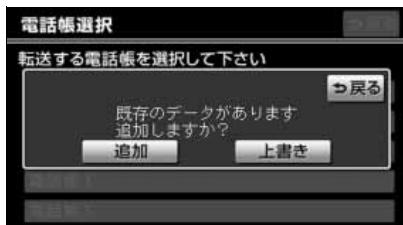
1 電話帳編集画面で、**電話帳転送** にタッチします。

2 電話帳データを転送したい電話帳を選択しタッチします。



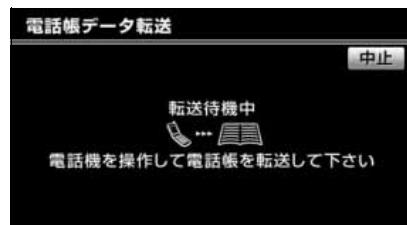
3 選択した電話帳にすでに電話帳データがある場合は、転送方法の確認メッセージが表示されます。

既存のデータに上書きするときは**上書き**、既存のデータに追加するときは**追加**にタッチします。



4 電話帳データ転送画面が表示されたら、携帯電話を操作して電話帳データを転送します。

- 携帯電話側の転送操作は、必ず下の画面を表示させた状態で行ってください。
- 転送中は、転送完了のメッセージが表示されるまで、そのままでお待ちください。
- 転送を中止したいときは、**中止**にタッチします。
- 転送が完了すると、転送完了のメッセージが表示され、電話帳編集画面にもどります。
- 転送失敗のメッセージが表示されたときは、転送操作を最初からやり直してください。



電話帳データ転送画面

アドバイス

- 電話帳データを転送する際、各データについては、次のような制限があります。
 - ・ 携帯電話の電話帳で1つの名称に4件以上の電話番号が登録されている場合、本機の電話帳には同じ名称を複数登録してすべての電話番号を登録します。
 - ・ 電話番号と同時に名称・名称読みも転送されますが、機種によっては漢字や記号などが転送されないことや、すべての文字が転送されないことがあります。また、転送されても正しく表示されないことがあります。
 - ・ 通常はシークレットメモリの読み出しありません。(携帯電話の仕様により可能な場合もあります。)
 - ・ 携帯電話に登録されているグループ名は転送されません。
 - ・ 本機の電話帳で表示されるアイコンは、転送元の情報を元にして自動で割り当てられます。ただし、携帯電話の機種や使用環境によっては、表示されるアイコンがすべて同じになることがあります。
- 電話帳データを転送する際、機種によっては、携帯電話の暗証番号および認証パスワードの入力を求められることがあります。この場合、認証パスワードは“1234”を入力してください。
- 一括転送可能な機種は、電話帳データを転送する際、次のような特徴があります。
 - ・ 転送には10分程度かかる場合があります。
 - ・ 電話帳データ転送画面が表示されているときでも他画面に切り替えることができます。この場合、電話帳データ転送は継続されます。
- 電話帳データ転送中は、次のように対応します。
 - ・ 電話帳データ転送中に着信があった場合は、状況によりどちらかが優先されます。着信が優先された場合、着信した電話は携帯電話本体での通話になります。この場合は、通話終了後、再度転送操作をやり直してください。
 - ・ 電話帳データ転送中に発信操作をした場合、転送を継続して発信を中止します。
 - ・ 電話帳データ転送中にエンジンスイッチをOFF (LOCK) にした場合、転送は中止されます。この場合は、エンジンをかけて、再度転送操作をやり直してください。
- 次の場合、転送済みの電話帳データは本機の電話帳に保存されます。
 - ・ 本機のメモリ容量により途中で転送が終了したとき
 - ・ 何らかの原因で転送が中断されたとき
- 本機の電話帳データを携帯電話に転送することはできません。
- 電話帳データ転送中は、Bluetoothオーディオの接続が切断されます。この場合、転送が終了すると再接続されます。(機種によっては、再接続できないことがあります。)

電話帳の編集

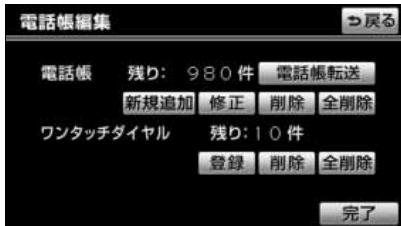
電話帳に新規データを追加する

本機の電話帳に直接データを入力して電話帳を作ることができます。

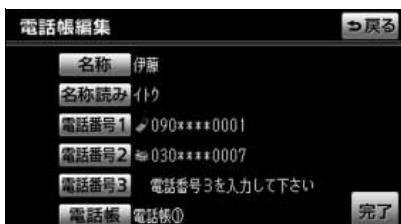
電話帳には、1名のデータにつき、次の項目を登録できます。

- 名称、名称読み、電話番号（最大3件）、電話番号アイコン（各電話番号に1つずつ）、電話帳

1 電話帳編集画面で **新規追加** にタッチします。



2 電話帳編集画面（詳細）で、各項目のスイッチにタッチして編集します。
(次ページ参照)



電話帳編集画面（詳細）

3 編集が終わったら、**完了** にタッチします。

次の画面からも、電話帳編集画面を呼び出して、電話帳を編集することができます。

■ 履歴内容画面

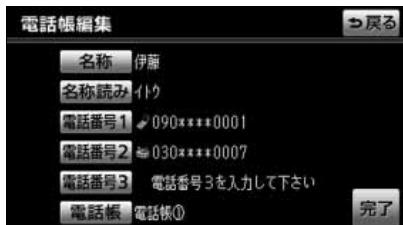
履歴内容画面（437 ページ参照）で、**新規登録** にタッチします。



名称、名称読みの編集をする

名称、名称読みは省略することができますが、その場合、電話帳画面には電話番号が表示されます。

- 1 電話帳編集画面（詳細）で、編集する項目のスイッチ（[名称]、[名称読み]）にタッチします。



- 2 ソフトウェアキーボードで入力します。

- 名称 全角で最大 12 文字、半角で最大24文字まで
- 名称読み.... 半角で最大24文字まで



電話番号を編集する

電話番号は、電話番号1、2、3にそれぞれ1件ずつ登録でき、1名につき最大3件登録できます。また、それぞれの電話番号にアイコンを登録できます。

- 1 電話帳編集画面（詳細）で、[電話番号1]、[電話番号2]、または[電話番号3]にタッチします。

- 2 電話番号画面で電話番号を入力し、[完了]にタッチします。



- 3 アイコン選択画面で、アイコンを選択しタッチします。



電話帳の編集

電話帳の選択をする

電話帳を設定しておくと、電話帳選択画面で電話帳単位で表示できるので、通話相手を素早く検索することができます。

電話帳は、**電話帳①**～**電話帳⑤** の5つの中から選択できます。

1 電話帳編集画面（詳細）で **電話帳** にタッチします。

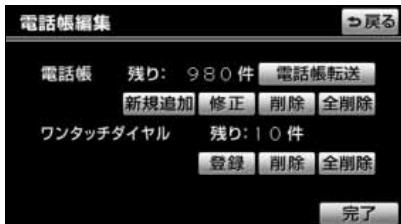
2 電話帳選択画面で、電話帳を選択しタッチします。



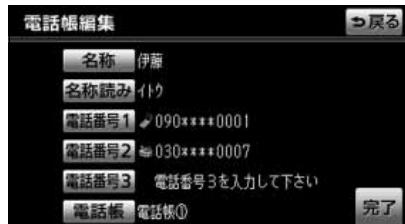
電話帳のデータを修正する

登録済みの電話帳データを修正することができます。

1 電話帳編集画面で、電話帳の **修正** にタッチします。



3 各項目のスイッチにタッチして編集します。



2 修正したいデータにタッチします。

- **電話帳選択** にタッチすると、電話帳を選択することができます。



4 編集が終わったら、**完了** にタッチします。

電話帳の編集

電話帳のデータを削除する

電話帳データは、個別に選択して削除、または全削除ができます。

電話帳のデータを個別に削除する

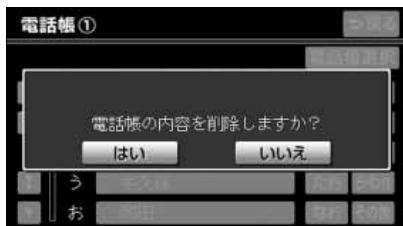
- 1** 電話帳編集画面で、電話帳の **削除** にタッチします。

- 2** 削除したいデータにタッチします。

- **電話帳選択** にタッチすると、電話帳を選択することができます。

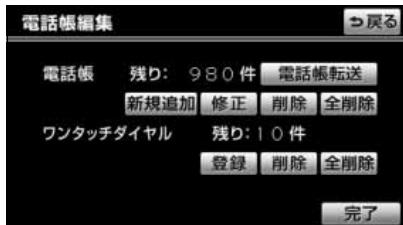


- 3** **はい** にタッチします。



電話帳のデータをすべて削除する

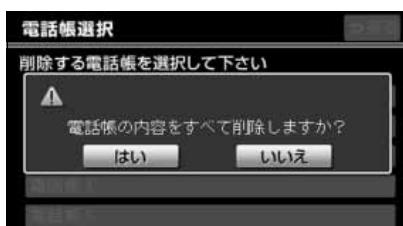
- 1** 電話帳編集画面で、電話帳の **全削除** にタッチします。



- 2** 削除する電話帳にタッチします。



- 3** **はい** にタッチします。



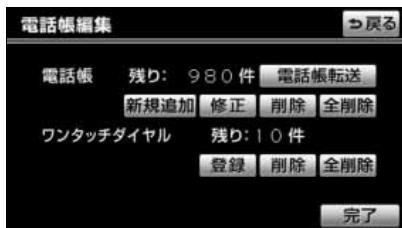
アドバイス

お車を手放すときには、個人情報の初期化を行ってください。(326ページ参照)

ワンタッチダイヤルを登録する

電話帳に登録してある任意の電話番号を、最大17件までワンタッチダイヤルに登録することができます。ワンタッチ1（1ページ目）の6件目には、自動的に最新の発信履歴（リダイヤル）が登録されます。

- 1** 電話帳編集画面で、ワンタッチダイヤルの**登録**にタッチします。

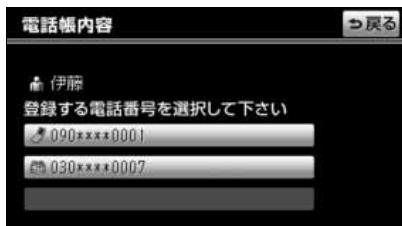


- 2** 登録したいデータにタッチします。

- **電話帳選択**にタッチすると、電話帳を選択することができます。



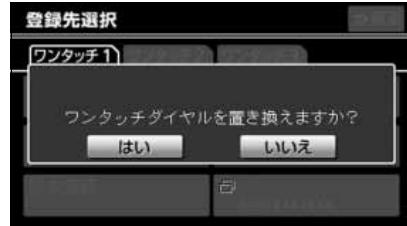
- 3** 登録したい電話番号にタッチします。



- 4** 登録したいスイッチにタッチします。



- 5** 登録済スイッチを選択したときは、置き換え確認のメッセージが表示されます。置き換えしてもよいときは**はい**にタッチします。



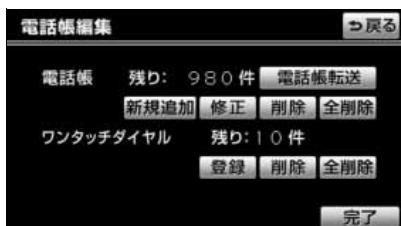
電話帳の編集

ワンタッチダイヤルを削除する

ワンタッチダイヤルの01～17は、個別に選択して削除できます。
全削除すると、17件すべてを削除できます。

ワンタッチダイヤルを個別に削除する

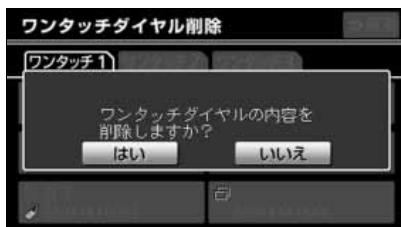
- 1** 電話帳編集画面でワンタッチダイヤルの**削除**にタッチします。



- 2** 削除したいワンタッチダイヤルのスイッチにタッチします。

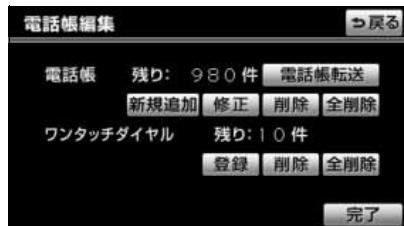


- 3** **はい**にタッチします。

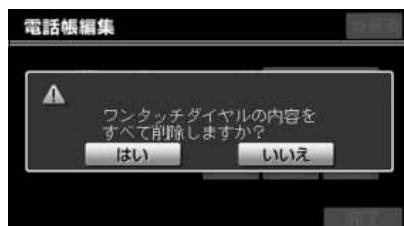


ワンタッチダイヤルをすべて削除する

- 1** 電話帳編集画面でワンタッチダイヤルの**全削除**にタッチします。



- 2** **はい**にタッチします。



アドバイス

- ワンタッチダイヤルの01～17は、対応する電話帳のデータが削除されると、同時に削除されます。
- ワンタッチダイヤルのリダイヤルは、発信履歴をすべて削除した場合に削除されます。

履歴の削除

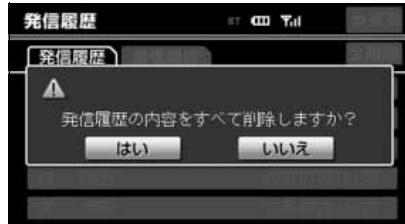
発信履歴および着信履歴のデータは、全削除ができます。

履歴を削除する

- 1** 発信履歴画面または着信履歴画面(437 ページ参照)で、**全削除**にタッチします。



- 2** **はい**にタッチします。



アドバイス

お車を手放すときには、個人情報の初期化を行ってください。(326 ページ参照)

セキュリティの設定

セキュリティについて

セキュリティを設定すると、電話帳に関するハンズフリーの一部機能を使用できなくなることができます。

ホテルで車を預けるときなど、他人に登録してあるデータを見られたくないときにご利用になると便利です。なお、セキュリティの設定および解除をするには、ロックNo.の入力が必要です。

セキュリティを使用するときは、必ずロックNo.を変更してからご使用ください。

ロックNo.を変更する

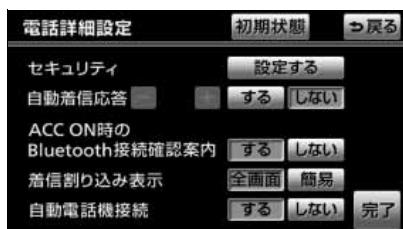
セキュリティの設定および解除をするには、ロックNo.の入力が必要です。

ロックNo.は4桁の数字で、初期設定は「0000」になっています。

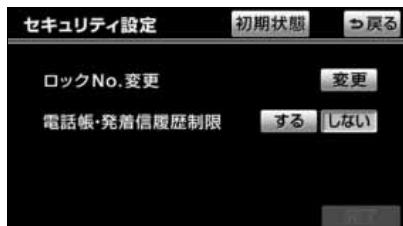
セキュリティを使用するときは、必ずロックNo.を変更してからご使用ください。

なお、ロックNo.を変更するときは、他人にわかりにくい番号にしておいてください。

- 1** 電話詳細設定画面（453 ページ参照）でセキュリティの [設定する] にタッチします。



- 2** ロックNo.変更の [変更] にタッチします。



- 3** 現在のロックNo.を入力します。

- 間違えたときは、[修正] にタッチすると、1番号ずつ消去されます。



注意

ロックNo.を変更するときは、ロックNo.を忘れないように管理してください。ロックNo.を忘れると、販売店でもセキュリティ設定を解除することができません。

万一路ロックNo.を忘れてしまった場合は、セキュリティ設定の初期化を行ってください。（469 ページ参照）ただし、セキュリティ設定の初期化を行うと、電話帳データも削除されます。

4 完了にタッチします。

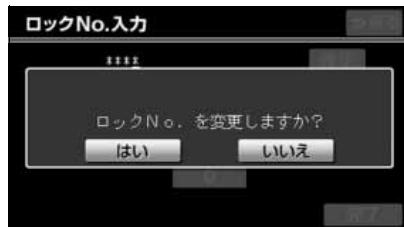


5 新しいロックNo.を入力します。

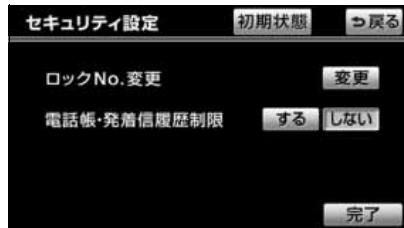


6 完了にタッチします。

7 はいにタッチします。



8 完了にタッチします。



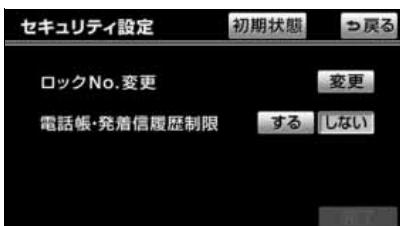
セキュリティの設定

電話帳・発着信履歴制限をする

電話帳・発着信履歴制限を設定すると、次の機能を使用できなくすることができます。

- 電話帳画面の表示、電話帳データの転送・登録・修正・削除、電話帳発信
- ワンタッチダイヤル画面の表示、ワンタッチダイヤルの登録・削除、ワンタッチダイヤル発信
- 発信時および着信時の相手先名称の表示
- 発信履歴画面および着信履歴画面の表示、履歴の削除、履歴発信
- 電話機詳細情報画面の表示
- ロックNo.の変更

1 セキュリティ設定画面で電話帳・発着信履歴制限の **する** にタッチし、**完了** にタッチします。



2 ロックNo. 入力画面が表示されます。
 ロックNo.を入力し、**完了** にタッチします。



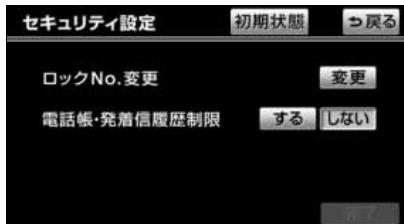
■ 設定を解除する

設定を解除するときは、セキュリティ設定画面で電話帳・発着信履歴制限の **しない** にタッチし、ロックNo.を入力します。

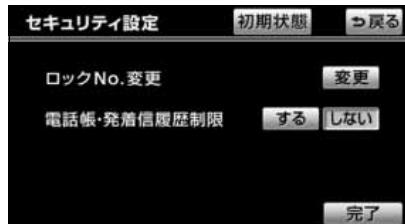
設定を初期化する

各設定を初期設定の状態にもどすことができます。

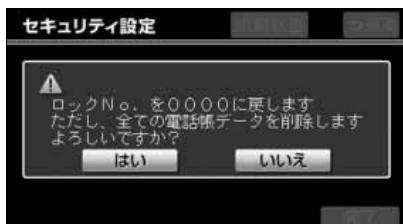
1 セキュリティ設定画面で **初期状態** にタッチします。



3 **完了** にタッチします。



2 **はい** にタッチします。



注意
初期状態にもどすと、すべての電話帳データも削除されます。

アフターサービスについて

● 保証について

1) 保証の内容

トヨタの販売店、又はトヨタ指定サービス工場でトヨタ車にお取付けしたトヨタ純正商品に材料、又は製造上の不具合が発生した場合、下記に示す期間と条件に従ってこれを無償修理いたします。

(以下、この無償修理を保証修理といいます。)

保証修理は部品の交換あるいは補修により行います。また、取外した不具合部品はトヨタの所有となります。

2) 保証の期間、受け方

① 保証の期間

保証修理を受けられる期間は、商品をトヨタ車にお取付けした日をご使用開始日として起算し3か年間とします。

ただし、その期間内でも走行距離が60,000kmまでとします。

② 保証修理の受け方

保証修理をお受けになる場合はトヨタの販売店、又はトヨタ指定サービス工場へ自動車に取付けた状態でお持ちいただき、保証修理をお申しつけください。

3) 保証しない事項

① 保証期間内でも、下記に起因する不具合は保証修理いたしません。

- ・ トヨタの販売店、又はトヨタ指定サービス工場以外での取付け、修理およびトヨタが認めていない改造など
- ・ 取扱書に示す取扱い方法と異なる使用および不適切な保管などおよび地震、台風、水害などの天災並びに事故、火災

② 次に示すものの費用は負担いたしません。

- ・ 消耗部品および油脂類など（ヒューズ、各種電球など）
- ・ 商品を使用できなかつた事による不便さおよび損失など

4) 保証の適用

日本国内で使用されている場合のみに適用いたします。

5) その他

保証期間経過後の修理についてご不明の場合はお買い上げの販売店にお問い合わせください。

● 補修用性能部品の最低保有期間

このSDナビゲーションの補修用性能部品（機能維持のために必要な部品）は、製造打ち切り後最低6年間保有しております。

● アフターサービスなどについて、おわかりにならないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

機能のしくみについて

液晶パネルについて

- 液晶パネルは斜め方向から見ると画面が白っぽく見えたり、黒っぽく見えたりすることがあります。
- 太陽の光などの外光が表示部にあたると画面が見えにくくなります。

自車位置の精度と誤差について

■ GPSについて

GPS (Global Positioning System) とは、GPS衛星から電波を受信して現在位置を測定するしくみのことです。

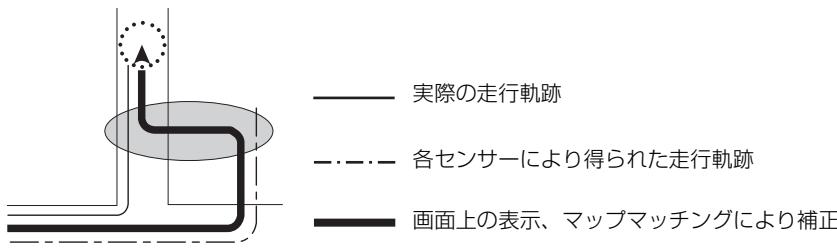
- GPS衛星は地球を周回しているため、同じ場所でもその時の位置により電波の受信状態が変化します。また、水平線に近い衛星の電波は障害物の影響を受けやすくなります。
- GPS衛星は米国国防総省により管理されており、故意に測位精度を落とすことがあります。

■ マップマッチングについて

マップマッチングとは、GPSなどで得られた現在地の情報と今までに走行してきた道路を比較して、最も適切な道路上に現在地を補正させるシステムです。

本機では、自立航法と衛星航法を組み合わせて得られた現在地の情報を、道路形状に合わせて補正しています。

- 現在地の誤差はどうしても避けられない為、マップマッチングで補正しても現在地が実際の位置からずれることがあります。
- 地図データと実際の道路形状が異なる道路を走行すると自車マークがずれることがあります。



■ 誤差について

現在地を測位するために、GPS衛星電波や車速センサー、振動ジャイロセンサーからの情報を使用していますが、それぞれに誤差が含まれているため、表示している現在地が実際の位置とずれることがあります。現在地がずれる場合、現在地を修正することができます（167ページ参照）。

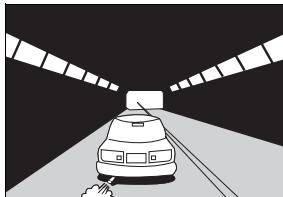
アドバイス

本機の電源を入れた直後は動作が安定していないため、車両を動かすと、自車マークが実際と異なる動きをすることがあります。しばらく走行すると動作が安定するため、通常の動きに戻ります。

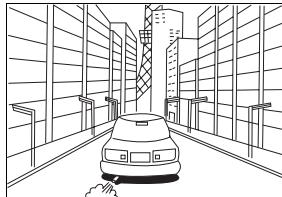
機能のしくみについて

【GPSの誤差】

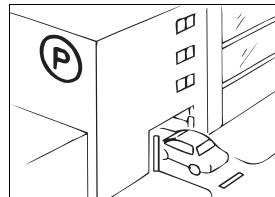
GPSアンテナの周囲やGPS衛星との間に障害物（積載物など）がある場合、衛星からの電波を受信できなくなります。そのため、次のような場所ではGPSによる測位ができなくなることがあります。



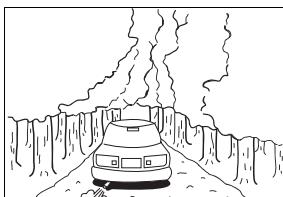
トンネルの中や地下、屋内駐車場



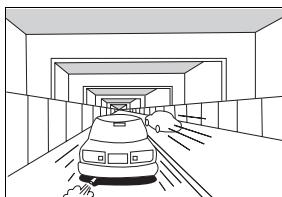
高層ビルなどの障害物で
周囲を囲まれたところ



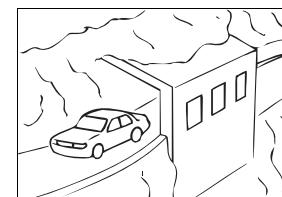
建物の中



樹木などが密集しているところ



高架道路の下



崖下の道、洞門



注意

次の理由により、GPSアンテナの取付位置は移動しないでください。

- ・他の電装品から生じるノイズにより、受信低下の可能性があります。
- ・フロントピラー、ルーフパネルにより車両側方、後方の衛星からの受信が低下する可能性があります。

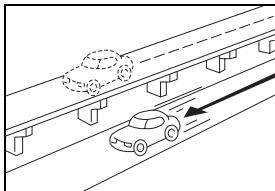
【タイヤの誤差】

自車の移動した距離をスピードセンサーで測定（タイヤの回転数に比例）しているため、次の場合、誤差が大きくなっている現地を正しく測定できなくなることがあります。自車の進行と現在地マークが大きくずれる場合、距離の補正をすることができます（167 ページ参照）。

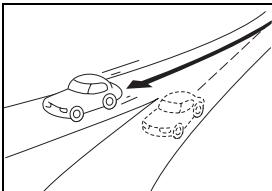
- 規格外のタイヤを使用した場合
- 雪道や砂利道などのスリップしやすい道を走行している場合
- タイヤの空気圧が適正圧でない場合
- 新品のタイヤを装着した場合

【その他の誤差】

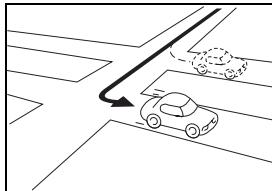
次の場合、道路条件や走行状態により正確な現在地表示やルート案内ができないことがあります、故障ではありません。



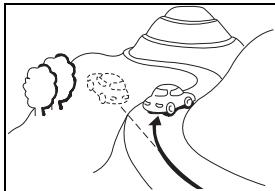
並走している道路に現在地が表示される。



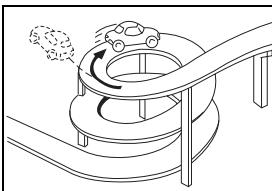
角度の小さなY字路を曲がったとき、他方の道路に現在地が表示される。



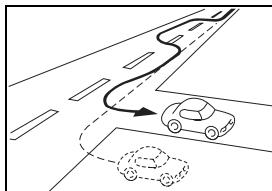
右左折のとき、手前または先の道路に現在地が表示される。



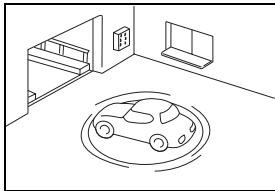
急勾配の道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。



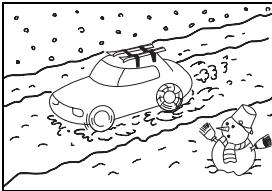
同一方向のカーブが連続する道路を走行したとき、現在地がずれて表示される。



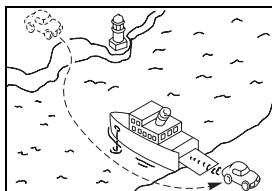
車線変更など蛇行運転をしたとき、現在地がずれて表示される。



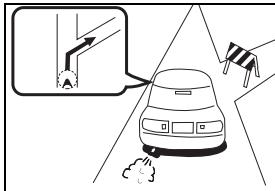
駐車場のターンテーブルなどで、車両のエンジンスイッチがACC OFFの状態で旋回したとき、現在方位がずれて表示される。



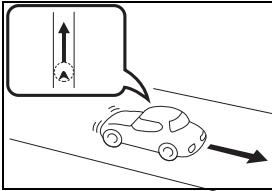
雪道などの滑りやすい路面を走行しているときや、タイヤチェーンなどを装着して走行しているとき、現在地がずれて表示される。



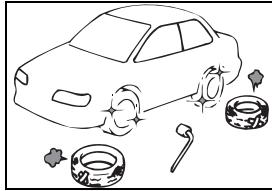
フェリーなど、自車走行以外で移動したとき、GPSによる測位ができるまで移動前の場所に現在地が表示される。



実際には通行できない道路（進入禁止など）を案内する。



後退時に現在地がずれて表示される。



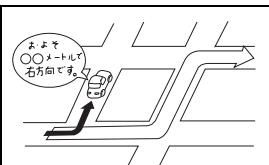
タイヤを交換した場合、自車マークがずれことがあります。

機能のしくみについて

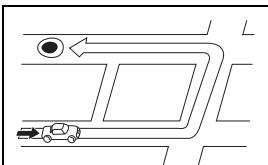
ルート探索について

状況により、次のようなルート探索や案内などをすることができますが、故障ではありません。

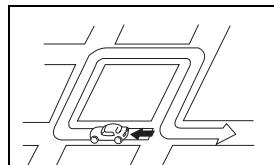
- 高速道路を走行している場合、再探索時間が長くなることがあります。
- 離島や周囲に案内可能な道路がない地点を目的地に設定している場合、ルートが探索されないことがあります。



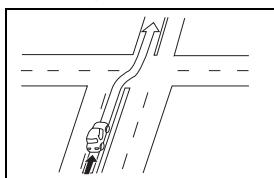
案内ルートをはずれて手前の交差点などで曲がったときなど音声案内が誤ってされることがあります。



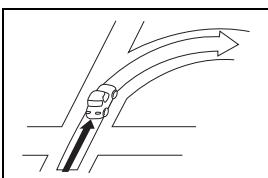
ルート探索時に、ルートが遠回りになることがあります。



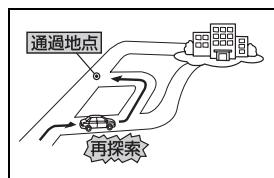
Uターンするルートを案内することがあります。



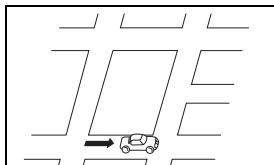
直線道路を走行中に、直進の案内が出ることがあります（交差点の形状がわかりにくい場合など）。



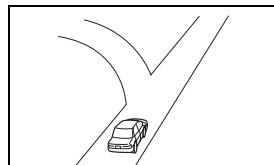
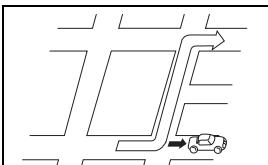
交差点で曲がるのに案内がでないことがあります。



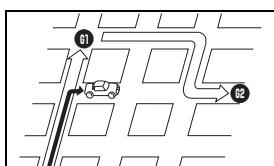
通過地点を通らずに目的地に向かうとき、再探索すると通過地点へ戻るルートが出ることがあります。



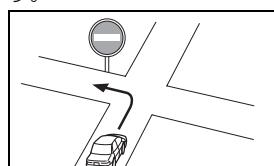
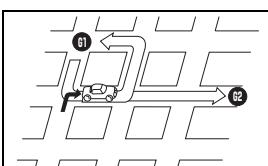
ルート探索時のルート表示が、次の右左折までに間に合わないことがあります。



方面の案内で、いくつもの地名を表示することがあります。



複数目的地の場合、次の目的地を通らずに、再探索すると戻るルートになります。



実際の交通規則にしたがって運転してください。

VICSについて

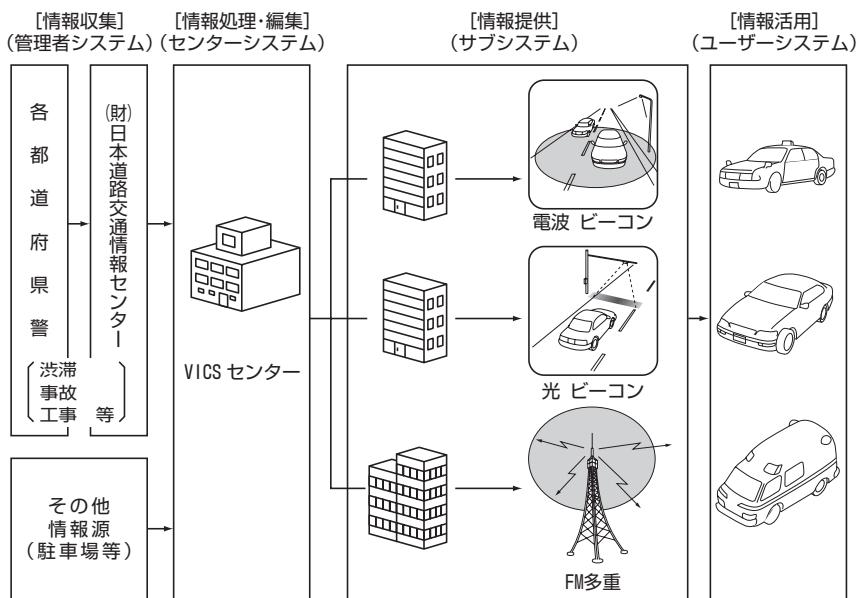
■ VICSとは

VICS (Vehicle Information and Communication System) とは道路交通情報通信システムのことです。渋滞や事故、工事、所要時間、駐車場の道路交通情報をリアルタイムに送信し、地図画面などに表示することができます。道路交通情報の提供をとおして、安全性の向上、交通の円滑による環境の保全等を促進することが目的です。

VICSは大きく分けて、「情報収集」「情報処理・編集」「情報提供」「情報活用」の4つのブロックからなります。

VICSリンクデータベースの著作権は（財）日本デジタル道路地図協会、（財）日本交通管理技術協会が有しています。

VICSおよび本機に付与された  のマーク・ロゴタイプは財団法人道路交通情報通信システムセンターの登録商標です。



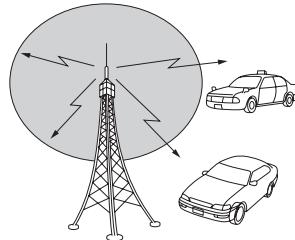
機能のしくみについて

■ メディアについて

VICSには、特性が異なる次の3つのメディアがあります。

【FM多重】

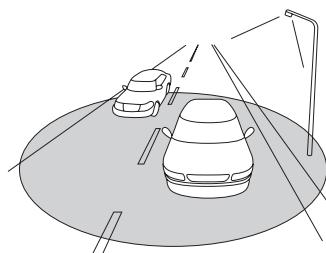
FM多重は、放送局から電波の届く範囲の車両に情報の提供を行います。



【電波ビーコン】

オプションのVICSビーコンユニットを接続している場合、受信することができます（329ページ参照）。

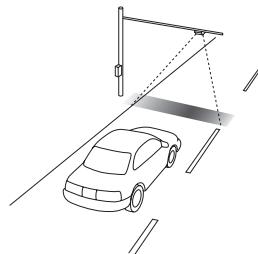
電波ビーコンは、主に高速道路の路側に設置され、その地点を通過する車両に情報の提供を行います。



【光ビーコン】

オプションのVICSビーコンユニットを接続している場合、受信することができます（329ページ参照）。

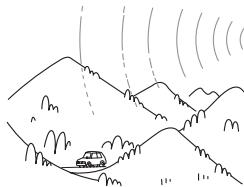
光ビーコンは、主に一般道路の各レーンに設置され、そのレーンを通過する車両に情報の提供を行います。



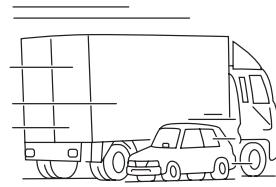
■各メディアの受信について 【FM多重放送】



高層ビルの間では電波が乱反射してうまく受信できないことがあります。



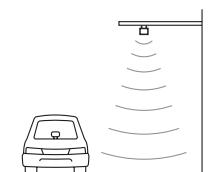
盆地のような所では、うまく受信できないことがあります。



トラックとすれちがったりするとうまく受信できないことがあります。

【電波ビーコン】

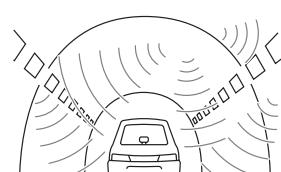
信号がうまく受信できない場合、一部の表示が乱れることがあります。新しい信号が正しく受信されれば正しい表示に更新されます。



直線的にしか電波は届きません。



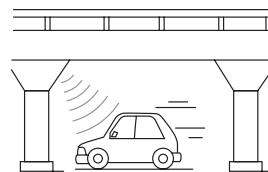
水に吸収される性質があるので、街路樹が繁っているとうまく受信できないことがあります。



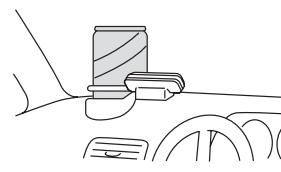
トンネルの中や高架道路の所では乱反射して、うまく受信できないことがあります。



トラックの陰に入ると、うまく受信できないことがあります。



高架道路の下で電波を受信すると誤った位置を判断することがあります。

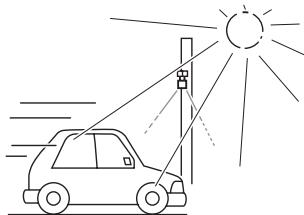


VICSのアンテナの上や近くに金属を置かないでください。

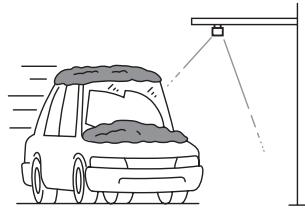
機能のしくみについて

[光ビーコン]

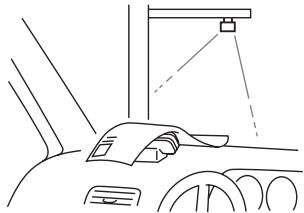
信号がうまく受信できない場合、一部の表示が乱れことがあります。新しい信号が正しく受信されれば正しい表示に更新されます。



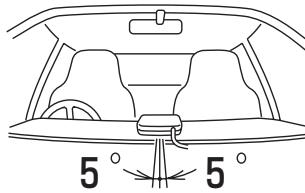
太陽と光ビーコンからの信号が重なると、うまく受信できないことがあります。



雪が積もっていたり、ウインドガラスが汚れていると、うまく受信できないことがあります。



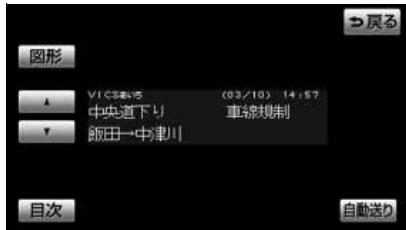
VICSのアンテナの上や近くに紙類等光の受信を妨げる物を置かないでください。



VICSのアンテナの取り付け方向は、 $\pm 5^\circ$ でセットしてください。ずれた場合、うまく受信できないことがあります。

■ VICS情報の表示について

VICS情報は、文字（レベル1）、簡易図形（レベル2）、地図（レベル3）の3つの方法で表示することができます。



文字（レベル1）



簡易図形（レベル2）



地図（レベル3）

VICS情報が地図にマーク（137 ページ参照）などで表示されます。

■ VICSの用語について

より正しく有効に利用していただくために、次に出てくる用語をご確認ください。

【緊急情報】

津波情報等の緊急に伝達される必要のある情報の場合、本機では、他の情報より優先して表示提供されます。

【交通情報関連の用語】

渋滞…交通の流れが非常に悪い状態です。

混雑…交通の流れがやや悪い状態です。

【駐車場情報関連の用語】

満車…駐車場において、ほぼ満車の状態です。

混雑…駐車場において、利用率が高い状態です。

空車…駐車場の利用が可能な状態です。

不明…駐車場の情報が無い状態です。

閉鎖…駐車場が閉鎖されている状態です。

■ VICSについての問い合わせ先

次のようなお問い合わせについては、（財）VICSセンター（東京）までご連絡ください。

- ・ 文字表示（レベル1）の内容について
- ・ 簡易図形表示（レベル2）の内容について
- ・ VICSの概念、サービス提供エリアについて

<問い合わせ先>

- 電話受付時間…09:30～17:45 土曜、日曜、祝日を除く
- 電話番号…0570-00-8831（全国）
- FAX受付時間…24時間
- FAX番号…03-3592-5494（東京）

機能のしくみについて

アドバイス

- 次のお問い合わせについては、お買い上げいただいた販売店にご相談ください。
 - ・ VICS車載機の調子や使用方法、受信の可否について
 - ・ 地図表示（レベル3）の内容について
 - ・ VICS情報の受信エリアや内容の概略について
- VICSの最新情報やFM多重放送の周波数の情報は、VICSのホームページ (<http://www.vics.or.jp/>) で確認することができます。
- 問い合わせ先に迷う場合、まずはお買い上げの販売店に連絡してください。
- 電話は、全国どこからでも市内通話料金で利用することができます。
- PHSからは、VICSセンターに電話をかけることができません。

■ VICS情報有料放送サービス契約約款

第1章 総 則

(約款の適用)

第1条 一般財団法人道路交通情報通信システムセンター(以下「当センター」といいます。)は、放送法(昭和25年法律第132号)第147条の規定に基づき、このVICS情報有料放送サービス契約約款(以下「この約款」といいます。)を定め、これによりVICS情報有料放送サービスを提供します。

(約款の変更)

第2条 当センターは、この約款を変更することができます。この場合には、サービスの提供条件は、変更後のVICS情報有料放送サービス契約約款によります。

(用語の定義)

第3条 この約款においては、次の用語はそれぞれ次の意味で使用します。

(1) VICSサービス

当センターが自動車を利用中の加入者のために、FM多重放送局から送信する、道路交通情報の有料放送サービス

(2) VICSサービス契約

当センターからVICSサービスの提供を受けるための契約

(3) 加入者

当センターとVICSサービス契約を締結した者

(4) VICSデスクランプラー

FM多重放送局からのスクランブル化(攪乱)された電波を解読し、放送番組の視聴を可能とするための機器

第2章 サービスの種類等

(VICSサービスの種類)

第4条 VICSサービスには、次の種類があります。

(1) 文字表示型サービス

文字により道路交通情報を表示する形態のサービス

(2) 簡易図形表示型サービス

簡易図形により道路交通情報を表示する形態のサービス

(3) 地図重畳型サービス

車載機のモニタにデジタル道路地図上に情報を重畳表示する形態のサービス

(VICSサービスの提供時間)

第5条 当センターは、原則として一週間に概ね120時間以上のVICSサービスを提供します。

第3章 契 約

(契約の単位)

第6条 当センターは、VICSデスクランプラー1台毎に1のVICSサービス契約を締結します。

(サービスの提供区域)

第7条 VICSサービスの提供区域は、当センターの電波の受信可能な地域(全都道府県の区域で概ねNHK-FM放送を受信することができる範囲内)とします。ただし、そのサービス提供区域であっても、電波の状況によりVICSサービスを利用することができない場合があります。

(契約の成立等)

第8条 VICSサービスは、VICS対応FM受信機(VICSデスクランプラーが組み込まれたFM受信機)を購入したことにより、契約の申込み及び承諾がなされたものとみなし、以後加入者は、継続的にサービスの提供を受けることができるものとします。

(VICSサービスの種類の変更)

第9条 加入者は、VICSサービスの種類に対応したVICS対応FM受信機を購入することにより、第4条に示すVICSサービスの種類の変更を行うことができます。

(契約上の地位の譲渡又は承継)

第10条 加入者は、第三者に対し加入者としての権利の譲渡又は地位の承継を行うことができます。

(加入者が行う契約の解除)

第11条 当センターは、次の場合には加入者がVICSサービス契約を解除したものとみなします。

(1) 加入者がVICSデスクランプラーの使用を将来にわたって停止したとき

(2) 加入者の所有するVICSデスクランプラーの使用が不可能となったとき

(当センターが行う契約の解除)

第12条

1 当センターは、加入者が第16条の規定に反する行為を行った場合には、VICSサービス契約を解除することがあります。また、第17条の規定に従って、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、VICSサービス契約は、解除されると見なされます。

2 第11条又は第12条の規定により、VICSサービス契約が解除された場合であっても、当センターは、VICSサービスの視聴料金の払い戻しをいたしません。

第4章 料 金

(料金の支払い義務)

第13条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの料金として、契約単位ごとに加入時に別表に定める定額料金の支払いを要します。

なお、料金は、加入者が受信機を購入する際に負担していただいております。

第5章 保 守

(当センターの保守管理責任)

第14条 当センターは、当センターが提供するVICSサービスの視聴品質を良好に保持するため、適切な保守管理に努めます。ただし、加入者の設備に起因する視聴品質の劣化に関してはこの限りではありません。

(利用の中止)

第15条

1 当センターは、放送設備の保守上又は工事上やむを得ないときは、VICSサービスの利用を中止することができます。

2 当センターは、前項の規定によりVICSサービスの利用を中止するときは、あらかじめそのことを加入者にお知らせします。

ただし、緊急やむを得ない場合は、この限りではありません。

機能のしくみについて

第6章 雜 則

(利用に係る加入者の義務)

第16条 加入者は、当センターが提供するVICSサービスの放送を再送信又は再配分することはできません。

(免責)

第17条

1 当センターは、天災、事変、気象などの視聴障害による放送休止、その他当センターの責めに帰すことのできない事由によりVICSサービスの視聴が不可能ないし困難となつた場合には一切の責任を負いません。

また、利用者は、道路形状が変更した場合等、合理的な事情がある場合には、VICSサービスが一部表示されない場合があることを了承するものとします。

但し、当センターは、当該変更においても、変更後3年間、当該変更に対応していない旧デジタル道路地図上でも、VICSサービスが可能な限度で適切に表示されるように、合理的な努力を傾注するものとします。

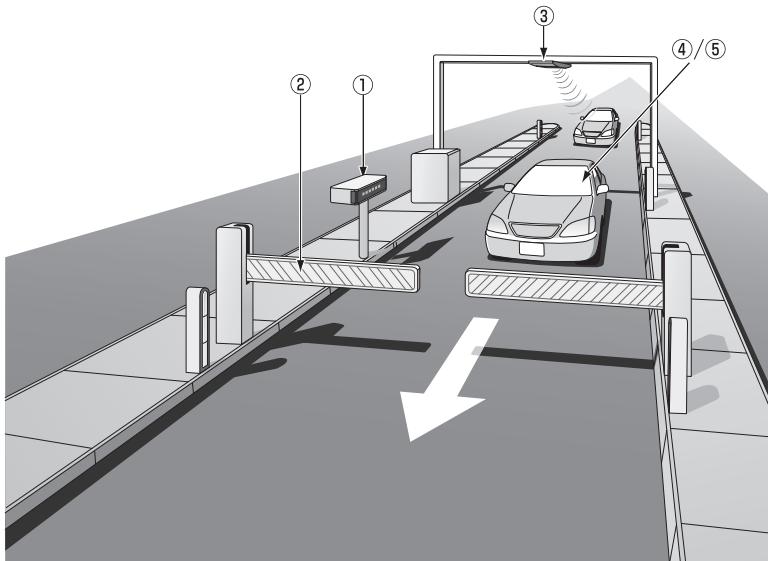
2 VICSサービスは、FM放送の電波に多重して提供されていますので、本放送の伝送方式の変更等が行われた場合には、加入者が当初に購入された受信機によるVICSサービスの利用ができなくなります。当センターは、やむを得ない事情があると認める場合には、3年以上の期間を持って、VICSサービスの「お知らせ」画面等により、加入者に周知のうえ、本放送の伝送方式の変更を行うことがあります。

[別表] 視聴料金 300円（税抜き）

ただし、車載機購入価格に含まれております。

ETCについて

ETC (Electronic Toll Collection) とは、有料道路の利用時に料金所、検札所の通過をスムーズに行うために、自動で料金を精算するシステムです。路側無線装置とETC車載器との間で通信を行い、料金はお客様が登録した銀行口座から後日引き落とされます。



番号	表示	内容
①	路側表示器	料金所のETCレーンに設置されています。進入車両に対し、通行の可否などのメッセージが表示されます。
②	発進制御装置 (開閉バー)	料金精算を確実にするために、料金所のETCレーンに必要に応じて設置されています。通過車両の発進を制御するもので、踏み切りの遮断機のようなものです。通信が正常に行われると開きます。
③	路側無線装置	料金所のETCレーンに設置されています。料金精算のため、車両のETC車載器との通信を行うためのアンテナです。
④	ETC車載器	車両に装着されています。ETCカードに格納されている料金精算に必要なデータを路側無線装置と通信するための機器です。
⑤	ETCカード*	ETC車載器に挿入します。ICチップを搭載した、ETC車載器用カードのことです。ETCカードでは、このICチップに料金精算に必要なデータが保持されています。

* ETCカードには有効期限があります。あらかじめETCカードの有効期限をご確認ください。

機能のしくみについて

CD・DVDプレーヤーについて

- 寒いときや雨降りのときは、車内のガラスが曇るように、本機内部にも露（水滴）が生ずることがあります（結露現象）。この場合、音がとんだり、再生が停止したりしますので、しばらくの間、換気、または除湿してからご使用ください。
- プレーヤー内部を保護するため、異常が生じたときは自動的にプレーヤーの機能が止まります。画面に出たメッセージにしたがって操作しても動かない場合、故障の恐れがありますのでお買い上げの販売店にご相談ください。
- 悪路走行などで激しく振動した場合、音とびをすることがあります。

地上デジタルTV放送について

車載器での地上デジタルTV放送の受信は受信場所により、電波の強さがかわったり、障害物などの影響により最良な受信状態を維持することが困難なことがあります。この関係の主な例を次に説明します。

- 電車の架線、高圧線、信号機、ネオンサインなどの近くで受信すると、映像が静止したり音声がとぎれることがあります。
- 電波の特性上、建物や山などが障害物となって受信状態が悪くなることがあります。
- ラジオ放送やアマチュア無線の送信用アンテナの近くで受信すると、映像が静止したり音声がとぎれることがあります。
- トンネル内に入ると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
- 放送局から遠ざかると電波が微弱になり受信状態が悪くなります。
- 一部の地域において、アナログTV放送、ラジオ放送などの送信アンテナ塔付近では、受信している周波数以外の電波の影響により、映像が静止したり音声がとぎれることがあります。

バッテリーの交換について

お車から本機やバッテリーを取りはずした場合、一部（下記表）を除き、本機に保存されている情報（設定）が初期化（消去）されます。お車の点検やバッテリーの交換、地図データの全更新を行う際は、ご注意ください。

■ 初期化されない情報

項目	内容
メンテナンス	各種項目・自動通知設定
メモリ地点	登録したメモリ地点（自宅を含む）
迂回メモリ地点	登録した迂回メモリ地点
販売店の設定	設定した販売店の情報
ユーザーカスタマイズ	記憶させた各種ナビ設定
地上デジタルTV放送	プリセットスイッチに記憶されたチャンネル
電話帳	登録した電話帳データ
ワンタッチダイヤル	設定したワンタッチダイヤル
発信/着信履歴	記憶された発信/着信履歴



チェック

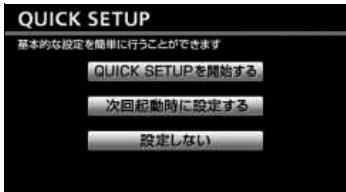
一度初期化（消去）された内容（データ）は元に戻せません。ご注意ください。

バッテリーの交換について

■ バッテリーを交換した後に

バッテリーを交換したとき（バッテリーの \oplus ターミナルを接続）は、車両のエンジンスイッチをON、またはACCにするとプログラムの読み込みが開始されます。プログラム読み込み中は絶対にバッテリーターミナルをはずさないでください。

次のように画面がかわります。



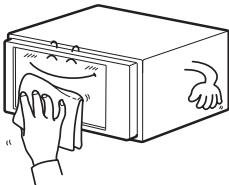
アドバイス

セキュリティを設定している場合（314ページ参照）や地図SDカードが差し込まれていない場合（28ページ参照）は、表示される画面は異なります。

お手入れについて

■ 本機のお手入れ

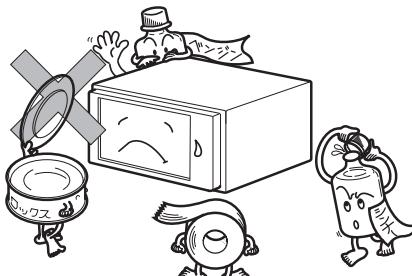
- 汚れをとす場合、柔らかい布（シリコンクロスなど）をお使いください。
汚れがひどい場合、水でうすめた台所用洗剤にひたした布をよく絞ってふきとり、乾いた布をしあげます。



タッチパネルは傷
がつきやすいので
ご注意ください

化学ぞうきんをご使用の場合、その注意書
に従ってください。

- ベンジンやシンナーなどの揮発性のある
薬品は使用しないでください。



変質したり、塗装がはげることがあります。

■ アンテナのお手入れ

- フィルムアンテナおよびケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等揮発性のものでふかないでください。表面処理を傷める原因となります。
- 一部の車種に採用されている断熱ガラス、熱遮断フィルムには電波を反射させる性質があり、受信感度が極端に低下することがあります。またお車のフロントガラスにミラータイプ等のフィルムを貼っている場合、受信感度が落ちることがあります。

参考情報

DVD言語コード一覧

DVDの音声、字幕、ソフトメニューの言語は、次のコード番号を入力し選択することができます。

コード	言語名称
1001	日本語
0514	英語
0618	フランス語
0405	ドイツ語
0920	イタリア語
0519	スペイン語
1412	オランダ語
1821	ロシア語
2608	中国語
1115	韓国語
0512	ギリシャ語
0101	アファル語
0102	アブバジャ語
0106	アフリカーンス語
0113	アムハラ語
0118	アラビア語
0119	アッサム語
0125	アイマラ語
0126	アゼルバイジャン語
0201	バシキール語
0205	ベラルーシ語
0207	ブルガリア語
0208	ビハーリー語
0209	ビスマラク語
0214	ベンガル語
0215	チベット語
0218	ブルトン語
0301	カタロニア語
0315	コルシカ語
0319	チェコ語
0325	ウェールズ語
0401	デンマーク語
0426	ブータン語
0515	エスペラント語
0520	エストニア語
0521	バスク語
0601	ペルシア語
0609	フィンランド語
0610	フィジー語
0615	フェロー語
0625	フジシア語
0701	アイルランド語
0704	スコットランドゲール語
0712	ガルシア語
0714	グラニ語
0721	グジャラート語

コード	言語名称
0801	ハウサ語
0809	ヒンディー語
0818	クロアチア語
0821	ハンガリー語
0825	アルメニア語
0901	国際語
0905	Interlingue
0911	イヌビック語
0914	インドネシア語
0919	アイスランド語
0923	ヘブライ語
1009	イディッシュ語
1023	ジャワ語
1101	グルジア語
1111	カザフ語
1112	グリーンランド語
1113	カンボジア語
1114	カンナダ語
1119	カシミール語
1121	クルド語
1125	キルギス語
1201	ラテン語
1214	リンガラ語
1215	ラオス語
1220	リトアニア語
1222	ラトビア語
1307	マダガスカル語
1309	マオリ語
1311	マケドニア語
1312	マラヤラム語
1314	モンゴル語
1315	モルダビア語
1318	マーター語
1319	マライ語
1320	マルタ語
1325	ビルマ語
1401	ナウル語
1405	ネパール語
1415	ノルウェー語
1503	プロバンス語
1513	オロモ語
1518	オリヤー語
1601	パンジャブ語
1612	ポーランド語
1619	アフガニスタン語
1620	ポルトガル語

コード	言語名称
1721	ケチュア語
1813	レートロマン語
1814	キルンディー語
1815	ルーマニア語
1823	キンヤルワンダ語
1901	サンスクリット語
1904	シント語
1907	サンド語
1908	セルボクロアチア語
1909	セイロン語
1911	スロバック語
1912	スロベニア語
1913	サモア語
1914	ショナ語
1915	ゾマリ語
1917	アルバニア語
1918	セルビア語
1919	シスワティ語
1920	セストゥ語
1921	スンダ語
1922	スウェーデン語
1923	スワヒリ語
2001	タミル語
2005	テルグ語
2007	タジク語
2008	タイ語
2009	チグリス語
2011	ツルキ語
2012	タガログ語
2014	セツワナ語
2015	トンガ語
2018	トルコ語
2019	ツォンガ語
2020	タタール語
2023	トワイ語
2111	ウクライナ語
2118	ウルドゥー語
2126	ウズベク語
2209	ベトナム語
2215	ボラビュク語
2315	ウォルフ語
2408	コーサ語
2515	ヨルバ語
2621	ズールー語

画面に表示されるマークについて

地図画面には、次のマークが表示されます。

表示①…ビジュアルシティマップ画面

表示②…通常地図画面

表示①	表示②	内容	表示①	表示②	内容
■ (紫色)	■ (紫色)	高速・都市高・有料道路	◎	◎	学校
■ (1)	—	国道	○	○	幼稚園
■ (緑色)	■ (緑色)	主要地方道	田	田	病院・医院
■ (56)	—	県道	電	電	電力会社・発電所
■ (灰色)	■ (灰色)	その他の道路(巾5.5m以上)	電話	電話	電話局
■ (灰色)	■ (灰色)	その他の道路(巾3.0m以上)	銀	銀	銀行・信用金庫・農協
■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	トンネルまたは整備計画区間 (上記各道路で表示あり)	デ	デ	デパートなど
■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	私鉄	ホ	ホ	ホテル・旅館など
■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	JR	ビ	ビ	ビル
■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	水域	工	工	工場
■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	都道府県界	灯	灯	灯台
■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	緑地	神	神	神社
■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	駅舎・敷地	寺	寺	寺院
◆ ◆ ◆ ◆	◆ ◆ ◆ ◆	踏切	教	教	教会
◆ ◆ ◆ ◆	◆ ◆ ◆ ◆	ボトルネック踏切※	靈	靈	霊園・墓地
官公庁	官公庁	城・城跡	城	城	城
都道府県庁	都道府県庁	名所・観光地など	名	名	名所・観光地など
市役所・東京23区役所	市役所・東京23区役所	ゴルフ場	ゴ	ゴ	ゴルフ場
町村・東京以外区役所	町村・東京以外区役所	スキー場	ス	ス	スキー場
警察署	警察署	海水浴場	海	海	海水浴場
消防署	消防署	アイススケート場	アイ	アイ	アイススケート場
郵便局	郵便局	マリーナ・ヨットハーバー	マ	マ	マリーナ・ヨットハーバー
インターチェンジ	インターチェンジ	陸上競技場・体育館	リ	リ	陸上競技場・体育館
スマートインターチェンジ	スマートインターチェンジ	キャンプ場	ナ	ナ	キャンプ場
サービスエリア	サービスエリア	公園	キ	キ	公園
パーキングエリア	パーキングエリア	温泉	ャ	ャ	温泉
信号機	信号機	山	山	山	山
駐車場	駐車場	その他の施設	・	・	その他の施設
駅	駅	トヨタ販売店・共販店	ト	ト	トヨタ販売店・共販店
道の駅	道の駅	ネッツ店	ヨ	ヨ	ネッツ店
フェリーターミナル	フェリーターミナル	ダイハツ販売店	イ	イ	ダイハツ販売店
港湾	港湾	トヨタL&F	ト	ト	トヨタL&F
空港・飛行場	空港・飛行場		ト	ト	

※列車が頻繁に通過するため、通過するのに時間がかかる踏み切り。

表示されるマークの位置は実際と異なることがあります。また、複数の施設を代表して1つ
のマークで表示することがあります。

参考情報

VICS情報を受信した場合、次のマークが表示されます。

表示	情報内容
	事故
	故障車
	路上障害
	注意
	注意(地震警戒宣言)
	工事
	火災
	雨
	凍結
	雪
	作業
	通行止め
	右折禁止
	左折禁止
	直進禁止
	片側交互通行
	チーン規制
	進入禁止

表示	情報内容
	駐車場空
	駐車場満
	駐車場混雑
	駐車場不明
	駐車場閉鎖
	対面通行
	車線規制
	徐行
	入り口閉鎖
	大型通行止め
	入り口規制
	出口規制
	速度規制 30 km /h
	SA PA 情報 空
	SA PA 情報 満
	SA PA 情報 混雑
	SA PA 情報 不明
	イベント

表示されるマークは実際と異なることがあります。また、複数の規制を代表して1つのマークで表示されることがあります。

本機の仕様について

製品の仕様および外観等の変更により、本書の内容が本機と一致しないことがありますのでご了承ください。

■ GPSアンテナ

供給電源電圧	4.0～5.0 (V)
消費電流	10～30 (mA)
作動温度	-30～80 (°C)
保存温度	-40～100 (°C)

■ テレビ・ディスプレイ

受信チャンネル	UHF13～62チャンネル
液晶パネル	7型ワイド低反射パネル
画面寸法	157 (W) × 83.1 (H) mm
画素数	280,800個 (400 (H) × 234 (V) × 3)
有効画素率	99.99%以上
表示方法	透過型カラーフィルター方式
駆動方式	TFT (薄膜トランジスタ) アクティブマトリックス方式
動作温度範囲	-20°C～+65°C
保存温度範囲	-40°C～+85°C

■ ラジオ・チューナー部

受信周波数	AM…522～1,629kHz FM…76～90MHz
実用感度	AM…22μV (S/N20dB) FM…14dBf (新IHF)
周波数特性	30～15,000Hz (FM)
ステレオセパレーション	35dB (1kHz)

■ CD部

ワウ・フラッタ	測定限界以下
高調波歪み率	0.01% (0dB、1kHz)
周波数特性	20～20,000Hz
S／N比	90dB (1kHz)
ダイナミックレンジ	88dB

■ SDメモリーカード部

高調波歪み率	0.3% (1kHz, 0dB, 0.5W出力時)
周波数特性	20～20,000Hz
S／N比	80dB (1kHz)

参考情報

■ DVD部

高調波歪み率	0.3% (1kHz、0dB、0.5W出力時)
周波数特性	20~20,000Hz
S/N比	85dB (1kHz)

■ 共通部

定格出力	15W×4 (1kHz、1%4Ω) (EIAJ)
最大出力	40W×4 (試験電圧 14.4V)
適合負荷インピーダンス	4Ω (各チャンネル)
電源電圧	DC13.2V (11-16V)
	アース専用
消費電流	0.5W×4出力時…約3.5A 最大…約14A
外形寸法	横幅205.5mm・高さ 104mm・奥行 177mm
質量（重量）	約2.8kg

■ バックガイドモニター（オプション）

撮像素子	1/4インチ カラー CMOS
有効画素数	約31万画素数
水平解像度	300TV (中心) 以上
カメラ	焦点距離 f = 1.44mm
	F値 1 : 2.4
	画角 (水平、垂直) 135°、105°
TV方式	NTSC
標準映像出力レベル	1Vp-p (75Ω)
最低被写体照度	0.9lux以下 (25IRE)
ホワイトバランス方式	自動
自動感度調整範囲	1 : 1600以上
電源電圧	DC5.7V ~ 8.4V
消費電流	100mA (最大)
使用温度範囲	-30°C ~ +70°C
保存温度範囲	-40°C ~ +85°C
外形寸法カメラユニット (W × H × D)	約27mm × 22mm × 24mm
質量（重量）	約30g (ケーブル除く)

■マルチビューバックガイドモニター（オプション）

撮像素子	1/4インチ カラー CMOS
有効画素数	約31万画素
水平解像度	300TV（中心）以上
カメラ	焦点距離 f = 0.8mm F値 1 : 2.6 画角（水平、垂直） 190°、155°
TV方式	NTSC
標準映像出力レベル	1Vp-p (75Ω)
最低被写体照度	1.0lux以下 (25IRE)
ホワイトバランス方式	自動
自動感度調整範囲	1 : 1600以上
電源電圧	DC5.7V ~ 8.4V
消費電流	150mA (最大)
使用温度範囲	- 30°C ~ + 70°C
保存温度範囲	- 40°C ~ + 85°C
外形寸法カメラユニット (W × H × D)	約27mm × 22mm × 24mm
質量（重量）	約30g (ケーブル除く)

■マルチアングル全周囲モニター（オプション）

【フロントカメラ】

撮像素子	1/4インチ カラー CMOS
有効画素数	約31万画素
水平解像度	300TV（中心）以上
カメラ	焦点距離 f=0.8mm F値 1:2.6 画角（水平/垂直） 190°、155°
TV方式	NTSC
標準映像出力レベル	1Vp-p (75Ω)
最低被写体照度	0.9lux (25IRE)
ホワイトバランス方式	自動
自動感度調整範囲	1:1600以上
電源電圧	DC5.7V~8.4V
消費電流	100mA (最大)
使用温度範囲	-30°C~+70°C
保存温度範囲	-40°C~+85°C
外形寸法カメラユニット (W × H × D)	約27mm × 22mm × 24mm
質量	約30g (ケーブル除く)

参考情報

【サイドカメラ】

撮像素子	1/4インチ カラー CMOS
有効画素数	約31万画素
水平解像度	300TV (中心) 以上
カメラ	焦点距離 f=0.8mm F値 1:2.6 画角 (水平/垂直) 190°、155°
TV方式	NTSC
標準映像出力レベル	1Vp-p (75Ω)
最低被写体照度	0.9lux (25IRE)
ホワイトバランス方式	自動
自動感度調整範囲	1:1600以上
電源電圧	DC5.7V～7.0V
消費電流	LED OFF時 100mA (最大) LED ON時 200mA (最大)
使用温度範囲	-30°C～+70°C
保存温度範囲	-40°C～+85°C
外形寸法カメラユニット (W × H × D)	約37mm × 37mm × 24mm
質量	約36g (ケーブル含む)

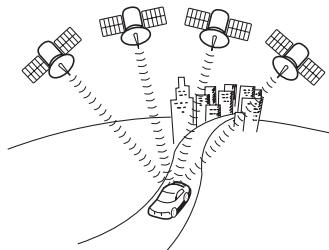
【バックカメラ】

撮像素子	1/4インチ カラー CMOS
有効画素数	約31万画素
水平解像度	300TV (中心) 以上
カメラ	焦点距離 f=0.8mm F値 1:2.6 画角 (水平/垂直) 190°、155°
TV方式	NTSC
標準映像出力レベル	1Vp-p (75Ω)
最低被写体照度	0.9lux (25IRE)
ホワイトバランス方式	自動
自動感度調整範囲	1:1600以上
電源電圧	DC5.7V～8.4V
消費電流	100mA (最大)
使用温度範囲	-30°C～+70°C
保存温度範囲	-40°C～+85°C
外形寸法カメラユニット (W × H × D)	約27mm × 22mm × 24mm
質量	約30g (ケーブル除く)

用語説明について

より楽しく有効に利用していただくために、次の用語説明をご一読ください。

GPS(Global Positioning System)



GPSは、高度約21000kmの軌道上を周回する通常4個以上、場合により3個のGPS衛星から地上に放射される電波を受信して、現在の位置（緯度、経度、高度）を知ることができます。

この衛星は、主として軍事利用のために米国国防総省により打ち上げられ管理されていますが、民間の使用にも解放されています。本機は、GPSの情報や各種センサー、道路地図データなどをを利用してナビゲーションを行っています。

自立航法

車速センサーや振動ジャイロセンサー、傾斜計（Gセンサー）からのデータにより自車走行軌跡を求め、現在地を表示する技術です。トンネルや高架下道路などでも自車の現在地を表示することができます。

広域地図、詳細地図

広域地図とは範囲の大きな地図で、詳細地図とは範囲の小さな地図のことです。地図の縮尺は1/2048万、1/1024万、1/512万、1/256万、1/128万、1/64万、1/32万、1/16万、1/8万、1/4万、1/2万、1/1万、1/5000、1/2500です。

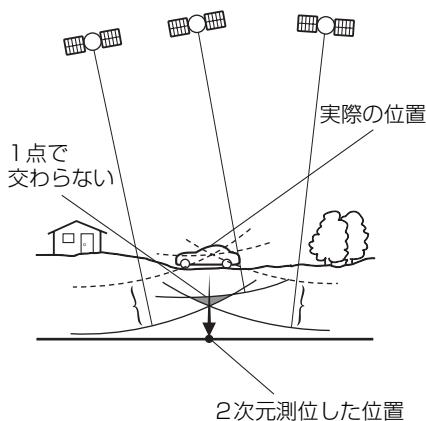
測位

3個以上のGPS衛星からの電波を受信して、自車の現在地を測定することです。本機では3個以上のGPS衛星の電波を受信して測位可能な場合、現在地画面上の左上隅に“GPS”を表示します。（情報画面や設定、登録の画面では、“GPS”は表示されません。）



参考情報

2次元測位と3次元測位



3Dジャイロセンサー

GPSは3点測量の原理にしたがって位置を計算しています。

1個の衛星から電波を受信するとその衛星との距離がわかり、3個の衛星から受信すると現在地が測位できます。

しかし、実際にはGPS衛星およびナビユニットに誤差があるため、3個のGPS衛星からの電波しか受信できない場合、緯度と経度の2次元で測位しています。この場合は精度が低くなります。

また、4個以上のGPS衛星からの電波を受信した場合、緯度、経度、高度の3次元で測位しています。3次元測位は2次元測位より精度が上がり、自車位置の表示の誤差も少なくなります。

走行中に右や左にどれだけ曲がったかを電気的に検出する振動ジャイロセンサーと路面の傾斜を検出する傾斜計（Gセンサー）で現在地を割り出しています。

本機の自立航法では、このセンサーが非常に重要な役割を果たしています。

スーパーオーディオCD (SACD)

原音のアナログ波形に極めて近い形で音をデジタル記録するDSD（Direct Stream Digital）方式を採用した高音質オーディオディスクの規格です。

スーパーオーディオCDには次の種類があります。

- ・シングルレイヤーディスク
HD層^{※1}が1層のみのディスク
- ・デュアルレイヤーディスク
HD層が2層のみのディスク
- ・ハイブリッドレイヤーディスク
HD層とCD層^{※2}が合わさった2層のディスク

^{※1} スーパーオーディオCDの高密度信号層

^{※2} 既存のCDプレーヤーで読み取り可能な層

CD-EXTRA

音楽用の音楽データトラックとパソコン用のPCデータトラックを1枚のメディアの中にマルチセッションで書き込んだものです。この場合、第1セッションには音楽データトラックを記録し、第2セッション以降にPCデータトラックを記録するため、音楽CDプレーヤーは第2セッション以降のPCデータトラックを再生することができなくなります。

Mixed Mode CD

音楽用の音楽データトラックとパソコン用のPCデータトラックを1枚のメディアの中にシングルセッションで書き込んだものです。この場合、第1トラックにはPCデータトラックを記録し、第2トラック以降に音楽データトラックを記録するため、音楽CDプレーヤーは第1トラックのPCデータを再生してしまい、大きなノイズが出力されてしまいます。これは音楽CDプレーヤーがマルチセッションに対応しているため、マルチセッションのCDを再生すると第1セッションしか認識せず、これが再生されてしまうのです。

MP3

MP3はMPEG Audio Layer III の略で、MPEG Audio Layer3は音声圧縮技術に関する標準フォーマットです。MP3は人間の聞きとれない音声、不可聴帯域を圧縮するため、元のファイルを約1/10のサイズにすることができます。

ID3タグ

MP3ファイルには、ID3タグと呼ばれる付属文字情報を入力する領域が確保されていて、曲のタイトル、アーティスト名などを保存することができます。ID3タグに対応したプレイヤーでID3タグ情報の表示や編集が可能です。

エンコーダ

WAVEファイルからMP3ファイルへ変換（圧縮）するためのソフトウェアのことです。

セキュアAAC

セキュアAAC（Advanced Audio Coding）とは著作権保護に対応した方式で作成されたデータのことです。圧縮方式の中でも高音質で記録再生することができます。

参考情報

SDメモリーカード

著作権保護技術を搭載した小型、軽量のIC記録メディアです。SDメモリーカード対応機器で画像や音楽などのデータを記録することができ、1枚のSDメモリーカードに異なる種類のデータを混在して記録することができます。

SCMS (シリアルコピーマネジメントシステム)

デジタル録音は、音質の劣化がとても少ないという特徴があり、著作権保護の観点から、デジタル信号でコピーした音源をさらにデジタル信号で録音（コピー）することはデジタル録音機器により規制されています。これがSCMS（シリアルコピーマネジメントシステム）です。

Gracenote 音楽認識サービス

音楽認識技術と関連情報はGracenote®社によって提供されています。Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。

詳細は、Gracenote®社のホームページ
www.gracenote.comをご覧下さい。

コピーコントロールCD レーベルゲートCD

パソコンなどで音楽データを読み取り、データ化、保存ができないように処理してあるCDのことです。

コピーコントロールCD、レーベルゲートCDには次のマークが付与されています。



ご使用になる前に、必ずパッケージなどに同梱されている説明書をお読みください。

セッション	CD-R、CD-RWでは、書き込みをする度にデータの前後にリードイン、リードアウトという領域が付加されます。このリードイン、データ、リードアウトの固まりを“セッション”といいます。1枚のCD-R/RWに1つのセッションが書き込まれているものを「シングルセッション」、1枚のCD-R/RWに追記により複数のセッションが書き込まれているものを「マルチセッション」といいます。
AAC	AAC (Advanced Audio Coding) とは音声圧縮方式のひとつです。デジタル放送における5.1chサラウンドはAACを採用しています。
データ放送	通常の番組とは他に、さまざまな情報を提供する放送のことです。たとえば、天気予報やニュース、道路の混雑状況を見たり、クイズに参加したりすることができます。
ワンセグ放送	ワンセグ放送とは、1セグメントを使用した移動体向けの放送のことです。1セグメントのみを使用するため解像度は低いですが、視聴可能な範囲が広いことが特長です。
Bluetooth	2.4GHz帯域を用いて、Bluetooth搭載機器間で無線通信を行うことができます。 本機は、Bluetoothを搭載した携帯電話やポータブルオーディオとの無線通信によりハンズフリーや音楽ファイルの再生ができます。

参考情報

商標について

■ Gracenote メディアデータベースのご利用について

Gracenote® エンド ユーザー 使用許諾契約書

本アプリケーション製品または本デバイス製品には、カリフォルニア州エメリービル市の Gracenote, Inc.（以下「Gracenote」）のソフトウェアが含まれています。本アプリケーション製品または本デバイス製品は、Gracenote 社のソフトウェア（以下「Gracenote ソフトウェア」）を使用することにより、ディスクやファイルを識別し、さらに名前、アーティスト、トラック、タイトル情報（以下「Gracenote データ」）などの音楽関連情報をオンラインサーバーから、或いは製品に実装されたデータベース（以下、総称して「Gracenote サーバー」）から取得し、さらにその他の機能を実行しています。お客様は、本アプリケーション製品または本デバイス製品の本来、意図されたエンドユーザー向けの機能を使用することによってのみ、Gracenote データを使用することができます。

お客様は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーをお客様個人の非営利的目的にのみに使用することに同意するものとします。お客様は、いかなる第3者に対しても、Gracenote ソフトウェアや Gracenote データを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。お客様は、ここで明示的に許可されていること以外に、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、または Gracenote サーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様は Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーのあらゆる全ての使用を中止することに同意するものとします。Gracenote は、Gracenote データ、Gracenote ソフトウェア、および Gracenote サーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenote は、お客様に対して、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務も負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc. が直接的にお客様に対して、本契約上の権利を Gracenote として行使できることに同意するものとします。

Gracenote のサービスは、統計処理を行う目的で、クエリを調査するために固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenote サービスを利用しているお客様を認識、特定しないで、クエリを数えられるようになります。詳細については、Web ページ上の、Gracenote のサービスに関する Gracenote プライバシーポリシーを参照してください。

Gracenote ソフトウェアと Gracenote データの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用許諾が行なわれるものとします。Gracenote は、Gracenote サーバーにおける全ての Gracenote データの正確性に関して、明示的または黙示的にかかわらず、一切の表明や保証を致しません。Gracenote は、妥当な理由があると判断した場合、Gracenote サーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーがエラーのない状態であることや、或いは Gracenote ソフトウェアまたは Gracenote サーバーの機能が中断されないこの保証は致しません。Gracenote は、Gracenote が将来提供する可能性のある、新しく拡張、追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenote は、任意の時点でそのサービスを中止できるものとします。

Gracenote は、市販可能性、特定目的に対する適合性、権利、および非侵害性について、默示的な保証を含み、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。Gracenote は、お客様による Gracenote ソフトウェアまたは任意の Gracenote サーバーの使用により得られる結果について保証をしないものとします。いかなる場合においても、Gracenote は結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

メッセージが表示されたとき

次のメッセージが表示された場合、原因と処置を参考にもう一度確認してください。

■ ナビゲーション関係

メッセージ	原因	処置
施設情報は800m図より広域の地図には表示されません※	施設（施設ランドマーク）表示中に800mスケール図より広域な地図にしたため。	800mスケール図以下の詳細な地図に切り替えてください（40ページ参照）。
周辺に該当する施設がありません	周辺の施設を検索するとき、近くに該当する施設が見つからなかったため。	場所を移動するか、ほかの施設で検索してください（53ページ参照）。
ルート沿いに該当する施設がありません	ルート沿いの周辺施設を検索するとき、近くに該当する施設が見つからなかったため。	場所を移動するか、ほかの施設で検索してください（55ページ参照）。
自宅が登録されていません 設定・編集のメモリ地点から登録できます	自宅が登録されていないときに、 自宅周辺 をタッチしたため。	自宅を登録してからお使いください（117ページ参照）。
特別メモリ地点が登録されていません 設定・編集のメモリ地点から登録できます	特別メモリ地点が登録されていないときに、特別メモリ周辺 1 ～ 5 、または特別メモリに行く 1 ～ 5 をタッチしたため。	特別メモリ地点を登録してからお使いください（117ページ参照）。
該当する電話番号が検索できません 確認して修正して下さい	電話番号で地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかっただため。	電話番号を再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
該当する郵便番号が収録されていません 確認して修正して下さい	郵便番号で地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかっただため。	郵便番号を再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
該当するマップコードが収録されていません 確認して修正して下さい	マップコードで地図を呼び出すとき、入力した番号が登録されていないなどの原因で、地図が呼び出せなかっただため。	マップコードを再度入力しなおしても地図が呼び出せないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください。
履歴が登録されていません	履歴で地図を呼び出すとき、過去に目的地を設定していないことが原因で、地図を呼び出せなかっただため。	目的地を設定すると目的地履歴に登録されます。目的地履歴が登録されていないときは、ほかの方法で地図を呼び出してください（58ページ参照）。
この縮尺では位置が特定できません 詳細な地図に切り替えます	800mスケール図より広域の地図で目的地、メモリ地点などを設定・登録しようとしたため（ワンタッチメモリ地点登録のときを除く）。	目的地、メモリ地点などの設定・登録はできるだけ詳細な地図（800mスケール図以下）で行ってください。
目的地周辺に河川などの水域があります 目的地を移動しますか？	目的地と最寄りの道路との間に、河川などがあるため。	はい をタッチしたあと、地図を移動して、道路付近に目的地を設定してください。表示されている位置に目的地を設定するときは、 いいえ をタッチしてください。

※ ナビ詳細設定の縮尺切替メッセージ表示を“する”に設定している場合、表示されます。

メッセージが表示されたとき

メッセージ	原因	処置
目的地周辺に線路があります 目的地を移動しますか？	目的地を設定するときに、線路が近くにあるため。	【はい】をタッチしたあと、地図を移動して、道路付近に目的地を設定してください。表示されている位置に目的地を設定するときは、【いいえ】をタッチしてください。
目的地が遠すぎます 直線距離5000km以内に目的地の変更をお願いします	直線距離5000kmをこえる目的地を設定したため。	目的地は、直線距離5000km以内に設定してください。
これ以上設定できません 消去してからお使い下さい	目的地を設定した数が5カ所のときに、さらに設定（追加）しようとしたため。	不要な目的地を消去してから設定（追加）してください（84ページ参照）。
付近に案内可能な道路がありません 移動してから再操作をお願いします	通過道路を指定するときに、道路情報などにより、通過道路が指定されなかったため。	地図を移動して、道路付近に通過道路を指定してください。
都市高マップは200m図より 詳細な地図では表示できません ※	都市高マップ表示中に200mスケール図より詳細な地図にしたため。	200m～1.6kmスケール図の縮尺に地図を切り替えてください（40ページ参照）。
都市高マップは1.6km図より 広域な地図では表示できません ※	都市高マップ表示中に1.6kmスケール図より広域な地図にしたため。	200m～1.6kmスケール図の縮尺に地図を切り替えてください（40ページ参照）。
メモリ地点が 登録されていません メモリ地点を登録してから お使い下さい	メモリ地点が登録されていないときに、メモリ地点で地図を呼び出そうとしたため。	メモリ地点を登録してからお使いください（117ページ参照）。
これ以上登録できません 消去してからお使い下さい	メモリ地点や迂回メモリ地点を登録した数が限界数のときに、さらに登録しようとしたため。	不要なメモリ地点を消去してから登録してください（127ページ参照）。
地点情報の受信に失敗しました	地点情報を受信（送信）するときに、地点を受信（送信）画面を表示させて操作していないため。	地点を受信（送信）画面を表示させて操作してください。
	携帯電話がBluetooth接続されていないため。	携帯電話をBluetooth接続してください（430ページ参照）。
	Bluetooth通信の電波状態が不安定のため。	電波状態がよくなったことを確認して、再度送信してください。
送信された情報は利用できません	携帯電話から送信したデータと、Yahoo! JAPANと連携画面で選択した項目が違うため。	送信するデータとYahoo! JAPANと連携画面で選択する項目を同じにしてください。
目的地情報（ドライブルート/ 地点情報）の受信に失敗しました	携帯電話がBluetooth接続されていないため。	携帯電話をBluetooth接続してください（430ページ参照）。
	Bluetooth通信の電波状態が不安定のため。	電波状態がよくなったことを確認して、再度送信をしてください。

※ ナビ詳細設定の縮尺切替メッセージ表示を“する”に設定している場合、表示されます。

■ VICS関係

メッセージ	原因	処置
VICS文字(図形)情報を受信中です しばらくお待ち下さい	VICSメニューを受信していないため。	しばらくしてもメッセージが表示される場合、選局しなおしてください(143ページ参照)。
VICS・交通情報は1.6km図より広域の地図には表示されません※	VICS表示中に1.6kmスケール図より広域の地図にしたため。	1.6kmスケール図以下の詳細な地図に切り替えてください(40ページ参照)。
VICSの文字(図形)情報を受信していません VICS選局で周波数をご確認下さい	FM多重放送を行っている放送局を選局していないか、または情報を受信していないため。	選局しなおしてVICSの情報を受信してください(143ページ参照)。

※ ナビ詳細設定の縮尺切替メッセージ表示を“する”に設定している場合、表示されます。

■ FM多重放送関係

メッセージ	原因	処置
走行中は自動送りできません 停車してから自動送りを再開します	自動送り機能を走行中に行つたため。	停車してからご使用ください。
○○○○のため FM多重放送を受信できません	AMラジオ受信中や地上デジタルTV放送受信中、またはオーディオの電源がOFFのとき、FM多重放送を受信しようとしたため。	FM多重放送を行っている放送局を受信してください(300ページ参照)。

■ VICSビーコンユニット関係

メッセージ	原因	処置
渋滞情報が変わりました 新しいルートでご案内します	ビーコンからVICS情報を受信して、新しいルートを再探索したため。	渋滞を避けた新しいルートで案内します。

メッセージが表示されたとき

■ ETC関係

メッセージ	原因	処置
ETCカードが挿入されていません	ETCカードが挿入されていないため。	ETCカードを挿入してお使いください。
ETCカードが読みません カードをお確かめ下さい	ETCカードが正しく読みないため。	カードをお確かめの上、正しく挿入してください。
ETCカードの有効期限は今月末です カードをお確かめ下さい	ETCカードの有効期限が今月末で切れるため。	お近くの販売店、もしくはカード発行会社にご相談ください。
ETCカードの有効期限が切れています	ETCカードの有効期限が切れているため。	お近くの販売店、もしくはカード発行会社にご相談ください。
ETCゲートを通過できません	本機とETC車載器の接続に異常があるか、セットアップがされていないため。	お近くの販売店にお問い合わせください。
ETCカードに書き込みできません カードをお確かめ下さい	ETCカードにデータを書き込む事ができなかったため。	お近くの販売店、もしくはカード発行会社にご相談ください。
ETCゲートとの通信に失敗しました	ETC車載器と料金所間におけるデータ通信が失敗したため。	係員の指示に従ってください。
ETCに異常が発生しました ETCはご利用できません	ETC車載器に何らかの異常があるため。	お近くの販売店にお問い合わせください。
ETCゲートを通過できません 徐行して、料金所で一旦停止して下さい	路側アンテナ側から「ETCレン通行不可&徐行」の通知があった場合に表示されます。	料金所の係員の指示にしたがってください。 (末尾にエラーコードが表示されている場合、505 ページ参照)
ETCゲートを通過できます 徐行して下さい	路側アンテナ側から「ETCレン通行可&徐行」の通知があった場合に表示されます。	徐行して、ETCゲートを通過してください。
ETCカードが挿入されました	ETC車載器にカードを挿入し、確認されたときに表示されます。	—

[ETC統一エラーコード一覧]

エラーコード	原因	処置	お問い合わせ先
01	ETCカード挿入異常	ETCカードの挿入状態をご確認のうえ、再度挿入してください。	—
02	データの処理異常	「ETCカード挿入時」 挿入されたETCカードのデータが読み出せませんでした。再度挿入してください。 「ETC利用時」 料金所にて車両の停止が案内（表示）されることがあります。車両停止後、係員の指示にしたがってください。	お買い上げの販売店
03	ETCカード異常	挿入されたカードがETCカードであると認識できませんでした。正しいETCカードであること、および挿入方向などをご確認の上、再度挿入してください。	ETCカード発行会社
04	ETC車載器の故障	お買い上げの販売店にお問い合わせください。	お買い上げの販売店
05	ETCカード情報の異常	挿入されたカードがETCカードであると認識できませんでした。正しいETCカードであることをご確認の上、再度挿入してください。	お買い上げの販売店
06	ETC車載器情報の異常	ETC車載器と料金所間におけるデータ処理にエラーが発生しました。係員の指示にしたがってください。	—
07	通信異常（ETCアンテナ外れ検知時含む）	ETC車載器と料金所間におけるデータ処理にエラーが発生しました。係員の指示にしたがってください。	—
	ETCアンテナが正しく接続されていない	お買い上げの販売店にお問い合わせください。	お買い上げの販売店
—	ETCが利用不可	「予告アンテナ通過時」 ETCをご利用できません。ETC混在レーン、または一般レーンに進入し、係員の指示にしたがってください。 「料金所通過時」 ETCをご利用できません。係員の指示にしたがってください。係員が不在の場合、お近くのインターホンにてお問い合わせください。	お買い上げの販売店
		車両の情報などがETC車載器に登録されていません。ETC車載器のセットアップ作業をご依頼ください。	

困ったときは

メッセージが表示されたとき

■ バックガイドモニター関係

メッセージ	原因	処置
システム初期化中	バッテリーの脱着、またはバッテリーの能力が低下したため。	バッテリーを取り付けたあと、設定を行ってください (365 ページ参照)。
ガイドできません	舵角センサー エラーのため。	販売店にご相談ください。
ガイドできません ハンドルを戻して下さい	縦列ガイドモード中、緑の枠の中に障害物があるため。	緑の枠の中に障害物が入らないように、車の位置を移動してください (354 ページ参照)。
ガイドできません ハンドルがずれました	後退中にハンドルを操作したため。	車両のチェンジレバーを⑧以外にしてから、再度チェンジレバーを⑧にして最初からやり直してください。

■ CD・DVDプレーヤー関係

メッセージ	原因	処置
ディスクが入っていません	再生可能なディスクがスロットに入っていないため。	再生可能なディスクを入れてください。
ディスクをお確かめください	ディスクが汚れている、または裏返しになっているため。	ディスクが汚れているときはクリーニングしてください。裏返しのときは正しく入れてください。
異常検知でCD停止中です ^{*1}	何らかの原因でプレーヤーが動かないため。	イジェクト操作を行ってください。
異常検知でDVD停止中です ^{*1}	何らかの原因でプレーヤーが動かないため。	イジェクト操作を行ってください。
温度異常のためDVD停止中です ^{*2}	プレーヤーの温度が異常に高いため。	温度が下がるまで、しばらくそのままでお待ちください。
このDVDは演奏できません	対応していないDVDを入れているため。	対応しているDVDを入れてください (197 ページ参照)。
受け付けないコードです	DVDに対応していない言語コードを入力したため。	DVDに対応している言語コードを確認してください。
コード番号が正しくありません	暗証番号が正しく入力されなかつたため。	正しい暗証番号を入力してください。
視聴制限がかかっており再生できません	視聴制限がかかっているため。	視聴制限の設定を変更して再生してください。

*1 イジェクト操作をしても動作しない場合、販売店にご相談ください。

*2 この状態の場合、しばらくお待ちください。デッキ内部の温度が常温に復帰しますと、表示が消えて再生を再開します。長時間経過しても表示が消えない場合、販売店にご相談ください。

■ SDメモリーカード関係

メッセージ	原因	処置
SDカードにアクセスできません	SDメモリーカードが差し込まれていないため。	SDメモリーカードを差し込んでください (27 ページ参照)。
録音用SDの作成に失敗しました	SDメモリーカードがロックされているため。	SDメモリーカードのロックを解除してください。
このSDカードには対応ていません	対応していないSDメモリーカードを挿入したため。	本機で使用できるSDメモリーカードを確認してください(244 ページ参照)。
SDカードが挿入されていません	SDメモリーカードが入っていないため。	SDメモリーカードを入れてください。
SDカードエラーです	何らかの原因でSDメモリーカードが読み込めないため。	SDメモリーカードをお確かめください。
SDカードがロックされています	SDメモリーカードの誤消去防止スイッチがLOCK状態になっているため。	SDメモリーカードの誤消去防止スイッチをLOCKから解除にしてください。
SDカード認証中	SDメモリーカードの認証を処理しているため。	SDメモリーカードの認証にしばらく時間がかかります。しばらく待ち、メッセージが消えてからお使いください。
SDカードをお確かめ下さい	静電気により、SDメモリーカードが再生できなくなったため。	しばらくしてから再度、挿入し、再生してください。
Cddb (タイトル) 検索中です 再生までしばらくお待ちください	複数の音楽CDを録音した後、Gracenoteメディアデータベース未検索だったタイトルを取得するため。	しばらく待ち、メッセージが消えてからお使いください。
再生できるデータがありません	SDメモリーカードに何も録音されていないときに、オーディオをSDメモリーカードに切り替えようとしたため。	SDメモリーカードに録音してからオーディオをSDメモリーカードに切り替えてください (251 ページ参照)。
SDの容量がありません 録音を停止します	録音中にSDメモリーカードの容量が一杯になったため。	SDメモリーカード内の音楽データを削除する、または容量に余裕のあるSDメモリーカードを使用して、再度録音してください (265 ページ参照)。
このCDは録音済みなので、録音をキャンセルします	すでに録音されている音楽CDアルバムを再度録音しようとしたため。	同じSDメモリーカード内ですでに録音されている音楽CDは録音することができません。録音する場合、録音されているデータを削除してから、再度録音してください (265 ページ参照)。
音飛びしましたので、録音をやり直します	再生曲を録音中に音飛びが発生したため。	しばらくお待ちください。録音をやり直します。
現在録音中の曲が録音完了するまで、しばらくお待ちください	録音開始後、現在再生している曲の録音が完了していないときに録音を停止すると、先頭から再び録音をやり直す必要があるため。	1曲録音が完了するまでの間、しばらくお待ちください。
異常検知のため書き込みを中止します	タイトル更新、または更新作業が何らかの要因で異常終了したため。	再度タイトル更新、または更新操作を行ってください。

困ったときは

メッセージが表示されたとき

メッセージ	原因	処置
この曲は録音禁止のため録音をキャンセルします	録音が禁止されているCDを録音しようとしたため。	録音が禁止されているCDは録音することができません。ご了承ください。
プレイリストが一杯なので、プレイリストを削除してから録音開始して下さい	SDメモリーカード内のアルバム数が一杯になり、これ以上、自動でアルバムを作成できないため。	アルバムを削除してから、録音を開始してください(265ページ参照)。
トラックが一杯なので、トラックを削除してから録音開始して下さい	SDメモリーカード内の曲数が一杯になり、これ以上、音楽を録音できないため。	曲を削除してから、録音を開始してください(265ページ参照)。
プレイリストが一杯です	SDメモリーカード内のアルバム数が一杯になり、これ以上、新規でアルバムを作成できないため。	アルバムを削除してから、新規でアルバムを作成してください(265ページ参照)。
トラックが一杯です	アルバム内の曲数が一杯になり、これ以上、曲を追加できないため。	曲を削除してから、曲を追加してください(265ページ参照)。
録音中は、編集モードへ移行できません	録音中に、編集作業を行おうとしたため。	録音を中止してから編集作業を行ってください(251ページ参照)。
異常発生により、録音を停止します	何かしらの原因で異常を検知したため。	オーディオをOFFにしてください。
高温のため、録音を停止します ※	本機の温度が異常に高いため。	温度が下がるまで、しばらくそのままでお待ちください。
低温のため、録音を停止します ※	本機の温度が異常に低いため。	温度が上がるまで、しばらくそのままでお待ちください。
データ更新中 <注>更新中は電源を落とさないで下さい。また、メディアを抜かないで下さい。	データ更新中に電源を落したり、メディアを抜くと、データが破損する恐れがあるため。	しばらく待ち、メッセージが消えてからお使いください。
データ保存中 <注>保存中は電源を落とさないで下さい。また、メディアを抜かないで下さい。	データ保存中に電源を落したり、メディアを抜くと、データが破損する恐れがあるため。	しばらく待ち、メッセージが消えてからお使いください。
データ消去中 <注>消去中は電源を落とさないで下さい。また、メディアを抜かないで下さい。	データ消去中に電源を落したり、メディアを抜くと、データが破損する恐れがあるため。	しばらく待ち、メッセージが消えてからお使いください。

* この状態の場合、しばらくお待ちください。デッキ内部の温度が常温に復帰しますと、表示が消えて再生を再開します。長時間経過しても表示が消えない場合、販売店にご相談ください。

■ TV関係

メッセージ	原因	処置
放送を受信できません	地上デジタルTV放送の受信エリア外にいるため。	地上デジタルTV放送を受信できるエリアに移動してください。
データ放送を表示できませんでした	データ放送を正常に受信できなかつたため。	もう一度、操作し直してください。
	B-CASカードを挿入していないため（エラーコード: A1FF）。	B-CASカードを挿入してください。
	使用できないB-CASカードが挿入されているため（エラーコード: A1FF、A102）。	B-CASカードを確認してください。
ICカードが正常に動作ませんでした 販売店へお問い合わせ下さい ****（エラーコード）	B-CASカードを交換する必要があるため（エラーコード: 6400）。	B-CASカードを交換してください。
	B-CASカード内のセキュリティ情報が改ざんされているおそれがあるため（エラーコード: A104）。	
	有効な条件を満たしていないB-CASカードが挿入されているため（エラーコード: ECO1、ECO2）。	

■ iPod関連

メッセージ	原因	処置
iPodとの通信に失敗しました。	iPodからの応答がないため。	本機との接続を確認してください（404ページ参照）。
iPodのソフトウェアバージョンをご確認ください。	iPodのソフトウェアバージョンが対応していないため。	本機に対応しているバージョンに変更してください（402ページ参照）。
再生できるデータがありません	iPodに再生可能なデータが記録されていないため。	販売店にご相談ください、もしくはiPodをご確認ください。

■ 外部機器関係

メッセージ	原因	処置
接続状態をお確かめください	ミニプラグコードがしっかりと接続されていないため。	ミニプラグコードをしっかりと接続してください（288ページ参照）。

困ったときは

メッセージが表示されたとき

■ ハンズフリー関係

メッセージ	原因	処置
電話機選択が必要です 設定・編集の電話から設定できます	使用する電話機が選択されていないため。	使用する電話機を選択してください(447ページ参照)。
Bluetooth 設定が必要です 設定・編集の電話から設定できます	携帯電話の登録がされていないため。	携帯電話の登録を行ってください(428ページ参照)。
電話機が使用中です 通話を終了してからご利用下さい 通話中は操作できません	ハンズフリー通話中のため。	通話を終了してからご利用ください。
携帯電話が接続されていません	携帯電話が接続されていないため。	携帯電話を接続してください(「携帯電話の接続」(430ページ参照))。
回線が混み合っている等により表示できません しばらく待ってから操作して下さい	サービスエリア圏外にいるため。 認証に失敗したため。 通信環境が悪いため。 携帯電話の接続状態に異常があるため。	<p>① 携帯電話について、次の点を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話が動作確認済みの機種であるか。 ・携帯電話単体で正常動作するか。 ・携帯電話の異常でないか(携帯電話の電源OFF、携帯電話の充電不足、携帯電話の故障)。 <p>② 携帯電話とBluetooth接続ができるか確認してください。</p> <p>③ 他の携帯電話に変えて、試してみてください。</p>
時刻データが古いため使用できません GPSを受信して下さい	GPSが受信できていないため。	GPSが受信できる場所に移動してください。
電話機をご確認下さい	携帯電話がBluetooth接続されていないため。 携帯電話に異常があるため(携帯電話の電源OFF、携帯電話の充電不足、携帯電話の故障)。 携帯電話が動作確認済みの機種でないため。	<p>次の点を確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話とBluetooth接続されているか。 ・携帯電話が動作確認済みの機種であるか。 ・携帯電話の充電は十分であるか。
回線が混雑しています しばらく待ってお使い下さい	発信規制中であるため。	しばらくしてから場所を変えて、数回試してみてください。
通信エリア外です 通信エリアに移動してご利用下さい	サービスエリア圏外にいるため。	しばらくしてから場所を変えて、数回試してみてください。

故障と思ったとき

ちょっとした操作のちがいで故障と間違えることがありますので、次の表にもとづき、まず、確認してください。

処置をしても直らない場合、販売店で点検をお受けください。

■ ナビゲーション関係

症 状	考えられること	処 置
地図が表示されない。	地図SDカードが差し込まれていない。	地図SDカードを差し込んでください (27 ページ参照)。
	地図SDカードがロックされている。	地図SDカードのロックを解除してください。
走行しても地図が動かない。	現在地画面以外になってしまっていますか。	現在地画面を表示させてください (39 ページ参照)。
自車マーク  が表示されない。	現在地画面以外になっていますか。	現在地画面を表示させてください (39 ページ参照)。
GPSマークが表示されない。	GPS情報を利用できない状態ではありませんか。	周囲に障害物がない所へ移動するか、GPSアンテナのまわりに遮へい物があるときは、取り除いてください。
案内音声が出力されない。	案内中止になっていますか。	目的地案内を中止したときは、目的地案内を再開させてください (116 ページ参照)。
	案内の音量が小さく（音声OFFに）なっていますか。	音量を大きくしてください (52 ページ参照)。
実際の現在地と異なる場所に自車マーク  が表示されている。（自車マーク  がずれている。）	GPS衛星の状態、車両の状態（走行場所や運転条件）などにより、自車マーク  がずれることがあります。また、新設道路など、地図データが実際の道路形状と異なる道路を走行すると、自車マーク  がずれることがあります。	しばらく走行すると、マップマッチングやGPS情報が利用されて、現在地が自動的に修正されます。（場合により、数分程度かかることがあります。）GPS情報が利用されず、現在地が自動的に修正されないときは、安全な場所にいったん停車して、現在地の修正を行ってください (167 ページ参照)。
リストの中に目的の市町村名がない。	リストを50音ごとにとばして動かしていますか。	1項目ずつ動かしてください (32 ページ参照)。
ハートフル音声で今日の日付の案内をしない。	車両のエンジンスイッチをACC、またはONにして、すぐに目的地設定などの操作をしていませんか。	しばらくの間、車両のエンジンスイッチをACC、またはONの状態にしていると音声を発声します。
自宅に到着してもハートフル音声が「お疲れ様でした。」と発声しない。	ナビ詳細設定のハートフル音声が“しない”になっていますか。	ナビ詳細設定のハートフル音声の する をタッチしてください。
	目的地設定の 自宅に帰る 以外の方法で自宅に到着していませんか。	目的地設定で、 自宅に帰る をタッチしてください。
	自宅周辺では案内されないことあります。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。

故障と思ったとき

症 状	考えられること	処 置
地図更新画面の終了日が「*」になっている。	サービス有効期間の設定前であるためです。	サービス有効期間は自動で設定されます。 サービス有効期間設定前でも地図の更新は可能です。
いつまでたっても地図データが更新される気配がない。	ダウンロード中、コピー中、または更新準備中である。	設定・編集画面（ナビ）で 地図更新 をタッチし、表示された画面で状態を確認してください。

■ VICS関係

症 状	考えられること	処 置
地図上にVICS情報が表示されない。	スクロールしても情報がない場合、情報をまだ受信していない。	受信状態が悪い場合、情報を受信するまで数分かかることがあります。
	VICS放送を行っている放送局を受信していない。	FM多重選局でVICS放送を行っている局に選局してください。
	VICS表示が“OFF”になっている。	VICS表示を“ON”にしてください。
	表示情報の設定が全て“OFF”になっている。	表示情報の設定を“ON”にしてください。
	VICSサービスエリアを外れているとき。	VICSの提供エリアは、「 VICS情報有料放送サービス契約約款 」を参照してください（481ページ参照）。
	地図データ情報が古い。 VICSエリアは毎年拡大され、そのエリアは地図データにより更新されます。	最新版の地図データにバージョンアップしてください。
	スクロールして表示する場合、そのエリアには情報がない。	情報を受信次第、表示されます。
VICS情報の表示が乱れる。	VICS放送が行われていない時間帯のとき。	情報を受信次第、表示されます。
VICS の時間が時刻と違う。	電波や光の情報がうまく受信されない。	情報を受信次第、表示が更新されます。
	時計ではなく、表示中のVICS情報の提供時刻を示しています。 VICS情報を長時間受信していない場合、古い時間が表示されます。	情報を受信次第、更新されます。

■ CD・DVDプレーヤー関係

症 状	考えられること	処 置
CD・DVDが入らない	本機の電源が入っていない。	車両のエンジンスイッチをACC、またはONの位置にしてください。
CD・DVDの再生ができない	結露している。	しばらく放置してから使用してください(484ページ参照)。
	CD・DVDに大きなキズやソリがある。	他のCD・DVDを入れてください。
	CD・DVDがひどく汚れている。	クリーニングしてください(25ページ参照)。
	CD・DVDが裏返しになっている。	CD・DVDを正しい向きで挿入してください。
	対応していないCD・DVDが挿入されている。	対応しているCD・DVDを挿入してください(186、190、197ページ参照)。
	自動再生されないDVDディスクが挿入されている。	DVDディスクに収録されているメニューを操作してください(201ページ参照)。

■ SDメモリーカード関係

症 状	考えられること	処 置
SDメモリーカードの再生ができない	対応していないSDメモリーカードが挿入されている。	対応しているSDメモリーカードを挿入してください(244ページ参照)。

■ TV関係

症 状	考えられること	処 置
音声は出るが、映像が出ない	画面消 をタッチして画面を消したとき。	♪ を押してください(228ページ参照)。
停車中、音声は出るが、TV映像が出ない	車両のパーキングブレーキを引いていない。	車両のパーキングブレーキを引いてください。
映像も音も出ない	本機の電源スイッチが入っていない。	車両のエンジンスイッチをACC、またはONにしてください。
	接続コードの接続が不完全。	販売店にご相談ください。
TVの映像または音が出ない	VTR入力になっている。	TV をタッチして、チャンネルを選択してください。
地上デジタルTV放送が受信できない	地上デジタルTV放送の放送エリア外にいる	地上デジタルTV放送を受信できるエリアに移動してください。
TVの映像がとまって、音が出ない	地上デジタルTV放送の受信状態が良くない	サービスエリア内でも環境により受信できないことがありますので、受信できる場所に移動してください。

困ったときは

故障と思ったとき

■ 外部機器関係

症 状	考えられること	処 置
ポータブルオーディオの再生音がスピーカーから出力されない	ポータブルオーディオの電源が入っていない。	ポータブルオーディオの電源を入れてください。
	ポータブルオーディオが再生されていない。	ポータブルオーディオを再生してください。
VTR機器からの映像が映らない。音声がスピーカーから出力されない。	VTR機器接続用ケーブルのプラグがしっかりと接続されていない。	VTR機器接続用ケーブルのプラグをしっかりと接続してください。

■ 画面関係

症 状	考えられること	処 置
モニターの画面中に小さな斑点や輝点がある。	液晶パネル特有の現象です。液晶パネルは非常に精密度の高い技術でつくられており、99.99%以上の有効画素がありますが、0.01%以下の画素欠けや常時点灯するものが生じることがあります。	故障ではありませんので、そのままご使用ください。
車両のエンジンスイッチをONにしたあと、しばらく画面にムラがある。	寒冷時、液晶パネルのバックライトの特性上、光ムラが発生することがあります。	バックライトが温まれば、数分後には解消されます。
画面が見にくい。	画面のコントラストや明るさの調整は適正ですか。	コントラストや明るさを調整してください（23ページ参照）。
地図画面が乱れる、ノイズが入る	電気的なノイズを発生する電装品を本機のそばで使用していませんか。 高電圧を発生させて作動するもの（例）マイナスイオン発生器 高電波を発生するもの（例）携帯電話、無線機	本機からできるだけ遠ざけてご使用ください。遠ざけても影響が出る場合、ご使用をお控えください。

■ 音声関係

症 状	考えられること	処 置
音が出ない	音量の調整不良。	音量調整スイッチを押して確認してください。
片側（左右もしくは前後）のスピーカーだけ音が出る	スピーカーコードがはずれている。	販売店にご相談ください。
	音量の調整不良。	前後左右の音量調整をして確認してください。
音質調整をしても音質が変化しない	調整した音質が放送、ディスクに含まれていない。	放送、ディスクを変更して確認してください。

マークから探す

画面に表示されたマークの意味を知りたい場合、次をご覧ください。表示方法などを詳しく知りたいときは、各ページを参照してください。

マーク（例）	表示される画面	概要	ページ
	ナビ	交差点拡大図やレーン案内などが表示される案内ポイントを表しています。 目的地案内中、ルート上の交差点に表示されます。	105
	ナビ	過去に自車が走行した道路を表しています。 最近走行した約1000kmの道路に表示されます。	50
	ナビ	交通障害情報（事故や工事）や、交通規制情報（通行止めや車線規制）などを表しています。 現在地画面や高速略図画面でVICS情報を受信したときに表示されます。	137
	ナビ	サービスエリアやパーキングエリアにある施設を表しています。 高速略図画面でサービスエリアやパーキングエリアを選んだときに表示されます。	48
	ナビ	シーズンが限定される観光スポット（桜の名所など）を表しています。 見ごろの季節になると表示されます。	156
	ナビ	地図上で目印になる公共施設やレジャー施設を表しています。	155
	ナビ	一時停止や踏切など、注意する地点を表しています。	175
	ナビ	コンビニやガソリンスタンドなどを表しています。 表示する施設は選ぶことができます。	53
	ナビ	道路の混雑状況を表しています。 VICSから情報を受信したときに表示されます。	136
	SDメモリーカード	音飛びなどの原因で録音が完了しなかったときに表示されます。	245
	ナビ／SDメモリーカード	音楽を録音しているときに表示されます。	251
	TV	音声の切り替えができるとを表しています。 音声多重放送をおこなっている番組を視聴しているときに表示されます。	236
	TV	データ放送を表示できることを表しています。 データ放送をおこなっている番組を視聴しているときに表示されます。	233
	DVD	アングルの切り替えができるとを表しています。 複数のアングルが収録されたシーンを再生しているときに表示されます。	203

用語から探す

五十音順

ア

アクセントカラー切替	311
アルバム情報	
アーティスト名称変更	261
アルバム消去	265
アルバム名称変更	261
曲消去	265
曲名変更	261
アングル	203
安全・快適走行設定	174
案内	
開始	81
中止・再開	116
案内画面	105
一時停止案内	174
インターチェンジ	
解除	93
指定	91
迂回メモリ地点	
修正	121
消去	127
データ移動	129
登録	119
エリア	185
オーディオ切替	
ラジオ	182
AUX	288
Bluetooth オーディオ	278
CD	187
DVD ビデオ	199
DVD-VR	214
iPod	405
MP3/WMA	193
SD メモリーカード	256
TV	228

USB メモリ	414
VTR	417
オープニング画面	325
音質調整	328
音声案内	114
音声設定	
地上デジタル TV 放送	238
DVD ビデオ	205、206
DVD-VR	218
音量設定	
オーディオ音量	181
高速時の自動音量切替	52
ナビ案内音声	52
ハンズフリー	446
音量バランス	
(FADER/BALANCE)	328
オンラインスクロール	99

カ

カーブ案内	174
外部機器	
画面サイズ切替	419
見る	417
拡大図	
拡大図について	109
表示	110
画質調整	23
学校存在案内	174
画面	
アクセントカラー切替	311
オープニング画面	325
角度調整	22
画質調整	23
継続表示設定	310
消去	24
カレンダー	306

季節規制	
規制区間回避	90
メッセージ表示	164
距離補正（ナビ補正）	167
緊急警報放送	224
区間別探索条件	90
携帯電話	
携帯マニュアル	37
地点を受信	290
地点を送信	289
Yahoo! JAPAN と連携	292
県境案内	159
現況情報	
現況情報について	136
表示情報設定	137
表示道路設定	139
現在地画面	
表示	39
見方	38
現在地修正（ナビ補正）	167
交差点拡大図	
交差点拡大図について	111
自動表示設定	156
表示	110
見方	111
後席ディスプレイ	396
高速時の自動音量切替	52
高速分岐模式図	
高速分岐模式図について	112
自動表示設定	156
表示	110
見方	112
高速略図画面	
高速略図画面について	47
表示	45
見方	48

高速路線マップ	
高速路線マップについて	49
自動表示設定	156
縮尺切替	49
表示	45
交通情報	
ラジオ	183
VICS	136
合流案内	174
個人情報初期化	326

サ

サーチ	
DVD ビデオ	202
DVD-VR	216
細街路	161
再生モード	220
サイドモニターシステム	
映像表示	383
カメラの優先表示設定	384
サイドモニターシステムについて	379
自動表示設定	384
残距離表示	105
シーズンレジャーランドマーク	151
市街図	
市街図について	41
施設情報表示	41
表示	41
事故多発地点案内	174
施設（地図検索）	66
施設ランドマーク	53
自動音声案内	161
自動再探索	164
字幕	
DVD ビデオ	204、207
DVD-VR	217、221
車両情報設定	167
ジャンル（地図検索）	71

用語から探す

住所（地図検索）	66
渋滞考慮	
設定（渋滞考慮探索設定）	164
周辺迂回	89
周辺施設	
検索	54
周辺施設表示	151
情報表示	56
走行中表示	53
走行中呼出ジャンル設定	167
ルートを考慮したリスト表示	55
周辺住所	77
縮尺	
切替	40
切替メッセージ表示	159
乗降インターチェンジ	
解除	93
指定	91
シリアルナンバー	312
新旧ルート比較表示	
選ぶ	114
設定（渋滞考慮探索設定）	164
推薦ルート	88
スイッチ	
操作音変更	309
タッチスイッチ	19
パネルスイッチ	18
表示設定	167
スキャン	
地上デジタルTV放送	226、239
CD	188
MP3/WMA	194
SDメモリーカード	257
USBメモリ	415
スケールバー	40
ステアリングスイッチ	307

セキュリティ	
作動	312
作動インジケータ点滅	314
停止	315
ロック解除	314
全ルート図	
再表示	104
見方	79
走行軌跡	
解除	50
表示	50
操作画面継続表示	310
側道案内拡大図	109

夕

ターンリスト図	
自動表示設定	156
ターンリスト図について	108
表示	106
タイトル入力	260
タイムスタンプ	136
タッチスイッチ	
消去	51
操作について	19
表示設定	167
タブ切替	34
他モード時の案内	161
地上デジタルTV放送	
映像切替	238
音声切替	238
サービス切替	230
字幕切替	237
主音声・副音声	236
受信方法設定	234
初期設定変更	239
選局	230
はじめの設定	226
番組表（EPG）	232

プリセットモード切替	231
放送局サーチ	235
放送局リスト	231
見る	228
文字スーパー切替	237
B-CAS カードについて	224
B-CAS カードの出し入れ	225
地図	
更新	147
スクロール時地名表示	151
操作	39
表示切替	44
向き切替	43
駐車場検索	76
駐車場マップ	
解除	49
切替	45
自動表示設定	156
通過道路	
解除	97
指定	94
修正	96
提携駐車場	76
データベース更新	249
デモ走行機能	98
デモンストレーション	57
電源入・切	
オーディオ	181
本機	20
電話帳	304、455
電話番号（地図検索）	67
到着予想時刻	
設定	159
表示	115
道路種別表示	138
特別メモリ	
設定	123
目的地に設定	60
時計表示	167

都市高マップ	
切替	106
自動表示設定	156
都市高マップについて	107
トップメニュー	201

ナ

ナビ詳細設定	151
難交差点拡大図	109
入力（文字）	30
ノースアップ表示	43
残り距離表示	105

八

ハートフル音声	161
バックガイドモニター	
縦列ガイド音量設定	362
縦列ガイドモード	349
進路表示モード（並列駐車）	343
駐車ガイド線表示設定	363
駐車ガイド線表示モード （縦列駐車）	360
駐車ガイド線表示モード （並列駐車）	346
はじめのコツ表示設定	363
バックガイドモニターについて	337
バックモニター	
映像表示	377
ガイド線表示設定	378
バックモニターについて	373
パネルスイッチ	18
ハンズフリー	
応答保留	441
音量の設定	446
簡易画面	444
着信拒否	441
通話転送	443
電話帳	455

用語から探す

電話の受け方	440	マルチアングル全周囲モニター	
電話のかけ方	433	視点切替	390
発着信履歴制限	468	設定	393
ロック No.	466	マルチアングル	
ワンタッチダイヤル	463	全周囲モニターについて	386
ビジュアルシティマップ	151	マルチビューバックガイドモニター	
昼画表示	23	視点切替	370
昼の地図色	151	マルチビューバックガイド	
ヒント機能	56	モニターについて	366
フェリー航路	81	右画面設定	151
踏切案内	174	名称（地図検索）	62
ブラインドコーナーモニター		メディア出し入れ	25
映像表示	383	メニュー	201
カメラの優先表示設定	384	メモリ地点	
自動表示設定	384	修正	121
ブラインドコーナーモニターについて	379	消去	127
フロントワイド表示	151	データ移動	129
平均車速（到着予想時刻表示）	159	登録	117
ページ送り	216	メモリ地点（地図検索）	71
ヘディングアップ表示	43	メンテナンス	
編集（SD メモリーカード）		消去	321
アルバム情報修正	261	設定	317
マイベスト作成	267	販売店消去	324
ポータブルオーディオ（AUX）	287	販売店設定	322
M		メンテナンス時期案内	318
マイベスト		メンテナンス時期更新	319
曲消去	272	モーターアンテナ車 (車両情報設定)	167
曲追加	269	目的地	
曲並べ替え	269	消去	84
消去	272	設定	58
新規作成	267	追加	82
名称変更	269	並べ替え	86
マップオンデマンド		メニュー カスタマイズ	167
アプリケーションについて	148	履歴消去	167
更新方法と費用	147	文字	
マップオンデマンドについて	147	入力	30
マップコード（地図検索）	73	変換	32



夜画表示	23
ユーザーカスタマイズ（設定の記憶）	
記憶	177
設定消去	180
設定名称変更	179
設定呼出	178
郵便番号（地図検索）	73
夜の地図色	151



ラジオ	
エリア	185
記憶	184
聞く	182
交通情報	183
選局	183
ランダム	
Bluetooth オーディオ	279
CD	188
iPod	406
MP3/WMA	194
SD メモリーカード	257
USB メモリ	415
リアル市街図	
視点切替	42
リアル市街図について	41
リスト画面切替	32
リターン	202
立体交差点拡大図	109
立体ランドマーク	151
リピート	
Bluetooth オーディオ	279
CD	188
iPod	406
MP3/WMA	194
SD メモリーカード	257
USB メモリ	415

料金案内	159
履歴（地図検索）	75
ルート再探索	89
ルート情報	103
ルート設定	78
ルート変更	
条件を変えてルート探索	89
5 ルート選択	88
ルート方向アップ表示	151
レーン警告	174
レーンリスト図	
自動表示設定	156
表示	110
見方	113
レーンリスト図について	113
録音（SD メモリーカード）	244

用語から探す

アルファベット・数字

A

AUTO.P	184
AUX	
聞く	288
接続・取り外し	288

B

BEEP 音通知	309
Bluetooth (BT)	
機器切替	282
聞く	278
再生・一時停止	279
再生可能機器	275
再生リスト	281
接続・登録	276
設定変更	283
選曲	279
登録機器削除	282
早送り・早戻し	279
ライブラリ	281
RAND	279
RPT	279

C

CD	
聞く	187
再生可能 CD	186
選曲	188、189
出し入れ	25
早送り・早戻し	188
LIST	189
RAND	188
RPT	188
SCAN	188

D

DVD

Angle 切替	203、209
オートスタート	211
音声切替	205、206、 218、220
画面サイズ切替	205、212、 219、222
再生可能 DVD	197
再生・停止	200、215
再生モード	220
視聴制限	210
字幕切替	204、207、 217、221
主音声・副音声	218
初期設定変更	206
静止画切替	216
タイトル番号検索	202、216
出し入れ	25
チャプター切替	200、215
早送り・早戻し	200、215
プレイリスト・プログラム	220
メニュー言語切替	208
メニュー・トップメニュー	201
リターン	202
DVD ビデオを見る	199
DVD-VR を見る	214

E

EPG (電子番組表)	232
ETC システム	
案内について	333
システム状態確認	332
システム設定	335
登録情報表示	334
EWS	224

F

FADER/BALANCE	328
FM 多重放送	
表示	300
文字情報編集	302

G

GPS マーク	38
Gracenote メディアデータベース	
更新	249

I

iPod	
聞く	405
使用できる iPod	402
接続・取り外し	404
選曲	406
タブ設定	409
早送り・早戻し	406
MUSIC MENU	407
RPT	406
SHUFFLE	406

L

LIST	
CD	189
MP3/WMA	195
USB メモリ	416

M

MP3/WMA	
聞く	193
再生可能データ	190
選曲	194、195
早送り・早戻し	194
LIST	195
RAND	194
RPT	194
SCAN	194

Q

QUICK SETUP	
(初期設定サポート)	35

R

RAND	
Bluetooth オーディオ	279
CD	188
iPod	406
MP3/WMA	194
SD メモリーカード	257
USB メモリ	415

RPT

CD	188
iPod	406
MP3/WMA	194
SD メモリーカード	257
USB メモリ	415

用語から探す

S

SCAN	
CD	188
iPod	406
MP3/WMA	194
SD メモリーカード	257
USB メモリ	415
SD メモリーカード	
アルバム情報修正	261
聞く	256
選曲	257、258、259
タイトル情報取得	264
データベース更新	249
早送り・早戻し	257
プレイモード	255
編集	260
マイベスト作成	267
録音	244
録音曲数確認	254
録音設定	249
RAND	257
RPT	257
SCAN	257

T

TV	
映像切替	238
音声切替	238
サービス切替	230
字幕切替	237
主音声・副音声	236
受信方法設定	234
初期設定変更	239
選局	230
はじめの設定	226
番組表 (EPG)	232
プリセットモード切替	231
放送局サーチ	235

放送局リスト	231
見る	228
文字スーパー切替	237
B-CAS カードについて	224
B-CAS カードの出し入れ	225

U

USB メモリ	
聞く	414
使用できる USB メモリ	410
接続・取り外し	413
選曲	415
早送り・早戻し	415
LIST	416
RAND	415
RPT	415
SCAN	415

V

VICS 情報	
渋滞・規制音声案内	141
詳細情報表示	140
図形情報表示	141
道路色切替	138
表示情報設定	137
表示道路設定	139
放送局選択	143
文字情報表示	141
割込設定	167
VICS 渋滞・規制音声	
自動発声設定	161
VICS 情報について	136
VICS ビーコンユニット	
できること	329
割り込み情報表示設定	330
割り込み情報呼出	329
VICS マーク	137、489
VICS 割込設定	167

VTR

- 画面サイズ切替 419
 見る 417
 VTR モード切替 418

W

Wide

- DVD ビデオ 205
 DVD-VR 219
 VTR 419

Y

- Yahoo! JAPAN と連携 292

数字

- 2 画面表示
 表示 45
 右画面操作 46
- 2D ツイン表示
 表示 45
 2D ツイン表示について 44
- 2D 表示
 表示 45
 2D 表示について 44
- 3D イラスト拡大図 109
- 3D 交差点拡大図 159
- 3D 地図表示設定 151
- 3D ツイン表示
 地図向き切替 46
 表示 45
- 3D ツイン表示について 44
- 3D 表示
 地図向き切替 46
 表示 45
- 3D 表示について 44
- 5 ルート同時表示 88

MEMO

MEMO

索引

MEMO

トヨタ自動車株式会社
富士通テン株式会社